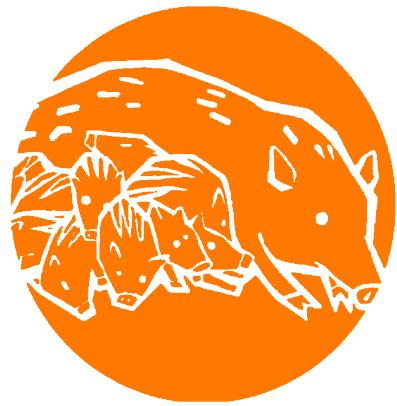
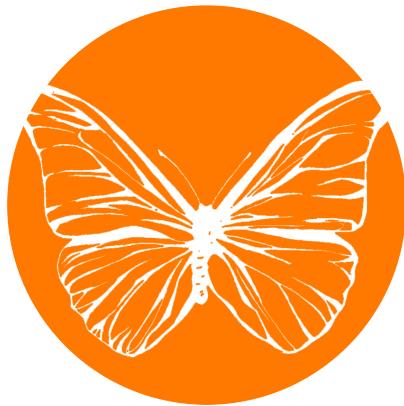


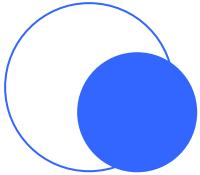
-令和 6 年度-

館報

2024

vol. 33





はじめに

兵庫県立人と自然の博物館（ひとはく）は、2024年に開館32年目を迎えました。私が五代目の館長に就任してから1年が経ち、改めて本館が果たしてきた役割と、その重みを深く実感しています。歴代館長や関係者の皆さまが築き上げてこられた「ひとはく」の価値を受け継ぎ、さらに発展させるため、今後も全力で取り組んでまいります。

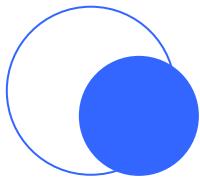
2024年度は、2022年度に策定した「ひとはく将来ビジョン2032」に基づく取組を本格化させた一年でした。目指すべき博物館像の実現に向け、生涯学習支援、人材育成、多様な主体との連携、研究・シンクタンク活動、標本資料の収集・活用など、幅広い活動を展開しました。

館主催の一般セミナーなどのプログラム数は昨年度よりわずかに減少しましたが、コロナ禍以前の水準を概ね維持できるようになっています。地域研究員の登録者数は目標を上回り、アウトリーチ事業を含む連携事業も高い水準を保ちました。展示では、「クモ展—多様な8本脚たちの世界—」「価値の手直し展～アップサイクルから見つめるモノと人の豊かな関係～」など多彩な企画展に加え、14件のミニ企画展を開催し、生物や自然、環境・文化を多角的に捉え直す機会を提供しました。また、誰もが安心して学び、体験できる博物館を目指し、館内設備の改善も進めています。研究・シンクタンク活動では、停滞していた「県政課題論文・著作・研究発表数」の目標を達成することができました。

2025年度は、これまでの成果と課題を踏まえ、さらなる前進を図ります。博物館が地域や社会とともに成長し、未来に向けた価値を創造し続ける場であるために、引き続き、多くの皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

これからも、人と自然をつなぐ「ひとはく」の活動に、どうぞご期待ください。

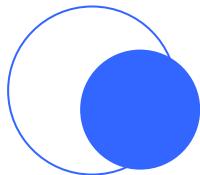
兵庫県立人と自然の博物館
館長 村上 哲明



目 次

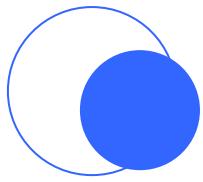
・はじめに	1
・目次	2
■組織及び施設概要		
・沿革	4
・ひとはく将来ビジョン	5
・常設展示の概要	6
・収蔵標本資料の概要	9
・施設の概要	12
・組織と職員	15
・各研究部の概要	18
■令和6年度事業報告		
・第5期中期目標に対する令和6年度の達成状況	20
・タスクフォース事業	26
・プロジェクトと地域連携の取り組み	32
■資料および個人別成果		
○博物館概要等に関する資料		
・主な購入資料	39
・主な受贈資料	39
・令和6年度の受贈資料	40
・情報システム	41
・条例等	42
・博物館協議会委員名簿	49
○個人別成果報告に関する資料		
・館長	50
・自然・環境評価研究部	52
・自然・環境マネジメント研究部	91
・自然・環境再生研究部	114
○博物館事業報告に関する資料		
・セミナービューアー	139
・企画展等一覧	146
・生徒・学生等の受け入れ状況	147
・学校教育支援プログラム	148
・来館一般団体一覧	149
・来館学校団体一覧	153
・連携事業等	158
・フロアサービス実績一覧	166
・外部資金導入状況	169
利用案内	172

組織及び施設概要



沿革

昭和 44 年 2 月 26 日	「県立自然科学博物館設置について」県議会に請願が行われた。
昭和 44 年 6 月 5 日	県議会において請願が採択された。
昭和 48 年 6 月	兵庫県自然保護協会から環境保全・自然保護活動の分野の博物館設置について要望書が提出された。
昭和 51 年 5 月	IFHP 兵庫国際会議が開催され、人間居住環境研究センターを設置する必要性が認められた。
昭和 59 年 4 月	自然系博物館建設調査費が予算計上された。
昭和 61 年 12 月	兵庫県立自然系博物館建設基本構想（報告）が策定された。
昭和 63 年 8 月	自然系博物館は三田市のホロンピア館を活用して建設することが決定した。
平成元年 4 月 1 日	兵庫県教育委員会社会教育・文化財課に自然系博物館（仮称）設立準備室が設立された。
平成 3 年 12 月	研究・収蔵棟が完成した。
平成 4 年 3 月	本館（ホロンピア館）の模様替え工事が完了した。
平成 4 年 4 月 1 日	兵庫県立人と自然の博物館の設置および管理に関する条例および同規則が施行され、同時に博物館内に姫路工業大学自然・環境科学研究所が設立された。
平成 4 年 6 月	ジーンファームが完成した。
平成 4 年 9 月	エントランスホール、コートヤードゾーン、屋内展示工事、情報センター設備が完成した。
平成 4 年 10 月 9 日	兵庫県立人と自然の博物館開館および姫路工業大学自然・環境科学研究所開所の記念式典が挙行された。
平成 4 年 10 月 10 日	兵庫県立人と自然の博物館が開館した。
平成 9 年 6 月 14 日	マレーシア国立サバ大学と国際学術交流協定を締結した。
平成 9 年 11 月 4 日	文部省の科学研究費補助金取扱規定による研究機関に指定された。
平成 10 年 3 月 12 日	日本育英会施行令による日本育英会の第一種学資金の返還を免除される職を置く研究所に指定された。
平成 11 年 11 月 13 日	NPO 法人「人と自然の会」（博物館ボランティア）と協力協定を締結した。
平成 13 年 4 月	兵庫県教育委員会行政組織規則の改正に伴い、博物館の組織が大きく改編され規則の改定を行い、博物館事業の新展開を公表した。
平成 14 年 4 月	博物館事業の新展開を着実に推進するために、平成 18 年度までに実現させる数値目標と考え方を示した中期目標を公表した。
平成 14 年 10 月	博物館が開館 10 周年を迎えて、10 周年記念式典を執り行った。
平成 16 年 4 月	県立大学の統合に伴い、博物館に設立する研究所を兵庫県立大学自然・環境科学研究所に改称した。
平成 18 年 9 月	丹波地域で恐竜化石が発見され、発掘を開始した。
平成 19 年 3 月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本構想を策定した。
平成 20 年 3 月	新たな「兵庫県立人と自然の博物館」基本計画を策定した。
平成 20 年 4 月	「ひとはく恐竜ラボ」がオープンした。
平成 22 年 6 月	篠山層群における恐竜・哺乳類化石等に関する基本協定を締結した。
平成 24 年 10 月	博物館が開館 20 周年を迎えて、20 周年記念式典を執り行った。移動博物館車「ゆめはく」の運用を開始した。
平成 25 年 3 月	「ひとはく将来ビジョン」を策定した。
平成 30 年 8 月	「新収蔵庫棟 基本構想」を策定した。
令和 4 年 10 月	「新収蔵庫棟 コレクショナリウム」がオープンした。
令和 5 年 3 月	「ひとはく将来ビジョン 2032」を策定した。



ひとはく将来ビジョン

ひとはくは、開館20周年に「ひとはく将来ビジョン」を策定し、これに基づく新たな活動にも積極的に取り組んできました。しかし、策定から10年が経過し、ひとはくを取り巻く社会状況は大きく変化したとともに、活動を進めていく上での課題も顕在化してきました。

ひとはくは、このような状況に対応するための取り組みの一環として、開館30周年の節目に「ひとはく将来ビジョン2032」を策定しました。このビジョンでは、ひとはくが目指すべき将来像と、その実現のために必要な方向性をまとめています。

「ひとはく将来ビジョン2032」では、ひとはくの今後の活動の方向性を簡潔に示すスローガンとして「みんなと共に、地域と共に—ひょうごの自然・環境・文化の多様性を守り、育む社会を目指して—」を設定しました。さらに、ひとはくの将来像として以下の5つの博物館像を掲げています。

- ① リアルなモノ・コト・ヒトとの触れ合いに基づく多様な学びをすべての人に提供する博物館
- ② 自然・環境・文化を継承する担い手の活動を支援する博物館
- ③ 自然・環境・文化と身近な暮らしをつなぐ博物館
- ④ 自然・環境・文化の継承に資する先導的・独創的な研究・シンクタンク活動を行う博物館
- ⑤ 博物館標本・資料の持つ価値をすべての人とひらく博物館

ひとはくは、これからもみなさまとの協働を通じて博物館と地域の未来について思索し、行動し、提言し続けていきます。

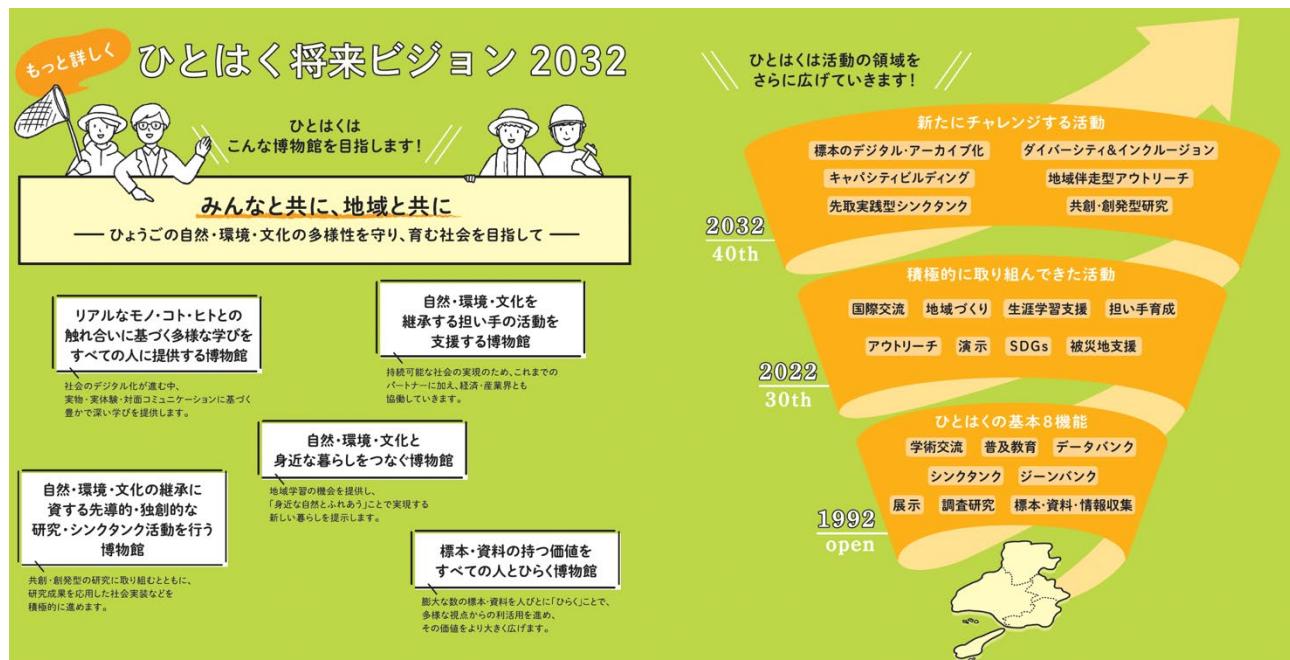
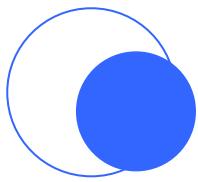


図 ひとはく将来ビジョン2032の概要



常設展示の概要

○ 本館3階

■ 兵庫の自然誌

兵庫県は日本海と瀬戸内海・太平洋に面した数少ない県の一つで、北部の多雪地帯から南部の暖温帯まで、多様な自然があります。人々の生活は多様な自然の影響を受けていますが、一方で人々の生活も各地の自然に強く影響を与えていています。ここでは、但馬、丹波、播磨、摂津、淡路の特色ある自然を標本、映像、ジオラマなどで紹介します。「森に生きる」には、兵庫県に生息する野生動物をはく製で紹介しています。



■ ナチュラリストの幻郷

博物館の収蔵庫には多くの方々から寄贈していただいた資料が保管されています。

このコーナーでは江田茂氏による27万点に及ぶ昆虫コレクションや小林桂助氏による貴重な鳥類のコレクションをはじめとする、多種多様な寄贈標本の一部を紹介しています。



■ 人と自然

先人達がいかに自然とうまくつきあってきたか、昭和以降にその関係が急速に変化してきたことを、ジオラマや映像などで紹介します。また、“モノ”と“ゴミ”が、豊かな暮らしのあり方や環境問題を問いかけています。



■ 兵庫の恐竜化石

兵庫県には古生代から新生代までの地層が分布しており、古くからアンモナイトや植物等の化石が知られてきました。最近も、篠山層群から発見されたタンバティタニスや、淡路島で見つかったヤマトサウルス等、貴重な化石が続々見つかっています。本展示では各化石産出層の特徴を概説するとともに、各地域から産出する代表的な動植物化石を展示しています。





○ 本館2階

■ 水生生物の世界

川や海といった水中に暮らす生物の食物連鎖や環境への適応を展示しています。淡路のナガスクジラの骨格標本、アオザメの本剥製や川の上中下流の魚類などの標本があります。

○ 本館1階

■ 地球・生命と大地

約38億年前の生命の誕生から人類の誕生までの生物の歴史を、多くの化石標本でたどります。また、森林の多様性、地球のプレート運動や地磁気の仕組み、日本列島の生き立ちを紹介します。



2015年には一部改修工事を行い、寄贈されたクドウ地科学コレクションの鉱物資料を中心に兵庫県に産する岩石や鉱物を紹介する「ひょうごの岩石・鉱物」コーナーを新設しました。2020年には、久野武鉱物コレクションから兵庫県産の寄贈標本を選別、展示しています。

■ 共生の森

マレーシア国立サバ大学との学術交流協定に基づき、ラフレシアやオランウータンなどボルネオ島の貴重な標本類を展示しています。生物多様性の豊かな熱帯雨林を体感しながら学ぶことができます。



○ 本館4階

■ ひとはくサロン

自由に閲覧できる「図書コーナー」や、自然環境についての最新の情報が集められている「情報コーナー」のほか、「さわれる標本コーナー」や「休憩コーナー」などがあります。また随時、ミニ企画展を行っています。



別 棟

○ ひとはく恐竜ラボ

恐竜化石のクリーニング作業及び展示等を行う施設として「ひとはく恐竜ラボ」が2008年4月にオープンしました。化石のクリーニング作業風景を間近に見ることができます。

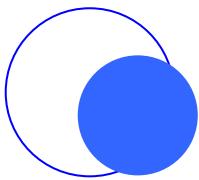


○コレクショナリウム

2022年に完成した新収蔵庫棟です。1階は公開エリアで、収蔵庫をガラス壁越しにみることができる魅せる収蔵庫、資料収集の意味や価値を説明する展示ギャラリー、図鑑や標本資料をおいたワークルームがあります。

2階は植物標本収蔵庫で、通常非公開ですが、年数回見学ツアーを行っています。





収蔵標本資料の概要

○ 当館の標本資料—県民の収蔵庫

当館には 100 万点に及ぶ昆虫標本や 60 万点に及ぶ植物標本などの膨大な標本資料が保管されています。その多くは、県民のコレクターなどからの寄贈によるものです。例えば、収蔵されている昆虫標本の約 7 割は、個人が長年収集された標本からなっており、県内にかつてどのような昆虫が生息していたのかを知ることができます（右図）。当館の収蔵庫は、まさに県民の収蔵庫としても大きな役割を果たしています。

○ 主なコレクション

■ クドウ地科学コレクション（岩石・化石）

2015 年度受贈（498 点）

寄贈者の工藤智巳氏は但馬の市民研究者で、そのコレクションには貴重な白いヒスイ輝石岩のほか、兵庫県産を中心とした様々な岩石鉱物が収蔵されています。



■ 篠山層群産化石

2006 年から（総数約 45,000 点）

2006 年 8 月に丹波市山南町で地元の地学愛好家により発見された「丹波竜」（竜脚類ティタノサウルス形類）の化石をはじめ、曲竜類、ティラノサウルス類、テリジノサウルス類、トロオドン類などの化石や恐竜の卵殻化石、原始的な哺乳類、カエル類、トカゲ類、植物等の化石のコレクションです。



■ 小林桂助コレクション（鳥類標本）

2001 年度受贈（14,000 点）

小林桂助氏は本業の傍ら膨大な鳥類標本を収集し、原色日本鳥類図鑑など多数の著書を著した兵庫県の鳥類研究家です。そのコレクションには日本産をはじめ、欧州産や入手困難なオーストラリア産鳥類標本、さらには絶滅したドードーの骨格断片、エピオルニスの卵殻破片も収蔵されています。本寄贈により、当館の鳥類標本は山階鳥類研究所に次いで日本で 2 番目の規模となりました。



■ 頌栄短大植物コレクション（植物標本）

2012 年度受贈（250,000 点）

頌栄短期大学の福岡、黒崎、松村氏によって収集された兵庫県産を中心とした維管束植物のコレクションです。膨大な種数と点数から構成されているだけでなく、兵庫県で 112 年ぶりに発見されたマヤランの標本をはじめ、貴重な標本が数多く収蔵されています。本コレクションの寄贈により、当館が収蔵する植物標本点数は、都道府県立博物館でトップになりました。



■ 阪口浩平コレクション（昆虫標本）

1984 年度受贈（約 50,000 点）

兵庫県（西宮市）の阪口浩平氏が東南アジアはもとより、アフリカ、南米など世界各地から収集した大型美麗昆虫のコレクションです。その中には、

3,819 点に及ぶノミのプレパラート標本が含まれています。阪口コレクションは他県の博物館や個人コレクターからの譲渡希望にもかかわらず、県内の公共機関での永久保存と公開を強く希望されたご遺族のご厚意で兵庫県が保管することになり、当館設立の契機となりました。



■常木勝次・岩田久二雄・坂上昭一コレクション(昆虫標本)

常木勝次コレクション

1994 年購入・寄贈 (2,000 点)

岩田久二雄コレクション

1999 年度寄贈 (8,600 点)

坂上昭一コレクション

1999 年度寄贈 (32,000 点)

日本のファーブルとも称された常木・岩田・坂上氏が研究・収集したハチ類のコレクションです。日本産のカリバチ 3,000 点に及ぶタイプ標本が含まれ、当館の収蔵資料を活用して発表された学術論文の 8 割近くが本コレクションに基づいています。さらに、このコレクションには常木・岩田・坂上氏が書き残したフィールドノートや図版などが含まれ、日本のハチ類研究の貴重な歴史資料にもなっています。これらのコレクションの寄贈を受けたことが礎になり、当館にはハチ類標本の寄贈が続き、14 万点に及ぶ、日本で最も多くのハチ類標本を収蔵する博物館になりました。

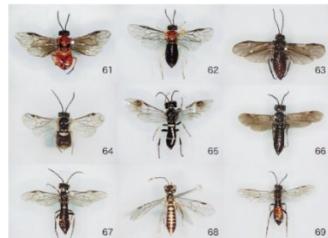


■猪股涼一コレクション(昆虫標本)

1995 年度寄贈 (14,000 点)

猪俣氏が収集した兵庫県産ハバチのコレクションです。阪神・淡路大震災でコレクションを保管さ

れていた自宅が半壊し、標本資料レスキュー活動として寄贈いただくことになりました。コレクションにはハバチ新種のタイプ標本も含まれ、331 種にもなる兵庫県ハバチ類の多様性研究に活用されています。



■江田 茂コレクション(昆虫標本)

2000 年度購入 (272,600 点)

江田氏が世界中から集めた蝶類と甲虫類のコレクションです。大型で美麗なものが多く、当館の企画展やキャラバン事業に活用されています。



■芝田太一コレクション(昆虫標本)

2023 年度受贈 (約 48,000 点)

大阪出身の在野の甲虫研究家であった芝田氏と大阪甲虫同好会のメンバーによって構築されたコレクションです。コウチュウ目のほとんどの科が網羅された約 48,000 点の大規模なもので、日本その他、東・東南アジアのものまで幅広く集められています。普通種や希少種を問わず、できるだけ多くの種類・個体数が集められ、科・種ごとに体系立てて整理されたコレクションとなっています。タイプ標本や研究に用いた証拠標本などが膨大に含まれており、国内外の多くの研究者によって活用されてきたことがうかがえます。



○ 標本管理・保全技術のイノベーション

当館では、世界の博物館に先んじて、標本管理の自動化や低コストで安全な保存技術の開発などにも取り組んでいます。

■植物標本デジタル化技術開発と標本情報の活用促進

標本のデジタル画像化は、破損や劣化を懸念することなく、誰もが標本を利用できるようにする技術です。しかし、従来の植物標本デジタル化の手法では、標本画像の読み込みに膨大なコストと時間がかかります。さらに、採集地などが記載された標本ラベルは人が別途読み込んでデータ化する必要がありました。当館では、植物標本の高精度画像を、1日当たり 500 から 1,000 点撮影可能な新規技術と標本ラベルを OCR (光学文字認識) で読み取り、人工知能 (AI) を活用してデジタル化する技術を独自に開発しました。この技術開発により、これまでに合計 19 万点の兵庫県産植物標本をデジタル化し、標本情報の活用を進めています。



■安全・簡便な標本保管技術の開発

これまで収蔵標本の防虫、防カビ管理のために使われてきた燻蒸剤などの化学薬品には、健康被害やオゾン層破壊などの懸念が指摘されており、それに替わる、安全で簡便な標本保全の新規技術の開発が強く望まれています。当館では、天然由来の強力な防虫、殺菌成分である「わさび成分」を防虫剤や燻蒸剤として収蔵庫内の標本保管に使う技術開発を独自に進めています。本技術は、博物館資料だけではなく、侵略的外来生物であるヒアリの忌避剤や殺虫

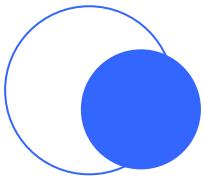
剤としても有効であることも確かめられており、博物館の技術が県民の安全な暮らしを守ることにも活用されています。



■標本の樹脂含浸技術（プラスティネーション）の開発

これまで保存や展示が難しかったキノコや水生動物などの標本保存のために、当館ではシリコン樹脂などを使って標本を含浸するプラスティネーション技術の開発に取り組んでいます。この新技術は、ヒアリの巣がコンテナヤード舗装面にできた亀裂から発見された際に、亀裂を簡便に補修する技術としても活用されました。





施設の概要

(1) 規模

- 敷地（設置許可・使用承認面積）：40,836m²、延床面積：20,475 m²

(2) 建物構造

- 本館（鉄骨4階建） 建面積：4,221 m²、延床面積：12,222 m²
- エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型） 建面積：360 m²、延床面積：360 m²
- 研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建） 建面積 2,327 m²、延床面積：5,988 m²
- ジーンファーム管理棟（軽量鉄骨平屋） 建面積 121 m²、延床面積：121 m²
- ひとはく恐竜ラボ（鉄骨平屋） 建面積 260 m²、延床面積：260 m²
- コレクショナリウム（鉄筋コンクリート一部鉄骨） 建面積 747m²、延床面積：1,509m²
- 管理棟（鉄骨コンクリート） 建面積 15 m²、延床面積：15 m²

(3) 施設の概要

- 本館（鉄骨4階建）

建築家丹下健三氏の設計による全面ハーフミラー張りの建物。展示関係のスペースをはじめとして、研究部・総務課・生涯学習課を設置。さらに500人収容のホロンピアホールも設置。



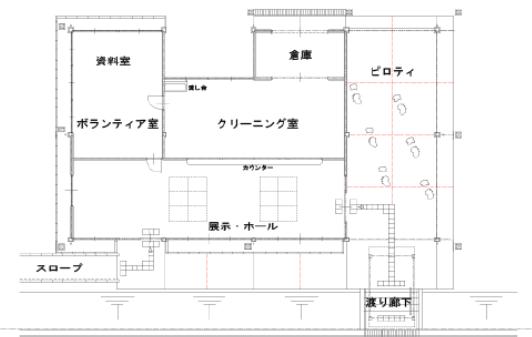
ひとはく恐竜ラボ

恐竜等の化石クリーニングを進めるための施設。
クリーニング室、資料室、倉庫のほか、作業を公開
し、発掘調査の成果を展示するホールを設置。

ジーンファーム

ジーンバンク事業を実践とする場として圃場・ガラス室・研究温室・育成温室・昆虫網室、管理棟を設置し、主に県内産の重要植物の保護・増殖に活用。

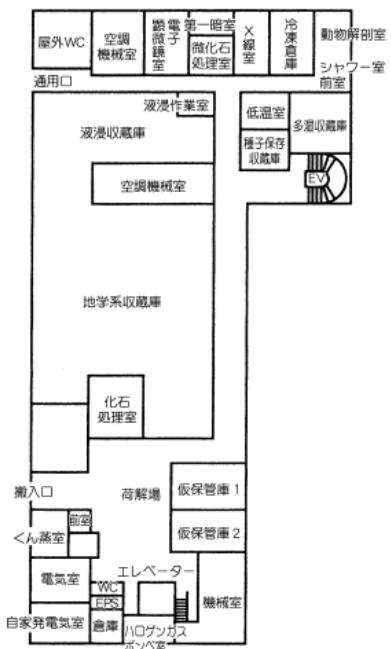
ひとはく恐竜ラボ



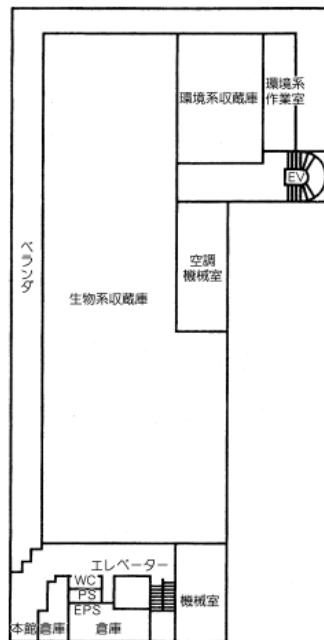
・研究、収蔵庫棟（鉄筋コンクリート3階建）

研究や資料整理のための各設備と資料の保存条件に合わせた各収蔵庫を設置。屋上には植栽を実施。

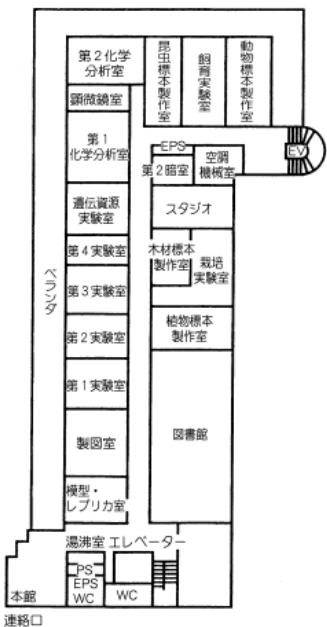
1階



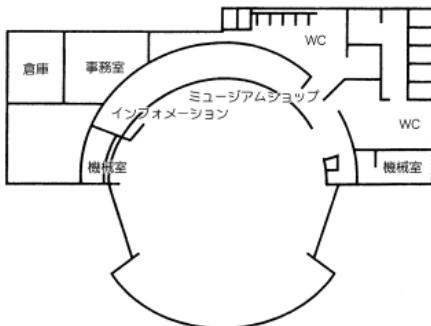
2階



3階



エントランスホール



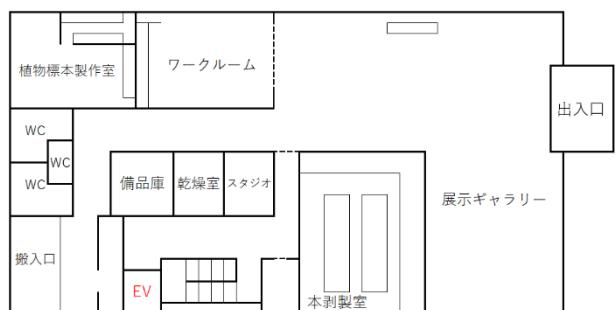
・エントランスホール（鉄筋コンクリートドーム型）

博物館への導入的役割を果たしているハーフミラー張りでドーム型屋根の建物。観覧券の発売や博物館の総合案内を実施。

・コレクショナリウム

収蔵庫としての機能と展示ギャラリーの機能を併せもつ新収蔵庫棟。1階に展示と収蔵空間を両立させたコレクションギャラリー、2階に収蔵スペースを設置。

1階

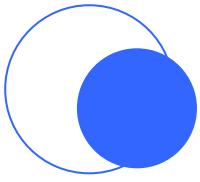


2階



(4) 施設状況

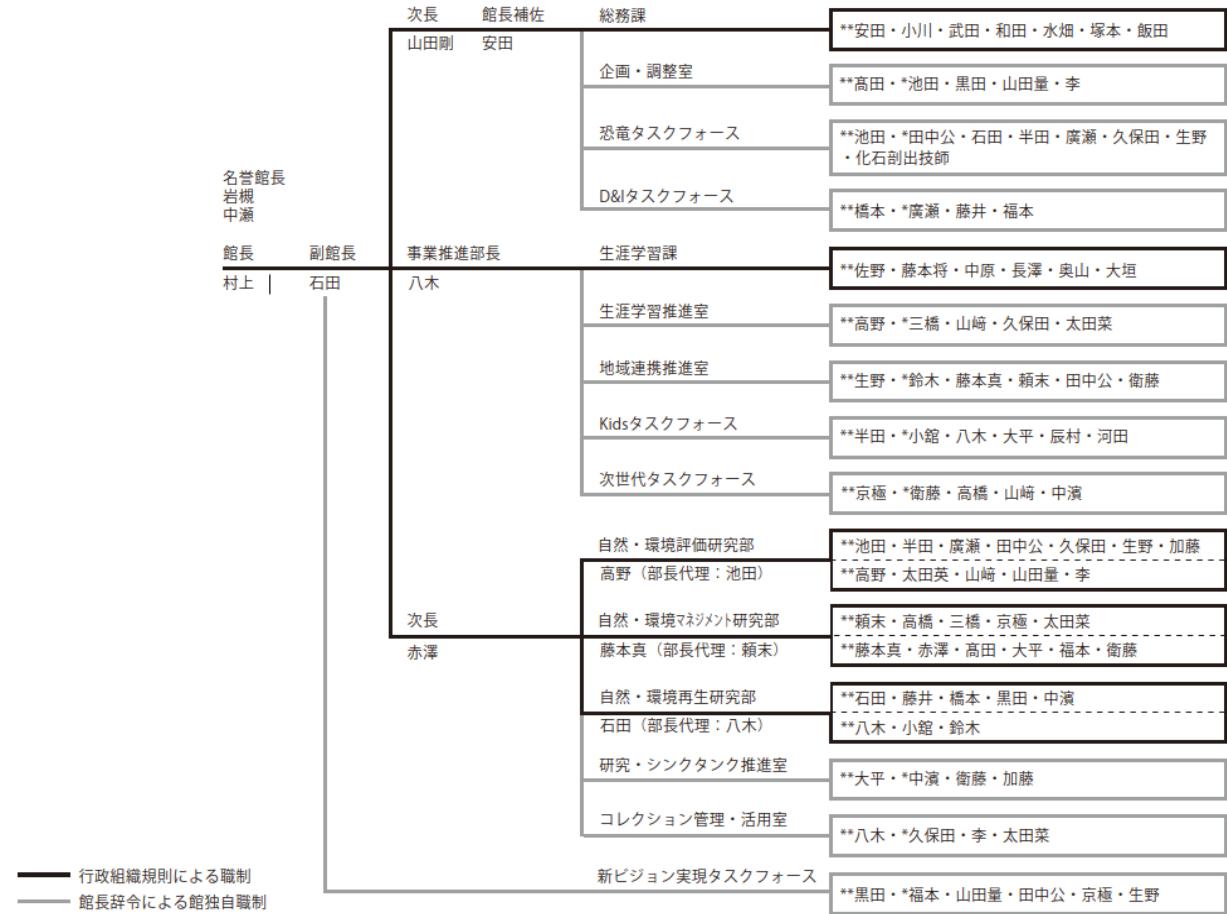
- ・展示関係 : 4,350 m²
- ・管理関係 : 364m²
- ・収蔵関係 : 3,681 m²
- ・研究関係 : 2,185 m²
- ・教育普及関係 : 1,375 m²
- ・エントランス : 360 m²
- ・機械、その他 : 8,160 m²



組織と職員

(1) 組織図

令和6年9月1日現在



(2) 職員数

令和6年9月1日現在

区分	事務職	研究職	技能労務職	会計年度任用職員	非常勤嘱託員	合計
総務課	7		1	2	1	11
生涯学習課	6			4		10
自然・環境評価研究部		5 (併任 7※1)		10		15 (併任 7※1)
自然・環境マネジメント研究部		2 (併任 7※1)		6		8 (併任 7※1)
自然・環境再生研究部		3 (併任 5※1)		13		16 (併任 5※1)
合計	13	10 (併任 19※1)	1	35	1	60 (併任 19※1)

※1(併任)は兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員の併任

(3) 職員配置

(令和6年9月1日現在) * 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所教員(併任)

名誉館長	岩瀬 邦男	■Kids タスクフォース(研究員兼務)
名誉館長	中瀬 純	リーダー 半田 久美子
館 長	村上 哲明	サブリーダー 小鎌 誓治*
副 館 長	石田 弘明*	主任研究員 八木 剛
次 長(事務系)	山田 剛之	主任研究員 大平 和弘*
次 長(研究系)	赤澤 宏樹*	こども環境体験コーディネーター 辰村 紗
館長補佐 兼 総務課長	安田 知一	こども環境体験コーディネーター 河田 麻美
事業推進部長	八木 剛	■次世代タスクフォース(研究員兼務)
【マーケティング及びマネジメント部門】		リーダー 京極 大助
■総務課		サブリーダー 衛藤 彬史
課 長	安田 知一	主任研究員 高橋 鉄美*
主 査	小川 麻未	主任研究員 山崎 健史*
主 任	武田 英里	主任研究員 中濱 直之*
副 主 任	長田 智子	【研究開発部門】
副 主 任	和田 直也	■自然・環境評価研究部
主 事	水畠 拓実	研究部長 高野 温子*
主任技師	塚本 健司	(地球科学研究グループ)
■企画・調整室(研究員兼務)		主任研究員 池田 忠広*
室 長	高田 知紀*	主任研究員 半田 久美子
副 室 長	池田 忠広*	主任研究員 廣瀬 孝太郎*
主任研究員	黒田 有寿茂*	主任研究員 田中 公教*
主任研究員	山田 量崇*	研究員 久保田 克博
研究員	李 忠建	研究員 生野 賢司
■恐竜タスクフォース(研究員兼務)		研究員(再任用) 加藤 茂弘
リーダー	池田 忠広*	(系統分類研究グループ)
サブリーダー	田中 公教*	研究部長 高野 温子*
副 館 長	石田 弘明*	主任研究員 太田 英利*
主任研究員	半田 久美子	主任研究員 山崎 健史*
主任研究員	廣瀬 孝太郎*	主任研究員 山田 量崇*
研 究 員	久保田 克博	研究員 李 忠建
研 究 員	生野 賢司	■自然・環境マネジメント研究部
■D&I タスクフォース(研究員兼務)		研究部長 藤本 真里*
リーダー	橋本 佳延	(生態研究グループ)
サブリーダー	廣瀬 孝太郎*	主任研究員 賴末 武史*
主任研究員	藤井 俊夫	主任研究員 高橋 鉄美*
研 究 員	福本 優	主任研究員 三橋 弘宗*
【事業推進部門】		研究員 京極 大助
■生涯学習課		研究員 太田 菜央
主任指導主事兼課長	佐野 知彦	(環境計画研究グループ)
主任指導主事	藤本 将宏	次長(研究系) 赤澤 宏樹*
指導主事	中原 洋彥	研究部長 藤本 真里*
社会教育推進専門員	長澤 和弥	主任研究員 高田 知紀*
社会教育推進専門員	大垣 喜代和	主任研究員 大平 和弘*
社会教育推進専門員	奥山 勝巳	研究員 福本 優
■生涯学習推進室(研究員兼務)		研究員 衛藤 彬史
室 長	高野 温子*	■自然・環境再生研究部
副 室 長	三橋 弘宗*	研究部長 石田 弘明*
主任研究員	山崎 健史*	(生物資源研究グループ)
研 究 員	久保田 克博	研究部長 石田 弘明*
研 究 員	太田 菜央	主任研究員 藤井 俊夫
■地域連携推進室(研究員兼務)		主任研究員 橋本 佳延
室 長	生野 賢司	主任研究員 黒田 有寿茂*
副 室 長	鈴木 武	主任研究員 中濱 直之*
主任研究員	藤本 真里*	(コミュニケーション・デザイン研究グループ)
主任研究員	賴末 武史*	主任研究員 八木 剛
主任研究員	田中 公教*	研究員 小鎌 誓治*
研 究 員	衛藤 彬史	研究員 鈴木 武*

■研究・シンクタンク推進室(研究員兼務)

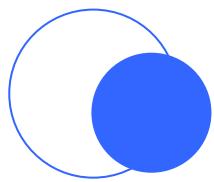
主任研究員 大平 和弘
主任研究員 中濱 直之※
研究員 衛藤 彰史
研究員(再任用) 加藤 茂弘

■新ビジョン実現タスクフォース(研究員兼務)

主任研究員 黒田 有寿茂
主任研究員 山田 量崇※
主任研究員 田中 公教※
研究員 京極 大助
研究員 生野 賢司
研究員 福本 優

■コレクション管理・活用室(研究員兼務)

主任研究員 八木 剛
研究員 久保田 克博
研究員 李 忠建
研究員 太田 菜央



各研究部の概要

■自然・環境評価研究部

自然環境保全の基盤となる地形学や地質学、過去と現在の生物（とりわけ脊椎動物、昆虫をはじめとする節足動物、軟体動物、維管束植物、蘚苔類など）を対象とした系統分類学や体系学、形態学、進化生物学、生物地理学等の分野の調査研究と資料収集活動に取り組んでいます。

またこれらの成果に基づき、過去から現在、兵庫県内から地球全域にいたる時空間的な自然環境の変異変遷史、地域の生物相の形成史、そして生物多様性創出の原動力である生物間相互作用のさまざまな過程の解明を進め、さらに自然環境保全のための有効な提案も行っていきます。

■自然・環境マネジメント研究部

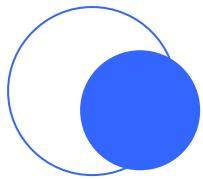
人間の生活は、農山村はもちろんのこと、都市においても自然と深く結びついて成立しています。人間による自然へのインパクトが強力になっている現在、自然と環境のマネジメントが不可欠になっているのは、このことによります。

本研究部では、人間と野生動物の共存、自然と調和した地域づくり、都市の再生などに関する資料収集・調査・研究を行い、未来の人と自然のあり方を探求します。

■自然・環境再生研究部

生物多様性の保全・復元・再生に向けた研究や人と自然の共生に必要な科学コミュニケーションのあり方とその具体的な方法の開発を目指した研究をおこなっています。生物多様性に関する研究では、照葉樹林、夏緑樹林、針葉樹林、里山林、湿原、海岸植生、半自然草原などの植生と、絶滅危惧種に指定されている野生生物を主な対象としています。また、生物多様性を保全・復元・再生するための方法・技術を開発し、その研究成果を行政機関などに積極的に提案しているほか、植生調査資料のデータベース化やジーンファーム（野生植物を育成・増殖するための施設）を活用したジーンバンク事業の推進にも取り組んでいます。

令和 6 年度事業報告



第5期中期目標に対する 令和6年度の達成状況

人と自然の博物館では、平成14年度から「中期目標」と「措置」を設けています。中期目標はいわば博物館の行動の指針となる大項目であり、それぞれに達成を目指すべき目標値(指標)を設定しています。さらに中期目標各項目の下位項目として「措置」を設定し、博物館活動の活性化に資する取組を数値で把握するよう努めています。

<これまでの中期目標>

第1期中期目標 平成14年度(2002年度)～18年度(2006年度)

第2期中期目標 平成19年度(2007年度)～24年度(2012年度)

*開館20周年にあたって策定した「ひとはぐ将来ビジョン」を反映させるため
期間を1年延長

第3期中期目標 平成25年度(2013年度)～29年度(2017年度)

第4期中期目標 平成30年度(2018年度)～令和4年度(2022年度)

第5期中期目標 令和5年度(2023年度)～9年度(2027年度)

2024年度は、第5期中期目標の期間中です。次ページ以降に、各目標とそれぞれの達成度について評価し、2025年度への取り組みを記します。

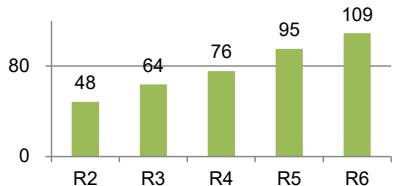
1 生涯学習支援

「リアルなモノ・コト・ヒトとの触れ合いに基づく多様な学び」と「生涯を通じて学び続けられる場」をすべての人に提供する。

1 総利用者数

本館利用者数、連携施設利用者数、主催アウトリーチ事業、共催・協力事業の参加者数、外部依頼講演参加者数

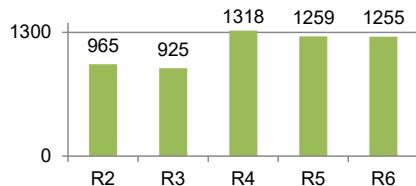
中期目標: 80万人/年
令和6年度: 109万人 (136%)



2 セミナー実施件数

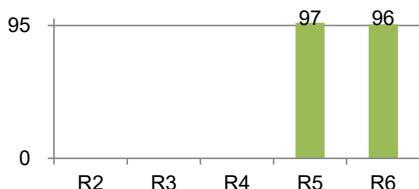
館主催プログラム(一般セミナー+オープンセミナー+特注セミナー)の実施件数

中期目標: 1,300件/年
令和6年度: 1,255件 (97%)



3 セミナー受講者満足度

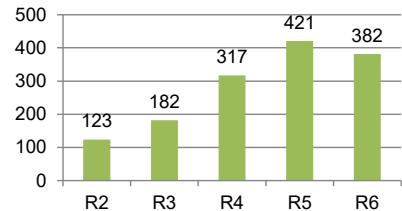
中期目標: 95 %
令和6年度: 96 % (101%)



4 主催アウトリーチ事業実施件数

館主催アウトリーチ事業(キッズキャラバン+学校キャラバン+その他キャラバン)の実施件数

中期目標: 50 件/年
令和6年度: 382 件 (764%)



令和6年度の達成状況と自己評価

総利用者数は 109.3 万人、前年度比 136%でした。この主因は、共催・協力事業参加者数が大幅増となつたためですが、本館入館者は、前年度比 94.9% の 17.4 万人で、約 9 千人の減少でした。また、館主催プログラム数は、1,255 件、前年度比 99.7% で微減ですが、コロナ禍以前の状況を概ね維持できるようになってきました。セミナー受講者の満足度は 96% で高水準を維持しています。

令和7年度の取組に向けて

学校団体等の受け入れ時に、学校等の要望に合わせた学習プログラムを提案し、特注セミナーの利用率を高めています。また、来館者や地域の方々のダイバーシティに配慮した、インクルーシブな学習支援サービスもさらに充実させていきたいと考えます。引き続き、標本・資料や身近な自然を活用した学習プログラム・学習教材を提供し、「ひとはく」の利活用を促すとともに、効果的な情報発信・広報活動によって、総利用者数が増加するように努めます。

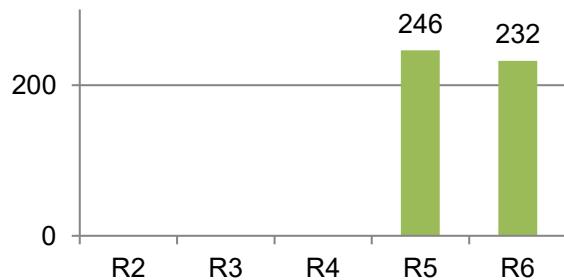
2 人材育成と活躍の場の整備

自然・環境・文化の継承に取り組む担い手の成長と活動を支援し、多様な主体との連携を強化する。

1 連携団体数

連携活動グループおよび様々な連携事業の相手先を含む団体数

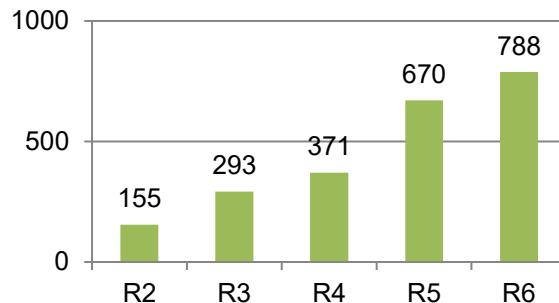
中期目標：200 団体(R9まで)
令和 6 年度：232 団体 (116%)



2 連携事業実施件数

主催アウトリーチ事業、共催・協力事業、館内連携事業の実施件数

中期目標：170 件/年
令和 6 年度：788 件 (463%)



令和 6 年度の達成状況と自己評価

担い手の要ともいえる地域研究員の登録者数が、目標値の 60 名を超えて 62 名となりました。連携活動グループの登録数も、あと一歩のところまで来ています。連携団体や連携事業の実施件数も順調に伸びています。とはいえ、博物館活動の活性化・発展させていくためにも、新たな仲間づくりは重要です。アウトリーチ事業やシンクタンク活動等を通じてひとはくと連携したいと考える人々を掘り起こし、関係を構築していくことが求められます。

令和 7 年度の取組に向けて

令和 7 年度は、兵庫県内全市町にアウトリーチに出向くという目標が達成見込みです。地域連携セミナーについても、現在実施中の南あわじ市、たつの市の他、養父市で実施の検討を始めています。一方で博物館事業は、研究・展示や資料整理、シンクタンク活動等、多岐にわたります。違った強みをもつ職員の能力をどのように生かして博物館のパフォーマンスを維持・向上していくのか、検討が必要です。

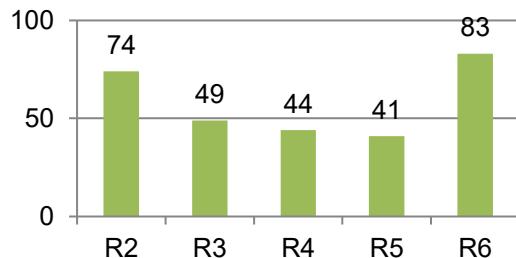
3 研究・シンクタンク活動

自然・環境・文化の継承に資する先導的・独創的な研究・シンクタンク活動を展開する。

1 学術論文・専門図書数

学会等の査読を経て掲載された学術論文と専門図書数

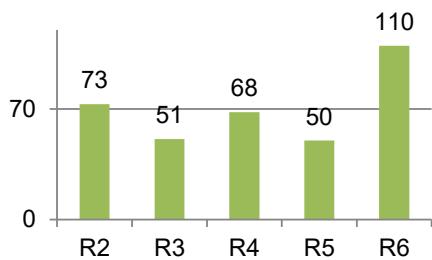
中期目標: 50本/年
令和6年度: 83本 (166%)



2 県政課題関連論文・著作・研究発表

県内を対象とした学術論文、著作および研究発表の件数の合計

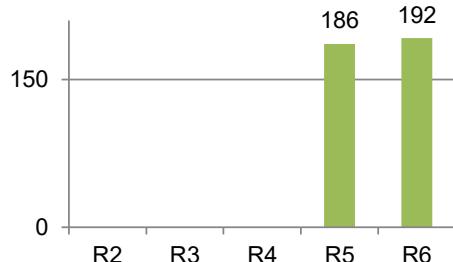
中期目標: 70件/年
令和6年度: 110本 (157%)



3 委員・アドバイザー等件数

国・県・市町関連の委員会参画数

中期目標: 150件/年
令和6年度: 192件 (128%)



令和6年度の達成状況と自己評価

研究活動について、「学術論文・専門図書数」は、大幅に目標値を越え、研究助成金獲得数や獲得金額も例年よりも高い結果となりました。従来から伸び悩み傾向の「県政課題論文・著作・研究発表数」も、多くの研究員が執筆する図書刊行の影響により、目標値を大幅に達成しました。また、シンクタンク活動についても、「委員・アドバイザー等件数」のほか、受託研究件数なども例年並みの高い達成率となっており、当館のシンクタンク機能が十分発揮されているといえます。

令和7年度の取組に向けて

本年度は、新任研究員が多く着任されたことから、昨年度を上回る成果を期待します。一方、行政等とのつながりを有する研究員の退職にともない、県内地域での研究やシンクタンク活動の低下が見込まれます。若手研究員向けの県内視察会の企画などにより、地域と連携した研究・シンクタンク活動の促進を図ります。

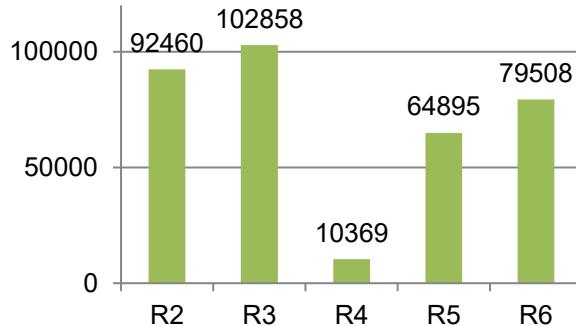
4 標本・資料

標本・資料の「収集・保管機能」と「デジタル・アーカイブ化」を強化し、標本・資料から得られる価値を最大化する。

1 標本・資料の登録点数

「ひとはく資料データベース」への年間登録件数

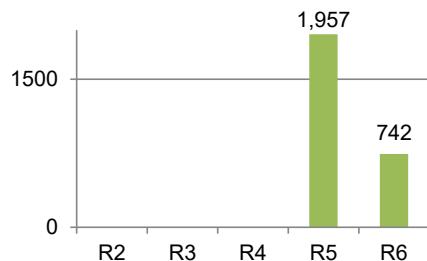
中期目標: 20,000 点/年
令和 6 年度: 79,508 点 (397%)



2 標本・資料のデジタルデータ登録点数

植物標本、昆虫標本、地学系標本、古写真データの登録点数の合計

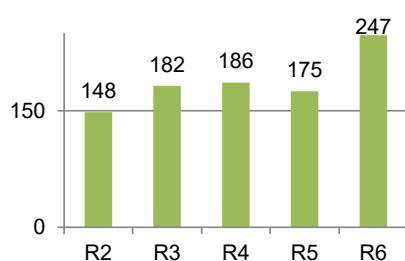
中期目標: 1,500 点/年
令和 6 年度: 742 点 (49%)



3 標本・資料の利活用件数

研究活用、館外展示、セミナー、研究、貸出件数、マルチメディア等データ提供件数の合計

中期目標: 150 点/年
令和 6 年度: 247 点 (164%)



令和 6 年度の達成状況と自己評価

資料データベースへの登録点数、資料の利活用件数は、目標を上回って順調に推移しています。デジタルデータ登録点数は博物館法の改正に呼応して今中期目標から新たに目標として加えましたが、達成度は 49% でした。目標達成には予算措置も含めた何らかの手立てが必要な状況となっています。

令和 7 年度の取組に向けて

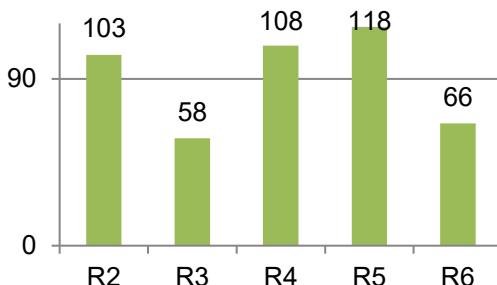
5 マネジメント

「情報発信の強化」と「マネジメントの最適化」を促進し、目指すべき博物館像の実現を図る。

1 HP アクセス件数

当館ホームページへのアクセス件数

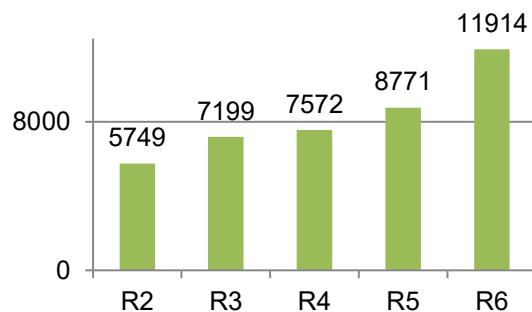
中期目標: 90万件/年
令和6年度: 66万件 (73%)



2 外部資金獲得金額

研究助成金、受託研究費、事業活動助成金の合計金額

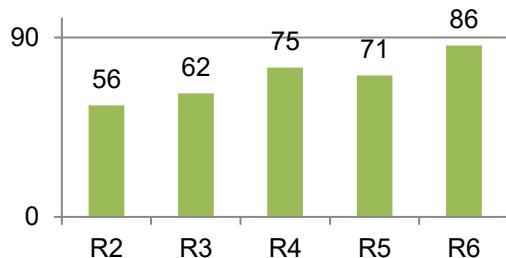
中期目標: 8,000万円/年
令和6年度: 11914万円 (148%)



3 中期目標の達成度

当該指標以外の総指標数に対する「達成率 90%以上の指標数」の比率

中期目標: 90%
令和6年度: 86% (95%)

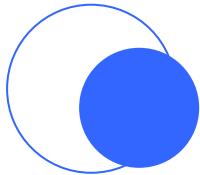


令和6年度の達成状況と自己評価

新しい中期目標のもと、2年目の達成度をみると順調に博物館活動が展開できていると判断できます。とくに、主催アウトリーチ事業件数、連携事業実施件数が、目標値を大きくクリアして高い達成度となっています。ひとはくが、館内にとどまらず、多様な主体と連携しながら県内外で広く活動を展開できている結果であるといえます。

令和7年度の取組に向けて

令和7年度は、ひとはくの利用者の目線に立ち、多様な活動をよりわかりやすく、さらにひとはくをより使いやすくするために、生涯学習支援の活動の枠組みをリデザインしていきます。また、本館の展示のあり方についても検討を進めています。



タスクフォース事業

従来の組織群とは別に、短期の課題を達成するために平成 20 年度からタスクフォース制度を導入しました。各タスクフォースはリーダー・サブリーダー・メンバーで構成し、課題の達成状況に応じて年度途中でも人員は変更可能です。また新たなタスクフォースを発足できるようにしています。

■ 恐竜タスクフォース 令和 6 年度の主な事業

(1) 篠山層群化石を活用した地域活性化を目指す人材育成システムの構築

篠山層群から産出する化石の調査・研究をさらに推進し、その成果を活用するため、人材育成（発掘・剖出・普及教育）の体制を強化する。複数年をかけて持続可能な人材育成循環システムの構築を目指す。最終的には、ボランティア人材の登録 100 名体制を目標に、将来的に持続可能な人材育成システムの基盤をつくる。その基盤づくりに向けて、以下の事業を実施した。

1－1. 人材育成

発掘（石割）ボランティア：市民参加型発掘を実施し、新たな化石資料の発見、また調査に参画する人材の育成に努めた。新規登録人数は 16 名。総登録者数は 176 名（R.7.3 月現在）。これまでに行われた調査の参加者は延べ 1538 名。

剖出ボランティアの育成：恐竜ラボで受け入れ、剖出に携わるボランティア人材を育成している。新規登録人数は 3 名。現登録人数は 33 名（R.7.3 月現在）。これまでの参加者は延べ 1781 名 4575 時間。

普及教育ボランティア：「ひとはく化石専門指導員」の認定制度を設け、普及教育に携わる人材の育成に取り組んでいる。R6 年度の新規登録者数は 3 名、現登録者数は 25 名。

1－2. 市民参加型発掘調査

川代トンネル岩碎を対象とした市民参加型発掘を 5 月にひとはく・ジーンファーム、11 月に県立丹波並木道中央公園で各 2 週間程度実施し、新たな化石資料の発見、また調査に参画する人材の育成に努めた。調査日数は計 24 日間。参加登録者は 48 名。参加人延べ数は 117 名。

(2) 研究

丹波竜に代表される篠山層群産の脊椎動物化石の研究を中心に、国内外の大学・研究機関等と協働して推進し、将来の研究拠点形成を視野に、研究実績の蓄積や地域づくり活動支援の強化を進める。

・関連論文 3 件 (*Hypnovenator* の記載報告 : Scientific Reports , *Sasayamagnomus* の記載報告 : Papers in Palaeontology, その他)

・研究発表 3 件 (日本爬虫両生類学会、日本古生物学会)

(3) 普及事業

恐竜化石等の調査や研究内容をセミナーの開催や展示等を通じて広く公開する。

3－1. 展示

- ・臨時展示「和田式エアースクライブ 化石クリーニングにおける到達困難な空間への挑戦」(R6 3/1 – R6 9/1)
- ・臨時展示「ヒプノヴェナトル～眠る狩人の発見～」(R6 7/27 – R7 1/13)
- ・臨時展示「ササヤマグノームス 篠山の地下に隠された財宝を守る小人」(R6 9/4 – 11/10)
- ・その他展示 4 件 (協力 : 丹波市立丹波竜化石工房 1、あわじグリーン館 1、国営明石海峡公園 1、共催 : 丹波篠山市立太古の生きもの館 1、)

3－2. 普及教育

- ・篠山層群産の恐竜・脊椎動物化石に関する各種セミナーや発掘体験会等を実施（恐竜TF所属研究員の個人成果を参照）。
- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会と共同で、地域の地形・地質や化石に関するミニツアー、ミニ展示、研究員による講義等を行うイベント「ジオの教室 in 丹波」を丹波市・丹波篠山市で計6回実施した。

(4) 地域支援

平成22年度に締結した「篠山層群における恐竜・ほ乳類化石等に関する基本協定」に基づき、地域支援を展開している。平成27年度から丹波県民局が主導する「丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム」事業が始動し、その活動を支援している。

4－1.

- ・丹波竜化石工房リニューアルにむけた各種支援（協力）
- ・丹波竜フェスタの開催（協力）

4－2. 各種事業への参画

- ・丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会 2回（R6 6/18, R6 3/31）
- ・丹波市主催する試掘調査への参画（運営・調査協力）

（恐竜タスクフォース 池田忠広・田中公教・石田弘明・半田久美子・廣瀬孝太郎・久保田克博・生野賢司）

■ D&I（ダイバーシティ＆インクルージョン）タスクフォース 令和6年度の主な事業

令和4（2022）年10月に策定された「ひとはく将来ビジョン」において、当館のD&Iの取り組みをさらに充実させることができたことが示され、令和5年度にD&Iタスクフォースが新設された。当タスクフォースでは、すべての人に「地域を愛する心を育み、地域の自然・環境・文化を継承する」ことに関わっていただけるような環境を整えること、全ての人々が自然・環境・文化に触ることで、何らかの感情が揺さぶられ、その結果、その人の人生の豊かさに繋がる何かが得られるようなサポートを推進することを目指している。

（1）誰もが過ごしやすい館内環境の整備の推進

令和5年度に実施したユニバーサルの観点による展示・設備の点検の結果に基づき、誰もが過ごしやすい館内環境の整備を順次進めた。常設展示の解説文の多言語化については、従来の館ナビシステムから変更し、多言語（英語、中国語、韓国語、日本語）による解説文を掲載したWEBサイトに誘導するQRコードを整備した。

また肢体四肢に重度な障害のある方が必要な日常的な医療的なケアや気持ちを落ち着かせるカーミダウンのための場所を確保するため、展示室3階に「ケアルーム」を、展示室2階に「ケアスペース」を新設すると共に、4階の救護室をケアルームと兼用する整備を行った。ケアルーム・ケアスペースの整備にあたっては、ひまわり特別支援学校の児童・生徒、教員に助言をいただいた。

当館で勤務する全職員がD&Iに取り組む際に心掛けるべきことについて記載したドキュメント「ひとはくD&Iガイドライン（仮称）」の策定をすすめた。年度末までに素案を作成、意見交換会を開催し、館内意見の集約を行った。R7年度はこれら意見を踏まえて、理念的部分を行動規範として先行して策定し、具体的な行動については行動ガイドラインとしてまとめる方針とした。

（2）特別な支援ニーズのある人々との直接的なコミュニケーション

当館の近隣にあるひまわり特別支援学校（肢体四肢に重度の障害を持つ児童が多い）との連携を深め、ひまわり特別支援学校中等部の当館への遠足に帯同し、ニーズの把握に努めた。

神戸大主催の「三田市における障害者の生涯学習推進をめぐる懇話会」（三田市内で支援活動を行っている団体や当事者団体、行政、施設による懇話会）への参加や三田市手をつなぐ育成会との対話を進めた。このことにより、成人障害者の生涯学習の支援についての見識を深めると共に外部団体との関係性構築に努め、多様な特性を持つ方々の来館を促し、自然・環境・文化について親しみ・愉しんでいただけるようするため当館として実施できることの示唆を得た。

（3）誰もが楽しめる展示・イベントの実施

プレミアム芸術ウィークにあわせ岩石・アンモナイト化石、地形模型、中型哺乳類の毛皮、貝殻、植物の葉っぱ（水差し）などを研究員と対話しながら触れて楽しむ触察展示イベントを実施し、開催期間中はコレクションナリウム史上で最も多い来場者となった。一方、特別支援学校等へのチラシ配布を行ったものの、支援学校等の児童・生徒等の来場は少なかったことから広報のあり方の再検討や様々なステークホルダーとの定期的な交流、ふだんから来館しやすい環境づくり、アウトリーチ展開の必要性が認識された。

（4）日本語を母語としない方々へのアプローチ（多文化交流）

兵庫県国際交流センターにヒアリングを行い、留学生の現状を把握すると共に、協働で実施できるメニューの検討材料を収集した。三田市を中心に北摂地域内で多文化共生の取り組みを推進するNPO 法人場とつながりの研究センターより当館の展示や普及活動に関する取材を受け、当研究所の定期刊行物「つながり」（日本語、英語、ベトナム語の3言語での情報発信媒体）の2025年5-6月号の記事掲載につなげた。

（5）職員の資質向上のための取り組み

館内職員を対象としたD&Iゼミ（D&Iに関する書籍紹介および上半期の館のD&Iの取り組みの共有）を実施した。また、兵庫県立大学自然・環境科学研究所との共催により外部講師3名を招いた研修会「ダイバーシティの本質とソーシャルインクルージョンの理念を学ぶ」を開催した。令和5年度に引き続き、職員の資質向上に役立つ書籍を購入し、自主学習教材の充実化を図った。

館内メーリングリストを用いて、兵庫県博物館協会や全日本博物館学会などの外部団体が主催するD&Iに関連する講演・セミナーの開催情報や、障害者差別解消法をはじめとする各種法律に関する情報を全館員に対して不定期に提供した。

（6）当館D&I活動の対外的発信

全国科学博物館協議会第32回研究発表大会（令和6年度）において、「特別支援学校との協働によるケアルームの設置－誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり－」を発表した。

（D&Iタスクフォース 橋本佳延・廣瀬孝太郎・藤井俊夫・福本 優）

■ Kids タスクフォース 令和6年度の主な事業

（1）ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロコプロジェクト）の実施

ひとはくでは兵庫県環境部環境政策課と連携し、県内の全幼稚園・保育所・認定こども園等（約1,500園）を対象に乳幼児期のこどもたちへの環境体験機会の創出と環境体験が継続的に実施できる仕組みの構築を目指し「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業（ひょうごエコロコプロジェクト）」を令和元年度より開始した。この事業の中核を担う専門人材として、「こども環境体験コーディネーター」（2名）及び「こども環境体験スタッフ」（1名）の職種を設置し、令和6年度は以下の事業を展開した。

1-1. 環境体験事業の実施

- ・しぜんたいけん（訪問タイプのプログラム） 実施園数：109園

研究員やこども環境体験コーディネーター、こども環境体験スタッフが園に訪問して、園庭や近隣公園等の動植物を用いた自然体験プログラムをこどもたちへ提供。

- ・たいけんデビュー（訪問タイプのプログラム） 実施園数：137園

園に訪問して、ダンゴムシさがしなど、環境体験の導入的なプログラムをこどもたちへ提供。

- ・しぜんえんそく（遠足タイプのプログラム） 実施園数：46園

県立公園等で園の遠足を受け入れ、ひとはくスタッフや各施設のスタッフが虫やどんぐりなどを用いた自然体験プログラムをこどもたちへ提供。

- ・親子参加型のプログラム 参加した子どもの園数：107園

親子で参加する自然体験機会を提供。

- ・エコロコ BOX の貸し出し園数：33園

拡大装置等の自然体験を支援するセット「エコロコ BOX」を貸出。

1－2. 人材育成事業の実施

- ・エコロコかふえの開催 参加園数：36園

現役の幼稚園教諭や保育士等へ園での自然体験実践につなげるための仲間づくりとノウハウを学ぶ機会を複数回様々な地域で開催。

- ・園の先生向けの研修 参加園数：138園

園の先生へ園庭や近隣公園の自然を活用するノウハウなどを提供。

1－3. コンテンツ開発

- ・自園プログラムの開発

各園での取り組みを促進するためのコンテンツ「おはな みつけたよ 園庭のはなずかん」の制作・配布・配信。

- ・ホームページやメーリングリストで配信

ネットワークを拡げるため、専用ウェブサイトや園の先生の会員メーリングリスト等で配信。

（2）Kids キャラバンの実施

移動博物館車「ゆめはく」(2t トラック) を活用したキャラバン事業（アウトリーチ活動）として、幼稚園や保育所、認定こども園などを訪問した。ゆめはくでの昆虫標本の展示と、ティラノサウルスの頭骨レプリカ&化石をさわってみよう、デジタルマイクロスコープでの生きもの等の観察、キューブパズル（ひょうごの昆虫・丹波の恐竜化石）の4つのプログラムを行った。今年度は285園から申し込みがあり、このうち Kids キャラバン第1希望の113園から選考し、20園で実施した。

（3）Kids サンデーの実施

月の第1日曜日を「Kids サンデー」と呼び、小さな子どもとその家族向けのプログラムを実施している。今年度は計 11 回（4/28、5/5、6/2、7/7、8/4、9/1、10/6、11/3、12/1、1/5、3/2）実施した。

（Kids タスクフォース 半田久美子・小館誓治・八木 剛・大平和弘・辰村 純・河田麻美・杉浦千加子）

■ 次世代タスクフォース 令和6年度の主な事業

（1）次世代を主な対象としたプログラムの拡充計画と実施

次世代（高校生や大学生）の学びを主眼としたプログラムの充実に向け、以下の「学びを伝えることによる学び」の機会創出や、「指導者に向けた学習」を支援した。また、「オンラインを活用したより専門性の高い学び」や「出張による探究支援や授業設計」を通じて、地域的・時間的制約を超えた学習機会の提供を目指した。

1－1. 高校生・大学生による館内イベント・セミナーの実施

三田祥雲館高校生徒によるオープンセミナーや、関西学院大学学生によるイベントの開催等、若年層主体の発信機会を提供した。受動的な学習にとどまらない、次世代の担い手がセミナーやイベント等を企画・実施できるようサポートを通じて、学びを人に伝えることによる成長機会を創出し、能動的な学びを実践する場としての機能拡充を目指した。

1－2. 教職員・指導者セミナー（高校教員向け）の拡充

高等学校のカリキュラム改定等に対応した教職員・指導者セミナーを実施した。具体的には、表計算ソフトを用いた進化モデルや、生物統計についてのセミナーを実施した。このほか、論文の読み方やデータ解析法などについて解説することで研究活動を支援するセミナーを実施した。また、一部の指導者向けセミナーを一般枠として夏休み以外にも実施し、対象層を拡大した。

1－3. オンラインセミナー「研究員による研究ばなし」

研究員が自分のテーマを専門用語も交えて紹介するセミナーを4週にわたり実施した。このセミナーでは内容を平易にするのではなく、研究に取り組む際の姿勢や専門的な知識を前提とした話題といった一般向けのセミナーとして取っつきにくく感じられるような内容もあえて盛り込むことで、研究者というキャリアや研究の最前線を伝えることを目的とした。

1－4. 出張授業・招待講義

高等学校4校で計8件の出張授業等に取り組んだ。主に理科探究・総合探究の授業設計と実験指導を支援した。

（2）次世代との関わりに向けた方針の策定

過去2年間のデータ収集および検討の結果に基づき、報告資料をとりまとめた。資料は館内で公開するとともに、報告会を実施した。また、同内容をもとに、兵博協の研修講師派遣、サイエンスフェアにブース出展した。

2－1. 報告会（3月21日実施）

「ひとはく次世代育成のこれまでとこれから～データと提言～」と題して、とりまとめた内容を報告し、参加者間で議論した。

2－2. 令和6年兵庫県博物館協議会（兵博協）の研修における話題提供（2月26日）

研修に講師を派遣し、取組内容を共有した。

2－3. サイエンスフェア in 兵庫へのブースに出展（1月26日）

会場に参加した高校生や教員に対して学習支援方針について広報した。

（3）高校連携・研究支援

次世代の学びにおいて、大学のみならず、自ら課題を設定し、情報収集し、分析し、まとめるといった探究学習がより強く求められるようになったことを背景に、中高校等の学校現場における高まる研究指導の需要に対応するため、下記事業に取り組んだ。

3－1. 中学校および高校における研究活動への指導のあり方についての検討

県立大学附属中学校でのプロジェクト学習の支援を事例に、館員内で情報と課題認識を共有するとともに、博物館をこれまで以上に利用しやすくするためのあり方を検討した。

3－2. 個別研究相談対応

三田祥雲館高校での探究学習支援や有馬高校の統計解析支援等を含む研究相談を実施した。

3－3. ROOT プログラム（神戸大学）への協力

高校 - 大学連携の研究体験機会を提供した。

(4) 広報・情報発信

高校や大学を主な対象とした事業の広報とともに、広報活動全般における改善策について以下のとおり検討を進めた。

4-1. 教職員・指導者セミナーの広報強化

高校教員を主な対象とした教職員・指導者セミナーの広報を、兵庫県高等学校教育研究会（科学部会・生物部会）総会で告知した。

4-2. ウェブサイト改訂（学校教育支援ページ）

研究員の専門分野や研究内容が高校生や大学生に伝わりやすいよう、ひとはくホームページの「研究員紹介」ページの充実化を図った。

4-3. サイエンスフェア in 兵庫 ブース出展

第16回サイエンスフェア in 兵庫へブースを出展し、高校生および高校教員について広報した。

（次世代タスクフォース 京極大助・衛藤彬史・高橋鉄美・山崎健史・中濱直之）

■ 新ビジョン実現タスクフォース 令和6年度の主な事業

新ビジョン実現タスクフォースは令和6年度に新規に立ち上げられたタスクフォースであり、令和4年度に公表された「ひとはく将来ビジョン2032」に書かれているひとはくの将来像の実現を目指に、事業・活動の展開や施設等整備の動きを進めていく役割を担っている。初年度となる令和6年度の分掌には、周辺オープンスペースも含んだ空間の魅力向上と活用方策の検討、エキマエアキチにおける社会実験の企画と実施、展示更新プランの作成が含まれており、本年度はこれらに関連する以下の取り組みを行った。

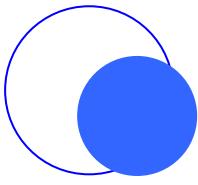
(1) ソフトプログラム「ひとはく青空実験室ナンデナン？」の実施

博物館エントランスホール周辺のオープンスペースでは、遠方からの来館者だけでなく近隣に居住する市民も気軽に参加・交流・滞留できる「そとはく」などの屋外プログラムが実施されている。こうしたプログラムをさらに充実させフラワータウンの活性化を目指すとともに、地域に根差し貢献する新たな博物館施設の在り方を模索するため、9月よりソフトプログラム「ひとはく青空実験室ナンデナン？」を同オープンスペースやコレクショナリウムで実施した（計10件）。本プログラムは、近年学校教育の場で重視されている「主体的・対話的で深い学び」「探求」などを念頭に、観察、試行、実験などの科学的プロセスを通じ、参加者の“知りたい気持ち”を刺激することを目的とする。楽しみながら“深める”、じやあこれは“なんで？”をキーワードに、普段のオープンセミナーより少し踏み込んで、メカニズムや背景にある原理、多様な視点、研究者の見方・考え方やスキル、未知の領域などを伝えることを意識しながら実施した。

(2) ひとはく展示更新プランの検討

分掌の一つである「ひとはく展示更新プランの作成」に向け、リニューアルを想定した新常設展示の基本方針ならびにコンセプト案の検討をTF内で進めた。これに関連し、3月に館内ワークショップ「これから博物館に求められる社会的役割と当館：本館（三田）での展開」を開催し、社会潮流を踏まえた本館のあるべき姿はどのようなものか、展示空間で地域や社会に何を伝えるのか、といった点について意見を集約した。

（新ビジョン実現タスクフォース 黒田有寿茂・福本 優・山田量崇・田中公教・京極大助・生野賢司）



プロジェクトと地域連携の取り組み

ひとはくでは、2002年度の「新展開」以後、館長辞令による館独自の職制を導入し、研究員が事業部やタスクフォースを兼務する体制で事業を推進してきました。更に2012年度に「ひとはく将来ビジョン」をとりまとめ、組織体制・マネジメントのあり方の一つとして、「適時チームビルディングを行う柔軟な組織体制」を掲げました。変化の激しい社会情勢に柔軟に対応するため、課題やミッションに合わせ、チームづくりや事業等のリストラクチャリングをフレキシブルに行うことができる仕組みが必要であり、2014年度より、「プロジェクト制」の導入を開始しました。これは、研究員になじみのある研究プロジェクトの方法を、事業等にも適用したもので、各研究員が自由に新規に立ち上げることができます。構成員は代表者、分担者、協力者で、ひとはくの職員に限らず、外部と協力して行うことができます。また外部資金の導入も積極的に進めています。ひとはくの活動を網羅する内容になっており、国際交流事業やシンクタンク、生涯学習プログラム、収蔵資料、学術研究など多岐にわたっています。多様な主体との連携を維持・強化するため、研究員が恒常的・定期的にアドバイスをしているもの、団体構成員となっているもの、企画・計画・実践で事業に参画している活動なども含んでいます。ひとはくでは独自に中期目標を設定し定量的な指標を用いて評価を行っていますが、プロジェクトでは、定量的に把握できない質的なパフォーマンスを表しています。

2024年度は、下記99件のプロジェクトと地域連携の取り組みを展開しました。

■ 2024年度のプロジェクトと地域連携の取り組み(計99件)

	プロジェクト名	内容
1	ジオの教室	地域の化石や地質を紹介するセミナーや展示解説を現地で実施することで、地域資源の価値を訴え、ふるさと意識の醸成を支援する。長期的には稀少資料の散逸防止にもつながるよう、博物館の役割とその重要性についても紹介する。2024年度は南あわじ市内で4回、淡路市内で2回、丹波市内で3回、丹波篠山市内で3回実施した。
2	地学系資料データベースの整備	地学系収蔵資料の適かつ効率的な管理・活用に役立てるべく、館内用「資料データベースシステム」および公開用「ひとはく収蔵品検索システム」の改善に取り組む。2024年度は、データの入力・更新を積極的に進めるとともに、収蔵資料の画像等の撮影・登録を加速させた。
3	淡路島 国営明石海峡公園との連携	展示協力、共同イベントの開催
4	香美町小代地域局との連携	共同イベントの開催
5	南あわじ地学の会との連携	活動に関する助言、講師派遣、展示協力、共同イベントの開催
6	石ころクラブとの連携	活動に関する助言、共同イベントの開催、講師派遣
7	南あわじ市埋蔵文化財調査事務所との連携	共同イベントの開催
8	ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬	兵庫県の自然を研究者とともに学び体験出来る宿泊型学習プログラムを実施
9	連携団体が取り組む篠山層群関連各種事業の支援	篠山層群化石の調査・研究成果を活用した様々な取り組みが各連携団体によって実施されている。これらの活動を学術的観点から支援する。
10	丹波篠山市立太古の生きもの館との連携	活動に関する助言
11	兵庫県立丹波並木道中央公園との連携	活動に関する助言、共同イベントの開催
12	元気村かみくげとの連携	活動に関する助言
13	丹波市立丹波竜化石工房との連携	活動に関する助言、展示協力

14	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会との連携	活動に関する助言、講師派遣、共同イベントの開催
15	北摂里山博物館構想の支援	「北摂里山博物館構想」の推進に向けた各種取り組みを支援し、北摂地域の生物多様性保全と地域振興を図る。具体的には、植物・植生の保全・管理手法の開発・普及、自治体への政策提言、自治体や市民団体、企業などの活動支援、児童生徒や地域住民の環境学習支援、生物多様性保全の担い手の育成などを行う。
16	棚倉町里山再生・活用プロジェクト	福島県棚倉町で里山の保全・活用に向けた各種の取り組みを行う。
17	「エスペック 50 年の森」の生物多样性調査	2022 年 11 月～植樹を開始した「エスペック 50 年の森」では、スギ・ヒノキの植林に替わり、有用広葉樹による植林を実施しているが、生物多様性の観点での効果について定量データを蓄積し、その効果を明らかにすることで、今後、全国で実施される植林活動に対し改善提案を行う。
18	「三田さくら物語」事業の支援	三田市が進めている「三田さくら物語」事業を支援するため、市内に自生するサクラ類の苗を育成する。
19	鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援	鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産登録に向けた学術的支援、および枠組みづくり、体制づくり等の支援を行う。
20	カンサイタンポポの繁殖生態に関する研究	カンサイタンポポの繁殖生態および、累代飼育のための技術開発
21	植食性昆虫の局所適応に関するメタ解析	植食性昆虫の寄主植物利用に関連した生理的な局所適応についてのメタ解析
22	種分化過程において共存を可能とする機構についての研究	種分化の過程において生殖隔離と生態的な分化を同時にたらす機構について、従来見過ごされてきた可能性を文献調査により指摘する
23	兵庫県立宝塚北高等学校 SSH	SSH 運営指導委員として指導・助言等を行う
24	花の寿命をめぐる花粉とめしへの相互作用	花の寿命をめぐって受粉した花粉とめしへの間に利害対立があるという作業仮説のもと、花寿命を決める機構として、受粉した花粉の形質の影響を明らかにする。
25	明石公園みんなのみらいミーティングの運営およびコーディネート	明石公園の多様な利用者とともに、講演の管理方針や将来ビジョンについて話し合う「明石公園みんなのみらいミーティング」の運営およびコーディネートを行う。
26	加古川市西山地区田園まちづくり計画策定支援	加古川市内の市街化調整区域内におけるまちづくりに向けた「田園まちづくり」の計画策定に向けて、地域組織の立ち上げと運営についてのアドバイスを行う。
27	れいんぼうキッズの活動のサポート	神戸市立福田小学校区において活動する地域の子どもサークル活動にいおいて、川遊びや里山での体験活動などのサポートを行う。
28	ESD 推進ネットひょうご神戸のマネジメント	兵庫県下において ESD(持続可能な開発に向けた教育)活動を展開する 116 団体から構成されるネットワーク組織のマネジメントを行う。また、国内外の ESD 関連団体との連携促進に向けた実践活動を行う。
29	神戸市立大沢中学校における防災教育の支援活動	大沢中学校の 2 年生を対象とした防災教育プログラムにおいて、講義、グループワーク、フィールドワークのデザインおよび実施の支援を行う。
30	平谷川市民研究所	神戸市の須磨区から垂水区を流れる二級河川・福田川の流域において、福田川クリーンクラブやれいんぼうキッズといった市民団体の環境保全活動、環境教育活動を支援する。
31	神戸市・高塚山における市民活動の支援	神戸市西区に位置する高塚山において、市民団体「高塚山を愛する会」および有志の地域住民が展開している高塚山内のアクティビティおよび環境教育活動を、プロジェクトマネジメントの観点から支援する。
32	宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家間の合意形成マネジメント	国土交通省宮崎河川国道事務所が直轄事業として進めている宮崎海岸浸食対策事業において、市民連携コーディネータとして、市民・行政・専門家の間の合意形成マネジメントを行う。具体的には、事業に関する意見交換を行う「市民談義所」のファシリテーション、および効果検証委員会などの専門家会議における市民意見の報告を担う。
33	神戸市・塩屋地区のまちづくり	神戸市垂水区の塩屋地区では住民主体による様々なまちづくり活動が展開している。塩屋まちづくり推進会のメンバーおよび各々のまちづくり活動のアドバイザーとして支援を行う。
34	明石市立図書館における妖怪と安全の研究室	あかし市民図書館および明石市立西部図書館では、地域の子どもたちに向けた「研究室」プロジェクトを開催している。「妖怪と安全」をテーマに、地域の安全マップを作成する教室を開催する。
35	JR 篠山口駅周辺まちづくりビジョン策定支援	JR 篠山口駅周辺のまちづくりビジョンの策定に向けたワーキンググループの会議および WS のマネジメントを行う。また、駅周辺において実施する社会実験の設計・実行におけるアドバイスを行う。
36	植物標本デジタル化の促進	未撮影のシダ植物標本について継続して撮影を行う。

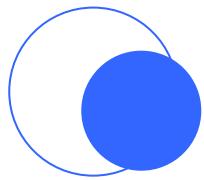
37	シソ科タツナミソウ属の分類学的再検討	分類が混乱している日本産シソ科タツナミソウ属について再検討を行う。全国からサンプルを集めて MiGseq 解析を行った結果、コバノタツナミの多系統性と未記載種 2 種の存在が明らかになった。
38	シソ科アキギリ属の分類学的再検討	分類が混乱している日本産シソ科タツナミソウ属について再検討を行う。全国からサンプルを集めて MiGseq 解析を行った結果、コバノタツナミの多系統性と未記載種 2 種の存在が明らかになった。
39	貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明	タンガニイカ湖における潜水調査・資料採集、及び日本での分子解析を行うことにより、シクリッドの <i>Telmatochromis temporalis</i> 矮小型が並行して側所的種分化した遺伝機構を解明する。
40	堆積物を用いた水域の環境動態解析	堆積物やモニタリングデータから、水域生態系の動態とそれを駆動するシステムを明らかにする。都市沿岸域や湖沼、およびその集水域を研究対象地域とする。多岐にわたる分析・解析手法により研究を進めながら分野のネットワークを維持・発展させると共に、研究成果に基づいて地域の教育や環境問題に資する情報を提供する。
41	地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開	大阪平野や大阪湾、淡路島、鳴門海峡など、身近な地域の地形・地質を題材とした教材を開発し、それを用いた普及・教育を展開することで、防災や環境問題についてより深い理解が地域に浸透することを目指す。
42	有殻微細生物の高分解能イメージングに関する研究	サブミクロンオーダーの複雑な微細構造を有する微化石(珪藻や有孔虫、放散虫など)の骨格・殻のマイクロ/ナノ-CT撮影により 3D イメージを構築し、形態情報を解析することで、生物進化、細胞機能を理解する。
43	但馬牧場公園連携プロジェクト運営支援	リニューアルオープンした但馬牛博物館の博物館活動、運営・マネジメント計画・体制づくり、但馬牧場公園の自然を活かした整備やプログラム運営に関する支援を行う。協力協定締結(但馬牧場公園:2022-)
44	佐用町昆虫館	廃止された旧兵庫県昆虫館の後継施設である佐用町昆虫館の運営支援。協力協定締結(佐用町昆虫館:2009-)
45	三田市有馬富士自然学習センター連携	三田市有馬富士自然学習センター(キッピー山のラボ)のプログラム運営事業の実施。事業受託・職員配置(2016-)
46	日台共同 新種発見プロジェクト	日本から台湾にかけて生息する節足動物の未記載種を発見し、新種記載を行う。
47	陸上節足動物のデジタルデータ登録	博物館に登録された陸上節足動物の写真データを、館内のデータベースに登録する。
48	兵庫県産クモガタ類・多足類標本の収集	兵庫県の生物相を明らかにするため、陸上節足動物のうち、クモガタ類・多足類を中心に標本を収集し、兵庫県の生物地理学的な特徴を明らかにする。
49	東・東南アジア地域のツユクサ科の分類学的再検討	日本・タイおよび周辺地域のツユクサ科植物約 13 属(未記載種多数)を採集・形態調査・DNA 解析し、分類学的再検討・系統・形態進化の推定を行う。今年度はタイ西部の調査と Flora of Thailand の分担部分の執筆を行う。
50	複雑な染色体の多様性を持つ種複合体ツユクサの種生物学的実態の解明	日本全国に分布する種であるツユクサを採集・形態調査・DNA 解析し、分類学的再検討を行う。今年度はデータ解析を行う。
51	植物標本収蔵環境を利用した少人数実習の開発	植物標本および収蔵室を用いて、植物の系統的・形態的多様性に網羅的にアクセスできるコレクショナリウムの環境を活かした実習・セミナーを計画・実施し、当館で植物標本を教育的に活用する方法を整備する。
52	農業特区・養父市における持続可能な農業・農村のための価値創造に関する研究	国家戦略特区の指定を受け、規制緩和をはじめとした企業による農業参入を促す養父市において、量的かつ客観的に示すとともに、さらなる躍進に向けて、新たな規制改革案や社会実験、社会イノベーション等を通じた農業・農村分野における価値創造に向けたあり方を検討し、提言する。
53	地域主体交通の立ち上げ、運営支援	日常的な移動が主に自家用車に依存する地域において、住民が主体となった送迎サービスの持続可能な運営手法を検討し、実装を支援する。
54	6 次化を通じた在来種保全	在来種の青大豆である八鹿浅黄(ようかあさぎ)、八鹿青、不来坂吉良大豆等の保全と継承について取り組む。
55	伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニズムに関する日中比較分析	日本と中国の世界農業遺産地域(国レベルの農業遺産も含む)を対象に、生物学の進化メカニズムを援用しながら、内外の環境が変化する中で、伝統的農業システムの何が残り、何が変わったかを、農法、知識継承、地域資源管理等の点から複眼的に明らかにする。そして、導き出した進化メカニズムをもとに望ましい動的保全のあり方を提示する。
56	放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法の解明	放棄地での牛の放牧に先進的に取り組む美方郡を事例に、生物多様性保全の観点からみた望ましい放牧の実施形態の解明を目指す。
57	汚損性付着生物の防除に関わる化合物の生物試験評価	人工物に付着して環境的・経済的悪影響を及ぼす海産付着生物の防除を目的として合成された化合物の付着防除活性を調べ、新規付着防除剤の開発を目指す。
58	兵庫県立西脇北高等学校との連携	講師派遣

59	兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援	年1回程度の市町の生物多様性施策担当者を対象とした情報交換会を開催し、生物多様性施策担当者が博物館や近隣市町への相談や事例把握をしやすい環境を整え、そのことによって、地域戦略策定・推進に貢献する。また生物多様性地域戦略を策定した市町に対して委員等を派遣して、戦略推進に対するアドバイスを行う。またこれから戦略を策定しようとする市町の相談を積極的に行うとともに、戦略の策定の必要性を働きかける。
60	植生資料データベースの構築・公開	神戸大学発達科学部植生研究室(武田義明教授)や杉田氏より寄贈された1960年代以降に調査された国内各地の植生調査資料をデジタル化、データベース化し過去の植生の変遷や地域の植生の特徴を理解するための基礎資料として活用する。WEB上の公開も検討し、広く研究者、専門家が利用できるデータベースを目指す。
61	植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用	開館当初より収集し、データベース化している植物・植生映像資料を適正に保管するとともに、映像資料の寄贈の受入や館員による収集映像の追加によりデータベースを充実化し、過去の植生の変遷や地域の植生の特徴を理解するための基礎資料として活用する。WEB上の公開も検討し研究者、専門家だけでなく広く県民も利用できるデータベースを目指す。
62	ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援	深田公園の当館管理区域に位置する残存林および人工林で現在行っている里山管理および施設管理を継続し、兵庫方式の里山管理の見本林として整備する。また里山の代表的な植物を観察できる場所に整備する。安全管理上の問題もあるため、完全一般公開とはせず、里山活動を行う市民団体や行政、企業向けのセミナーや学校団体等の環境体験学習等で活用する。
63	三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援	三田市が策定した南公園の里山公園管理計画である「まちなか里山基本方針」の実現を支援するための、人材育成プログラムに対する講師派遣やコンテンツ提供、育成された人材で結成される活動団体への支援を行う。また整備された南公園を活用して、ひとはく独自の環境学習プログラムの実施(主に特注セミナー)を検討する。
64	六甲山地東お多福山草原の保全・再生活動支援	六甲山地で最大の面積を誇る東お多福山草原において、スキ優占の草原の面積の確保と、草原生植物の多様性を保全活動が2007年から継続している。活動団体の人員の高齢化により、草原生態系の保全の担い手の確保が難しくなりつつあることから、今後の保全活動の持続可能性を確保するための支援活動を検討する。
65	頌栄短期大学標本の登録・整理	OCR+NERを用いた標本情報入力システムの更新に伴い、標本整理をさらに加速する。
66	兵庫県産植物を中心とした植物分類学的研究	博物館活動の基盤となる資料収集の強化、及び県産の絶滅危惧種、希少種を対象とした繁殖様式、フェノロジー、系統解析等、保全に資する基礎生物学的研究を実施する。
67	AI 牧野富太郎をつくる	タツナミソウ属とアキギリ属をモデルとして、生植物の写真判定システムを制作する
68	加東市との連携と環境学習事業への支援	協力協定に基づく環境学習事業への支援、特に「加東市ノーベル大賞」の審査と講評を行う。その他、学校教育との連携による環境学習プログラム開発などを行う。
69	山陰海岸および播磨灘沿岸における海岸植生の保全推進	海岸植生の生物多様性保全に向け、現地モニタリングの他、絶滅危惧種等を対象とした発芽試験、栽培試験、系統保存、遺伝的多様性の評価等を行う。
70	兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進	兵庫県内の重要植物群落の現状を把握し、環境施策や森林整備事業の企画立案に必要な基礎資料の充実を図る。収集した植生写真や植生調査資料はセミナーや展示で活用する。
71	兵庫県および周辺地域の昆虫類のインベントリーと収蔵資料の充実	兵庫県内の未調査地域や未研究グループを重点的に、県産昆虫相の解明に向けたインベントリー調査を行い、当館の参照標本の充実を目指す。
72	外来昆虫の分布拡大に関する調査	見過ごされがちな微小昆虫類を対象に、地域の外来昆虫に関する各種情報を蓄積し、在来昆虫へのインパクトを検討するための基礎資料とする。
73	兵庫県産キクイムシ類の多様性	兵庫県の森林環境に生息するキクイムシ類の多様性を把握するとともに、阪神地域の異なる公園環境におけるキクイムシ類の発生動態を解明する。
74	ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェクト	ひとはくのハチ類コレクションはタイプ標本を含む日本・アジア各地の標本からなり、当館を特徴づけるコレクションになっている。更に、2015年度には4万点に及ぶ日本産カリバチ・アナバチ全種オス・メス標本の寄贈を受けた(羽田コレクション)。本プロジェクトでは、当館のハチ類コレクションの整備と更なる充実・活用を推進する。また、公開可能な標本データについては、当館HPやGBIF等で公開していく。
75	Kids サンデープロジェクト	子ども向けあるいは家族向けのイベント等を行う「Kids サンデー」を実施する。
76	「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行	4階ひとはくサロンから見える範囲での植物を観察する場所やポイントなどの情報を1~2ヶ月ごとに「深田公園植物情報」として内容を更新する(専用展示台によって、ひとはくサロンで展示)。また、深田公園を使って植物を対象とした演示プログラムを試行する。
77	年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト	年配者と一緒に地域の小学校や児童館などへ行くなど、地域の自然や環境、生きものについてのプログラムを実施しながら、年配者と地域の子どもたちがコミュニケーションするあり方を検討する。

78	三田市皿池湿原の保全	三田市の皿池湿原は兵庫県版レッドデータブックの A ランクに指定されている。しかし、この湿原では様々な問題(遷移の進行に伴うヌマガヤ群落や木本群落の拡大、周辺部に広がる放置里山林の照葉樹林化など)が発生しており、今後の生物多様性の減少が懸念されている。三田市と連携してこの湿原の保全を図る。
79	たつの市鶴籠山の照葉樹林の保全	たつの市鶴籠山の照葉樹林は兵庫県版レッドデータブックの B ランクに指定されている。しかし、鶴籠山はシカの生息密度が非常に高く、シカの食害による照葉樹林の衰退が大きな問題となっている。林野庁と連携してこの樹林の保全を図る。
80	ひょうごエコロコプロジェクトの推進	兵庫県内の全ての幼稚園・保育所・こども園等(約 1,500 園)の乳幼児のため、一定の専門性を踏まえた、より質の高い自然環境体験を、持続可能な形で実施できる仕組みを構築するための支援事業。県環境政策課、県内の環境施設や県立公園等と連携しながら、各園における自然体験機会の提供や研修等による人材育成、プログラム開発、園の先生のネットワークづくりなどを県全域で展開する。
81	環境系資料活用による地域支援	古写真や絵図、古地図など環境系資料を活用し、景観や地域資源、地域の歴史に関する知見の収集とマネジメントの検討、展示公開やセミナー等の実践を通じ、地域資源を活用した持続可能なまちづくりの支援につなげる。
82	ランドスケープ遺産インベントリーの記録と発信	ランドスケープ遺産(次世代に継承すべき人と土地・自然の関わりの多様な風景・空間)の保全と継承を図ることを目的に、それらの記録収集、遺産としての価値の検討、登録発信作業を進める。
83	ジーンバンク事業の推進	生物多様性保全を目的として、絶滅危惧植物等の危険回避、緊急避難、系統保存、増殖および種子保存を行う。また、生物多様性に配慮した植生・生態系の創出を目的として、地域性種苗を用いた公共用地・企業用地等における緑地形成支援を行う。また、これらジーンバンク事業の実現に必要な調査・研究、技術開発を進めるほか、ジーンファーム見学会等の実施を通じ環境学習・生涯学習支援を行う。
84	国内希少野生動植物種の保護増殖事業支援及びゲノム情報の把握	国内希少野生動植物種のうち、ウスイロヒヨウモンモドキ及びフサヒゲルリカミキリ、ライチョウ、オガサワラハンミョウ、オガサワラシジミの保護増殖事業の支援を行う。更に国内希少野生動植物種のうち昆虫類のゲノム情報を把握及び遺伝解析から近交弱勢の影響を評価し、長期的な個体群の維持を目指す。
85	里地里山に生息する在来種における遺伝的搅乱の現状把握	里地里山に生息する在来種のうち動植物に焦点を当て、集団遺伝解析によって遺伝的搅乱進行状況を把握する。
86	ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多様性評価	ジーンファームで生育域外保全を実施している植物について、野生集団と比較してどの程度遺伝的多様性を保持しているかを解明する。
87	絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積	絶滅危惧種や国内野生動植物に指定されている昆虫や植物について、生息域内や域外における保全活動を目的として遺伝情報を蓄積する。
88	絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集	兵庫県に生育する絶滅危惧植物を中心に、遺伝解析用のサンプルを収集する。将来世代がこうした遺伝解析用サンプルを解析できるように、博物館における恒久的な収蔵を目指す。
89	博物館標本から低成本な遺伝解析手法の開発	ひとはくなどの博物館に収蔵される生物標本は遺伝情報を含んでいるものの、コストや技術のハードルから、多くの研究者による実施が困難である。本プロジェクトでは、コストや技術的なハードルを下げた遺伝解析手法を開発する。
90	オンラインセミナー「研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～」の実施 代表者	研究員による最新の研究成果を、オンラインで一般市民向けにわかりやすく紹介する。
91	ミツカンよかわビオトープ俱楽部支援	ミツカンよかわビオトープ俱楽部によるビオトープを活用した事業支援(ビオトープに関する啓発・人づくり等)を行う。
92	尼崎 21 世紀の森構想の推進支援	兵庫県の重要施策の 1 つである尼崎 21 世紀の森構想の推進に向けて、新たな 10 年のキックオフから人材養成、制度設計に至る推進支援を包括的に行う。
93	Kids キャラバン	幼稚園・保育所・こども園へ移動博物館車「ゆめはく」を活用して展示や体験型プログラムを届ける活動のコーディネートを行う。
94	地学系収蔵庫の資料整理の推進	地学系収蔵庫に保管されている資料の整理を推進し、コレクションの管理と利活用促進を行う。
95	フジツボの着生過程での微生物叢形成と環境ストレス耐性に関する研究	環境ストレス耐性が低いとされる着生前後のフジツボの幼生が、微生物叢を形成することによりストレス耐性を向上させているという仮説を実験的に検証する。
96	フジツボ-微生物共生系を繋ぐ有機化合物の同定	フジツボと微生物の共生に関わる化合物の同定を行う
97	フジツボ類における蛍光タンパク質の多様性と機能の解明	フジツボ類が持つ蛍光タンパク質の同定とその機能を買い目する。

98	海産外来種の国際学術会議の運営	海産外来種に関する国際学術会議(International Conference on Marine Bioinvasions)の運営を行い、海産外来種に関する学術的情報交換、共同研究プロジェクトを促進させる。
99	欧州における海産外来種の分布調査	欧州沿岸で海産外来種の分布調査を行う。

資料および個人別成果



博物館概要等に関連する資料

■ 主な購入資料

[化石]

オタルモサウルス
ドイツ・メッセル産化石一式
ホプロフォネウス
アメリカマストドン全身骨格
ヒプセロサウルス卵化石
ユーステノプテロン
ケニア産人類・哺乳類化石レプリカ一式

[地質・岩石・鉱物]

兵庫県産鉱物

石鉄隕石

隕鉄

[動物]

オオヒクイドリ剥製
鳥類剥製
甲殻類剥製
軟体動物含浸標本
貝類含浸標本
鳥類生態写真
魚類生態写真

[昆虫]

タマバエ科他標本 (ママエコレクション 8,500 点)
ノミ・チョウ類標本 (阪口コレクション 50,000 点)
チョウ類標本 (宮脇コレクション 6,060 点)
(台湾・中国産 1,300 点)
チョウ類他標本 (小林コレクション 11,000 点)
チョウ・甲虫類標本 (江田コレクション 272,600 点)
シロチョウ科標本 (熊谷コレクション 2,581 点)
フタオチョウ類標本 (佐藤コレクション 1,766 点)
甲虫類標本 (泉コレクション 2,400 点)
(高橋コレクション 7,248 点)
ハナムグリ類標本 (億田コレクション 3,000 点)

[植物]

兵庫県産木材樹幹
外国産木材樹幹
屋久杉輪切り (年輪) 標本
種子標本 (種子コレクション)

■ 主な受贈資料

[化石]

神戸層群産植物化石 4,627 点 (堀治三朗氏)
神戸層群産植物化石 4,085 点 (高岡得太郎氏)
日本産中生代貝類化石 890 点 (市川浩一郎氏)
高知県唐ノ浜層群産鮮新世化石 251 点 (仙頭鷹雄氏)
備北・勝田層群産中新世化石 187 点 (岸本眞五氏)
兵庫県養父市産化石 800 点 (長岡桂介氏)

[地質・岩石・鉱物]

生野鉱山鉱石 7 点 (シルバー生野)
鉱石・鉱物・岩石標本 300 点 (工藤智巳氏)

[動物]

貝類標本 10,000 点 (菊池典男氏)
鳥類標本 620 点 (西堀静江氏)
鳥類標本 130 点 (柴田嘉三氏)
鳥類標本 14,000 点 (小林登美子氏)
鳥類標本 1,800 点 (坂根 干氏)
無脊椎動物標本 100 点 (土井敏男氏)
トラ本剥製 1 点 (伊丹検察庁)

[昆虫]

ハエ類等標本 10,300 点 (田中梓氏)
チョウ類等標本 14,000 点 (柴田篤弘氏)
チョウ類等標本 5,700 点 (山本廣一氏)
チョウ類等標本 11,000 点 (小林登美子氏)
チョウ類標本 13,132 点 (佐藤英次氏)
カリバチ類タイプ標本 367 点 (常木三澄子氏)
ハチ類標本 36,569 点 (羽田年也氏)
ハバチ類標本 14,000 点 (猪股光子氏)
ゴミムシ類標本 5,700 点 (大倉孝子氏)
ゾウムシ科標本 2,221 点 (中村剛之氏)
昆虫標本 8,600 点 (橋本直也氏)
チョウ類標本 4,000 点 (小坂利明氏)
チョウ類標本 4,000 点 (池田比呂志氏)
甲虫類標本 (芝田コレクション) 48,000 点
(大阪甲虫同好会 代表代理 安藤清志氏)

[植物]

蘚苔・地衣類標本 25,000 点 (中西田鶴子氏)
シダ類標本 4,000 点 (稻田政子氏)
高等植物標本 20,000 点 (細見末雄氏)
頌榮短大高等植物標本 250,000 点

■ 令和6年度の受贈資料 (受付順)

腊葉標本(谷口みなみ氏)17点

兵庫県淡路島および岡山県津山市産を中心とした動植物化石(岸本眞五氏)13,534点

腊葉標本(望月譲治氏)53点

腊葉標本(丸岡道行氏)920点

マダガスカル産アンモナイト・オウムガイ化石(木村恵理氏)9点

昆虫標本(兵庫県産ハバチ類等)(森田年則氏)18,000点

多足類標本(塚本将氏)3点

カニ類標本(邊見由美氏)2点

腊葉標本(シモキタコザクラのホロタイプ等)(兵庫教育大学)8点

昆虫標本(北陸地方産ハチ類等)(室田一貴氏)45,000点

昆虫標本(トゲエラカゲロウ属)(Peter M. Grant氏)11点

腊葉標本(迫田昌宏氏)3124点

魚類標本(兵庫県産淡水魚類)(山口達成氏)60点

腊葉標本(脇田嘉輔氏)997点

腊葉標本(樋口清一氏)6点

タイマイ剥製(島俊明氏・麻里氏)2点

昆虫標本(日本産昆虫類)(笹井隆邦氏)500点

化石(澤芳郎氏)201点

岩石(澤芳郎氏)5点

鉱物(澤芳郎氏)6点

(以上)

■ 情報システム

当館は、従来の自然史博物館の機能に加えて、いくつかの新しい考え方を持っています。その中で重要な考え方の一つは、利用者に対する自然科学に関する情報発信基地としての機能です。

この機能を実現するためには、博物館自体が自然環境情報を収集・管理し、そうした情報を効果的に活用して、館内外へ情報の提供を行える体制づくりが必要です。そのため、博物館情報システムを利用して、博物館の利用者に対して、博物館の持つ情報と機能の提供を行います。

なお、博物館の情報システムは、以下の6つのサブシステムで構成されています。

システム構成

① 収蔵品管理システム～ひとはくデータベース～

210万点を超す収蔵品を管理するシステムで、博物館の収蔵品の属性データ及び静止画像・音・動画等のマルチメディアデータや収蔵品以外の各種画像や資料データをデータベース上で管理するシステムです。データベースへの登録や検索は、館員の端末からWebブラウザを利用して行います。

② 展示情報システム

博物館で保有する豊富な情報を一般来館者が興味を抱くような形で提供することを目的とするシステムです。

ひとはくデータベースと連携し、文字情報だけでなく、静止画像、音、動画など、データベースに蓄えられているさまざまな情報を有機的に組み合わせるマルチメディアリンク機能を有し、館内各所に設置した情報端末に表示します。

なお、情報端末に掲出する情報は職員や研究員の各端末からWebブラウザで操作でき、展示情報の更新のスピードアップを実現しています。

③ 普及広報システム

WebサイトやSNSによる情報発信を実施しています。現在の発信内容は、新着情報、ひとはくブログ、博物館について、セミナー・学習素材、展示情報などの基本情報の提供に加え、資料データベースの公開、館員の活動内容など、内容の充実を図っています。独自に整備したシステムとして、運営支援システムで管理しているセミナー情報からWebページのセミナー一覧表の自動ページ構築とアップデート機能を持っています。

④ 研究支援システム

収蔵品、画像等のデータを地図上に投影することで、自然の理解、自然環境調査や研究成果の発信及び環境教育を促進するための優れたツールである地理情報システムをはじめ、ホロンピアホールなどの講演をセミナー室等にも配信するライブ配信機能や、顕微鏡カメラの精細な映像や博物館で作成したビデオ映像などをモニター等により来館者に提供する等、研究内容の効果的な発表や来館者の理解度の向上に役立てています。

⑤ 運営支援システム

グループウェア機能をはじめ、各種イベント、セミナー情報や受講者管理、団体受付や入館者管理など、館員の端末からWebブラウザを利用して、情報を一元的に把握できる館内情報表示システムを構築しています。このシステムにより、情報の共有化・統一化が可能となり、確認作業等が短時間で確実に行われ、来館者へのサービスが向上するとともに、事務の効率化、省力化を図っています。

⑥ 図書文献管理システム

博物館の図書室、レファレンスコーナー、研究室等で所蔵する14万を超える図書・文献等を管理するシステムです。館内の端末から利用できるほか、レファレンス図書については、インターネットからも利用できます。

■ 条例等

兵庫県立人と自然の博物館 設置及び管理に関する条例

(平成4年3月27日)
〔条例第25号〕

〔沿革〕

平成7年7月18日条例第24号改正 平成15年3月17日条例第7号改正
平成16年3月26日条例第7号改正 平成18年9月28日条例第53号改正
平成19年3月16日条例第9号改正 平成22年3月19日条例第6号改正
平成24年3月21日条例第5号改正 平成26年3月20日条例第8号改正
平成29年3月23日条例第9号改正 平成31年3月19日条例第5号改正
令和5年3月22日条例第23号改正

〔設置〕

第1条 自然の摂理、生命の尊厳及び人と自然との調和した環境の創造に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、兵庫県立人と自然の博物館（以下「博物館」という。）を置く。

〔位置〕

第2条 博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目とする。

〔業務〕

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (3) 博物館資料に関する研究等のために博物館の施設を利用させること。
- (4) 博物館資料の利用に関して必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力をを行うこと。

(9) 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な業務
2 教育委員会は、博物館の施設を、その目的を達成するために支障のない限り、その目的以外の目的のために利用させることができる。

〔職員〕

第4条 博物館に、事務職員、技術職員その他の所要の職員を置く。

〔観覧料〕

第5条 博物館に展示している博物館資料を観覧しようとする者は、別表第1に定める額の観覧料を納めなければならない。
2 博物館資料を特別に展示している場合における観覧料は、前項の規定にかかわらず、別表第2に定める額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。
3 教育委員会は、博物館資料を特別に展示している場合における観覧料について、前項に規定する額により難いと認めるときは、同項の規定にかかわらず、当該観覧料の額を展示の内容等に応じて定めることができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

〔特別観覧料〕

第6条 博物館に展示し、又は保管している博物館資料について学術研究等のために模写、模造、撮影等をしようとする者は、教育委員会の許可を受け、1点1回につき、3,100円の範囲内で教育委員会規則で定める額の特別観覧料を納めなければならない。

〔入館の拒否〕

第7条 教育委員会は、博物館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を拒否することができる。

- (1) 他人に危害を及ぼし、若しくは迷惑となる行為をするおそれがある者又はそのおそれのある物品、動物その他これらに類するものを携帯する者
- (2) 施設、設備又は展示品を損傷するおそれがあると認められる者（遵守事項等）

第8条 博物館に入館した者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 展示品（教育委員会規則で定める物を除く。以下同じ。）に触れないこと。
 - (2) 展示品の近くでインキ等を使用しないこと。
 - (3) 許可を受けないで展示品の模写、模造、撮影等を行わないこと。
 - (4) 所定の場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。
 - (5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる行為をしないこと。
- 2 教育委員会は、博物館に入館した者が、前項の規定に違反したとき、又は博物館の管理上必要な指示に従わないときは、その者に対して、退館を

命ずることができる。

〔施設の利用〕

第9条 別表第3に掲げる博物館の施設を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受け、同表に定める使用料を納めなければならない。
2 教育委員会は、前項の利用の許可を受けた者が博物館の管理上支障がある行為をするおそれがあると認めるとき、又は当該施設を他人に貸貸したと認めるときは、同項の利用の許可を取り消し、又は当該施設の利用を制限し、若しくは停止することができる。

一部改正〔平成19年条例9号〕

〔原状回復の義務等〕

第10条 博物館を利用する者は、その責めに帰すべき理由によりその施設、設備、博物館資料又は植栽物を滅失し、又は損傷したときは、これを原状に回復し、又はこれに要する費用を負担しなければならない。（観覧料等の免除）

第11条 教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、第5条の観覧料、第6条の特別観覧料及び第9条第1項の使用料の全部又は一部を免除することができる。（観覧料等の不還付）

第12条 既に納めた観覧料、特別観覧料及び使用料は、返還しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を返還することができる。（博物館協議会）

第13条 博物館に、博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定により、兵庫県立人と自然の博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員15人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから、教育委員会が任命する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

4 委員の任期は、2年とし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、委員は、再任されることができる。

一部改正〔平成24年条例5号・令和5年23号〕

〔補則〕

第14条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理並びに協議会の組織及び運営に関して必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

〔施行期日〕

1 この条例は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第3条第1項第7号、第5条、第6条、第11条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）及び第12条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）の規定は、平成4年10月10日から施行する。

（委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正）

2 委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和35年兵庫県条例第24号）の一部を次のように改正する。

第1条に次の1号を加える。

会長	日額	13,500円
副会長	日額	11,500円
委員	日額	11,000円

別表第2に次のように加える。

人と自然の博物館協議会の委員	職員旅費条例中8級の職務にある者相当額
----------------	---------------------

附 則（平成7年7月18日条例第24号）

〔施行期日〕

1 この条例は、平成7年8月1日から施行する。

〔経過措置〕

2 この条例の施行の日前に第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第5条まで、第11条及び第12条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用については、なお従前の例による。

附 則（平成15年3月17日条例第7号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則(平成 16 年 3 月 26 日条例第 7 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則(平成 18 年 9 月 28 日条例第 53 号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成 19 年 3 月 16 日条例第 9 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則(平成 22 年 3 月 19 日条例第 6 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則(平成 24 年 3 月 23 日条例第 7 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

附 則(平成 26 年 3 月 20 日条例第 8 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。(後略)

(経過措置)

4 施行日前に第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 9 条、第 14 条、第 18 条、第 20 条、第 47 条、第 48 条、第 50 条、第 52 条及び第 53 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成 29 年 3 月 23 日条例第 7 号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則(平成 31 年 3 月 19 日条例第 5 号)

(施行期日)

1 この条例は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1)～(4) (略)

(5) 第 1 条中使用料及び手数料徴収条例別表第 1 、別表第 2 並びに別表第 4 の 15 の部、36 の部、58 の部(5)の款、64 の 2 の部備考(1)、65 の部備考 3(1)並びに 66 の部備考 1(1)及び備考 3(1)の改正規定並びに第 2 条、第 4 条から第 15 条まで、第 17 条から第 45 条まで及び第 47 条から第 55 条までの規定 平成 31 年 10 月 1 日

(経過措置)

2 第 2 条の規定による改正後の使用料及び手数料徴収条例別表第 4 の 69 の部(1)の款の規定は、この条例の施行の日(以下「施行日」という。)以後に同款に規定する証明書の交付の申請をする者について適用する。

3 施行日前に第 4 条、第 14 条、第 18 条、第 21 条、第 23 条、第 48 条、第 49 条、第 51 条、第 53 条及び第 54 条の規定による改正前のそれぞれの条例の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第 4 条、第 14 条、第 18 条、第 21 条、第 23 条、第 48 条、第 49 条、第 51 条、第 53 条及び第 54 条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による

附 則(令和 5 年 3 月 22 日条例第 23 号)

この条例は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

別表第 1 (第 5 条関係)

区分	観覧料(1 人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	200 円	150 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。
大学生	150 円	100 円	3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
高校生以下	無料		

全部改正〔平成 29 年条例 7 号〕

別表第 2 (第 5 条関係)

区分	特別展示観覧料 (1 人につき)		備 考
	個人	団体	
一般	2,000 円	1,600 円	1 「大学生」とは、大学及びこれに準ずる学校の学生をいう。 2 「高校生以下」とは、高等学校、中学校、小学校及びこれらに準ずる学校の生徒及び児童並びに就学前の者をいう。
大学生	1,500 円	1,200 円	3 「団体」とは、20 人以上の場合をいう。
高校生以下	無料		

全部改正〔平成 29 年条例 7 号〕

別表第 3 (第 9 条関係)

区分	使用料			備 考
	開館時刻から 12 時まで	13 時から 閉館時刻まで	開館時刻から 閉館時刻まで	
ホール	5,800 円	7,300 円	13,100 円	1 平日に利用する場合は、左欄に掲げるそれぞれの額の範囲内で教育委員会規則で定める額とする。 2 「平日」とは、土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)に規定する休日以外の日をいう。
利便施設	使用料及び手数料徴収条例(平成 12 年兵庫県条例第 12 号)別表第 1 建物使用料の款専用使用的項の規定の例により算定した額(一般競争入札又は指名競争入札に付して、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申込みをした者のうち、価格その他の条件が県にとって最も有利なものをもって申込みをした者に対して利用を許可する場合にあっては、当該入札の落札者の申込みに係る価格に相当する金額)			
附属設備	別に教育委員会規則で定める額			

全部改正〔平成 15 年条例 7 号〕、一部改正〔平成 16 年条例 7 号・18 年 5 月・19 年 9 号・22 年 6 号・26 年 8 号・31 年 5 号〕

兵庫県立人と自然の博物館 管理規則

(平成 4 年 3 月 27 日)
(教育委員会規則第 8 号)

[沿革]

平成 4 年 10 月 26 日教育委員会規則第 19 号改正

平成 15 年 3 月 25 日教育委員会規則第 7 号改正

平成 16 年 3 月 26 日教育委員会規則第 14 号改正

平成 19 年 3 月 30 日教育委員会規則第 11 号改正

平成 22 年 3 月 31 日教育委員会規則第 6 号

平成 23 年 3 月 29 日教育委員会規則第 8 号

平成 26 年 3 月 28 日教育委員会規則第 7 号改正

平成 29 年 3 月 31 日教育委員会規則第 4 号改正

平成 31 年 3 月 29 日教育委員会規則第 7 号

令和 3 年 9 月 28 日教育委員会規則第 12 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例(平成 4 年兵庫県条例第 25 号。以下「条例」という。)第 14 条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館(以下「博物館」という。)の管理に関して必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 博物館の開館時間は、9 時から 17 時までとする。

2 博物館の観覧時間は、10 時から 17 時までとする。ただし、16 時 30 分以降は、入館させないものとする。

3 前 2 項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、開館時間又は観覧時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。

(1) 月曜日。ただし、月曜日が国民の祝日に当する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときは、その翌日（当該翌日が同法に規定する祝日に当たるときは、その翌々日）とする。

(2) 1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日
2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧料の納付)

第4条 条例第5条の規定により博物館に展示されている博物館資料を観覧しようとする者は、観覧料を納めて観覧券の交付を受けなければならぬ。ただし、教育委員会が特別の理由があると認める場合には、あらかじめ観覧券の交付を受け、観覧を終了した後に納付することができる。

2 観覧券の発売時間は、10時から16時30分までとする。ただし、観覧時間を変更した場合には、観覧時間の開始時刻から終了時刻の30分前までとする。

(特別展示観覧料)

第5条 条例第5条第2項に規定する特別展示の場合の観覧料は、教育委員会が定める。

(特別観覧の許可等)

第6条 条例第6条の規定により特別観覧をしようとする者は、特別観覧許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の特別観覧許可申請書の提出があった場合において、特別観覧の許可を決定したときは、特別観覧許可書を申請者に交付するものとする。

3 条例第6条に規定する教育委員会規則で定める特別観覧料の額は、別表第1のとおりとする。

(展示品の利用)

第7条 条例第8条第1項第1号に規定する教育委員会規則で定める物は、レファレンスルームに展示する博物館資料とする。

(施設の利用の許可等)

第8条 条例第9条第1項の規定により博物館の施設を利用しようとする者は、当該施設を利用しようとする日の5日前までに、兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書（様式第2号）。以下「利用許可申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設を利用しようとする者は、教育委員会が指定する期間に、兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書（様式第3号）。以下「利便施設利用許可申請書」という。）に、利便施設の利用計画を記載した図面その他教育委員会が必要と認める書類を添付して提出しなければならない。

3 教育委員会は、利用許可申請書又は利便施設利用許可申請書の提出があつた場合において、利用の許可を決定したときは、兵庫県立人と自然の博物館利用許可書（以下「利用許可書」という。）を申請者に交付するものとする。

4 利便施設に係る利用許可書の交付を受けた者は、その利用の内容を変更しようとするときは、あらかじめ兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書（様式第4号）。以下「利便施設利用内容変更承認申請書」という。）に、既に交付を受けた利用許可書その他教育委員会が必要と認める書類を添えて、これを教育委員会に提出し、その承認を受けなければならない。

5 教育委員会は、利便施設利用内容変更承認申請書を受理した場合において、当該申請の内容がやむを得ないものであると認めるときは、これを承認するものとする。この場合においては、第3項の規定を準用する。

6 利用許可書の交付を受けた者は、その者の住所又は氏名（法人及び団体にあっては、所在地又は名称）を変更したときは、速やかにその旨を教育委員会に通知しなければならない。

(利用等の許可の基準等)

第9条 教育委員会は、第6条第1項の特別観覧許可申請書、前条第1項の利用許可申請書又は同条第2項の利便施設利用許可申請書の提出があつた場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときには、条例第6条又は条例第9条第1項の許可をしないものとし、その理由を付して当該申請をした者に文書で不許可の通知をするものとする。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあるとき。

(2) 博物館の施設又は設備を損傷するおそれがあるとき。

(3) 集団的又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織の利益になるとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、博物館の管理上支障があるとき。

2 第6条第2項又は前条第3項の場合において、教育委員会は、博物館の管理上必要があるときは、当該許可に条件を付すことができる。

(使用料の額)

第10条 条例別表第3の規定により教育委員会規則で定める額は、別表第2に定めるとおりとする。

(特別観覧料及び使用料の納付)

第11条 特別観覧許可書及び利用許可書の交付を受けた者は、直ちに、特別観覧料及び使用料を納付しなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、利便施設について条例第9条第1項の許可を受けた場合であって、当該許可の期間が翌年度以降にわたるときは、翌年度以降の使用料は、毎年度、当該年度分をその年度の初めに納付するものとする。

(観覧料等の免除)

第12条 条例第11条の規定により教育委員会が観覧料（特別展示観覧料を含む。）、特別観覧料及び使用料（以下「観覧料等」という。）の全部又は一部を免除することができる場合及びその場合における免除の額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 70歳以上の者が、その身分を証する書面を提示して観覧するとき。観覧料（特別展示観覧料を含む。）の2分の1に相当する額

(2) 教育委員会が特別の理由があると認めたとき。観覧料等に相当する額のうち教育委員会が必要と認める額

(観覧料等の還付)

第13条 条例第12条ただし書の規定により教育委員会が観覧料等の全部又は一部を返還することができる場合及びその場合における返還する額は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるとおりとする。

(1) 観覧料等を納めた者が、その責めに帰することができない理由により観覧、特別観覧又は施設の利用ができなくなったとき。観覧料等に相当する額

(2) 使用料を納めた者が、次に掲げる期日までに施設の利用の取消しを申し出た場合において、教育委員会がやむを得ない理由があると認めるとき。

ア 利用の日の7日前までのとき。当該使用料の全額

イ 利用の日の3日前までのとき（アに該当する場合を除く。）。当該使用料の2分の1に相当する額

2 条例第12条ただし書の規定により観覧料等の返還を受けようとする者は、兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書（様式第5号）を教育委員会に提出しなければならない。

(寄託又は寄贈)

第14条 博物館に博物館資料の寄託又は寄贈をしようとする者は、教育委員会に申し出、その承認を受けなければならない。

(権限の委任)

第15条 教育委員会は、条例及びこの規則の規定により教育委員会の権限に属する事務を教育長に委任する。

2 教育長は、前項の事務の一部を館長に委任することができる。

(補則)

第16条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関する必要な事項は、教育長が定める。

附 則

(施行期日)

この規則は、平成4年4月1日から施行する。ただし、第2条第2項及び第3項（観覧時間に係る部分に限る。）、第4条から第6条まで、第9条（特別観覧許可書及び特別観覧料に係る部分に限る。）、第10条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）並びに第11条（観覧料及び特別観覧料に係る部分に限る。）の規定は、平成4年10月10日から施行する。

附 則（平成4年10月26日教育委員会規則第19号）

この規則は、平成4年11月1日から施行する。

附 則（平成15年3月25日教育委員会規則第7号）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成16年3月26日教育委員会規則第14号）

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月30日教育委員会規則第11号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成22年3月31日教育委員会規則第6号抄）

(施行期日)

1 この規則は、平成22年4月1日から施行する。（後略）

附 則（平成23年3月29日教育委員会規則第8号抄）

(施行期日)

1 この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月28日教育委員会規則第7号）

(施行期日)

1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の日前に第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規

定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第2条から第4条まで、第6条及び第7条の規定による改正後のそれぞれの条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成29年3月31日教育委員会規則第4号）

（施行期日）

1 この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則（平成31年3月29日教育委員会規則第7号）

（施行期日）

1 この規則は、平成31年10月1日から施行する。（後略）

（経過措置）

2 この規則の施行の日前に第1条及び第2条の規定による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき利用の許可を受けた者に係る使用料の額については、第1条及び第2条の規定による改正後のそれぞれの規則の規定にかかるわらず、なお従前の例による。

附 則（令和3年9月28日教育委員会規則第12号抄）

（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

2 この規則による改正後のそれぞれの規則の規定による申請書その他の書類については、この規則の施行の際に残存するこの規則による改正前のそれぞれの規則の規定（以下この項において「旧様式」という。）による用紙に限り、旧様式によることができる。

別表第1（第6条関係）

区分		特別観覧料（1点1回につき）	
熟覧		150円	
模写・模造		2,100円	
撮影		学術研究を目的とする場合	学術研究以外を目的とする場合
	単色	150円	1,000円
	原色	300円	2,100円

備考 1 博物館資料で、一式、一組等で一資料とするものは、それらを1点とする。

2 普通個別の博物館資料は、各個を1点とする。

3 撮影は、同一作品について原板3枚以内を1回とする。

別紙第2（第10条関係）

1 ホールを平日に利用する場合の使用料

利用時間	9時から12時まで	13時から17時まで	9時から17時まで
金額	4,600円	5,900円	10,500円

2 附属設備の使用料

附属設備	金額
持込み電気器具用コンセント	1キロワットにつき 250円
持込み電気器具用コンセント (録音器具を持込む場合)	持込み器具1式につき 2,100円
持込み電気器具用コンセント (録画器具を持込む場合)	持込み器具1式につき 3,200円
持込み電気器具用コンセント (ミキシングセットを持込む場合)	持込み器具1式につき 5,200円

備考 持込み電気器具用コンセントを利用する場合の1キロワットとは、持込み電気器具の定格消費電力量の1キロワットをいい、当該定格消費電力量の合計量に1キロワットに満たない端数があるときは、これを1キロワットとする。

様式第1号（第6条関係）

特 別 観 覧 許 可 申 請 書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話 一 一 番

次のとおり申請します。

品 目	点 数	所 有 者	備 考
観 覧 希 望 日 時	年 月 日 時から 時まで		
研 究 の 方 法	熟 覧	模 写	模 造
研 究 の 目 的			

様式第2号（第8条関係）

兵庫県立人と自然の博物館利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話 一 一 番

次のとおり申請します。

利 用 目 的	
利 用 室 名	
附 属 設 備 の 名 称	
期 间	年 月 日 時から (日 時間) 月 日 時まで
利 用 者 数	
※使 用 料	円
※備 考	

（注）※印の欄は、申請者において記入しないでください。

様式第3号（第8条関係）

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用許可申請書

年 月 日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話 一 一 番

次のとおり申請します。

利 便 施 设 の 用 途	
利 用 許 可 を 受 け よう と す る 利 便 施 设	
利 用 許 可 を 受 け よう と す る 期 间	年 月 日 から 年 月 日 ま で
※使 用 料	円
※備 考	

（注）1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。

2 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第4号（第8条関係）

兵庫県立人と自然の博物館利便施設利用内容変更承認申請書

年月日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話-----番

次のとおり申請します。

変更の内容	事項	変更前	変更後
	利便施設の用途		
	利用許可を受けようとする利便施設		
	利用許可を受けようとする期間	年月日から 年月日まで	年月日から 年月日まで
変更の理由			

(注) 自動販売機の設置のために利用の許可を受けようとする場合には、利便施設の用途の欄に、設置する自動販売機の台数を付記してください。

様式第5号（第13条関係）

兵庫県立人と自然の博物館観覧料等還付請求書

年月日

兵庫県教育委員会様

住所（法人又は団体にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人又は団体にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話-----番

次のとおり請求します。

許可の年月日及び番号	年月日	第号
返還請求の内容		※還付金の内訳
利 用 等 の 日 時	年月日	時から（日 時間）
既 納 付 額	円	
返還を受けようとする理由		
※ 還 付 率		パーセント
※ 還 付 額	円	

(注) 1 ※印の欄は、申請者において記入しないでください。
2 領収書等納付したことを証する書類を添付してください。

兵庫県立人と自然の博物館協議（平成4年3月27日）
会の組織及び運営に関する規則（教育委員会規則第9号）

（趣旨）

第1条 この規則は、兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例（平成4年兵庫県条例第25号）第14条の規定に基づき、兵庫県立人と自然の博物館協議会（以下「協議会」という。）の組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

（会長及び副会長）

第2条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によって定める。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第3条 協議会は、会長が招集する。

2 協議会は、委員の過半数の出席がなければ、会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（補則）

第4条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、会長が兵庫県立人と自然の博物館長と協議して定める。

附 則

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

兵庫県立人と自然の博物館の（平成4年3月31日）
管理に関する規程（教育長訓令第2号）

（趣旨）

第1条 この訓令は、兵庫県立人と自然の博物館管理規則（平成4年兵庫県教育委員会規則第8号。以下「規則」という。）第16条の規定に基づき、

兵庫県立人と自然の博物館の管理に関する必要な事項を定めるものとする。

（権限の委任）

第2条 教育長は、規則第15条第1項の規定により委任された事務のうち、規則第5条及び第12条第2号に規定する事務以外の事務を館長に委任する。

附 則

この訓令は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成19年3月30日教育長訓令第4号）

この訓令は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成24年3月30日教育長訓令第2号）

この訓令は、公布の日から施行する。

兵庫県教育委員会
行政組織規則

（昭和58年4月1日）
（教育委員会規則第9号）

（沿革）

昭和59年2月28日教育委員会規則第5号、4月1日第6号、61年4月1日第10号、9月9日第14号、62年4月1日第6号、63年4月1日第5号、5月6日第11号、平成元年4月1日第4号、4年3月31日第11号、6年3月31日第3号、7年5月22日第10号、8年8月5日第9号、9年3月31日第6号、11年3月25日第4号、12年3月29日第8号、13年3月30日第3号、14年3月29日第11号、15年3月25日第4号、16年3月25日第5号、9月10日第17号、11月19日第18号、17年2月22日第5号、3月30日第6号、9月30日第14号、18年3月31日第5号、12月26日第14号、19年3月30日第5号、20年3月28日第3号、21年3月31日第11号、22年1月29日第3号、3月31日第7号、23年3月29日第5号、4月1日第10号、10月7日第12号、24年3月30日第7号、25年3月29日第7号、10月29日第13号、26年3月28日第4号改正、27年3月31日第7号8号、28年3月31日第5号6号、28年12月20日第12号、29年2月14日第1号、29年3月31日第7号、30年3月31日第2号、31年3月19日教育委員会規則第2号、31年3月29日教育委員会規則第5号、令和2年3月31日教育委員会規則第3号、令和3年3月30日教育委員会規則第4号、令和4年3月31日教育委員会規則第7号、令和4年3月31日教育委員会規則第9号、令和5年3月31日教育委員会規則第8号改正

第1章 総則

（目的）

第1条 この規則は、兵庫県教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する事務を処理するための組織について必要な事項を定め、もつて教育行政事務の適正かつ能率的な遂行を図ることを目的とする。

（機関の分類）

第2条 前条の組織を構成する機関を分けて、本庁、地方機関、県立学校、教育機関及び附属機関とする。

（機関の定義）

第3条

4 教育機関とは、法第30条の規定により、法律又は条例の定めるところにより設置されたもので、県立学校以外のものをいう。

5 附属機関とは、地方自治法（昭和22年法律第67号）第138条の4第3項の規定により教育委員会の附属機関として設けられた審議会、委員会等をいう。

（行政機能の発揮）

第4条 各機関は、相互の連絡を密にし、すべて一体となって教育行政機能の発揮に努めなければならない。

（規定の範囲）

第5条 各機関の設置、内部組織、事務分掌及び職制は、法令又は条例に定めがあるものを除き、この規則で定めるものとする。

2 法令又は条例の規定により設置された機関の名称、位置、所管区域及び職制についても必要な事項については、この規則に掲げるものとする。

（組織の特例）

第6条 教育長は、臨時又は特別の事務で、この規則で定める組織により処理することが不適当なものについては、本部、室、委員会等を設置し、又は職員を指定し、若しくは所要の地に駐在させて、処理させることができる。

第5章 教育機関

第10節 県立人と自然の博物館

（位置）

第70条の2 兵庫県立人と自然の博物館の設置及び管理に関する条例（平成4年兵庫県条例第25号）第1条の規定により設置された県立人と自然の博物館の位置は、三田市弥生が丘6丁目である。

（業務）

第70条の3 県立人と自然の博物館においては、次に掲げる業務をつかさ

どる。

- (1) 自然、生命及び環境に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及びこれを利用させること。
- (2) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (3) 博物館資料に関する研究等のために県立人と自然の博物館の施設を利用させること。
- (4) 博物館資料の利用について必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- (5) 自然、生命及び環境に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- (6) 貴重な野生植物の種の保存を行うこと。
- (7) 自然、生命及び環境に関する情報の提供を行うこと。
- (8) 他の博物館、大学、研究機関等との相互協力をを行うこと。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、県立人と自然の博物館の目的を達成するために必要な業務

（組織）

第70条の4 県立人と自然の博物館に、次の1部、2課及び3研究部を置く。

事業推進部

総務課

生涯学習課

自然・環境評価研究部

自然・環境マネジメント研究部

自然・環境再生研究部

（事業推進部の事務）

第70条の5 事業推進部においては、第70条の8に定める事務のほか、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料の展示及び普及教育に関する事務。
- (2) 大学、他の研究機関との相互協力をに関する事務。
- (3) 自然、生命及び環境に関する学術研究集会、研究会等の開催、国内外の大学等との共同研究及び研究成果の公表等に関する事務。
- (4) 自然、生命及び環境に関する調査研究成果の提言に関する事務。
- (5) その他県立人と自然の博物館の目的を達成するための調査研究に関する事務。

（総務課の事務）

第70条の6 総務課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 公印の管掌に関する事務。
- (2) 文書の收受、発送、保存等に関する事務。
- (3) 職員の進退及び服務に関する事務。
- (4) 給料その他の諸給与に関する事務。
- (5) 児童手当に関する事務。
- (6) 会計経理に関する事務。
- (7) 県立人と自然の博物館の管理に関する事務。
- (8) 人と自然の博物館協議会に関する事務。
- (9) 県立人と自然の博物館の業務の企画及び総合調整に関する事務。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、他課及び研究部の所掌に属しないこと。

（生涯学習課の事務）

第70条の8 生涯学習課においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の主催及びその開催の援助に関する事務。
- (2) 県立人と自然の博物館の広報に関する事務。
- (3) 他の博物館等との相互協力をに関する事務。
- (4) 自然、生命及び環境に関する研究団体等に関する事務。
- (5) 県立人と自然の博物館の利用許可に関する事務。
- (6) 県立人と自然の博物館の利用に係る生涯学習活動及び学校教育活動の支援に関する事務。
- (7) 県立人と自然の博物館における情報管理システムの整備に関する事務。
- (8) 自然、生命及び環境に関する情報の管理に関する事務。
- (9) 文献、図表、写真、フィルム、テープ等の資料の整理及び保管に関する事務。
- (10) 情報機器の管理に関する事務。
- (11) 情報機器の利用に関する指導及び助言に関する事務。（自然・環境評価研究部の事務）

第70条の9 自然・環境評価研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 地形学、地質学、岩石学、古生物学、形態学、種生物学、進化生物学、生物地理学、系統分類学、指標生物学等自然・環境評価研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関する事務（情報管理課の所掌に属するも

のを除く。）。

(2) 自然・環境評価研究の分野の調査研究に関する事務。

（自然・環境マネジメント研究部の事務）

第70条の10 自然・環境マネジメント研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 群集生態学、個体群生態学、行動学、動物社会学、生態系生態学、都市工学、建築学、造園学、環境工学、住居学等自然・環境マネジメント研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関する事務（情報管理課の所掌に属するものを除く。）。

(2) 自然・環境マネジメント研究の分野の調査研究に関する事務。

（自然・環境再生研究部の事務）

第70条の11 自然・環境再生研究部においては、次に掲げる事務をつかさどる。

- (1) 植物社会学、応用生態学、資源植物学、環境教育学、保全植物学等自然・環境再生研究の分野の資料及び情報の収集及び保管に関する事務（情報管理課の所掌に属するものを除く。）。

(2) 自然・環境再生研究の分野の調査研究に関する事務。

(3) 貴重な野生植物の種及び群落の保全に関する事務。

第6章 附属機関

第71条 法令並びに附属機関設置条例（昭和36年兵庫県条例第20号）第2条及び附則第4項の規定により設置された附属機関の名称、担任事務及び庶務をつかさどる課及び室は、次のとおりである。

名 称	担 任 専 務	担当課
人と自然の博物館協議会	博物館法第20条第1項の規定による博物館の運営に関する諮問及び博物館の事業計画等についての館長に対する意見に関する事務	社会教育課

（組織）

第72条 前条の附属機関の組織に関しては、法令又は条例に定めるもののはか、別に教育委員会規則で定めるとところによる。

第7章 職制

第3節 教育機関の職制

（教育機関の長）

第79条

3 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長を置く。

5 所長、校長、館長及び園長は、上司の命を受け、教育機関の事務（県立嬉野台生涯教育センターの所長にあっては、県立婦人研修館の事務を含む。）を統括し、所属の職員を指揮監督する。

6 県立特別支援教育センター及び県立但馬やまびこの郷（さと）の所長並びに第2項から第4項までに規定する職は、非常勤とすることができる。（副館長）

第79条の3 県立美術館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、副館長を置くことがある。

2 副館長は、館長の命を受け、所属の職員を指揮監督するとともに、館長の職務を補佐する。（副所長等）

第79条の4

4 県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館及び県立人と自然の博物館に、次長を置く。

6 副所長、副校长、次長及び副園長は、所長、校長、館長又は園長の職務を補佐し、教育機関の所掌する事務を整理し、所属の職員の担任する事務を監督する。（部長等）

第79条の4 前3条に定めるもののほか、次の表の左欄に掲げる職を、

職 名	組 織	職 務
部長	県立教育研修所、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館の部並びに県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園の研究部	上司の命を受け、部又は研究部の事務を掌理し、又は処理する。
課長	課	上司の命を受け、課の事務を処理する。
学芸員	県立美術館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
研究員	県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷公園	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

それぞれ同表の中欄に掲げる教育機関の組織に置き、その職務は、それぞれ

同表の右欄に掲げるとおりとする。

(所長補佐等)

第80条

2 前4条及び前項に定めるもののほか、県立美術館、県立図書館、県立歴史博物館、県立人と自然の博物館及び県立考古博物館に、館長補佐、分館長補佐及び室長を置くことがある。

4 所長補佐、館長補佐、分館長補佐及び室長は、所長、学長、館長、園長又は分館長及び副所長、校長、次長又は副園長の職務を補佐する。教育機関の事務のうち、特に命じられた困難の度が高い事務を掌理し、又は処理する。

(班長等)

第80条の2 前5条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
班長	課の事務のうち、担任事務について上司の職務を補佐するとともに、当該事務を処理する。
主任 指導主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 社会教育主事	上司の命を受け、専門的事項について特殊の事務を処理する。
主任 調査専門員	上司の命を受け、埋蔵文化財の調査に関する特殊の専門的事務を処理する。
指導主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
社会教育主事	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
課長補佐	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主査	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
主任	上司の命を受け、担任の事務に従事する。
付	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(主任研究員)

第80条の4 前7条に定めるもののほか、必要に応じ、県立人と自然の博物館及び県立コウノトリの郷（さと）公園に、次の表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の右欄に掲げるとおりとする。

職名	職務
主任研究員	上司の命を受け、担任の事務に従事する。

(技能主任等)

第80条の5 前8条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、技能主任、技能副主任又は技能主事を置き、その職務は、第74条の2第2項に規定するとおりとする。

(その他の職)

第80条の6 前9条に定めるもののほか、必要に応じ、教育機関に、別表の左欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の右欄に掲げるとおりとする。

(補職)

第80条の7 第79条から第80条の4までに規定する職は、事務職員等のうちから、前2条に規定する職は、技能労務職員のうちから、教育委員会が命ずる。

2 教育委員会は、必要があると認めるときは、前項に規定するもののほか、補職についての特例を定めることができる。

(職務代理)

第81条 所長、校長、館長若しくは園長に事故があるとき、又は所長、校長若しくは館長が欠けたときは、副館長、副所長、副校长、次長・副園長又は部長を置く場合にあっては副館長、副所長、副校长、次長・副園長又は部長、(副館長、副所長、副校长、次長・副園長又は部長があわせて2人以上置かれている教育機関にあっては、所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した副館長、副所長、副校长、次長・副園長又は部長)が、その他の教育機関にあっては所長、校長、館長又は園長があらかじめ指定した職員が、その職務を代理する。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

職名	職務
自動車運転員	上司の命を受け、乗用、作業用諸自動車の運転業務に従事する。

操機員	上司の命を受け、起重機、揚水装置等の操作及び保守業務に従事する。
機関員	上司の命を受け、ボイラー操作業務に従事する。
電話交換員	上司の命を受け、構内電話交換設備の操作業務に従事する。
試験研究技術員	上司の命を受け、動物飼育作業の試験研究又は指導業務の補助に従事する。
主任保安員 又は保安員	上司の命を受け、庁舎、施設等の警備及び保全業務に従事する。
用務員	上司の命を受け、庁舎等の清掃、使送等の雑作業に従事する。
文書事務員	上司の命を受け、文書の使送、整理等の業務に従事する。

美術品等取得基金条例

(昭和46年3月25日)
(条例第16号)

[沿革]

平成11年10月8日条例第43号、14年3月27日第32号改正、15年3月17日第37号改正、平成17年3月28日第15号改正、平成19年2月28日第2号改正、3月16日第25号改正、令和5年3月1日条例第2号改正

(設置)

第1条 兵庫県立美術館の美術品及び美術館資料、兵庫県立歴史博物館、兵庫県立人と自然の博物館及び兵庫県立考古博物館の博物館資料並びに兵庫陶芸美術館の陶芸美術品等(以下「美術品等」という。)を円滑に取得するため、美術品等取得基金(以下「基金」という。)を設置する。一部改正〔平成14年条例32号・15年37号・17年15号・19年25号〕

(基金の額)

第2条 基金の額は、5,000万円とする。

2 基金から生ずる収入は、基金に積み立てるものとする。

3 必要があると認めるときは、予算の定めるところにより基金に追加して積み立てができる。

4 前2項の場合において、基金の額は、積立額相当額を増加した額とする。
(運用)

第3条 知事は、基金をもって美術品等を取得することができる。

一部改正〔平成15年条例37号・令和5年2号〕

(管理)

第4条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他確実有利な方法により保管するものとする。一部改正〔平成19年条例2号〕

(繰替運用)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用し、又は歳入歳出予算の定めるところにより、その歳入に繰り入れて運用することができる。

一部改正〔平成11年条例43号・19年2号・令和5年2号〕
(補則)

第6条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関して必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則(平成11年10月8日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成14年3月27日条例第32号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成14年4月1日から施行する。(後略)

附 則(平成15年3月17日条例第37号)

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日条例第15号)

この条例は、兵庫陶芸美術館の設置及び管理に関する条例(平成17年兵庫県条例第14号)の施行の日から施行する。

附 則(平成19年2月28日条例第2号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成19年3月16日条例第25号)

この条例は、平成19年4月1日から施行する。

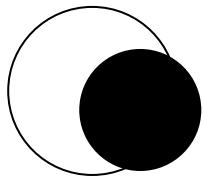
附 則(令和5年3月1日条例第2号)

この条例は、令和5年3月31日から施行する。

兵庫県立人と自然の博物館協議会委員名簿

2025年3月31日現在

区分	役職	氏名	備考
学校教育関係者	三田市立けやき台小学校長	清山 孝利	
	三木市立三木中学校長	生田 淳仁	
	県立三田西陵高等学校長	切原 賀子	
社会教育関係者	県立美術館長	林 洋子	
	兵庫県立甲山森林公園所長	川端 美緒	
家庭教育関係者	聖和短期大学准教授 (兵庫県社会教育委員)	森 知子	
学識経験者	京都国立博物館主任研究員	水谷 亜希	
	大阪公立大学大学院准教授	上田 萌子	
	丹波の森研究所特任研究員	上甫木 昭春	
	神姫フードサービス株式会社	粕谷 朋未	
	兵庫県立大学理事兼副学長	内田 勇人	
	多摩美術大学教授	楠 房子	
	三田市長	田村 克也	
公募委員	会社員	井原 友建	
	自営業	片平 深雪	



個人別成果報告に関する資料

●館長

村上 哲明 Murakami, Noriaki

館長

東京都立大学 理学研究科 生命科学専攻（牧野標本館）教授。
昭和34年兵庫県生。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。理学博士。日本植物分類学会、日本植物学会、日本進化学会等所属。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. シダ植物の独立配偶体についての研究
2. 東南アジア・スンダランド地域産被子植物の分子植物地理学的研究
3. フィリピン産アカネ科植物の分子系統分類と重金属蓄積についての研究
4. 日本産キク科植物の分子系統分類学的研究

■論文・著書

- 村上哲明 (2024) 岩槻邦男博士. BIOCITY, No. 101, 59.
- Yoneoka, K., Kataoka, T., Hori, K., Ebihara A. and Murakami, N. (2024) Morphological and functional evolution of gametophytes in epilithic *Hymenophyllum murakami-hatanakae* (Aspleniaceae): The fifth family capable of producing the independent gametophytes. *Journal of Plant Research*, 137, 815-828.
- Yamamoto, K., Oka, T., Ebihara, A., Matsumoto S., Murakami, N. and Hori, K. (2024) *Dryopteris × makabensis* (Drypteridaceae), a new hybrid between *Dryopteris caudipinna* and *D. tokyoensis*. *Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*, 75, 1-9.
- Sugai, K., Ito, A., Suzuki, S., Murakami, N. and Kato, H. (2024) Genetic Characteristics of *Elaeocarpus photinifolia* (Elaeocarpaceae) in the Dry Scrub of the Hahajima Islands. *Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*, 75, 71-83.
- Phonepaseuth, P., Nguyen, C.H., Van, D.H., Souladeth, P. and Murakami, N. (2024) *Begonia* in Southern Laos with one new country and two new regional records. *Natural History Bulletin of the Siam Society*, 66, 119-130.
- Tagabe, S., Souladeth, P., Phonepaseuth, P., Vongthavone,

T., Kongxaisavath, D., Yamamoto, T. and Murakami, N. (2025) *Tetrastigma fruticosum*, a new species of Vitaceae from limestone karst in central Laos. *Phytotaxa*, 683, 009-017.

Phonepaseuth, P., Song, D., Hughes, M., and Murakami, N. (2025) An updated checklist of *Begonia* (Begoniaceae) in Cambodia including a new record. *Thai Forest Bulletin (Botany)*, 53, 1-8.

■その他著作

村上哲明 (2024) 第5代館長紹介. ひとはく通信 ハーモニー, No. 125, トピックス.

村上哲明 (2024) 過去を未来へ：植物標本の科学的意義. 卷頭エッセイ, 岩波「科学」(2024年10月号).

■研究発表

Taufiq, A., Fujiwara, T., Tagane, S. and Murakami, N. (2024) The comparative phylogeographic analysis of four native tree species in Sundaland. 日本植物学会第88回大会, 宇都宮大学.

片岡利文・米岡克啓・藤原泰央・廣田峻・陶山佳久・矢原徹一・村上哲明 (2024) 日本の島嶼部で種分化したキク科ヤマハハコ属. 日本植物学会第88回大会, 宇都宮大学.

Phonepaseuth, P., Eguchi, K. and Murakami, N. (2024) Diversity of *Begonia* L. (Begoniaceae) in Limestone karsts in Central Laos. International Conference of Fundamental and Applied Biology (ICOFAB) 2024, Padang, Indonesia.

Lola, A.M.A., Fujiwara, T., & Murakami, N. (2025) Molecular and morphological phylogenetics in *Timonius* and its related allies (Rubiaceae) from the Philippines and other Southeast Asian countries. 日本植物分類学会第24回大会, 高知大学.

片岡利文・米岡克啓・藤原泰央・廣田峻・陶山佳久・矢原徹一・村上哲明 (2025) エダウチヤマハハコの正体. 日本植物分類学会第24回大会, 高知大学.

米岡克啓・酒井絵理佳・堀清鷹・山本薰・藤原泰央・陳正為・ニッタジョエル・山本武能・内貴章世・加藤英寿・海老原淳・村上哲明 (2025) 热帶性シダ植物ナンヨウタキミシダ(仮称)における世代間の地理的分布差異とその背後にある気候要因. 日本植物分類学会第24回大会, 高知大学.

■学会役員等

日本植物分類学会, 会長
日本植物分類学会, ABS 問題対応委員会委員長
日本植物分類学会, 編集委員
日本シダ学会, 会長
日本進化学会, 日本分類学会連合担当
日本分類学会連合, ABS 問題対策 WG 座長
国際生物科学連合 (IUBS), 理事
日本学術会議, 連携会員, 進化学分科会委員長
(一社) 国立沖縄自然史博物館設立準備委員会,
監事
(公財) 藤原ナチュラルヒストリー財団, 評議員
(公財) 市村清新技術財団 植物研究助成・審査会
委員

■助成を受けた研究

シダ植物・独立配偶体の日本国内における多様性とその起源の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (B), 研究代表者 (2024 年度 611 万円／総額 1,898 万円)

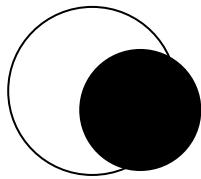
<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

外部依頼講演

村上哲明, 2024.11, 「牧野富太郎博士が 85 年前に丹波で採集した植物標本と牧野標本館で現在行われている森の保全にも役立つDNA情報を利用した研究」, 丹波の森大学, 丹波の森公園 多目的ルーム. (60 名)



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

池田 忠広 IKEDA, Tadahiro

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 教授.
昭和53年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科
博士後期課程修了。博士(理学)。日本古生物学会、日本
爬虫両生類学会、Society of Vertebrate Paleontology 等
所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

副室長。重要施策事業の推進、施策案作成等

2. 恐竜タスクフォース

TF長。各種事業の管理・推進

3. プロジェクト

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。主担当

ジオの教室 in 淡路。分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産小型爬虫両生類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究
3. 小型爬虫両生類を対象とした骨学的研究

■論文・著書

Kubota, K., Kobayashi, and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. *Scientific Report*, 16392 (2024).

Tanaka, T., Chiba, K., Tadahiro, I., and Ryan, M. J. (2024) A new neoceratopsian (Ornithischia, Ceratopsidae) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation (Albian), southwestern Japan. *Papers in Palaeontology*, 10 (5), e1587.

池田忠広 (2025) 恐竜の陰に隠れた小さな生きもの。 *Caudata*, 第7号, 42-45.

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎 (2025) 篠

山層群大山下層発掘調査の歴史と概要. 人と
自然, 35, 6-28.

池田忠広 (2024) 小さな化石の大きな発見(ヘビ
編). ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (5月
20日).

池田忠広・高橋亮雄・エリック セティアブディ・
ウングル ウィボウ・イワン クリニアワン
(2024) ジャワ島中部下部更新統産のヘビ類化
石について. 爬虫両棲類学会報, 2024卷1
号, 90-91.

井上知也・高橋亮雄・池田忠広・太田英利 (2024)
宮古島産の後期更新世クサリヘビ科化石の分
類学的帰属について(予報). 爬虫両棲類学会
報, 2024卷1号, 89.

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田
忠広 (2024) 電動歯ブラシを転用した化石剖出
機器の開発. 日本古生物学会2024年年会講演
予稿集, 41.

高橋亮雄・池田忠広・エリック=セティアブデ
ィ・イワン=クリニアワン・ウングル=P.ウイ
ボウオ・ガート=D.ヴァンデンベルグ (2024)
ジャワ島の前期更新世淡水生および陸生カメ
相の種構成とその生物地理学的意義. 日本爬虫
両棲類学会第63回大会講演要旨集, 24.

坂本拓海・池田忠広・實吉玄貴・高橋亮雄・石垣
忍・Khishigjav Tsogtbaatar (2025) モンゴル国中
央ゴビの上部白亜系ジャドフタ層より産出した
モンスター サウリア類化石(爬虫綱有鱗
目)の分類学的研究. 日本古生物学会第174
回例会講演予稿集, 11.

■研究発表

池田忠広 (2024) 下部白亜系篠山層群大山下層の
小型両生爬虫類相一特性と東アジアとの比較
ー. 日本爬虫両生類学会第63回姫路大会, 兵
庫県立大学.

高橋亮雄・池田忠広・エリック=セティアブデ
ィ・イワン=クリニアワン・ウングル=P.ウイ
ボウオ・ガート=D.ヴァンデンベルグ (2024)
ジャワ島の前期更新世淡水生および陸生カメ
相の種構成とその生物地理学的意義. 日本爬虫
両棲類学会第63回姫路大会, 兵庫県立大学.

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田
忠広 (2024) 電動歯ブラシを転用した化石剖出
機器の開発. 日本古生物学会2024年年会, 高
地大学.

坂本拓海・池田忠広・實吉玄貴・高橋亮雄・石垣
忍・Khishigjav Tsogtbaatar (2025) モンゴル国中

央ゴビの上部白亜系ジャドフタ層より産出したモンスター・サウリア類化石（爬虫綱有鱗目）の分類学的研究。日本古生物学会第174回例会、オンライン大会。

■学会役員等

日本爬虫両棲類学会、幹事補佐
投稿原稿の査読：Royal Society Open Science

■海外調査

2024.9、インドネシア・バンドン
2025.3、インドネシア・バンドン

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5.11, 2025.2.3、動物化石。三田市、丹波市山南町・丹波篠山市宮田・丹波篠山市西古佐。

■整理同定担当資料

脊椎動物化石（小型爬虫両生類）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田有寿茂、2024.5、一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」、尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村。（32名）
池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか、2024.5、ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」、沼島地区公民館。（2回、57名）

田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか、2024.5、ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」、沼島地区公民館。（2回、52名）

池田忠広、2024.6、一般セミナー「化石を調べよう」、博物館。（4名）

田中公教・池田忠広、2024.6、一般セミナー「篠山層群の地層観察会」、丹波市。（9名）

池田忠広・生野賢司、2024.8、一般セミナー「丹波竜をつくろう！」。（15名）

池田忠広、2024.8、一般セミナー「骨について学ぼう」、博物館。（3名）

久保田克博・橋本俊栄・池田忠広、2024.11、「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月10日」、県立丹波並木道中央公園。（37名）

久保田克博・瀬良裕子・池田忠広、2024.11、「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月16日」、県立丹波並木道中央公園。（64名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 恐竜の発掘現場を見てみよう」、丹波竜発掘現場。（2回、36名）

田中公教・池田忠広・生野賢司ほか、2024.11、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、元気村かみくげ。（2回、18名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」、南あわじ市立湊小学校・南あわじ市立湊幼稚園、南あわじ市立湊小学校。（5回、90名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.5、オープントピックセミナー、「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」、香美町小代地域局。（100名）

田中公教・生野賢司・池田忠広、2024.5、オープントピックセミナー、「展示解説 但馬の石や化石」、香美町小代地域局。（100名）

生野賢司・池田忠広・田中公教、2024.5、オープントピックセミナー、「アンモナイト化石のレプリカ作り」、香美町小代地域局。（48名）

池田忠広、2024.8、オープントピックセミナー「骨をみてみよう」、博物館。（24名）

池田忠広、2024.4、田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎、2024.4、特注セミナー・化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」、丹波市山南町。（15名）

池田忠広、2024.7、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、金光教 福崎少年少女会小学4~6年生、博物館。（18名）

生野賢司・池田忠広、2024.7、特注セミナー「収蔵庫見学」、博物館実習生、博物館。（3回、13名）

池田忠広、2024.8、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、久御山町文化スポーツ事業団小学4~6年生、博物館。（24名）

池田忠広、2024.11、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、伊丹市立池尻小学校、博物館。（103名）

池田忠広、2024.11、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、長田区たちばな会、博物館。（34名）

池田忠広、2024.12、特注セミナー「恐竜について学ぼう」、三田市立狭間小学校 3年生、博物館。（43名）

池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.12、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫県立加古川東高等学校1年生、博物館。（39名）

池田忠広、2020.9~、ひとはく研究員 Web セミナー「研究紹介～恐竜の陰に隠れた小さな生物～」、YouTube「Hitohaku Movie」。

外部依頼講演

池田忠広・田中公教、2024.7、「恐竜化石・里山体験ツア」、丹波地域恐竜化石フィールドミュージアム推進協議会、丹波市・丹波篠山市。（24名）

池田忠広、2024.8、「恐竜について学ぼう！」、兵

庫県立消費生活総合センター、兵庫県立消費生活総合センター、神戸市。（20名）

池田忠広、2024.8、「恐竜とは？丹波の恐竜化石発見」、三田市生涯学習サポートクラブ、三田市総合福祉保健センター。（133名）

池田忠広、2024.9、「篠山層群の発掘調査—その経緯と特色」、高砂市高齢者大学、高砂市教育センター。（21名）

池田忠広、2024.9、「篠山層群のじやない方の化石～小型爬虫両生類化石～」、放送大学・福井学習センター、アオッサ7階。（44名）

池田忠広・奥岸明彦、2024.10、「化石を探そう」、県立並木道中央公園、丹波篠山市。（83名）

池田忠広、2024.10、「篠山層群現地解説」、兵庫県立宝塚北高等学校、丹波市。（42名）

池田忠広、2024.10、「小さな化石の大きな発見」、サイエンスカフェ伊丹、伊丹市生涯学習センター。（35名）

池田忠広、2024.12、「丹波竜を作ろう」、丹波竜フェスタ、丹波市山南住民センター。（16名）

池田忠広、2024.12、「恐竜について学ぼう」、西脇市立桜丘小学校4～6年生、西脇市立桜丘小学校。（49名）

池田忠広・生野賢司、2024.12、こどものまち兵庫津「化石発掘調査センター」（化石クリーニング体験）、兵庫県・メットライフ生命保険株式会社・特定非営利活動法人高砂キッズ・スペース、兵庫県立兵庫津ミュージアムひょうごはじめり館（神戸市）。（9回、27名）

池田忠広、2025.1、「篠山層群産の恐竜・脊椎動物化石」、丹波市氷上中学校3年生、丹波市氷上中学校。（158名）

池田忠広、2025.2、「篠山層群の恐竜・脊椎動物化石」、兵庫教育大学3年生、大学院生、博物館。（14名）

生野賢司・池田忠広、2025.2、「地学系収蔵庫見学」、兵庫教育大学3年生、大学院生、博物館。（14名）

池田忠広、2025.2、「恐竜について学ぼう」、高砂市立米田小学校5,6年生、高砂市立米田小学校。（117名）

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（全学共通教育科目、オムニバス形式、分担）

中濱直之・自然研教員、2024.5、大学院公開セミナー（一般オープencキャンパス）（17名）

赤澤宏樹・横山真弓・高野温子・池田忠広・田中公教、2024.7、試行ラボ訪問（高校生オープencキャンパス）（11名）

非常勤講師

2024.10-2025.9、「地学実習」、神戸女子大学。

テレビ・ラジオ等出演

2024.9、やさしいニュース、テレビ大阪

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

- 2024.5、ひとはくキャラバン in 小代、香美町小代地域局、香美町、分担者。
- 2024.5、ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある！」、沼島地区公民館等、南あわじ市、分担者。
- 2024.11、ジオの教室 in 丹波@元気村かみくげ、元気村かみくげ等、丹波市、分担者。
- 2024.12、「あわジオフェスティバル2024」への出展、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、分担者（展示解説「丹波と淡路の化石」などを担当）。
- 2025.3、ジオの教室 in 南あわじ @湊地区公民館、南あわじ市湊地区公民館、南あわじ市、分担者。

■連携事業

協力事業

- 2024.12-2025.1、あわジオフェスティバル2024、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、分担者。
- 2024.12、丹波竜フェスタ2024、丹波市山南住民センター、丹波市、分担者。
- 2025.3、南あわじ市図書れきしまつり、南あわじ市立図書館、南あわじ市、分担者。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

- 南あわじ地学の会、副担当（指導・協働）
吉竹久男、主担当（指導）
横内悦実、主担当（指導）
村上鷹夫、主担当（指導）
村上茂、主担当（指導）
友井芳郎、主担当（指導）
荒木幸枝、主担当（指導）
酒井将瑞、主担当（指導）
中塚達子、主担当（指導）
吉竹恵子、主担当（指導）
小西逸雄、主担当（指導）
常岡芳朗、主担当（指導）
山内一郎、主担当（指導）
橋本俊栄、主担当（指導）
奥岸明彦、主担当（指導）
野田富士樹、副担当（指導）
瀬良裕子、副担当（指導）
大崎夕紀子、副担当（指導）
八田康弘、副担当（指導）
田川 愛、副担当（指導）
島俊明、副担当（指導）
吉川潤一、副担当（指導）
大西 律人、副担当（指導）
星田和紀、副担当（指導）
森裕、副担当（指導）

成果発表

- 島俊明、2025.2、「恐竜の子孫を庭で撮影（野鳥を観察）」、第20回共生のひろば、博物館。（指

導)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.11, 伊丹市立池尻小学校

2024.12, 三田市立狭間小学校

2024.12, 兵庫県立加古川東高等学校

講師派遣

2024.10, 兵庫県立宝塚北高等学校

2024.12, 西脇市立桜丘小学校

2025.1, 丹波市氷上中学校

2025.2, 兵庫教育大学

2025.2, 高砂市立米田小学校

■研修生等の受入

博物館実習

2024.8, 神戸女子大学1名, 甲南大学1名, 神戸

学院大学1名, 信州大学1名, (計4名).

技師指導

2024.10-, 丹波市教育委員会 教育部恐竜課 化石

剖出技師1名

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,

博物館, 分担者.

2024.3-9, 臨時展示「和田式エアースクライブ 化
石クリーニングにおける到達困難な空間への挑
戦」, 博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,

博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「丹波竜化石工房拡充工事にかかる展示作成業
務」, 株式会社日展, 代表者. (349.8万円)

「篠山層群試掘調査実施業務」, 丹波市, 代表者.
(16.9万円)

「夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業
務」, 夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」, 分
担者. (98.8万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 5回, 66名.

■行政等支援

委員会等(計5件)

2024.4-2025.3, 丹波並木道中央公園円卓会議, 委
員, 兵庫県立丹波並木道中央公園.

2024.4-2025.3, 並木道祭り実行委員会, 委員, 兵庫
県立丹波並木道中央公園.

2022.8-2026.7, 丹波篠山市史編さん自然環境編専門
部会, 委員, 丹波篠山市立中央図書館

2022.4-2025.3, 丹波篠山市脊椎動物化石保護・活用
委員会, 委員, 丹波篠山市教育委員会

2024.2-2026.7, 丹波竜化石工房展示計画策定委員
会, 委員長, 丹波市

相談・指導助言

来訪者5件, 15名. 電話・FAX, 20件. メール35
件.

視察対応

2024.4, 兵庫県教育委員会, 3名

2024.4, 兵庫県立大学, 1名

2024.4, 徳島県立博物館, 2名

2024.5, 兵庫県総務課, 2名

■学会開催等支援

2024.11, 日本爬虫両棲類学会第63回姫路大会, 実
行委員.

半田 久美子 HANDA, Kumiko

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。理学修士。日本植生史学会、日本花粉学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

リーダー。事業の統括、エコロコプロジェクト事業に関する調整、Kidsキャラバン主担当、Kidsキャラバンの企画実施等

2. 恐竜タスクフォース

川代1号トンネル岩碎石割調査の分担、ボランティアセミナー分担、丹波市の篠山層群化石試掘調査分担等

3. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。代表者

地学系資料データベースの整備。分担者

Kidsキャラバン。分担者

但馬牛博物館運営支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 新生代における植生・植物相の変遷史の研究
2. 花粉の形態分類学的研究

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎（2025）篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然。35, 6-28.

■研究発表

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会（第50回研究大会），北海道開拓の村 ビジターセンター。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 神戸層群の植物化石と凝灰岩、神戸市須磨区・垂水区・北区・三木市・三田市・加東市・小野市。

■受贈担当資料

2025.3, 澤 芳郎コレクション（このうち植物化石），201点。

■整理同定担当資料

植物化石（葉、種子・果実、木材等）

■貸出担当資料

2024.4-2025.3, 福知泥炭層はぎとり標本1点・福知

泥炭層産昆虫化石2点、宍粟市歴史資料館。

2024.4-2025.3, 石炭1点、ひょうご環境体験館。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2024.5, オープンセミナー「花をおおきくして見てみよう」、コレクショナリウムワークルーム。（120名）

半田久美子, 2024.5, オープンセミナー「葉っぱをおおきくして見てみよう」、コレクショナリウムワークルーム。（160名）

半田久美子, 2024.5, オープンセミナー「花をおおきくして見てみよう」、コレクショナリウムワークルーム。（120名）

半田久美子, 2024.5-6, 一般セミナー「葉の化石を調べよう」、博物館。（全10回, 6名）

半田久美子, 2024.7, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」、尼崎市立武庫南小学校1年生、博物館。（101名）

半田久美子, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「ひょうごの化石と地層」、博物館。（15名）

半田久美子, 2024.7, 化石ボランティアフォーラム「ひょうごの植物化石-篠山層群を中心」、博物館。（30名）

橋本佳延・福本優・京極大助・高橋鉄美・半田久美子, 2024.7, オープンセミナー、ひょうごプレミアム芸術デー「触察展示「本物をさわってみよう！みてみよう！生きもの・自然の標本」、コレクショナリウム。

半田久美子, 2024.9, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」、伊丹市立鈴原小学校3・4年生、博物館。（128名）

半田久美子, 2024.9, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」、三田市立広野小学校2年生、博物館。（30名）

半田久美子, 2024.10, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」、尼崎市立園田南小学校3年生、博物館。（171名）

半田久美子, 2024.10, 特注セミナー「ひょうごの化石クイズ」、神戸市立花山小学校2年生、博物館。（52名）

半田久美子, 2025.1, 一般セミナー「三田周辺の地層と化石-植物化石の仲間分けにチャレンジ」、有馬高校連携セミナー、博物館。（46名）

外部依頼講演

半田久美子, 2024.6, 「花粉を観察して見る力を育てよう」、ひょうご環境体験館6月特別プログラム、ひょうご環境体験館（13名）。

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.5, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
鶯園 宝塚COCORO 保育園, 宝塚市, 主担当.

2024.5, ひとはく Kids キャラバン, 高砂市立荒井
こども園・高砂市立荒井幼稚園, 高砂市, 主
担当.

2024.6, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
神戸婦人同情会 立花南愛児園, 尼崎市, 主
担当.

2024.6, ひとはく Kids キャラバン, 学校法人りん
でん学園 りんでん認定こども園, 三木市, 主
担当.

2024.6, ひとはく Kids キャラバン, 西宮市立大社
保育所, 西宮市, 主担当.

2024.8, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
亀鶴保育所 幼保連携型認定こども園 亀鶴こ
ども園, 小野市, 主担当.

2024.8, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
日光学園 日光認定こども園, 養父市, 主
担当.

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
東栗栖社会福祉協会 東栗栖保育園, たつの
市, 主担当.

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 加西市立加西
こども園, 加西市, 主担当.

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 福崎町立八千
種幼稚園, 福崎町, 主担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
林神社福祉事業会 林神社保育園, 明石市, 主
担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 相生市立中央
幼稚園, 相生市, 主担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
愛育会 おさかおのこども園, 豊岡市, 主
担当.

2024.10, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
太陽福祉会 たいようこども園, 養父市, 主
担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 学校法人渦尻
学園 甲子園口幼稚園, 西宮市, 主担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 市川町立いち
かわ東こども園, 市川町, 主担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 川西市立川西
北こども園, 川西市, 主担当.

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 社会福祉法人
津万 幼保連携型認定こども園 つまこども
園, 西脇市, 主担当.

2025.1, ひとはく Kids キャラバン, 子どもの家福
祉会 幼保連携型認定こども園 浜風あすのこ
ども園, 芦屋市, 主担当.

2024.8, こどもフェスティバル neo2024, 移動博物
館車「ゆめはく号」恐竜化石とさわれる化石
展示／体験：アンモナイトレプリカを作って

みよう！. 相生文化会館扶桑電通なぎさホー
ル, 相生市立文化会館, 主担当.

2024.11, ひょうご教育の日 2024 阪神地区フェステ
ィバル, ミニ展示／化石づくり体験. 宝塚市
文化施設ソリオホール, 阪神教育事務所, 主
担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員
神戸層群研究会, 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 神戸市立唐櫃中学校 2名. (計 2名)

講師派遣

半田久美子, 2024.11, 「兵庫の化石について」, ひ
ょうご教育の日 2024 阪神地区フェスティバル
ミニ公演, 阪神教育事務所, 宝塚市文化施設
ソリオホール (135名).

半田久美子, 2024.12, 「地層にある化石」太子町
立太田小学校 6年生. (151名)

■展示

2024.5- 館ナビ 英語表記追加「1階生物の歴史
ティラノサウルスの頭骨(レプリカ)・生物の
歴史」

2024.7- 二次元コード用展示解説英文・中文追加作
成「エントランスホール 珪化木(木材の化
石)」

2024.11-2025.1, 但馬牛博物館×ひとはくコラボ展
「歴代の但馬牛の種雄牛&牛飼いにまつわる
言い伝え」, 博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2025.2- 常設展 2F「化石工房 兵庫の新生代の化
石」博物館, 主担当.

2025.3- ミュージアムボックス「こはく」, レファ
レンスルーム, 主担当.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2022.4-2027.3, ひょうご環境体験館運営委員会,
委員, 公益財団法人ひょうご環境創造協会.

2022.4 生物多様性ひょうご戦略推進委員会, 委
員, 兵庫県環境部自然鳥獣共生課.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 10 件. メール 5
件.

廣瀬孝太郎 HIROSE, Kotaro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／企画・調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授。

昭和51年奈良県生。大阪市立大学後期博士課程修了。博士（理学）。日本地球惑星連合、日本地質学会、日本第四紀学会、日本珪藻学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

川代1号トンネル岩碎石割調査に関する調整・手続き、各種恐竜事業への参画・実施

2. D&I タスクフォース

副リーダー。職員のD&I研修の実施、施設の多言語化・バリアフリー化の実施、来館団体に対する対応。

3. プロジェクト

堆積物を用いた水域の環境動態解析。代表者
地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開。
代表者

有殻微細生物の高分解能イメージングに関する研究。代表者

連携団体が取り組む篠山層群関連各種事業の支援。
分担者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

ジオの教室 in 淡路。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

- 堆積物を用いた第四紀の環境変遷その要因の解明
- 水圏生態系、とくに基礎生産の動態に関する研究
- 有殻微生物（微化石）のイメージング・分類に関する研究
- 微化石を題材とした環境・自然史リテラシー涵養のための教育プログラムの開発

■論文・著書

廣瀬孝太郎・齋藤めぐみ・佐藤晋也（2024）ケイ藻, 149-151pp in 山崎博史・仲村康秀・田中隼人, 小学館の図鑑 NEO ポケット プランクトン ~クラゲ・ミジンコ・小さな水の生物~, 小学館, 176P.

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎（2025）篠

山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然, No. 35, 6-18.

廣瀬孝太郎（2025）堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆動要因の解明 その2. 令和6年度 大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度 研究報告書。大阪湾広域臨海環境整備センター, 1-7

■研究発表

廣瀬孝太郎（2025）近過去の環境変遷と珪藻 珪藻化石が語る人新世の始まり。2025年日本プランクトン学会春季シンポジウム「珪藻研究の最前線」（招待講演），日本海洋大学。

福本優、橋本佳延、廣瀬孝太郎、藤井俊夫（2025）特別支援学校との協働によるケアルームの設置 – 誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり – 全国科学博物館協議会 第32回研究発表大会，兵庫県立人と自然の博物館。

廣瀬孝太郎（2024）瀬戸内海の珪藻群集からみた自然・人為の長期環境変動。日本水処理生物学会 第60回 兵庫大会シンポジウム「播磨灘の環境と水生生物、そして未来へ」（招待講演），姫路市、口頭

沢田健・種市晟子・服部由季・安藤卓人・中村英人・廣瀬孝太郎（2024）中海・宍道湖のアルケノン古水温計の研究。第41回有機地球化学シンポジウム，島根大学。

廣瀬 孝太郎（2024）珪藻。日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会 2024 公開シンポジウムI「小型ベントス・プランクトンの系統分類と生態」（招待講演），島根大学（オンライン参加）

廣瀬孝太郎、上杉健太朗、竹田裕介、長井裕季子、豊福高志、瀬戸雄介、安武正展、佐田侑樹、上相真之、竹内晃久（2024）放射光 X 線マイクロ CT による珪藻殻の 3D イメージング。日本珪藻学会第 45 回大会。酪農学園大学、口頭。

Hirose, K., Tsujimoto, A., Irizuki T., and Seto, K. (2024) Indicator properties of diatom assemblages in sediment core for eutrophic estuary. Japan Geoscience Union Meeting (JpGU) 2024, BPT02-P05, Makuhari Messe, Chiba Japan, Poster.

■学会役員等

日本珪藻学会、庶務幹事

日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2024, B-PT03 セッションコンビーナ

日本地球惑星連合大会 (JpGU) 2025, B-PT03 セッションコンビーナ

LAGUNA, Diatom, 投稿原稿の査読

■助成を受けた研究

後期完新世の気候変動・人為的環境変化に対する水圏生態系の応答とメカニズム。基盤研究

(C). 研究代表者 (2024 年度 143 万円／総額 4,810 万円)

堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆動要因の解明その 2. 令和 6 年度 大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度. 研究代表者. (2024 年度 122 万円／総額 4,810 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 第四紀堆積物および微化石群集, 西宮市・三田市・鳴門市・南あわじ市・諒訪市・大阪湾・播磨灘.

■整理同定担当資料

微化石, 岩石, 堆積物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

廣瀬孝太郎, 2024.4, 一般セミナー「新たな地質時代区分「人新世」からみる人類の足跡」, 博物館. (5 名)

廣瀬孝太郎, 2024.7, 一般セミナー「初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～第 1 回（全 3 回）」, 博物館. (3 名)

廣瀬孝太郎, 2024.8, 一般セミナー「初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～第 2 回（全 3 回）」, 博物館. (3 名)

廣瀬孝太郎, 2024.8, 一般セミナー「初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～第 3 回（全 3 回）」, 博物館. (3 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」, 博物館. (3 回, 38 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.9, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」, 博物館. (3 回, 33 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.11, オープンセミナー「ひとはく探検隊 ちいさい秋を顕微鏡でさがそう」, 博物館. (3 回, 33 名)

廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！～クリスマスヴァージョン～」, 博物館. (3 回, 28 名)

廣瀬孝太郎, 2024.7, 特注セミナー「小さな生き物から覗く過去の地球」, 博物館. (42 名)

加藤茂弘・廣瀬孝太郎・生野賢司, 2025.3, 一般セミナー「地学ハイキング～仁川から甲山～」,

宝塚市・西宮市. (10 名)

田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎, 2024.4, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」, 丹波市. (15 名)

外部依頼講演

廣瀬孝太郎, 2024.12, 「近畿地方の地形・地質とその成り立ち」, 川西市, アステ川西. (65 名)

廣瀬孝太郎, 2025.1, 「大阪湾の海底に記録された人類時代の環境変遷史」, 川西市, アステ川西. (65 名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生（分担, 2 単位）

地球環境進化学特論（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（前期）I（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（後期）I（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（前期）II（担当, 2 単位）

特別ゼミナール（後期）II（担当, 2 単位）

特別研究（前期）（担当, 4 単位）

特別研究（後期）（担当, 4 単位）

特別フィールド研究I（担当, 3 単位）

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2025.9. リフパーまつり市川への出展, リフレッシュユニーク市川, 市川町, 責任者

2025.11. ひとはく Kids キャラバン, 浜風あすのこども園, 芦屋市, 分担者.

■連携事業

共催事業

2025.3-6, 常設ミニ展示 「むかし、むかし、恐竜たちは～兵庫で見つかった恐竜たち～」, 尼崎市立中央図書館, 尼崎市, 主担当（資料貸出・展示制作）.

協力事業

2025.2-5, 「人新世の到来－人類の次なる 1000 年を決定する 2030 年までのカウントダウン」, 愛媛大学ミュージアム, 松山市, 主担当（広報資料・展示制作）.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

神戸層群研究会, 副担当（協働）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2023.6, 神戸市立唐櫃中学校 3 名（計 3 名）.

学校団体対応

2024.6, 三田市立ひまわり特別支援学校

■研修生等の受入

卒論生等

2023.4-2024.3, 正木紫苑（兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年）, 珊瑚群集変化からみた諒訪湖における過去 2 万年間の自然環境変化・人為改変汚染史.

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 責任者.

2025.2-5, 「人新世の到来－人類の次なる 1000 年を
決定する 2030 年までのカウントダウン」, 愛
媛大学ミュージアム, 松山市, 主担当 (広報
資料・展示制作).

2025.3-6, 常設ミニ展示 「むかし、むかし、恐竜
たちは～兵庫で見つかった恐竜たち～」, 尼
崎市立中央図書館, 尼崎市, 主担当 (資料貸
出・展示制作).

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地
形成立過程および景観に関する調査研究」, 兵
庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協
議会, 分担者. (50 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 1回, 15 名.

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2024.4-2025.3, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査
検討委員会, 委員, 淡路県民局.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 15 名. 電話・FAX 10 件. メール 10
件.

視察対応

2025.1. 尼崎市立中央図書館, 1 名.

2025.3. NPO 法人場とつながりの研究センター, 3
名.

田中 公教 TANAKA, Tomonori

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 准教授。

昭和62年京都府生。北海道大学大学院理学院博士課程修了。博士（理学）。Society of Vertebrate Paleontology, 日本古生物学会, Society of Avian Paleontology and Evolution 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

化石剖出ボランティア対応、化石ボランティアフォーラム主担当、各種事業への参画・実施

2. 地域連携推進室

各種事業への参画・実施、議事録作成

3. 新ビジョンタスクフォース

新館構想について

4. プロジェクト

ジオの教室 分担者

地学系資料データベースの整理、分担者

地学系収蔵庫の資料整理、分担者

ひとはくアカデミックステイ in 但馬、分担者

丹波市立丹波竜化石工房運営支援、分担者

丹波篠山市立太古の生きもの館活動支援、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 中生代鳥類の研究
2. 角竜類の研究
3. 羽毛の形態進化についての研究

■論文・著書

Tomonori Tanaka; Kentaro Chiba; Tadahiro Ikeda; Michael J. Ryan (2024) A new neoceratopsian (Ornithischia, Ceratopsia) from the Lower Cretaceous Ohyamashimo Formation (Albian), southwestern Japan. *Papers in Palaeontology*.

■その他著作

田中公教 (2024) ひとはく恐竜ラボ 兵庫の古生物学を支える拠点。ひとはく通信ハーモニー, No. 126.

田中公教 (2025) 丹波の巨人、篠山の小人。ひとはく研究員だより、神戸新聞（2月4日朝刊）。

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎 (2025) 篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然, No. 35, 6–18.

■研究発表

田中公教 (2024) 古生物学における化石の3Dデ

ータ化およびそれらの活用法。日本蜘蛛学会第56回大会シンポジウム、兵庫県立人と自然の博物館。

田中公教 (2024) 篠山層群の恐竜相—東アジアや北米との比較—。日本爬虫両棲類学会第63回公開シンポジウム、兵庫県立大学姫路人間環境キャンパス。

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田忠広 (2024) 電動歯ブラシを転用した化石剖出機器の開発。日本古生物学会2024年年会、高知大学朝倉キャンパス。

■助成を受けた研究

骨断面形状から探る白亜紀鳥類の水生適応とその進化的意義。日本学術振興会科学研究費若手研究、研究代表者（2024年度195万円／総額360万円）

触って学ぶ鳥類のからだと生態：体験型学習キット及びプログラムの開発。全国科学博物館振興財団 全国科学博物館活動等助成事業、研究代表者（40万円）

■海外調査

2024.9, モンゴル・ゴビ砂漠

2025.3, カナダ・マニトバ州, サスカチュワントー

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5, 動物化石, 三田市。

2024.5, 岩石, 南あわじ市。

2024.8, 岩石, 香美町。

2024.11, 動物化石, 丹波篠山市。

2025.3, 岩石, 南あわじ市。

■整理同定担当資料

脊椎動物化石

脊椎動物骨格

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

田中公教・生野健司, 2024.4, 化石ボランティアフォーラム「ひとはくの教育普及活動 化石専門指導員の活躍」, 博物館。(18名)

田中公教, 2024.4, 化石専門指導員講習会, 博物館。(3名)

田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎,

2024.4, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」, 丹波市。(15名)

池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田有寿茂, 2024.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村。(32名)

生野賢司・池田忠広・田中公教, 2024.5, オープンセミナー、「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 香美町小代地域局。(48名)

- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.5, オープンセミナー, 「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」, 香美町小代地域局. (100名)
- 田中公教・生野賢司・池田忠広, 2024.5, オープンセミナー, 「展示解説 但馬の石や化石」, 香美町小代地域局. (100名)
- 池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 沼島地区公民館. (2回, 57名)
- 田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館. (2回, 52名)
- 田中公教・池田忠広・丹波竜化石工房, 2024.6, 一般セミナー「篠山層群の地層観察会」, 丹波竜発見地・丹波竜化石工房. (9名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (35名)
- 田中公教・生野賢司ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (2回, 13名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム. (45名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 篠山チルドレンズミュージアム. (2回, 30名)
- 田中公教, 2024.6, 化石剖出ボランティア事前説明会, 博物館. (3名)
- 田中公教, 2024.6, 一般セミナー「生きている恐竜の世界～化石でたどる鳥類の進化～」, 博物館. (3名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (30名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (2回, 9名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.8, 野島断層夏の親子体験教室「展示解説 淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園. (35名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.8, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里. (30名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.8, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里. (2回, 24名)
- 田中公教, 2024.10, 地域連携セミナー「鳥型恐竜をめぐる冒険」, 兵庫県立龍野高等学校. (35名)
- 田中公教, 2024.11, 「石割調査初心者講習会」, 丹波篠山市. (8名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.11, 地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史④ 7000万年前の地層を観察しよう」, 吹上浜 (南あわじ市). (20名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.11, ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 恐竜の発掘現場をみてみよう」, 丹波竜発掘現場. (2回, 36名)
- 田中公教・池田忠広・生野賢司ほか, 2024.11, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 元気村かみくげ. (2回, 18名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.11, ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」, 南あわじ市立湊小学校・南あわじ市立湊幼稚園, 南あわじ市立湊小学校. (5回, 90名)
- 田中公教, 2024.11, 一般セミナー「ワニとトリの話～かつて地上を支配した巨大生物たち～」, 博物館. (8名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生 (4回, 42名).
- 田中公教, 2024.12, 化石ボランティアフォーラム「ササヤマグノームス 篠山の地下で財宝を守る小人」, 兵庫県立並木道中央公園 (丹波篠山市). (9名)
- 田中公教, 2024.12, 一般セミナー「恐竜の掘り方 化石研究の土台をつくる技術の開発」, 博物館. (8名)
- 田中公教, 2024.12, オープンセミナー「骨のバードウォッチング このホネどのトリ?」, 博物館. (3回, 27名)
- 田中公教, 2025.1, オープンセミナー「動物によつて指の数ちがうのナンデナン?」, 博物館. (10名)
- 田中公教, 2025.2, 共生のひろば ギャラリートーク「丹波の巨人 篠山の小人」, 博物館. (250名)
- 田中公教, 2025.3, オープンセミナー「鳥が恐竜なのナンデナン? 深田公園の生きている恐竜を見に行こう」, 博物館. (21名)
- 田中公教, 2025.3, 化石ボランティアフォーラム「ササヤマグノームス 篠山の地下で財宝を守る小人」, 博物館. (16名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2025.3, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (2回, 25名)
- 田中公教・生野賢司, 2025.3, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山で見つかる岩石」, 兵庫県立丹波並木道中央公園. (25名)
- 田中公教, 2025.3, 令和6年度兵庫県立人と自然の

博物館協議会「篠山層群の最新研究」、博物館。(約40名)

田中公教, 2025.3, オープンセミナー「骨が語る鳥の生きざま ホネの形から生態を復元する」、博物館。(6名)

外部依頼講演

田中公教, 2024.4, 特注セミナー「恐竜について学ぼう」、大手門学院小学校、博物館。(149名)

田中公教, 2024.5, 特注セミナー「系統樹って何だろう」、京都府立桃山高等学校、博物館。(78名)

田中公教, 2024.5, 「太古のバードウォッ칭～石になった鳥を探す～」、阪神シニアカレッジ。(75名)

田中公教, 2024.8, やってみたいスクール「新種の恐竜化石をみつけたい！」、一般社団法人イヒ、兵庫県立北摂三田高等学校。(18名)

田中公教, 2024.7, 特注セミナー「恐竜って何だろう」、グランダ夙川デイケアサービス。(20名)

田中公教, 2024.7, 特注セミナー「兵庫の恐竜たち」、グランダ夙川デイケアサービス。(20名)

田中公教, 2024.7-8, 特注セミナー「手羽先の恐竜学」、私立雲雀丘学園中学校、博物館。(2回、11名)

田中公教, 2024.10, 特注セミナー「化石から読み解く進化」、クラーク記念国際高等学校、博物館。(23名)

田中公教, 2024.12, 丹波竜フェスタ2024「兵庫の恐竜の歯をつくろう！」、山南住民センター(丹波市)。(10名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学(分担)

非常勤講師

2024.10-12, 「地学実習」、神戸女学院大学。

テレビ・ラジオ等出演

2024.4, 経歴や博物館での活動などについて、てくてく丹波恐竜博物館 Season VIII, FM805たんば。

2024.9, 丹波篠山市の角竜化石について、報道ステーション、テレビ朝日。

2025.3, 丹波市の恐竜化石について、リブラブひょうご、NHK。

■キャラバン・主催アウトドア事業

2024.5, ひとはくキャラバン in 小代、香美町小代地域局、香美町、分担者(諸調整、ミニ展示「たじまの石と化石」解説を担当)

2024.5, ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある！」、沼島地区公民館等、南あわじ市、分担者(ミニ展示「南あわじの石と化石」解説を担当)

2024.6, ジオの教室 in 丹波～恐竜時代の化石や水

分れの地形について学ぼう！～、丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム、丹波市、分担者。(ミニ展示「丹波の石と化石」の作成・解説、化石発掘体験の指導を担当)

2024.6, ジオの教室 in 丹波～恐竜化石や篠山の大地について学ぼう！～、篠山チルドレンズミュージアム、丹波篠山市、分担者。(ミニ展示「篠山の石と化石」の作成・解説、化石発掘体験の指導を担当)

2024.7, ジオの教室 in 丹波～恐竜時代の化石や石材について学ぼう！～、丹波篠山市立丹波篠山市民センター、丹波篠山市、分担者。(ミニ展示「篠山の化石や岩石」の作成・解説、化石発掘体験の指導を担当)

2024.8, 夏のジオ体験 化石発掘体験、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、新温泉町、主担当。(化石発掘体験の指導を担当)

2024.8, 特注セミナー「兵庫五国 太古の生きものたち」、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、新温泉町。(15名)

2024.8, ジオの教室 in 丹波～恐竜化石や丹波の大地について学ぼう！～、丹波市立青垣いきものふれあいの里、丹波市、分担者。(講演と化石発掘体験の指導を担当)

2024.11, ジオの教室 in 丹波～丹波竜発掘現場で恐竜について学ぼう！～、元気村かみくげ周辺、丹波市、分担者。(化石発掘体験の指導を担当)

2024.11, ジオの教室 in 南あわじ、南あわじ市立湊小学校、南あわじ市、分担者。(ミニ展示「南あわじの石と化石」の解説・化石レプリカづくりを担当)

2024.12, 「あわジオフェスティバル2024」への出展、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、分担者(ミニ展示「あわじの石と化石」の解説)

2025.3, ジオの教室 in 丹波～篠山で見つかった化石や岩石について学ぼう～、兵庫県立丹波並木道中央公園、丹波篠山市、分担者。(講演と化石発掘体験の指導を担当)

2025.3, ジオの教室 in 南あわじ 図書館れきしまつり、南あわじ市立図書館、南あわじ市、分担者(講演、ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」、ミニ展示「南あわじの石や化石」の解説)。

■連携事業

共催事業

2025.3-, ミニ展示「むかし、むかし、恐竜たちは…～兵庫で見つかった恐竜たち～」、尼崎市立中央図書館、尼崎市、分担者(展示協力)。

協力事業

2024.7-9, 丹波竜化石工房2024 夏期特別展「BIGs 丹波竜と竜脚類の進化」、丹波市立丹波竜化石工房、丹波市、主担当(展示監修・資料貸

出).

2024.12, 丹波竜フェスタ 2024, 丹波市立山南住民センター, 丹波市, 主担当 (企画相談・各種調整).

2024.12–2025.3, 「ササヤマグノームス化石特別展示」, 丹波篠山市立古の生きもの館, 丹波篠山市, 主担当 (展示作成・資料貸出)

2025.3, 南あわじ市図書館れきしまつり, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 分担者.

2025.3, ダイナソーアドベンチャー in エクラ, うるおい交流館エクラ, 小野市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山下由記子, 副担当 (指導・協働)

平原恵美子, 副担当 (指導・協働)

成果発表

島 俊明, 2025.2, 「恐竜の子孫を庭で撮影 (野鳥を観察)」, 第 20 回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.5, 私立大手門学院小学校

2024.5, 京都府立桃山高等学校

2024.7, 私立雲雀丘学園中学校

2024.10, クラーク記念国際高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

2024.7–8, 神戸女子大学 1 名, 甲南大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 信州大学 1 名 (計 4 名).

■展示

2024.5, ミニ展示「但馬の石や化石」, 香美町小代地域局, 分担者.

2024.5, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館, 分担者.

2024.5, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム, 分担者.

2024.6, ミニ展示「篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム, 分担者.

2024.7, ミニ展示「篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター, 分担者.

2024.8, ミニ展示「淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園, 分担者.

2024.8, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里, 分担.

2024.9–11, 臨時展示「ササヤマグノームス 篠山の地下の財宝を守る小人」, 博物館, 責任者.

2024.11, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立湊小学校, 分担者.

2025.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2025.3, ミニ展示「篠山で見つかる岩石」, 兵庫県立丹波並木道中央公園, 分担者.

2025.3, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立図書館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「丹波竜化石工房拡充工事支援業務」, 株式会社日展, 分担者. (349.83 万円)

「丹波市山南町上滝試掘調査業務」, 丹波市教育委員会, 分担者. (16.9 万円)

「夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業務」, 兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」, 分担者. (98.8 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 3 回, 34 名.

■行政等支援

委員会等 (計 2 件)

2023.10–, 丹波竜化石工房拡充計画策定委員会, 委員, 丹波市教育委員会恐竜課.

2023.10–, 丹波篠山市史編纂委員会, 委員, 丹波篠山市中央図書館

相談・指導助言

来訪者 17 件, 25 名. 電話 10 件. メール 8 件.

久保田 克博 KUBOTA, Katsuhiro

自然・環境評価研究部
地球科学研究グループ
研究員
北海道大学総合博物館 資料部 研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究
部門 客員研究員。
昭和 54 年群馬県生。筑波大学大学院生命環境科学研究
科博士課程修了。博士（理学）。日本古生物学会、日本
地質学会、Society of Vertebrate Paleontology 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タクスフォース

石割調査の企画・調整・実施、ちがくレターの配信

2. コレクション管理・活用室

副室長。資料貸出・提供、収蔵庫研修会の実施、他館
の収蔵庫視察等

3. 生涯学習推進室

広報担当。ハーモニー、SNS 等

4. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

地学系資料データベースの整備。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産の脊椎動物化石の研究

2. モンゴルおよびウズベキスタン産の脊椎動物化
石の研究

■論文・著書

Kubota, K., Kobayashi, Y., and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. *Scientific Reports.* 14: 16392, doi.org/10.1038/s41598-024-66815-2.

久保田克博（監修）(2024) ニュートン別冊「最新
ビジュアル恐竜図鑑」。ニュートンプレス、14-
15, 100-101, 104-113, 118-125.

久保田克博（監修）(2024) 従恐竜環伺到 荒野逃
生の生存挑戦。親子天下股份有限公司、128p.

久保田克博（監修）(2024) 英語が聞ける！親子で
読める たのしいきょうりゅうずかん。ナツメ
社、30p.

久保田克博（監訳）(2024) 企画展「南フランスの
恐竜の卵と巣」。第33回東京ミネラルショー
2024 オフィシャルガイドブック。国際ミネラ
ルショ一事務局、11-16.

Choi, S., Zhang, S., Kim, N., Kweon, J., Tanaka, K.,
Kubota, K., Lee, Y., Xie, J., Paik, I., and Lee, S.
(2025) Thermal maturity and colors of Cretaceous
East Asian fossil eggs. *Sedimentary Geology*, 481:

106855.

■その他著作

Kubota, K., Kobayashi, Y., and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. Meeting Program and Abstracts: The Society of Vertebrate Paleontology 84th Annual Meeting, 321-322.

久保田克博（2024）丹波に眠る「多様性」知る
鍵。ひとはく研究員だより、神戸新聞（6月
17日）。

久保田克博（2024）日本初のトロオドン科の恐
竜、ヒプノヴェナトル・マツバラエトオエ
オルム。PARK LIFE, 69: 1.

久保田克博・小林快次（2025）プレスリリース 兵
庫県丹波篠山市産の恐竜化石。北海道大学総
合博物館ニュース, 49: 4.

■研究発表

Kubota, K., Kobayashi, Y., and Ikeda, T. (2024) Early Cretaceous troodontine troodontid (Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo Formation of Japan reveals the early evolution of Troodontinae. *The Society of Vertebrate Paleontology 84th Annual Meeting*.

■学会役員等

投稿原稿の査読：化石（日本古生物学会）

■海外調査

2024.9, モンゴル・ゴビ砂漠。

2024.10, ウズベキスタン・キジルクム砂漠。

■賞罰

2025.3, 昨年 Scientific Reports に掲載された 地球
科学、環境科学、生態学分野のトップ 100 論
文「Early Cretaceous troodontine troodontid
(Dinosauria: Theropoda) from the Ohyamashimo
Formation of Japan reveals the early evolution of
Troodontinae」, Nature Portfolio.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5.11, 篠山層群産化石、三田市・丹波篠山市。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

久保田克博、2024.4, 一般セミナー「恐竜化石発掘
記」、博物館。（25名）

久保田克博、2024.5, 特注セミナー「ひょうごの恐
竜」、丹波市立西小学校5年生、博物館。（175
名）

久保田克博、2024.5, 特注セミナー「恐竜ってな
に？」、宝塚市立中山台小学校3年生、博物
館。（82名）

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.5, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう！」, 博物館. (74名)

久保田克博・橋本俊栄・廣瀬孝太郎・フロアスタッフ, 2024.5, ひとはく探検隊「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！5月19日」, 博物館. (62名)

久保田克博・瀬良裕子・生野賢司・フロアスタッフ, 2024.5, ひとはく探検隊「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！5月26日」, 博物館. (113名)

久保田克博, 2024.6, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 宝塚市立西山小学校4年生, 博物館. (139名)

久保田克博, 2024.6, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 丹波篠山市立八上幼稚園, 博物館. (45名)

久保田克博, 2024.6, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 交野市立私市小学校5年生, 博物館. (68名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう！」, 博物館. (73名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう 石こうで化石レプリカをつくろう！」, 博物館. (79名)

久保田克博, 2024.7, 一般セミナー「ひょうごの恐竜」, 博物館. (11名)

久保田克博, 2024.7, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 丸橋保育園, 博物館. (33名)

久保田克博, 2024.7, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 認定こども園 花音つばさこども園, 博物館. (26名)

久保田克博, 2024.10, 特注セミナー「篠山層群の恐竜と系統解析の実習」, 関西学院大学, 博物館. (38名)

久保田克博, 2024.10, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 七松保育園, 博物館. (38名)

久保田克博, 2024.11, 一般セミナー「獣脚類恐竜の歯を分類しよう！」, 博物館. (6名)

久保田克博・橋本俊栄・池田忠広, 2024.11, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月10日」, 県立丹波並木道中央公園. (37名)

久保田克博・瀬良裕子・池田忠広, 2024.11, 「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！11月16日」, 県立丹波並木道中央公園. (64名)

久保田克博, 2024.11, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 三木市立平田小学校3年生, 博物館. (57名)

久保田克博, 2024.11, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 丹波篠山市立西紀南・西紀北・西紀

三小学校連合2年生, 博物館. (33名)

久保田克博, 2024.12, 一般セミナー「はじめての恐竜」, 博物館. (10名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2024.12, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう！」, 博物館. (76名)

久保田克博, 2024.12, 特注セミナー「恐竜ってなに？」, 伊丹市立南小学校3年生, 博物館. (201名)

久保田克博, 2024.12, 特注セミナー「眠る狩人・ヒプノヴェナトルの発見と意義」, 神戸大学ROOTプログラム, 博物館. (34名)

久保田克博, 2024.12, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸大学ROOTプログラム, 博物館. (34名)

久保田克博・フロアスタッフ, 2025.1, オープンセミナー「はかせと学ぼう 化石を掘り出そう！」, 博物館. (88名)

久保田克博, 2025.2, ミニ講演会「眠る狩人・ヒプノヴェナトルの発見と意義」, 県立丹波並木道中央公園. (12名)

館外講演

久保田克博, 2024.5, 「ひょうごの恐竜」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (162名)

久保田克博, 2024.7, 「恐竜の食べものと食べ方～多様化した食性を探る～」, 京都府立植物園, 京都府立植物園. (67名)

久保田克博, 2024.8, 「恐竜博士といっしょに化石を掘り出そう！」, 宝塚市立東公民館, 宝塚市立東公民館. (103名)

久保田克博, 2024.8, 「恐竜のジオラマを作ろう！」, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館. (40名)

久保田克博, 2024.12, 「地球進化科学特別講義I」, 筑波大学大学院, 筑波大学大学院. (23名)

久保田克博, 2025.3, 「兵庫県の大地に眠る恐竜たち～白亜紀前期の世界を探る～」, 御船町恐竜博物館, 御船町恐竜博物館. (210名)

テレビ・ラジオ等出演

2024.5.10, 2025.1 「発掘ロストワールド 恐竜の聖地ゴビ砂漠」, NHK BS.

2024.7.8, ヒプノヴェナトルの発見と展示に関する報道, NHK, 関西テレビ, サンテレビ, ラジオ関西, 読売新聞, 每日新聞, 朝日新聞, 神戸新聞, 中日新聞, 丹波新聞, 每日小学生ニュース, 読売KODOMO新聞, 共同通信, 広報「丹波篠山」, 明日科学, Miami Herald, SCIENCE NEWS, International Pressほか多数.

2025.1.2, 「発掘ロストワールド2 恐竜大繁栄の謎を追え」, NHK BSP4K, NHK BS.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.5, 第9回むこうじまフェスタ in 高砂市向島

公園への出展, 高砂市向島公園, 高砂市, 分担者.

2024.11, 神戸市立夢野の丘小学校, 小学校キャラバン, 分担者.

■連携事業

協力事業

2024.7-8, 恐竜時代の植物展, 京都府立植物園, 京都府, 責任者 (資料貸出, 講演会).

2024.8, こどもミュージアムデー, 洲本市立淡路文化史料館, 洲本市, 責任者 (ワークショップ共同開発、実施).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

兵庫古生物研究会, 主担当 (指導・協働)

伊藤 彰, 主担当 (指導・協働)

大崎夕紀子, 主担当 (指導・協働)

岸本眞五, 主担当 (指導)

瀬良裕子, 主担当 (指導・協働)

八田康弘, 主担当 (指導・協働)

荒木幸枝, 副担当 (指導)

石田万寿夫, 副担当 (指導)

奥岸明彦, 副担当 (指導)

垣内敬造, 副担当 (指導)

酒井将瑞, 副担当 (指導)

土元雅彦, 副担当 (指導)

友井芳郎, 副担当 (指導)

中塚達子, 副担当 (指導)

橋本俊栄, 副担当 (指導・協働)

平田理熐, 副担当 (指導)

村上勝広, 副担当 (指導)

村上 茂, 副担当 (指導)

村上鷹夫, 副担当 (指導)

山内一郎, 副担当 (指導・協働)

横内悦実, 副担当 (指導)

吉竹恵子, 副担当 (指導)

吉竹久男, 副担当 (指導)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 神戸市立唐櫃中学校 2 名

学校団体対応

2024.5, 宝塚市立中山台小学校.

2024.5, 丹波市立西小学校.

2024.6, 宝塚市立西山小学校.

2024.6, 交野市立私市小学校.

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.7-, 常設展示「太古の海」, エントランスホール, 責任者.

2024.7-2025.1, 臨時展示「ヒプノヴェナトル～眠る狩人の発見～」, 本館 3 階, 責任者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 分担者.

生野 賢司 IKUNO, Kenji

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／地域連携推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門 客員研究員。

平成2年東京都生。横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程後期修了。博士（学術）。日本古生物学会、日本地質学会、日本動物分類学会、日本地球惑星科学連合所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

室長。諸調整、アウトリーチ事業の実績集計、地域連携事業の企画・立案・実施

2. 恐竜タスクフォース

議事録作成、化石専門指導員の認定・更新手続き、石割調査や試掘調査の実施、各種事業への参画・実施

3. プロジェクト

ジオの教室。代表者

地学系資料データベースの整備。代表者

地学系収蔵庫の資料整理の推進。分担者

ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬。分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

分担者

うずしお科学館運営支援。分担者

地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開。
分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 中生代軟体動物の分類学的研究
2. 動物命名法に関する研究
3. 本邦白亜系の層序学的研究

■論文・著書

生野賢司（2024）自然史博物館における資料収集の手段。高野温子・三橋弘宗（編），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，44-45。

■その他著作

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田忠広（2024）電動歯ブラシを転用した化石剖出機器の開発。日本古生物学会2024年年会講演予稿集，41。

生野賢司（2024）地域連携推進室の取り組み。ひとはく通信ハーモニー，No.125。

生野賢司（2024）岸本眞五氏化石コレクション。ひとはく通信ハーモニー，No.125。

生野賢司（2024）ドイツの石灰岩 壁材などで流通、化石運ぶ。ひとはく研究員だより、神戸新聞（9月16日朝刊）

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎（2025）篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然，No.35, 6-18.

■研究発表

生野賢司・清水純夫・和田和美・田中公教・池田忠広（2024）電動歯ブラシを転用した化石剖出機器の開発。日本古生物学会2024年年会，高知大学朝倉キャンパス。

■学会役員等

若手分類学者の集い、事務局

■賞勵

2025.2, 令和6年度兵庫県教育委員会事務局職員表彰

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4, 岩石, 豊岡市。

2024.5, 岩石, 香美町。

2024.5, 動物化石, 三田市。

2024.8, 岩石, 明石市。

2024.11, 動物化石, 丹波篠山市。

2025.1, 岩石, 姫路市。

2025.2, 動物化石, 丹波市。

2025.3, 岩石, 洲本市・西宮市・南あわじ市・三田市。

■受贈担当資料

2024.4, 兵庫県淡路島および岡山県津山市産を中心とした動植物化石, 13,500点。

2024.5, マダガスカル産アンモナイト・オウムガイ化石, 9点。

2025.2, タイマイの剥製, 2点。

2025.2, 珪化木, 2点。

2025.2, 澤芳郎コレクション（化石・岩石・鉱物）, 212点。

■整理同定担当資料

無脊椎動物化石（主に軟体動物）、鉱物、岩石

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

生野賢司, 2024.4, 化石ボランティアーラム「化石専門指導員とジオの教室について」, 博物館。(18名)

生野賢司・フロアスタッフ, 2024.4, オープンセミナー「はかせと学ぼう～形であてる化石クイズ『さわってアンモ』～」, 博物館。(93名)

生野賢司, 2024.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(77名)

生野賢司, 2024.4, 特注セミナー「絶滅生物アンモナイトの話」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(24名)

- 田中公教・生野賢司・池田忠広・廣瀬孝太郎, 2024.4, 化石ボランティアフォーラム「篠山層群の地層観察会」, 丹波市. (15名)
- 池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田 有寿茂, 2024.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村. (32名)
- 生野賢司・池田忠広・田中公教, 2024.5, オープンセミナー, 「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 香美町小代地域局. (48名)
- 池田忠広・田中公教・生野賢司, 2024.5, オープンセミナー, 「形であてる化石クイズ『さわってアンモ』」, 香美町小代地域局. (100名)
- 田中公教・生野賢司・池田忠広, 2024.5, オープンセミナー, 「展示解説 但馬の石や化石」, 香美町小代地域局. (100名)
- 加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「ツアー 沼島の石を見てみよう～さや状しゅう曲と結晶片岩～」, 沼島 (南あわじ市). (2回, 52名)
- 生野賢司, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「講演 淡路で一番古い沼島の地層」, 沼島地区公民館. (2回, 59名)
- 池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 沼島地区公民館. (2回, 57名)
- 田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館. (2回, 52名)
- 黒田有寿茂・生野賢司, 2024.5, 地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史① 吹上浜で植物と岩石を観察しよう～足もとから探る地域の自然と大地の歴史～」, 吹上浜 (南あわじ市). (14名)
- 久保田克博・瀬良裕子・生野賢司・フロアスタッフ, 2024.5, オープンセミナー「ひとはく探検隊 ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！」, 博物館. (3回, 113名)
- 生野賢司, 2024.5, 特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」, 播磨高原東中学校1年生, 博物館. (9名)
- 生野賢司, 2024.5, 特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」, 三木市立広野小学校4年生, 博物館. (58名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (35名)
- 田中公教・生野賢司ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム. (2回, 13名)
- 生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」, イオンチアーズクラブ明石, 博物館. (12名)
- 生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「兵庫県立人と自然の博物館の概要と資料収集活動」, 神戸女子大学学生, 博物館. (24名)
- 生野賢司・加藤茂弘, 2024.6, 特注セミナー「地学系収蔵庫見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2回, 24名)
- 高野温子・山田量崇・生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「コレクショナリウム見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2回, 24名)
- 福本 優・生野賢司・u-full, 2024.6, 一般セミナー「アンモナイトと音楽の会～ナイトミュージアムでコンサート～」, 博物館. (46名)
- 生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「研究員によるお話 篠山で見つかる2.5億年前の石・チャートの話」, 篠山チルドレンズミュージアム. (16名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム. (45名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 篠山チルドレンズミュージアム. (2回, 30名)
- 橋本佳延・高野温子・京極大助・太田菜央・生野 賢司, 2024.6, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの？研究員に掘り葉掘り聞いてみよう！」, オンライン. (9名)
- 生野賢司, 2024.7, 一般セミナー「アンモナイトの断面標本を作ろう」, 博物館. (12名)
- 生野賢司, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「ミニツア－ 石材の中の化石を見てみよう」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (2回, 21名)
- 生野賢司・田中公教, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (30名)
- 生野賢司・田中公教ほか, 2024.7, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター. (2回, 9名)
- 生野賢司, 2024.7, 一般セミナー「石ころの見わけ方入門」, 博物館. (22名)
- 生野賢司, 2024.8, 特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」, ネイチャーハウス甲陽園, 博物館. (73名)
- 加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.8, 野島断層夏の親子体験教室「展示解説 淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園. (35名)
- 生野賢司, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「化石と断層のお話」, 北淡震災記念公園. (35名)
- 田中公教・生野賢司ほか, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「化石と断層のお話」, 北淡震災記念公園. (35名)

- 親子体験教室「化石を見つけよう（化石発掘体験）」、北淡震災記念公園。（2回、35名）
- 池田忠広・生野賢司、2024.8、一般セミナー「丹波竜をつくろう！」。（15名）
- 生野賢司、2024.8、一般セミナー「絶滅生物アンモナイトの話」。（12名）
- 生野賢司・田中公教、2024.8、ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」、丹波市立青垣いきものふれあいの里。（30名）
- 生野賢司・田中公教ほか、2024.8、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、丹波市立青垣いきものふれあいの里。（2回、24名）
- 生野賢司、2024.8、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、大阪信用金庫、博物館。（47名）
- 生野賢司、2024.8、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、多可町中児童館、博物館。（44名）
- 生野賢司、2024.9、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫県立学校事務職員協会丹有支部、博物館。（9名）
- 生野賢司、2024.9、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、大阪府豊能町立光風台小学校4年生、博物館。（73名）
- 生野賢司、2024.10、オープンセミナー「アンモナイトの化石をみがこうーカタツムリと見分けられるのナンデナン？ー」、博物館。（3回、20名）
- 生野賢司、2024.10、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、認定こども園太陽の子保育園、博物館。（28名）
- 生野賢司・田中公教、2024.11、地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史④ 7000万年前の地層を観察しよう」、吹上浜（南あわじ市）。（20名）
- 生野賢司、2024.11、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、神戸市立長坂小学校4年生、博物館。（104名）
- 池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 恐竜の発掘現場をみてみよう」、丹波竜発掘現場。（2回、36名）
- 田中公教・池田忠広・生野賢司ほか、2024.11、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、元気村かみくげ。（2回、18名）
- 生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 南あわじ「研究員によるお話 南あわじの地層と化石」、南あわじ市立湊小学校。（2回、63名）
- 池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.11、ジオの教室 in 南あわじ「展示解説 南あわじの石や化石」、南あわじ市立湊小学校・南あわじ市立湊幼稚園、南あわじ市立湊小学校。（5回、90名）
- 生野賢司、2024.11、研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～「異常巻アンモナイト類の命名法と種分類」、オンライン。（3名）
- 生野賢司、2024.11、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、多可町立八千代小学校4年生、博物館。（32名）
- 生野賢司、2024.11、特注セミナー「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう」、兵庫県立大学理学部・工学部「理科指導法III」履修生、博物館。（30名）
- 高野温子・生野賢司、2024.12、特注セミナー「新収蔵庫棟コレクションナリウム見学」、兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生（4回、42名）。
- 池田忠広・田中公教・生野賢司、2024.12、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫県立加古川東高等学校理数科1年生（4回、42名）。
- 生野賢司、2024.12、特注セミナー「絶滅生物 アンモナイトの話」、兵庫県立北条高等学校1年生、博物館。（19名）
- 生野賢司、2025.1、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、神戸市立有馬小学校1・2年生、博物館。（7名）
- 生野賢司・池田忠広、2025.2、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、兵庫教育大学学校教育学部「地学実験」履修生、博物館。（14名）
- 生野賢司・加藤茂弘、2025.2、特注セミナー「地学系収蔵庫見学」、武庫川女子大学薬学部「地学実験」履修生、博物館。（14名）
- 生野賢司・フロアスタッフ、2025.2、オープンセミナー「ひとはく探検隊 石や化石をさがそう」、博物館。（25名）
- 生野賢司、2025.2、特注セミナー「アンモナイトのふしぎ」、三田市立藍小学校2,3年生、博物館。（25名）
- 生野賢司・田中公教ほか、2025.3、ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」、兵庫県立丹波並木道中央公園。（2回、25名）
- 田中公教・生野賢司、2025.3、ジオの教室 in 丹波「展示解説 篠山で見つかる岩石」、兵庫県立丹波並木道中央公園。（25名）
- 加藤茂弘・廣瀬孝太郎・生野賢司、2025.3、一般セミナー「地学ハイキング～仁川から甲山～」、宝塚市・西宮市。（10名）
- 外部依頼講演**
- 生野賢司、2024.5、こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカづくり」、三田市立広野小学校人権育成部、三田市立広野小学校。（27名）
- 生野賢司、2024.6、「学生のための動物命名規約入門」、若手分類学者の集い、鳥取大学湖山クラブ。（8名）
- 生野賢司、2024.7、「絶滅生物 アンモナイトの

- 話」、大学院地域づくり研究科2年生、兵庫県いなみ野学園。(50名)
- 生野賢司、2024.10、サイエンス教室「アンモナイトのかがく」、たつの市青少年館児童科学技術館 こどもサイエンスひろば、たつの市青少年館。(2回、55名)
- 生野賢司、2024.11、こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカ標本を作ろう」、志手原放課後子ども教室、三田市立志手原小学校。(21名)
- 北川太郎・生野賢司・林洋子、2024.11、HART TARK 館長といっしょ! Vol.12「彫刻家×研究者 石の“異種”トーク」、兵庫県立美術館。(50名)
- 生野賢司・池田忠広ほか、2024.12、「アンモナイト化石のレプリカづくり」、丹波市・丹波市教育委員会、やまなみホール(丹波市)。(86名)
- 池田忠広・生野賢司、2024.12、こどものまち兵庫津「化石発掘調査センター」(化石クリーニング体験)、兵庫県・メットライフ生命保険株式会社・特定非営利活動法人高砂キッズ・スペース、兵庫県立兵庫津ミュージアムひょうごはじまり館(神戸市)。(9回、27名)
- 生野賢司、2025.1、こうみん未来塾「アンモナイトのレプリカ標本を作ろう」、あかしあっ子広場実行委員会(あかしあ台小学校区放課後子ども教室)、あかしあ台コミュニティハウス。(15名)
- 非常勤講師**
- 2024.9、「博物館資料保存論(B)」、甲南大学。
- 2024.10-12、「地学実習」、神戸女学院大学。
- テレビ・ラジオ等出演**
- 2024.4、経歴や博物館での活動などについて、てくてく丹波恐竜博物館 Season VIII, FM805 たんば。
- 2024.5、博物館での活動や「ジオの教室 in 丹波」などについて、てくてく丹波恐竜博物館 Season VIII, FM805 たんば。
- 2024.8、「アナタの味方!お役に立ちます!」、かんさい情報ネットten., 読売テレビ。
- 2024.9、「金どこ」、やさしいニュース、テレビ大阪。
- キャラバン・主催アウトリーチ事業**
- 2024.5、ひとはくキャラバン in 小代、香美町小代地域局、香美町、主担当(諸調整、ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」などを担当)
- 2024.5、ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある!」、沼島地区公民館等、南あわじ市、主担当(諸調整、ツアーや講演などを担当)
- 2024.6、ジオの教室 in 丹波~恐竜時代の化石や水分れの地形について学ぼう!～、丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム、丹波市、主担当。(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.6、ジオの教室 in 丹波~恐竜化石や篠山の大河について学ぼう!～、篠山チルドレンズミュージアム、丹波篠山市、主担当。(諸調整、化石発掘体験の指導、講義を担当)
- 2024.7、ジオの教室 in 丹波~恐竜時代の化石や石材について学ぼう!～、丹波篠山市立丹波篠山市民センター、丹波篠山市、主担当。(諸調整、ミニツアー講師を担当)
- 2024.8、夏のジオ体験 化石発掘体験、新温泉町山陰海岸ジオパーク館、新温泉町、副担当。(化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.8、ジオの教室 in 丹波~恐竜化石や丹波の大河について学ぼう!～、丹波市立青垣いきものふれあいの里、丹波市、主担当。(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.11、ジオの教室 in 丹波～丹波竜発掘現場で恐竜について学ぼう!～、元気村かみくげ周辺、丹波市、主担当。(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2024.11、ジオの教室 in 南あわじ、南あわじ市立湊小学校、南あわじ市、主担当。(諸調整、講演などを担当)
- 2024.12、「あわジオフェスティバル2024」への出展、淡路島国営明石海峡公園、淡路市、主担当(諸調整、「アンモナイトのクイズと化石のレプリカづくり」の運営)
- 2025.1、ふるさとひょうごKidsキャラバン、姫路市立家島小学校、姫路市、主担当。(諸調整、「兵庫県と家島諸島の石のお話」、「さわれる石や化石」を担当)
- 2025.3、ジオの教室 in 丹波～篠山で見つかった化石や岩石について学ぼう～、兵庫県立丹波並木道中央公園、丹波篠山市、主担当。(諸調整、化石発掘体験の指導を担当)
- 2025.3、ジオの教室 in 南あわじ 図書館れきしまつり、南あわじ市立図書館、南あわじ市、主担当(諸調整、ワークショップ「アンモナイト化石のレプリカ作り」、展示解説「南あわじの石や化石」を担当)。
- 連携事業**
- 共催事業**
- 2024.8、野島断層 夏の親子体験教室「淡路島の化石と断層」、北淡震災記念公園、淡路市、主担当(諸調整、展示製作、進行等)。
- 2024.11、ひょうご教育の日阪神地区フェスティバル、宝塚市立文化施設ソリオホール、宝塚市、副担当(諸調整)。
- 2025.3-、ミニ展示「むかし、むかし、恐竜たちは…～兵庫で見つかった恐竜たち～」、尼崎市立中央図書館、尼崎市、副担当(展示協力)。
- 協力事業**

2024.12–2025.1, あわジオフェスティバル 2024, 淡路島国営明石海峡公園, 淡路市, 主担当 (諸調整, 展示協力).
2024.12, 丹波竜フェスタ 2024, 丹波市立山南住民センター, 丹波市, 分担者.
2025.3, 南あわじ市図書館れきしまつり, 南あわじ市立図書館, 南あわじ市, 主担当.

■扱い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

南あわじ地学の会, 主担当 (指導・協働)
石ころクラブ, 主担当 (指導・協働)
兵庫古生物研究会, 副担当 (指導)
野田富士樹, 主担当 (指導・協働)
平田理漣, 主担当 (指導・協働)
垣内敬造, 主担当 (指導・協働)
村上勝廣, 主担当 (指導)
石田万寿夫, 主担当 (指導・協働)
土元雅彦, 主担当 (指導・協働)
島 俊明, 主担当 (指導・協働)
大西律人, 主担当 (指導・協働)
吉川潤一, 主担当 (指導)
星田和紀, 主担当 (指導・協働)
森 裕, 主担当 (指導・協働)
山下由記子, 主担当 (指導・協働)
平原恵美子, 主担当 (指導・協働)
名生修子, 主担当 (指導・協働)
岸本眞五, 副担当 (指導・協働)
小西逸雄, 副担当 (指導)
舟木冴子, 副担当 (指導)

成果発表

岸本眞五, 2024.10–12, オープンセミナー「ギャラリートーク 西日本のリアル化石図鑑」, 博物館. (3回, 協働)
石ころクラブ, 2025.2, 「姫路城の石垣」, 第20回 共生のひろば, 博物館. (指導)
岸本眞五, 2025.2, 「1600万年前の勝田層群から産出するモクレンタマガイを調べる」, 第20回 共生のひろば, 博物館. (指導)
島 俊明, 2025.2, 「恐竜の子孫を庭で撮影 (野鳥を観察)」, 第20回共生のひろば, 博物館. (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.4, 兵庫県立大学附属中学校
2024.5, 播磨高原東中学校
2024.5, 三木市立広野小学校
2024.6, 神戸女子大学
2024.9, 大阪府豊能町立光風台小学校
2024.9, 甲南大学
2024.10, 認定こども園太陽の子保育園
2024.11, 神戸市立長坂小学校
2024.11, 多可町立八千代小学校
2024.11, 兵庫県立大学

2024.12, 兵庫県立加古川東高等学校

2024.12, 兵庫県立北条高等学校

2025.1, 神戸市立有馬小学校

2025.2, 兵庫教育大学

2025.2, 武庫川女子大学

2025.2, 三田市立藍小学校

講師派遣

2024.9, 「収蔵庫見学」, 甲南大学博物館「資料保存論 (B)」履修生. (11名)

2024.10, 「化石のレプリカを作つて標本にしてみよう, 本日の学びのまとめ」, 兵庫県立尼崎小田高等学校サイエンスリサーチ科1年生. (2回, 40名)

2024.11, 「成ヶ島の地層観察」, 洲本市立由良中学校1年生. (15名)

■研修生等の受入

博物館実習

2024.7–8, 神戸女子大学1名, 甲南大学1名, 神戸学院大学1名, 信州大学1名 (計4名).

■展示

2024.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024.5, ミニ展示「但馬の石や化石」, 香美町小代地域局, 責任者.

2024.5, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館, 責任者.

2024.5, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム, 責任者.

2024.6, ミニ展示「篠山の石や化石」, 篠山チルドレンズミュージアム, 責任者.

2024.7, ひょうごプレミアム芸術デー「さわってみよう! みてみよう! 生きもの・自然の標本」, 博物館, 分担者.

2024.7–2025.1, 臨時展示「西日本のリアル化石図鑑 ~岸本眞五氏化石コレクション~」, 博物館, 責任者.

2024.7, ミニ展示「篠山の石や化石」, 丹波篠山市立丹波篠山市民センター, 責任者.

2024.8, ミニ展示「淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園, 責任者.

2024.8, ミニ展示「丹波の石や化石」, 丹波市立青垣いきものふれあいの里, 責任者.

2024.11, ミニ展示「南あわじの石や化石」, 南あわじ市立湊小学校, 責任者.

2024.12–2025.1, 「あわジオフェスティバル 2024」における化石レプリカ等の展示, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2024.12, ミニ展示「淡路島の石や化石」, 淡路島国営明石海峡公園, 責任者.

2025.1, ミニ展示「兵庫県と家島諸島の石」, 姫路市立家島小学校, 責任者.

2025.2–4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,

博物館、分担者.

2025.3、ミニ展示「篠山で見つかる岩石」、兵庫県立丹波並木道中央公園、責任者.

2025.3、ミニ展示「南あわじの石や化石」、南あわじ市立図書館、責任者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「令和6年度 野島断層の保存・活用に関する研究業務」、淡路市教育委員会、代表者. (30万円)

「夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業務」、兵庫県立淡路夢舞台公苑温室「あわじグリーン館」、代表者. (98.8万円)

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会、分担者. (50万円)

「篠山層群試掘調査実施業務」、丹波市、分担者. (16.9万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫の案内、8回、147名.

■行政等支援

委員会等（計1件）

2019.8-、うずしおエコミュージアム推進委員会、委員、南あわじ市.

相談・指導助言

来訪者25件、41名。電話9件。メール22件。

加藤 茂弘 KATO, Shigehiro

自然・環境評価研究部

地球科学研究グループ／研究・シンクタンク推進室

研究員（再任用）

昭和35年岐阜県生。東京大学大学院理学系研究科博士後期課程単位取得後退学。理学修士。日本地理学会、日本第四紀学会、日本活断層学会、日本人類学会、日本地質学会、日本地形学連合、日本ナイル・エチオピア学会、歴史地震研究会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

交換図書の対応、分野横断的研究の調査・企画など

2. プロジェクト

地学系収蔵庫の資料整理の推進、分担者

地学系資料データベースの整備、分担者

鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。

分担者

地域の地形・地質に基づく環境・防災教育の展開。

分担者。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 火山灰層序に基づく後期新生代の古環境変動と人類進化に関する研究
2. 近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究
3. 地震断層の保存と地学教育・防災教育への活用に関する研究

■論文・著書

石村大輔・加藤茂弘・岡田篤正・佐藤裕司

(2024) 地下地質に基づく第四紀後期の三方五湖低地の地形発達と三方断層帯の構造発達。地学雑誌, 133, 485-509.

加藤茂弘 (2024) 1.2 岩石、鉱物など。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，7-9。

加藤茂弘 (2024) 2.2 岩石、鉱物など。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，27-29。

加藤茂弘 (2024) 3.2 岩石、鉱物など。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，49-51。

加藤茂弘 (2024) 4.1 地学系資料。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，63-66。

高野温子・加藤茂弘 (2024) 9.1 自然史資料に必要な収蔵庫設施。高野温子・三橋弘宗（編著），自然史博物館の資料と保存，朝倉書店，148-151。

■その他著作

池田忠広・生野賢司・久保田克博・田中公教・半

田久美子・加藤茂弘・廣瀬孝太郎 (2025) 篠山層群大山下層発掘調査の歴史と概要。人と自然, 35, 6-18.

■研究発表

Beyene, Y., Delagnes, A., Suwa, G., Katoh, S., Asfaw, B (2024) Progress and prospect of paleoanthropological research at Konso-Gardula. 9th Biennial Conference of the East African Association of Paleoanthropology and Palaeontology, Addis Ababa, Ethiopia.

黒田 有寿茂・加藤 茂弘 (2024) 台湾島西部の河口域における海浜一塩性湿地植生の成帶構造。植生学会第29回大会, 筑波大学。

■学会役員等

日本活断層学会、活断層研究の査読

日本活断層学会、ほくだん国際活断層シンポジウム2025の北淡震災記念公園セミナーhausににおける講演開催への協力

■助成を受けた研究

エチオピア、コンソ古人類遺跡のテフラ層序および古地磁気層序の研究、令和6年度高知大学海洋コア総合研究センター共同利用・共同研究（課題番号 24A035/24B033），研究代表者（予算配分無し）

■海外調査

2024.8, エチオピア、コンソ遺跡（フランス・エチオピア共同調査隊の招聘）

2024.9-10, 台湾・台中市（国立自然科学博物館, 921 地震教育園ほか）、台湾中部・南部・東部の各都市（台湾国立自然科学博物館の招聘）。

2025.3, 台湾・台中市（国立自然科学博物館, 921 地震教育園）台南市（故宮南院）、嘉義市（花壁博物館ほか）

■賞罰

2024.9, 台湾国立自然科学博物館より感謝状授与（921 地震教育園区等の活動支援）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 丹波篠山市の地形・地質関連写真、丹波篠山市。

2024.9-10, 台湾中部、南部、東部の地形・地質関連写真、台湾。

2024.11, 2025.3, 和泉層群や泉州流紋岩類、三波川変成岩類などの地形・地質関連写真、南あわじ市。

2025.3, 大阪層群角川火山灰（模式地の試料）、洲本市五色町。

2025.3, 三瓶火山のテフラ（軽石・火山灰と火碎流堆積物）、島根県大田市三瓶町、飯石郡飯南町ほか。

■貸出担当資料

2024.3-2025.3, 野島断層切り取り標本、淡路市教育委員会（北淡震災記念公園、野島断層保存

館), 淡路市
2024.4-2025.3, 山崎断層系安富断層トレンチはぎ取り標本, 実栗防災センター, 実栗市

■整理同定担当資料

岩石・鉱物標本 (永瀬幸一岩石・鉱物コレクション, 西村岩石・鉱物コレクション等)
第四紀堆積物 (火山灰, ポーリングコア, 堆積物, 活断層・地層のはぎとり標本等)
化石 (第四紀・第三紀の貝類化石)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘, 2024.5, 一般セミナー「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る1」, 博物館. (11名)

加藤茂弘, 2024.11, 一般セミナー「人との関りからみた三田盆地周辺の地形と地質」, 高校連携セミナー, 博物館. (46名)

加藤茂弘, 2024.11, 一般セミナー「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る2」, 博物館. (10名)

加藤茂弘, 2024.11, 一般セミナー「兵庫県周辺の活断層と内陸大地震」, 石ころクラブ連携セミナー, 博物館. (18名)

加藤茂弘, 2025.2, 一般セミナー「篠山盆地周辺の地形・地質の成り立ち—恐竜化石が地表に現れるまで」, 恐竜ボランティアセミナー, 博物館. (16名)

加藤茂弘・生野賢司・廣瀬孝太郎, 2025.3, 一般セミナー「地学ハイキング—仁川・甲山周辺の大坂層群」, 甲山森林公園ほか. (11名)

加藤茂弘, 2024.4, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 須磨学園中学校, 博物館. (149名)

加藤茂弘, 2024.7, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 大阪教育大学付属高等学校天王寺校, 博物館. (43名)

加藤茂弘, 2024.8, 特注セミナー「ジルコン年代学が切り開いた21世紀の地質学」, 鉱物クラブ, 博物館. (25名)

加藤茂弘, 2024.10, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 伊丹防火安全協会, 博物館. (27名)

加藤茂弘, 2024.12, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 大阪シニア自然カレッジ, 博物館. (31名)

加藤茂弘, 2025.2, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 神戸シルバーカレッジ, 博物館. (39名)

加藤茂弘, 2025.2, 特注セミナー「近未来の南海トラフ巨大地震を科学する」, 読売新聞わいづ俱

楽部三田・篠山交流会, 博物館. (48名)
加藤茂弘, 2025.2, 特注セミナー「断層ドミノで学ぶ巨大地震」, きのくに子どもの村小学校, 博物館. (20名)

生野賢司・加藤茂弘・高野温子・山崎健史・李忠建, 2024.7, 特注セミナー「生物系・地学系収蔵庫およびコレクションナリウム収蔵庫・ギャラリー見学」, 神戸女子大学, 博物館. (25名)

生野賢司・加藤茂弘ほか, 2025.2, 特注セミナー, 地学系収蔵庫見学, 武庫川女子大学, 博物館. (13名)

山崎健史・高野温子・加藤茂弘, 2024.9, 特注セミナー「博物館資料保存論1 地学系収蔵庫・コレクションナリウム案内」, 甲南大学理工学部, 博物館. (15名)

加藤茂弘, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「講演 岩石に残る大昔の南海地震の記録」, 沼島地区公民館. (2回, 59名)

加藤茂弘, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「ミニツアー 本州一低い谷中の中央分水界を歩く」, 丹波市立水上回廊水分れフィールドミュージアム周辺. (20名)

加藤茂弘, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「野島断層を見よう (保存館見学ツア)」, 北淡震災記念公園. (3回, 40名)

加藤茂弘, 2025.1, ふるさとひょうごKids キャラバン「暗やみで光る石を見てみよう」, 姫路市家島小学校. (3回, 32名)

加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「ツア 沼島の石を見てみよう～さや状しゅう曲と結晶片岩～」, 沼島 (南あわじ市). (2回, 52名)

加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「展示解説 丹波の石や化石」, 丹波市立水上回廊水分れフィールドミュージアム. (35名)

加藤茂弘・田中公教・生野賢司, 2024.8, 野島断層夏の親子体験教室「展示解説 淡路島産の化石」, 北淡震災記念公園. (35名)

田中公教・加藤茂弘・生野賢司・池田忠広ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「展示解説 南あわじの石や化石」, 沼島地区公民館. (2回, 52名)

池田忠広・田中公教・加藤茂弘・生野賢司ほか, 2024.5, ジオの教室 in 沼島「アンモナイト化石のレプリカ作り」, 沼島地区公民館. (2回, 57名)

田中公教・生野賢司ほか, 2024.6, ジオの教室 in 丹波「化石発掘体験」, 丹波市立水上回廊水分れフィールドミュージアム. (2回, 13名)

田中公教・生野賢司ほか, 2024.8, 野島断層 夏の親子体験教室「化石を見つけよう (化石発掘

体験)」、北淡震災記念公園。(2回、35名)

外部依頼講演

加藤茂弘、2024.4、「川西市周辺の活断層と近未来の大地震」、川西自然教室、川西市岡本寺。(35名)

加藤茂弘、2024.5、「見直される近未来の南海トラフ巨大地震」、阪神シニアカレッジ、宝塚市阪神シニアカレッジ。(150名)

加藤茂弘、2024.7、「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」、阪神シニアカレッジ、宝塚市阪神シニアカレッジ。(123名)

加藤茂弘、2024.9、「見直される南海トラフ巨大地震」、令和6年度SSC公開講座、三田市総合福祉保健センター多目的ホール。(180名)

加藤茂弘、2024.10、「きずきの森の地形、地質と防災」、第6回 北雲雀きずきの森 保全整備人材育成講座、コミュニティひばり 環境部会、北雲雀きずきの森 きずき小舎。(38名)

加藤茂弘、2024.10、「川西地域の地形・地質と人の関り」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2024.10、「川西地域周辺の活断層と近未来的の大地震」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2024.11、「近未来的の南海トラフ巨大地震を科学する」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2024.11、「エチオピアの大地で人類進化の謎を探る」、川西市生涯学習アカデミー講座、川西市生涯学習課アステ川西5階。(65名)

加藤茂弘、2025.1、「見直される近未来的の南海トラフ巨大地震」、神戸婦人大学セミナー、神戸市男女共同参画センター(あすてっぷKOBE)。(60名)

加藤茂弘、2025.1、「地震断層を守り、活かす—野島断層の2020~2024年とその将来」、野島断層普及講演会2025、淡路市・淡路市教育委員会、北淡震災記念公園セミナーハウス。(128名)

非常勤講師

2024.4~8、「自然地理学講義1」、甲南大学文学部。

2024.9、「博物館資料保存論」、甲南大学理工学部。

テレビ・ラジオ等出演

2025.1、「阪神淡路大震災から30年(野島断層について)」、NHK大阪放送局。

■キャラバン・主催アウトドア事業

2024.5、「ジオの教室 in 沼島「淡路で一番古い地層はここにある!」」、沼島地区公民館等、南あわじ市、分担者。

2024.6、「ジオの教室 in 丹波~恐竜時代の化石や水

分れの地形について学ぼう!~、丹波市立氷上回廊水分れフィールドミュージアム、丹波市、分担者。

2024.11、「ひょうご教育の日」、阪神地区フェスティバル、宝塚市立文化施設ソリオホール、分担者(化石のレプリカづくり・展示解説など)

2025.1、「ふるさとひょうごKidsキャラバン」、姫路市立家島小学校、姫路市、副担当。(「くらやみで光る石を見てみよう」を担当)

■連携事業

共催事業

2024.8、「野島断層 夏の親子体験教室「淡路島の化石と断層」」、北淡震災記念公園、淡路市、分担者。

協力事業

2025.1、「野島断層普及講演会2025」、淡路市教育委員会、淡路市、主担当(企画・準備・講演)。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

石ころクラブ、副担当(指導・協働)

舟木冴子、指導・助言

成果発表

藤本啓二・谷本 晃(石ころクラブ)、2025.2、「姫路城の石垣」、第20回共生のひろば、博物館。(助言・指導)

舟木冴子、2025.2、「蒸発岩」、第20回共生のひろば、博物館。(助言)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6、「神戸市立唐櫃中学校2名。(計2名)

学校団体対応

2024.11、「六甲山地と三田盆地周辺の地形・地質と活断層(全2回)」、兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(40名)

講師派遣

2024.12、「暗やみで光る岩石と鉱物を見てみよう」、兵庫県立錦城高等学校、兵庫県立錦城高等学校。(15名)

2025.1、「加藤茂弘、「近未来的の南海トラフ巨大地震を考える」」、兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(40名)

2025.1、「加藤茂弘、「動く断層ペーパークラフトで学ぶ地震と断層」」、兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生。(40名)

■展示

2024.7、「プレミアム芸術デー 触察展示「本物をさわってみよう!・みてみよう!~鉱物・化石・動物・植物の標本~」」、博物館、分担者。(鉱物、地形の展示を担当)

2025.2~4、「ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」」、博物館、分担者。

2. シンクタンク事業

■受託研究

「野島断層の保存と活用に関する研究」，淡路市教育委員会，分担者．（30万円）
「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地形成立過程および景観に関する調査研究」，鳴門海峡の渦潮世界遺産登録推進協議会，分担者．（50万円）

■収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内，8回，100名。

■行政等支援

委員会等（計6件）

2023.6-2025.3，野島断層活用委員会，委員長，淡路市教育員会。

2023.4-2026.3，丹波篠山市史編自然環境部会，執筆委員，丹波篠山市立中央図書館。

2024.4-2025.3，天然記念物布田川断層保存活用委員会，委員，熊本県益城町教育委員会。

2024.4-2025.3，天然記念物布田川断層保存活用委員会専門部会，委員，熊本県益城町教育委員会。

2024.6-2026.3，「鳴門の渦潮」世界遺産登録検討委員会，オブザーバー，兵庫県淡路県民局。

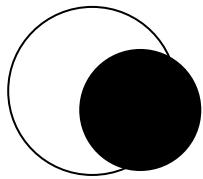
2024.6-2026.3，鳴門海峡の渦潮世界遺産登録推進協議会学術委員会，共同研究担当，兵庫県淡路県民局。

相談・指導助言

来訪者5件，15名，電話・FAX20件，メール50件。

視察対応

2024.10，台湾国立自然科学博物館。（1名）



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境評価研究部 系統分類研究グループ

高野 溫子 TAKANO, Atsuko

自然・環境評価研究部
系統分類研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員・研究部長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究
部門 教授。
昭和46年大阪府生。大阪市立大学大学院理学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本植物分類学会、米国植物分類学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

室長 全体統括

2. プロジェクト

頌栄短期大学標本の登録・整理 代表者

シソ科アキギリ属の送粉者調査と繁殖干渉 代表者

兵庫県産植物を中心とした分類学的研究 代表者

シソ科タツナミソウ属の系統分類学的研究 代表者

植物標本デジタル化の促進 代表者

イノベートミュージアム事業 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 兵庫県産維管束植物の分類学的研究

2. ショウガ科植物の分類学的研究

3. シソ科植物の分類学的研究

4. 植物標本デジタル化の促進

■論文・著書

高野温子・三橋弘宗（編）自然史博物館の資料と保存。朝倉書店。

Yuan, J.-C., Liu, A., Takano, A., Maki, M., Hodel, G. J., Chen, Y. P. and Xiang, C.-L. (2024) Plastid phylogenomics with broad taxon sampling provides insights into the generic delimitation of Paraphlomideae (Lamiaceae). *Taxon*.73, 1016-1029. <http://doi.org/10.1038/s41598-023-50179-0>

Nishida, S., Takano A., Suyama, Y. and Kakishima, S. (2024) Detection of reproductive interference between closely related *Salvia* species with small-scale separated distributions by multifaceted pollination and molecular analyses. *Jour. Pl. Res.* 137, 1033-1047. <https://doi.org/10.1007/s10265-024-01577-6>

Takano, A., Horiuchi, Y., Konagai, H., Lee, C.-K. and Mitsuhashi, H. (2024) Development of an Automated

Label Data Entry System from Herbarium Specimen Images at Hyogo Herbarium (HYO). *Biodiversity Information Science and Standards*, 8, e138060. <https://doi:10.3897/biss.8.138060>

Takano, A., Lee, C.-K., Sato, J., and Akiyama, H. (2024) The Reopening of the Hyogo Herbarium (HYO) and the Relocation of the Vascular Plant Specimens After Construction of the New Building. *Biodiversity Information Science and Standards*. 8, e138063. <https://doi:10.3897/biss.8.138063>

Diego, T., Vasques, Ebihara, A., Takano, A., Ikeda, H. and Kawakita, A. (2024) History and Importance of the Fern Herbarium Collections in Japan, With Focus on the University of Tokyo Herbarium. *Biodiversity Information Science and Standards*, 8, e138439. <https://doi.org/10.3897/biss.8.138439>.

早川宗志・山本斗士江・濱地秀徳・石橋正行・高野温子 (2024) 伊豆諸島新島に帰化したコトノハアキギリ (新称) *Salvia lyrata* (シソ科). 植物研究雑誌, No. 99, 388-391. <https://doi.org/10.5103/jjapbot.ID0219>.

高野温子・李忠建・佐藤順子・秋山弘之 (2024) 兵庫県立人と自然の博物館植物標本庫 (HYO) の再開と、新館建築に伴う植物標本の引っ越し作業について. *植物地理・分類研究*, No. 72, 133-141.

■招待論文

高野温子(2024) コレクショナリウムができるまで. サイエンスコミュニケーション 14, 12-13.

■その他著作

高野温子 (2024) 来てね！コレクショナリウム. 三田市議会だより つなぐ. 6月号.

Cole, T.C.H., Bachelier, J.B. and Takano, A. (2024) Vitales (Vit PP, Japanese) Poster.

Cole, T.C.H. and Takano, A. (2024) アブラナ科の系統樹 (Brassicaceae Phylogeny) Poster.

高野温子 (2025) 寄贈資料紹介—山本将也植物標本コレクション—. ハーモニー., 128, 4.

Cole, T.C.H. and Takano, A. (2025) サクラソウ科の系統樹 (Primulaceae Phylogeny, Japanese) Poster.

■研究発表

Takano, A., Horiuchi, Y., Konagai, H., Lee, C.-K., and Mitsuhashi, H. (2024) Development of automated label data entry system from herbarium specimen images at HYO. SPNHC-TDWG 2024, Okinawa (refereed, Oral Presentation).

Takano, A., Lee, C.-K., Sato, J., Akiyama, H. (2024)

Integrate two herbaria and changed system from Engler to APGIV: a case of HYO, Japan. SPNHC-TDWG 2024, Okinawa (refereed, Oral Presentation).

Vasques, D.T., Takano, A., Ebihara, A., Ikeda, H. and Kawakita, A. (2024) History and importance of the fern collection in Japan, with focus on the TI herbarium collection. SPNHC-TDWG 2024, Okinawa (refereed, Oral Presentation).

矢原徹一・廣田峻・佐藤広行・布施健吾・田金秀一郎・南谷忠志・水永優紀・堀江健二・上野雄規・黒沢高秀・鈴木まほろ・尾関雅章・黒江美佐子・渡邊幹男・竹下(村山)香織・高橋弘・金光浩伸・藤井聖子・鴻上泰・狩山俊悟・三原菜美・矢田貝繁明・内藤麻子・中村進・藤井良造・高野温子・長谷川匡弘・大西亘・志賀隆・永濱藍・社川武徳・夫婦石千尋・ジャバディフィルーゼ・平田萌根・横田昌嗣・グエンバンゴック・内貴章世・高橋大樹・陶山佳久 (2024) MIG-seq 解析により日本の被子植物 36 属において 134 種の未記載種が明らかにされた (ポスター発表). 日本植物分類学会第 25 回大会, 高知大学.

橋本佳延・高野温子 (2025) 植物生体 3D モデル作製法の開発～未来の 3D デジタル植物図鑑作成に向けて (ポスター発表). 日本植物分類学会第 25 回大会, 高知大学.

高野温子・小長井元・李忠建 (2025) 人と自然の博物館植物標本ラベルデータ自動入力システムの開発について (ポスター発表). 日本植物分類学会第 25 回大会, 高知大学.

高野温子 (2025) 兵庫県立人と自然の博物館の標本保存と活用の取り組みについて. 日本植物分類学会第 25 回大会ランチョンセミナー, 高知大学.

■学会役員等

日本植物分類学会, 評議員 (～2024.12)

日本植物分類学会, 選挙管理委員長 (2024.3-2024.7)

日本植物分類学会, 庶務幹事 (2025.1～)

論文査読 : Plant biotechnology (1) 8/9, Annales Botanici Fennici (1) 9/10, Ecology & Evolution (1) 1/4, New Phytologist (1) 1/22

■助成を受けた研究

AI 牧野富太郎をつくる 高精度な植物種自動判定システムの構築. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究代表者 (2024 年度 140 万円／総額 360 万円)

雑種化・单為生殖化―“見えない”多様性喪失への繁殖干渉関与の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 研究分担者 (2023 年度 5 万円／総額 416 万円)

ゲノム情報と正確な同定にもとづく維管束植物の統合データベース構築と多様性指標・保全優

先度の地図化技術の開発. 独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進費 環境問題対応型研究・自然共生領域. 研究分担者 (2023 年度 45 万円／総額 1 億 760 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5-10, 維管束植物, 兵庫県豊岡市・三田市・神戸市北区, 姫路市家島町, 神河町, 三重県松坂市, 津市, 伊勢市, 青山町, 岡山県倉敷市, 新見市, 真庭郡新庄村 香川県高松市, 広島県広島市, 廿日市市, 北広島町, 安芸太田町, 庄原市高野町, 庄原市西条町, 島根県飯南町, 鳥取県日野郡江府町, 日野郡日南町

■受贈担当資料

2024.4, 谷口みなみ植物標本コレクション, 17 点.

2024.5, 脇田嘉輔植物標本コレクション, 997 点.

2024.6, 追田昌弘コレクション, 3421 点.

2024.11, 山本将也植物標本コレクション, 8 点.

2024.12, 藤井伸二植物標本コレクション, 53 点.

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高野温子, 2024.4, 一般セミナー「生物を見分ける。分類学の基礎と同定の実践. 植物分類学の基礎知識」博物館. (全 7 回中 1 回, 9 名)

高野温子・李忠建・橋本佳延, 2024.5, 一般セミナー「小さな押し葉標本をつくってみよう (春編)！」, 博物館. (7 名)

高野温子, 2024.5, 特注セミナー「DNA 抽出実験」, とよなか糸楽会. (13 名)

高野温子, 2024.5, 特注セミナー「人と自然の博物館の役割 (英語)」, 兵庫県立大学国際商経学部留学生, 博物館. (38 名)

高野温子, 2024.6, 特注セミナー「植物標本庫案内」, 三田祥雲館高校 1 年. (30 名)

山田量崇・高野温子, 2024.6, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2 回, 24 名)

高野温子・山田量崇・生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「コレクショナリウム見学」, 神戸女子大学学生, 博物館. (2 回, 24 名)

李忠建・高野温子, 2024.6, 「新米研究員が海外調査で見た面白植物の写真をベテラン研究員と見る会」, 博物館. (1 回, 3 名)

橋本佳延・高野温子・生野賢司・京極大助・太田菜央, 2024.6, 一般セミナー「大学で自然についてどう学べるの？研究員に根据り葉掘り聞いてみよう」, オンライン, (9 名)

高野温子・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「はかせと学ぼう—植物標本をつくるー」, 博物館, (20名)

高野温子, 2024.7, 博物館実習オリエンテーション 「コレクショナリウム見学」(2回14名)

高野温子, 2024.7, ナイトミュージアム・ギャラリートーク (100名)

李忠健・高野温子, 2024.10, 一般セミナー「小さな押し葉標本をつくるみよう(秋編)！」, 博物館, (5名)

高野温子・李忠建, 2024.10, 一般セミナー「砥峰高原 秋の植物ハイキング」, 大河内町, (10名)

赤澤宏樹・高野温子・池田忠弘・山田量崇・生野賢司, 2024.12, 特注セミナー「博物館と研究」「博物館案内」, 加古川東高校, (42名)

高野温子, 2025.1, オープンセミナー「新植物収蔵庫ツアー」, 博物館, (11名)

外部依頼講演

高野温子, 2024.7, 「人博探検～標本・資料から見た三田の自然」, 三田生涯学習カレッジ, 博物館, (31名)

高野温子, 2024.8, 「植物標本のデジタルアーカイブ化と活用について」, 日本蜘蛛学会第56回大会シンポジウム, 博物館, (50名)

高野温子, 2024.8, 「AI 牧野富太郎をつくりたい！」, やってみたいスクール in 兵庫県立北摂三田高校, (17名)

高野温子, 2025.1, 植物標本制作法と標本の活用について, 第24回自然史学会連合公開シンポジウム,

高野温子, 2025.1, 「ミョウガの話」, 阪神シニアカレッジ, (110名)

兵庫県立大学・大学院教育

鈴木武・高野温子・山端直人・高木俊・森光由樹・廣瀬幸太郎・高田知紀, 2024.4-7, 人と自然の共生(全15回中3回分担)

高野温子・石田弘明・池田忠弘・黒田有寿茂・大平和弘・中濱直之・京極大助・太田菜央, 2024.8, 共生博物学(全15回中3回分担)

赤澤宏樹・横山真弓・高野温子・池田忠広・田中公教, 2024.7, 試行ラボ訪問(高校生オープンキャンパス) (11名)

高野温子・鳴沢真也, 2024.10, 兵庫県立大学アカデミックツーリズム「大地と宇宙の不思議を探る」(23名)

非常勤講師

2024.4, 「博物館実習」, 神戸学院大学.

2024.9, 「博物館資料保存論B」, 甲南大学.

テレビ・ラジオ等出演

2024.9, 収蔵庫不足 何をどう残す。危地にある博物館3. 現場へ!朝日新聞夕刊論説.

2024.11, 深紅、イロハモミジが織りなす秋の風景

深田公園. 神戸新聞

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

秋山弘之, (主担当)
NPO法人フィールド, 主担当(協働)
標本お助け隊, 主担当(協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2024.5, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」三木市立緑が丘東小学校

2024.5, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」神戸市立生田中学校

2024.10, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」伊丹市立瑞穂小学校 (105名)

2024.10, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」尼崎市立武庫東小学校 (132名)

2024.10, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」三田市立けやき台小学校 (91名)

2024.11, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」三田市立ゆりのき台小学校 (184名)

2024.11, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」manabiya (5名)

2024.11, 特注セミナー「ドングリゲットだぜ!」明石市立二見こども園 (105名)

2024.12, 特注セミナー「クイズ!兵庫の植物」芦屋市立潮見小学校

2024.12, 特注セミナー「研究とは」「館内見学」「コレクショナリウム案内」加古川東高校理数コース (42名)

講師派遣

2024.4-2025.1, 「プロジェクト実習」, 兵庫県立大学附属中学校3年生, (6名)

■研修生等の受入

2024.8, 県庁インターンシップ(兵庫県立尼崎稻園高校2, 兵庫県立加古川西高校1, 兵庫県立農業高校2) (4名)

卒論生等

Amjad Khan (兵庫県立大学 研究生)

■展示

2024.7, 企画展「クモ展」, 博物館. 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

植物収蔵庫等の案内, 22回, 119名.

■行政等支援

委員会等(計3件)

2013.10-, 兵庫県生物多様性アドバイザー(兵庫県)

2015.7-, 希少野生動植物種保存推進員(環境省)

2017.3-, 環境省レッドリスト調査員(環境省)

相談・指導助言

来訪者13件, 16名. 電話・FAX・ズーム9件. メール対応9件. (ボゴール植物園の植物6種, ビルベルギアヌタンス, 絵画に描かれた植物同

定 5.17, ノイバラ 5.19, イワナシ 5月, ユクノキ 6月, 燻蒸薬剤, ヒメアオタデ, クローバーの葉についての謎の生き物, 標本コレクション受入, 江戸の植物画, ヤシの幼木, 実物送付で同定依頼 (イトイヌノハナヒゲ, ヒナザサ), 11月 サバ州での日本人植物学者の行動について)

観察対応

- 2024.4, 兵庫県立大学事務総長
- 2024.7, マレーシアサラワク森林局・京都大学
- 2024.7, 高知県社会教育課
- 2024.8, Picturae, Netherlands
- 2024.9, Royal Botanic Gardens, Kew. Clare Drinkwell
- 2024.11, 乃村工藝社
- 2025.1, 札幌市博物館活動センター・丸善雄松堂
(オンライン)

■取材対応

- 2024.9. コレクショナリウムと資料の保存について
(朝日新聞)

- 2024.11. 深田公園の紅葉について (神戸新聞)

■学会開催等支援

- 2024.8, 8th Global Botanic Gardens Congress 2024.
Convener of Workshops digitization of herbarium
and other biodiversity collections. Suntec Singapore,
Singapore
- 2024.10, イノベートミュージアム研修. SPNHC-
TDWG 2024 沖縄大会のまとめ研究会. 参加報
告 (オンライン開催).
- 2025.2, NPO 法人西日本自然史博物館ネットワー
ク 自然史博物館の資料と保存出版記念シン
ポジウム 自然史標本の保存と管理 実践に
向けて. オーガナイザー. 大阪自然史博物館.
- 2025.2, 全国科学系博物館協議会研究集会. 兵庫県
立人と自然の博物館. 開催館側主担当

太田 英利 OTA, Hidetoshi

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所

系統分類研究部門 教授.

昭和 34 年愛知県生. 京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了. 博士 (理学). 日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 生物地理学会, 日本動物分類学会, 米国爬虫両生類・魚類学会, 国際爬虫両生類学協会, 国際両生・爬虫類研究会, ヨーロッパ爬虫両生類学会, 英国リンネ協会等所属.

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

琉球列島を中心とした熱帯～温帯アジア爬虫両生類相の多様性と自然史に関する研究. 代表者
ブータンの爬虫・両生類の多様性に関する調査研究.
代表者
博物館ネットワークを通じた生物多様性情報の活用
と標本整理. 分担者
ヒアリ・クビアカツヤカミキリ等外来生物・危険生物
プロジェクト. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アジア・オセアニアの熱帯・亜熱帯島嶼に見られる爬虫・両生類の系統分類と生物地理
2. 日本と周辺島嶼でのヤモリ属の生息環境と遺伝的・形態的多様性：パタンとプロセスの解明
3. 宮古諸島、八重山諸島、尖閣諸島を中心とした琉球列島における陸生脊椎動物の多様性と歴史生物地理：現生種、骨格残骸、化石がもたらす示唆
4. 南西諸島を中心にはが国における外来性四足動物の在来生物相へのインパクトとその防除

■論文・著書

- Maejima, S., Honda, M., Ota, H., Kato, H., Ueno, A., Karasawa, S. (2024) Food habits of the exotic lizard *Diploderma polygonatum polygonatum* Hallowell, 1861 (Agamidae, Squamata, ^Reptilia) at a World Heritage site, Yakushima Island, southern Japan. *Journal of Asia-Pacific Biodiversity*.
<https://doi.org/10.1016/j.japb.2024.11.006>

■その他著作

- 太田英利 (2024) 南西諸島のユニークな動物たち—爬虫類・両生類の研究から見えるもの. Consultant, (305), 16-19.
- 太田英利・宇田川元雄 (2024) 安川雄一郎君 (1967 年～2023 年) の業績を振り返る. 爬虫両棲類学会報, 2024(1), 61-66.
- 太田英利 (2024) ヘビの食事事情 手足のように

顎と歯進化. 神戸新聞 (阪神版) (6月4日朝刊).

太田英利 (2024) 身近なヘビ大切に見守ってー來年の干支、県内には9種類いるよ. 神戸新聞 (阪神版) (12月22日朝刊).

太田英利 (2025) ヘビに魅入られた幼少期のわたらしとその後～定年を迎える巳年に振り返る～. ひとはく通信ハーモニー, (128), 1-3.

■研究発表

- Fukakusa, A., Okamoto, K., Yamamoto, T., Ota, H. and Toda, M. (2024) Genetic Structure of the Parthenogenetic Mourning Gecko *Lepidodactylus lugubris* (Dumeril & Bibron, 1836) in the Daito Islands of Japan based on Mitochondrial DNA and SNPs Data. World Congress of Herpetology XX, WCH, Kuching, Malaysia.

戸田守・江頭幸志郎・太田英利・山本拓海・岡本康汰 (2024) ミトコンドリア DNA の配列変異に基づく日本の辺縁部のヘビ類 3 集団の分類学的位置づけの検討. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

岡本康汰・川原優人・太田英利・戸田守 (2024) 分類学的位置の評価を目的とした八重山諸島のヤモリ属集団の遺伝構造解析. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

岡本卓・栗田隆気・長谷川雅美・太田英利

(2024) 伊豆諸島八丈島への定着が確認されたサキシマキノボリトカゲの生息状況. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

桑原紗香・河村功一・石崎大介・山本義彦・疋田努・太田英利 (2024) mtDNA と SNP データによるニホンスッポン (*Pelodiscus japonicus*) におけるチュウゴクスッポン (*P. sinensis*) の遺伝子浸透の推定. 第 63 回日本爬虫両棲類学会大会, 兵庫県立大学.

上地俊輔・玉山雅浩・長崎哲新・太田英利・河村功一 (2024) ニホンカナヘビ *Takydromus tachydromoides* の遺伝的集団構造の解明. 2024 年度 日本生態学会 中部地区大会, 三重大学.

桑原紗香・河村功一・石崎大介・山本義彦・疋田努・太田英利・鈴木大・吉川夏彦・鈴木規慈 (2024) 全ゲノム解析を用いた日本におけるスッポン属の遺伝的集団構造の解明. 2024 年度 日本生態学会 中部地区大会, 三重大学.

■学会役員等

- 日本爬虫両棲類学会, 評議委員
沖縄生物学会, 学会誌編集委員
日本生物地理学会, 評議員
Asian Herpetological Research Society, 学会誌編集委員
Tropical Natural History, 学術雑誌編集委員
Linnean Society of London, 特別会員 (Fellow [F.L.S.])

Russian Journal of Herpetology, 学術雑誌編集委員
Animal Systematics, Evolution and Diversity, 学術雑誌
編集委員
投稿原稿の査読 (Current Herpetology, 沖縄生物学会誌, Biogeography, Zoological Science, Zoologischer Anzeiger, Royal Society Open Science, ほか計 8 件)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

両生類液浸標本 2 点
爬虫類液浸標本 3 点

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2024.7, 一般セミナー「両生類のからだを見てみよう」, 博物館. (4 名)
太田英利, 2024.7, 一般セミナー「爬虫類のからだを見てみよう」, 博物館. (9 名)
太田英利, 2024.7, 教職員セミナー「外来種問題の現状と対策」, 博物館. (12 名)
太田英利, 2024.8, 一般セミナー「生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践ー. 脊椎動物の分類」, 博物館. (全 6 回中 1 回, 8 名)

外部依頼講演

太田英利, 2024.5, 有馬高等学校探究学習セミナー「生物の種について」, 博物館. (34 名)
太田英利, 2024.7, 兵庫県神崎郡小学校理科担当者夏季研修会「外来種: なぜ問題なのか、なぜ生じるのか、どうすればいいのか」, 兵庫県神崎郡中学校. (14 名)
太田英利, 2024.12, 第 20 回 SCAPARA ワークショッピング特別講演「奄美大島・徳之島・沖縄東北部・西表島のユネスコ世界自然遺産登録の功罪」, 麻布大学. (80 名)
太田英利, 2025.1, 「わたしたちの身の回りの外来種～なぜいるのか、どうして問題なのか、どうすればよいのか」, 伊丹市立生涯学習センター・ラスタホール. (30 名)
太田英利, 2023.11, 伊丹市マイスター講座「伊丹市における外来生物について」, 伊丹市スワンホール. (23 名)

兵庫県立大学・大学院教育

系統分類学特論 (後期) (8 名)
環境人間学研究科特別ゼミナール (前期, 後期) I (1 名)
環境人間学研究科特別ゼミナール (前期, 後期) II (1 名)
環境人間学研究科特別研究 (前期, 後期) (1 名)

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

鈴木久代, 主担当

■学校教育支援

伊丹市「生物多様性交流フェスティバル」
(2022.8.18) における中学生・高校生の研究発表に対する講評 (口頭 3 題, ポスター 4 題)

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 1 回 (外部研究者 2 名)

■行政等支援

委員会等 (計 21 件)

1998.4-, 絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討委員会 爬虫類・両生類分科会委員.
2005.6-, 環境省希少野生植物種保存推進員.
2008.6-, 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 自然保護委員会委員.
2012.6-2024.9, 世界自然保護基金日本委員会 (WWF ジャパン) 理事.
2014.4-, イリオモテヤマネコ交通事故対策検討委員会委員.
2006.1-, オオヒキガエル防除事業対策会議委員.
2009.10-, 生物多様性ひょうご戦略推進委員会委員.
2011.5-, アベサンショウウオ保護増殖推進委員会委員.
2012.6-, 兵庫県環境審議会鳥獣部会委員.
2014.6-, 鹿児島県外来種対策検討会委員.
2014.7-, 伊丹市昆虫館運営協議会委員.
2015.5-, 西表島のシロアゴガエルの防除及び影響評価に関する検討会.
2018.6-, IUCN Species Survival Comission, Skink Specialists Group member.
2019.5-, 鳥取県文化財指定検討委員会委員.
2019.5-, 鳥取県特別天然記念物オオサンショウウオ保護検討委員会委員.
2020.1-, 内閣官房領土室アドバイザー.
2020.12-, 和歌山県田辺市外来種「アフリカツメガエル」対策会議アドバイザー.
2021.4-, 国立領土・主権展示館展示監修委員.

相談・指導助言

メール相談・動物の同定対応 15 件, ほか 11 件.

山崎 健史 YAMASAKI, Takeshi

自然・環境評価研究部

系統分類学研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 准教授。

昭和59年鹿児島県生。鹿児島大学大学院理工学研究科博士後期課程修了。博士(理学)。日本蜘蛛学会、日本動物分類学会、アメリカ蜘蛛学会、アジア蜘蛛学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 生涯学習推進室

連携事業等の取りまとめ

2. 次世代タスクフォース

広報活動など

3. 研究紀要「人と自然」編集委員会

編集委員

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. ハエトリグモ科の系統分類
2. クモガタ類の分類・系統地理
3. 日本産ノミ類(昆虫)の系統分類

■論文・著書

北村淳一・山崎健史(2024)液浸標本(脊椎動物, 無脊椎動物).高野温子・三橋弘宗(編)自然史博物館の資料と保存.朝倉書店, pp. 56-58

山崎健史(2024)クモ類のデータベース.高野温子・三橋弘宗(編)自然史博物館の資料と保存.朝倉書店, p. 147.

■その他著作

明尾亮佑・石井秀空・千葉駿・栗山武夫・山崎健史(2025)兵庫県南部のアライグマから採集されたノミ類.人と自然, 35, 52-55.

山崎健史(2024)ひとはく研究員だより クモの7大珍種.神戸新聞(12月23日朝刊).

山崎健史(2024)日本一小さいクモ.三田市議会だより つなぐ, 181号, 13.

山崎健史(2024)日本一大きいクモ.三田市議会だより つなぐ, 180号, 12.

山崎健史(2024)企画展 クモ展~多様な8本脚たちの世界~.ひとはく通信ハーモニー, No. 125, 2-3.

■研究発表

山崎健史・京極大助・竹中敏浩(2025)人と自然の博物館(ひとはく)の活動紹介.第17回サイエンスフェアin兵庫「飛び込め科学の世界繋ぐこれからのかの未来」.神戸大学ホール.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部

晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之

(2025)カブトムシの遺伝的多様性に関わる生息地周辺の景観要素は何か?.日本生態学会第72回大会, 札幌コンベンションセンター.

山崎健史(2024)南西諸島のヤイトムシ類の未記載種について.日本蜘蛛学会第56回大会, 兵庫県立人と自然の博物館.

Hamano, T., Suyama, Y., Matsuo, A., Ban, T., Watanabe, K., Yamasaki, T., Yamada, K. and Nakahama, N. (2024) The risk assessment of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetle (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographic approach. XXVII International Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

■学会役員等

日本蜘蛛学会, 評議員

日本蜘蛛学会, 編集委員長

アジア蜘蛛学会, 評議員(2024年11月まで)

■助成を受けた研究

日台共同 新種発見プロジェクト. 特別研究プロジェクト, 研究代表者(2024年度100万円)

■海外調査

2024.12, 台湾

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-7, クモ類, 三田市・南あわじ市

2024.8-11, 多足類, 丹波市・佐用郡.

2024.11-2025.3, ヤイトムシ類, 沖縄県

■受贈担当資料

2024.10, 塚本将多足類コレクション(1), 3点.

2024.11, トゲエラカグロウ属タイプ標本(Peter M. Grant), 11点.

■整理同定担当資料

鉄角類(クモ目, ヤイトムシ目)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

山田量崇・山崎健史, 2024.5, 特注セミナー 生物系収蔵庫見学(共生地域創成論), 淡路景観園芸学校, 博物館.(8名)

山崎健史, 2024.6, クモ学入門, 博物館.(5名)

山崎健史, 2024.7, 特注セミナー 新種を見つける~分類学者の研究~, 兵庫県立西脇高等学校, 博物館.(39名)

山崎健史, 2024.9, 特注セミナー 身近なクモの観察(クモ展の解説を含む), ジャコウアゲハが

飛び交う街姫路連絡協議会, 博物館.(22名)

山崎健史, 2024.9, 生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践~, 博物館.(6名)

鈴木祐弥・山崎健史, 2024.10, 摩訶不思議なクモ

の世界、博物館. (29名)
山崎健史, 2025.2, 新種を見つける一分類学者の研究一, 博物館. (4名)

外部依頼講演

山田量崇・山崎健史, 2024.9, エスペックみどりの学校（神戸市立鹿の子台小学校3年生の自然学習）, エスペックR&Dセンター. (139名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (主担当・分担)

種生物学特論 (主担当)

共生博物学部門 博士前期課程2名 (主指導)

非常勤講師

2024.9, 「博物館資料保存論B」(集中講義, 分担), 甲南大学.

テレビ・ラジオ等出演

2024.10, 企画展「クモ展」, サンテレビニュース, サンテレビ.

■キャラバン・主催アートリーチ事業

2025.2, 出張展示「クモ展—多様な8本脚たちの世界ー」, 県庁前駅, 神戸市, 主担当 (展示制作).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

標本お助け隊, 副担当 (協働)

横川忠司, 主担当 (協働)

阪上洸多, 主担当 (協働)

西本 裕, 主担当 (協働)

畠 薫, 副担当 (協働)

松田 潔, 副担当 (協働)

庄野美德, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.5, 三田市立ゆりのき台中学校2名, 八景中学校2名. (計4名)

■研修生等の受入

博物館実習

2024.8, 甲南大学1名, 神戸学院大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

卒論生等

2025.2, 鈴木祐弥 (九州大学大学院システム生命科学府 博士課程), Systematic study of the ray spiders (Araneae: Theridiosomatidae) in Japan and the evolutionary history of their web architecture.
(副査: 学位審査会への出席)

■展示

2024.7-2025.1, 企画展「クモ展—多様な8本脚たちの世界ー」, 博物館, 責任者.

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「エスペック50年の森の生物多様性調査」, エスペック株式会社, 分担者. (200万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 5回, 68名.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者6件, 15名. 電話・FAX5件. メール5件.

観察対応

2024.7, 京都大学, Sarawak Forestry Department, Malaysia, 6名

2024.7, Dongnam Health University, Korea, 1名

2024.8, Columbia University, US, 1名.

2024.9, Columbia University, US, 1名.

2024.9, 大阪公立大学, 2名.

2024.11, 東京都立大学, Vietnam Academy of Science and Technology, Vietnam, 4名

■学会開催等支援

2024.8, 日本蜘蛛学会第56回大会, 実行委員長.

2024.11, ベトナムABSセミナー, 分担.

山田 量崇 YAMADA, Kazutaka

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門 准教授。

昭和 53 年岐阜県生。大阪府立大学大学院農学生命科学研究科博士後期課程修了。博士（農学）。日本昆虫学会、日本動物分類学会、日本昆虫分類学会、日本半翅類学会、International Heteropterists' Society 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

SDGs 関連事業、館報の編集、経営戦略会議等運営

2. 新ビジョン実現タスクフォース

展示更新プランの作成、ひとはく青空実験場ナンデナンの実施等

3. プロジェクト

兵庫県および周辺地域の昆虫類のインベントリーと
収蔵資料の充実、代表者
外来昆虫の分布拡大に関する調査、代表者
ひとはくのハチ類コレクション整備推進プロジェクト
ト、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. カメムシ目（主にトコジラミ下目、ムクゲカメムシ下目）の系統分類学的研究
2. カメムシ亜目における外傷性授精の進化に関する研究
3. カメムシ亜目の古生物学的研究
4. 外来昆虫の分布拡大に関する研究

■論文・著書

Kobayashi, S., Suzuki, M., Kuwahara, R., Park, J. K., Yamada, K. and Jung, S. H. (2024) Reevaluation of taxonomic identity of the recently introduced invasive planthopper, *Pochazia shantungensis* (Chou & Lu, 1977) (Hemiptera: Fulgoroidea: Ricaniidae) in Japan. *Zootaxa*, 5446, 151–178.

大島康宏・山田量崇 (2024) 1 章 自然史博物館における収蔵資料の種類 1.4 昆虫。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 12–14.

大島康宏・山田量崇 (2024) 2 章 自然史標本の作製方法 2.4 昆虫。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 31–35.

大島康宏・山田量崇 (2024) 3 章 自然史標本の整理方法 3.4 昆虫。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 53–56.

山田量崇 (2024) 8 章 自然史資料のデータベース

8.3 昆虫類のデータベース。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存, 朝倉書房, 141–145.

山田量崇 (2024) ハナカメムシの生物学。石井 実・平井規央・上田昇平・那須義次 (編), 環境動物昆虫学のすゝめ—生物多様性保全の科学—, 大阪公立大学出版会, 195–211.

■その他著作

山田量崇 (2024) カメムシ、実は人の役に立つ嫌われ者。ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (2月 25 日朝刊)。

■研究発表

濱野 友・陶山佳久・松尾 歩・伴 光哲・渡部晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之

(2024) カブトムシの遺伝的多様性に関わる生息地周辺の景観要素は何か? 日本生態学会第 72 回大会, 札幌コンベンションセンター。

三木巴月・山田量崇 (2024) 兵庫県におけるキクイムシ類 (ゾウムシ科: キクイムシ亜科, ナガキクイムシ亜科) の種多様性。日本甲虫学会第 14 回大会, 東京都立大学。

Hamano, T., Suyama, Y., Matsuo, A., Ban, T., Watanabe, K., Yamasaki, T., Yamada, K. and Nakahama, N. (2024) The risk assessment of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetle (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographic approach. XXVII International Congress of Entomology (ICE2024), Kyoto International Conference Center.

■学会役員等

日本昆虫学会、代議員

日本昆虫学会、日本の昆虫編集委員会委員長

日本昆虫学会、将来問題検討委員会委員

日本昆虫分類学会、評議員

日本半翅類学会、会誌「Rostria」編集委員

若者たちの科学雑誌 (Science Journal for Youths, Nagasaki), 編集委員

関西昆虫研究会、幹事

Journal of the International Heteropterists' Society, Subject Editor

論文査読 5 件 (Insect Systematics and Diversity, Paleontological Research, Insects, Fauna Ryukyuana)

■助成を受けた研究

河岸水際の微環境に光を当てる: 間隙性昆虫類の種多様性の評価と遺伝的重要性の検証。公益財団法人中辻創智社 2024 年度研究費助成, 研究代表者 (100 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4–11, 昆虫類, 兵庫県 (神戸市・三田市・宝塚市・伊丹市・神河町・宍粟市・佐用町)・神奈川県 (山北町)・山梨県 (北杜市・市川三郷

町)・静岡県(裾野市・富士宮市・静岡市)・三重県(鈴鹿市・亀山市・津市・大台町)・広島県(福山市・尾道市・三原市・庄原市・三次市・安芸高田市・広島市・呉市・廿日市市)・長崎県(長崎市)。

■受贈担当資料

- 2024.4, 森田年則コレクション(兵庫県産ハバチ類標本等), 18,000点。
2024.11, 室田忠男コレクション(北陸地方産ハチ類標本等), 45,000点。
2025.2, 笹井隆邦コレクション(日本産昆虫類標本), 6,700点。

■整理同定担当資料

昆虫(甲虫類, チョウ類, ハチ類, カメムシ類)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 山田量崇, 2024.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館。(77名)
山田量崇, 2024.4, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 兵庫県立大学附属中学校, 博物館。(19名)
山田量崇・フロアスタッフ, 2024.5, オープンセミナー「ひとはく探検隊 春の昆虫かんさつ」, 深田公園。(19名)
山田量崇, 2024.5, 特注セミナー「人と昆虫とのかかわり、そして博物館」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 博物館。(8名)
山田量崇・山崎健史, 2024.5, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 兵庫県立淡路景観園芸学校, 博物館。(8名)
山田量崇, 2024.6, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 西宮市立上ヶ原南小学校, 博物館。(95名)
高野温子・三橋弘宗・山田量崇, 2024.6, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立三田祥雲館高等学校, 博物館。(34名)
山田量崇・高野温子, 2024.6, 特注セミナー「生物系収蔵庫見学」, 神戸女子大学学生, 博物館。(2回, 24名)
高野温子・山田量崇・生野賢司, 2024.6, 特注セミナー「コレクショナリウム見学」, 神戸女子大学学生, 博物館。(2回, 24名)
山田量崇, 2024.7, 一般セミナー「夜の虫さがし」, 深田公園。(20名)
山田量崇, 2024.7-8, 一般セミナー「昆虫標本を作ろう」, 博物館。(全3回, 12名)
山田量崇, 2024.7, 特注セミナー「むしとりペナントレース」, 兵庫県立川西緑台高校, 深田公園。(42名)
山田量崇, 2024.8, 一般セミナー「あなたの知らない

いセミの話」, 博物館。(16名)

山田量崇, 2024.8, 一般セミナー「セミのぬけがら調べ」, 博物館。(13名)

山田量崇, 2024.8, 特注セミナー「人と昆虫とのかかわり」, 香川県立観音寺第一高等学校, 博物館。(34名)

山田量崇, 2024.9, オープンセミナー「身近なところで虫さがしーこんなところに虫がいるの、ナンデナン?」, 博物館。(25名)

李忠建・生野賢司・山田量崇, 2024.9, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 学校事務職員協会丹有支部管理研究班・会計班合同研修会, 博物館。(9名)

山田量崇, 2024.9, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 西宮市立夙川小学校, 博物館。(163名)

山田量崇, 2024.9, 一般セミナー「生物を見分ける一分類学の基礎と同定の実践ー. 昆虫分類学」, 博物館。(全7回中 第7回, 6名)

山田量崇, 2024.10, オープンセミナー「身近なところで虫さがしーこんなところに虫がいるの、ナンデナン?」, 博物館。(25名)

山田量崇, 2024.10, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 三木市立志染小学校, 博物館。(11名)

山田量崇・フロアスタッフ, 2024.10, オープンセミナー「ひとはく探検隊 秋の昆虫かんさつ」, 深田公園。(22名)

山田量崇, 2024.10, 特注セミナー「昆虫の体のつくりと育ち」, 宝塚市立小浜小学校, 博物館。(63名)

山田量崇, 2024.11, 一般セミナー「研究員による研究ばなし~ひとはくが目指す研究の最前線~(第2回目)」, オンライン。(13名)

池田忠広・山田量崇, 2024.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 兵庫県立加古川東高等学校, 博物館。(42名)

外部依頼講演

山田量崇・山崎健史, 2024.10, 「エスペックみどりの学校(神戸市立鹿の子台小学校3年生, 自然学習)」, エスペック株式会社, エスペック株式会社神戸R&Dセンター。(139名)

山田量崇, 2024.10, 「エスペック50年の森視察」EPOC自然共生分科会・エスペックミック株式会社, 三田市永沢寺。(28名)

山田量崇, 2024.12, 「ハナカメムシの生物学」, 大阪府立大学昆虫学研究室同窓会, 大阪公立大学I-siteなんば。(54名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.5, 大学院環境人間学研究科講義「リサーチトレーニング特論」(分担)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2023.10, ふるさとひょうごKidsキャラバン, 砥峰

高原, 神河町, 副担当. (「砥峰高原昆虫観察会」を担当)

2023.6, 小学校キャラバン, 伊丹市立花里小学校
校, 分担者.

2025.1, ふるさとひょうご Kids キャラバン, 姫路
市立家島小学校, 姫路市, 副担当. (「大きく
してみよう」を担当)

■連携事業

協力事業

2024.4-5, GW 企画展「あすたむ昆虫展」, 徳島県
立あすたむらんど 子ども科学館, 板野市, 主
担当 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

庄野美德, 主担当 (協働)

松田 潔, 主担当 (協働)

畠 薫, 主担当 (協働)

横川忠司, 副担当 (協働)

里見太輔, 副担当 (協働)

西本 裕, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.5, 三田市立八景中学校 2 名, 三田市立ゆりの
き台中学校 2 名.

学校団体対応

2024.9, 学校事務職員協会丹有支部管理研究班・会
計班合同研修会

講師派遣

2024.6, 長崎県立長崎西高等学校生物部 SSH 事業
「生物調査合宿」講義・指導, 長崎県立長崎
西高等学校, 長崎市. (35 名)

2024.12, 「昆虫の話」, 川西市立清和台南小学校.
(27 名)

■研修生の受入等

博物館実習

2024.7, 甲南大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 奈良女
子大学 1 名. (計 3 名)

卒論生等

2023.4-2025.3, 三木巴月 (兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県產
キクイムシ類の分類学的研究 (指導教員, 主
査).

2024.4-2026.3, 明尾亮佑 (兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程 1 年) の研究指導
(副指導教員).

2024.4-2026.3, 柳原正宗 (兵庫県立大学大学院環
境人間学研究科修士課程 1 年) の研究指導
(副指導教員).

2024.4-2026.3, 佐々木善英 (兵庫県立大学大学院
環境人間学研究科修士課程 1 年) の研究指導
(副指導教員).

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,

博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査, エ
スペック株式会社, 分担者. (200 万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 5 回, 75 名.

■行政等支援

委員会等 (計 1 件)

2012.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省.

相談・指導助言

来訪者 11 件, 11 名. 電話 36 件. メール 70 件.

標本調査対応

2024.5, 森林総合研究所, 1 名

2024.5, 帯広畜産大学, 1 名

2024.8, 一般 (在野研究者), 3 名

2024.9, 東京大学, 1 名

2024.10, 森林総合研究所, 1 名

2024.10, 北海道大学総合博物館, 1 名

2024.11, 一般 (在野研究者), 1 名

2025.3, 九州大学, 1 名

李 忠建 LEE, Chung-Kun

自然・環境評価研究部

系統分類研究グループ／コレクション管理・活用室
研究員

平成5年ソウル生。京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了。理学博士。日本植物分類学会、日本植物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

資料寄贈・博物館資料貸出の受付および審査、小燻蒸の実施等

2. 企画・調整室

経営戦略会議の設定と議事録作成

3. プロジェクト

東・東南アジア地域のツユクサ科の分類学的再検討。代表者

複雑な染色体の多様性を持つ種複合体ツユクサの種生物学的実態の解明。代表者

植物標本収蔵環境を利用した少人数実習の開発。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. アジア産ツユクサ科植物の分類学的研究
2. ツユクサの分類学的研究

■論文・著書

- Lee, C.-K., Fuse, S. and Tamura, M. N. (2024) Biosystematic Studies on Commelinaceae (Commelinales) II. Phylogeny and Floral Evolution in *Murdannia*. *Acta Phytotaxa et Geobotanica*, 75(2), 51–69.
- Takano, A., Y. Horiuchi, H. Konagai, C.-K. Lee, H. Mitsuhashi (2024) Development of an Automated Label Data Entry System from Herbarium Specimen Images at Hyogo Herbarium (HYO). *Biodiversity Information Science and Standards*, <https://doi:10.3897/biss.8.138060>.

- Takano, A., C.-K. Lee, J. Sato, H. Akiyama (2024) The Reopening of the Hyogo Herbarium (HYO) and the Relocation of the Vascular Plant Specimens After Construction of the New Building. *Biodiversity Information Science and Standards*, <https://doi:10.3897/biss.8.138063>.

- 李忠建 (2024) 自然史標本の整理方法 植物。高野温子・三橋弘宗 (編), 自然史博物館の資料と保存。朝倉書店。51–53。

- 高野温子・李忠建・佐藤順子・秋山弘之 (2024) 兵庫県立人と自然の博物館植物標本庫 (HYO) の再開と新館建築に伴う植物標本の引っ越し作業について。植物地理・分類,

72(2), 133–141.

■その他著作

李忠建 (2025) 紫外線で劣化、悩みの種。ひとはく研究員だより, 神戸新聞。

■研究発表

Atsuko Takano, Yasuhiko Horiuchi, Hajime Konagai,

Chung-Kun Lee, Hiromune Mitsuhashi. (2023) Development of automated label data entry system from herbarium specimen images at HYO. SPNHC-TDWG 2024. Okinawa Convention Center. (Oral Presentation).

Atsuko Takano, Chung-Kun Lee, Naruhisa Matsuoka, Junko Sato, Hiroyuki Akiyama. (2023) Integrate two herbaria and changed system from Engler to APGIV: a case of HYO, Japan. SPNHC-TDWG 2024. Okinawa Convention Center. (Oral Presentation).

高野温子・小長井元・李忠建 (2025) 人と自然の博物館植物標本ラベルデータ自動入力システムの開発について (ポスター発表)。日本植物分類学会第25回大会, 高知大学。

■学会役員等

日本植物分類学会、図書幹事

論文査読3件 (*Acta Phytotaxonomica et Geobotanica*, 人と自然, *BMC Plant Biology*)

■助成を受けた研究

熱帯の植物多様性の総点検：生物学的種概念に基づいてタイ産単子葉植物の種を捉え直す。日本学術振興会国際共同研究加速基金国際共同研究強化(B), 研究分担者 (2024年度1万円／総額1,911万円)

■賞罰

日本植物分類学会 論文賞

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.9. 維管束植物, 兵庫県(丹波市).

■受贈担当資料

2024.4. 鈴木孝典植物標本コレクション 2023, 111点。

2024.4. 望月謙治植物標本コレクション 2024, 53点

2024.4. 丸岡道行植物標本コレクション 2024, 382点

2024.10. 丸岡道行植物標本コレクション 2024-2, 538点

2025.2. 横口清一植物標本コレクション 2024, 6点

■整理同定担当資料

維管束植物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 高野温子・橋本佳延・李忠建, 2024.5, ちいさな押し花標本をつくってみよう！(春編) (7名)
李忠建, 2024.5-6, 生物を見分ける～分類学の基礎と同定の実践～②③ (9名)
李忠建, 2024.6, 新米研究員が海外調査で見た面白植物の写真をベテラン研究員と見る会 (3名)
李忠建, 2024.7, 博物館実習オリエンテーション「コレクションナリウム見学」, 博物館
李忠建, 2024.7, 博物館実習「標本コース」, 博物館. (3名)
李忠建, 2024.7, 収蔵庫で触れる 教科書の先の深淵：「花のつくり」と「植物の分類」 (5名)
高野温子・李忠建, 2024.9, 砥峰高原 秋の植物ハイキング (10名)
高野温子・李忠建, 2024.9, ちいさな押し花標本をつくってみよう！(秋編) (5名)
李忠建, 2024.10, ひとはく探検隊「どんぐりをさがそう！」 (28名)
高田知紀・李忠建, 2024.11, オンラインセミナー「研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～」 (15名)
李忠建, 2025.2, 知れば知るほど変な植物：驚きのツユクサ科いろいろ (18名)

特注セミナー（学校団体を除く）

- 2025.2, 特注セミナー「韓国語による展示解説」,
国立研究開発法人国立環境研究所. (14名)
外部依頼講演
李忠建, 2025.1, 「ツユクサ科植物の系統と分類」,
兵庫県植物誌研究会, アスピア明石.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

- 秋山弘之, 副担当 (協働)
一般社団法人 ハチ北高原自然協会, 副アドバイザー (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2024.5, 三田市立八景中学校2名・三田市立ゆりのき台中学校2名. (計4名)

学校団体対応

- 2024.4, 特注セミナー「クイズ日本の植物はどれだ！」, 吹田市立佐竹台小学校. (139名)
2024.6, 特注セミナー「CN収蔵庫見学」, 京都大学. (15名)
2024.6, 特注セミナー「植物のなかまクイズ！」, v
みちしるべ神戸. (75名)
2024.7, 特注セミナー「クイズ！日本の植物はどれだ！」, 教育支援センター（中学部）「Palたか
らづか」. (21名)
2024.8, 特注セミナー「植物のなかまクイズ」, つ
ばめ会園竜舎. (17名)
2024.9, 特注セミナー「収蔵庫見学」, 県立学校事務職員協会丹有支部. (9名)

2024.9, 特注セミナー「植物のなかまクイズ！」,

西脇市立桜丘小学校. (41名)

2024.11, 特注セミナー「クイズ！日本の植物はど
れだ！」, 尼崎市立武庫南小学校. (98名)

2024.12, 特注セミナー「クイズ！日本の植物はど
れだ！」, 猪名川町立松尾台小学校. (37名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

植物標本収蔵庫等の案内, 4回.

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者3件. 電話・FAX3件. メール18件.

観察・標本調査対応

2024.5, 兵庫県立大学, 2名

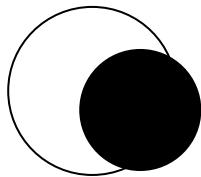
2024.6, 兵庫県立大学, 1名

2024.7, 大阪市立自然史博物館, 1名

2025.2, 大阪市立自然史博物館, 1名

2025.2, 一般, 1名

2025.3, 一般, 1名



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 生態研究グループ

頬末 武史 YORISUE, Takefumi

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

主任研究員・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
准教授。

昭和 59 年千葉県生。東京大学大学院新領域創成科学研究科博士後期課程修了。博士（環境学）。日本生態学会、日本ベントス学会、日本付着生物学会、大阪湾海岸生物研究会、Society for the Study of Marine Bioinvasions 所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

室員として地域連携事業の企画推進に従事

2. 在外研究

Essex 大学（英国）で Visiting Fellow として 1 年間研究に従事

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 海産無脊椎動物の着底機構に関する研究
2. 希少海洋生物の保全遺伝学的研究
3. 海洋生物に形成される微生物叢に関する研究

■論文・著書

Hill-Spanik KM*, Rothkopf H, Strand AE, Carnegie RB, Carlton JT, Couceiro L, Crooks JA, Endo H, Hori M, Kamiya M, Kanaya G, Kochmann J, Lee K-S, Lees L, Nakaoka M, Pante E, Ruesink JL, Schwindt E, Strand Å, Taylor R, Terada R, Thiel M, Yorisue T, Zacherl D, Sotka EE. Exploring the impact of the widely introduced Pacific oyster *Magallana gigas* on the dispersal of *Bonamia* (Haplosporida): a global snapshot. *Diseases of Aquatic Organisms* 161:39-46 (2025)

Takamura H*, Yorisue T, Tanaka K, Kadota I. Antifouling Activity of Xylemin, Its Structural Analogs, and Related Polyamines. *Chemistry and Biodiversity* 22:e202403213 (2025)

頬末武史* フジツボ類の着生誘起フェロモン、「付着生物のはなし 一生態・防除・環境変動・人との関わりー」日本付着生物学会（編集委員：頬末武史、室崎喬之、渡部裕美）編」。朝倉書店. pp. 38-45. (2024)

Kitade S, Matsumura K, Yorisue T*. Evaluation of species-specificity in barnacle waterborne settlement pheromones. *Journal of the Marine Biological Association of the United Kingdom* 104: e106 (2024)

Takamura H*, Sugitani Y, Morishita R, Yorisue T, Kadota I. Total synthesis and structure–antifouling activity relationship of scabrolide. *Organic & Biomolecular Chemistry* 22: 5739-5747(2024)

■その他著作

頬末武史 (2024) 海の付着生物「迷惑者」防ぐ方策は。ひとはく研究員だより、神戸新聞（11月 4 日朝刊）.

■研究発表

本田琉将・須田皓太・頬末武史・野方靖行・小林元康 (2025) 末端アジド化親水性ポリマー高分子化微粒子薄膜における生体キプリス幼生の一時付着力測定。日本付着生物学会、北里大学。

頬末武史・高部由季・新藤一敏・井口亮・Aldred Nick (2024) フジツボの着生過程で形成される微生物叢が生産するカロテノイドについて。日本プランクトン学会・日本ベントス学会合同大会、オンライン。

Yorisue T., Mori S., Matsumura K. (2024) Conspecific chemical and visual cues/signals that attract coastal barnacle larvae. The 39th Annual Meeting of the International Society of Chemical Ecology, プラハ生命科学大学。

Kristina M. Hill-Spanik, Hannah Rothkopf, Allan Strand, Ryan B. Carnegie, James T. Carlton, Lucia Couceiro, Jeffrey A. Crooks, Hikaru Endo, Masakazu Hori, Mitsunobu Kamiya, Gen Kanaya, Judith Kochmann, Kun-Seop Lee, Lauren Lees, Massa Nakaoka, Eric Pante, Jennifer L. Ruesink, Evangelina Schwindt, Åsa Strand, Richard Taylor, Ryuta Terada, Martin Thiel, Takefumi Yorisue, Danielle Zacherl, Erik E. Sotka. (2024) Assessing the role of the Pacific oyster *Magallana gigas* in the dispersal of *Bonamia* (Haplosporida). Southeastern Society of Parasitologists' Annual Meeting, アメリカ合衆国・ヴァージニア州

■学会役員等

日本付着生物学会、運営委員

日本ベントス学会、運営委員

沿岸関連学会連絡協議会、委員

Society for the Study of Marine Bioinvasions, Scientific Steering Committee

■助成を受けた研究

フジツボ類における蛍光タンパク質の多様性と機能の解明. 文部科学省科学研究費補助金基盤研究C, 研究代表者 (2024 年度 150 万円／総額 468 万円)

フジツボの着生過程での微生物叢形成と環境ストレス耐性の関係. 公益財団法人 日本生命財团 若手研究助成, 研究代表者 (2024 年度 64 万円／総額 130 万円)

フジツボ-微生物共生系を繋ぐ有機化合物の同定. 公益財団法人 サントリー生命科学財団 2024 年度 SUNBOR GRANT, 研究代表者 (2024 年度 100 万円／総額 300 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2025.3, 海産無脊椎動物, 大阪府

■整理同定担当資料

海産無脊椎動物

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

ひょうご北摂タナゴ研究会, 副担当 (指導)

里山鳥獣らぼ 副担当 (指導, 協働)

NPO 里山レンジャー 副担当 (指導)

松島修 副担当 (指導)

山口建成 副担当 (指導)

安井幸男 副担当 (指導)

布野隆之 副担当 (指導)

楠瀬雄三 副担当 (指導)

成果発表

谷本卓弥・松島修・山口達成, 2025.2, 「続々・・三

田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ～二

枚貝に卵を産む魚～」, 第 20 回共生のひろば,

博物館. (指導)

楠瀬雄三・福井亘, 2025.2, 「高知市長浜における海

岸マツ林とその周辺の鳥類群集」, 第 20 回共生の

ひろば, 博物館. (指導)

■研修生等の受入

卒論生等

2023.4-, 正木紫苑 (兵庫県立大学大学院環境人間学
研究科博士前期課程 2 年) 硅藻遺骸群集からみ
た諏訪湖における過去 2 万年間の環境変遷. 副
指導.

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者 5 件, 5 名. メール 15 件.

高橋 鉄美 TAKAHASHI, Tetsumi

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
教授。
昭和46年北海道生。北海道大学大学院水産学研究科博士後期課程単位取得退学。博士(水産)。日本魚類学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次世代タスクフォース

会議に参加した

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

- アフリカ・タンガニイカ湖産シクリッドか魚類の系統分類学的研究
- シクリッド科 *Cyprichromis* 属魚類の集団内オス色彩二型に関する進化生態学的研究
- シクリッド科 *Telmatochromis temporalis* の体サイズ進化に関する生態学的・遺伝学的研究
- 南米・ティティカカ湖産 *Orestias* 属魚類の系統分類学的研究
- 日本淡水魚の系統地理・進化・保全に関する研究

■論文・著書

Tsuboi, M. and Takahashi, T. (2024) Sexually divergent selection, allometric constraints, and the evolution of sexual dimorphism in cichlids from Lake Tanganyika. *Journal of Evolutionary Biology*, 37, 1563–1575.

■その他著作

高橋鉄美 (2024) ひとはく研究員だより オスだけが色違ひがいる謎。神戸新聞 (4月7日朝刊)。

■研究発表

池端慎吾・高橋鉄美 (2024) 兵庫県のある溜池におけるシロヒレタビラへの遺伝子浸透。2024年度日本魚類学会年会, 福岡工業大学。
太古数馬・鬼倉徳雄・高橋鉄美 (2025) 核DNAマーカーを用いたバラタナゴ (*Rhodeus ocellatus*) の導入および交雑状況の解明。第72回日本生態学会大会, 札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

Hydrobiologia 誌, ゲストエディター
研究紀要「人と自然」, 編集委員長

■助成を受けた研究

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明。科研費基盤研究(B), 研究代表者 (2024年度 364万円/総額1703万円)

花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用。科研費基盤研究(B), 研究分担者 (2024年度 65万円/総額1690万円)

東アフリカ産シクリッドの適応放散と平行進化をもたらした大規模な祖先多型の起源。科研費国際共同研究加速基金(海外連携研究), 研究分担者(, 研究代表者 (2024年度 26万円/総額2093万円)

■海外調査

2024.9, ザンビア・ノーザン州

2025.2-3, ザンビア・ノーザン州

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.9.2-3, 魚類, ムブルング市。

■受贈担当資料

2024.11, 兵庫県を中心とした淡水魚類標本, 60点

■整理同定担当資料

魚類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高橋鉄美, 2024.5, 一般セミナー「大沢町の希少淡水魚」, 大沢地域福祉センター。(10名)

高橋鉄美, 2024.6, 一般セミナー「タンガニイカ湖での調査」, 博物館。(30名)

高橋鉄美, 2024.7, 特注セミナー「液浸収蔵庫見学」, 博物館。(5名)

高橋鉄美, 2024.7, 特注セミナー「液浸収蔵庫見学」, 博物館。(4名)

高橋鉄美, 2024.7, 特注セミナー「液浸収蔵庫見学」, 博物館。(4名)

高橋鉄美, 2024.7, 一般セミナー「魚の透明標本」, 博物館。(全3回, 4名)

高橋鉄美, 2024.7, 教職員指導者セミナー「初めての生物統計学」, 博物館。(全2回, 13名)

高橋鉄美・京極大助・太田菜央, 2024.7, 教職員指導者セミナー「生物進化という考え方」, 博物館。(7名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(10名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(11名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(8名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館。(9名)

高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「バックヤードツアー」, 博物館. (8名)
高橋鉄美・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「ひとはく探検隊 水辺のいきものを捕ろう」, 博物館. (17名)
高橋鉄美, 2024.7, オープンセミナー「身近な魚で魚拓」, 博物館. (24名)
高橋鉄美・京極大助・太田菜央, 2025.1, 一般セミナー「生物進化という考え方」, 博物館. (14名)

外部依頼講演

高橋鉄美, 2024.11, 「進化って何? 魚から進化を学ぶ」, 高砂市高齢者大学, 高砂市教育センター. (30名?)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (10名?)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (9名?)
高橋鉄美, 2023.12, 「液浸収蔵庫見学」, 神戸大学 ROOT プログラム, 博物館. (9名?)

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学・大学院教育
進化生態学概論 (主任)

非常勤講師

2024.4-7, 「環境と生命 I」, 神戸学院大学.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

森本静子, 副担当 (指導)
谷本卓弥, 主担当 (指導, 協働)
渡辺昌造, 副担当 (指導)
松島 修, 主担当 (指導, 協働)
田中竹美, 主担当 (指導, 協働)
山口達成, 主担当 (指導, 協働)
安井幸男, 主担当 (指導, 協働)
水谷信彰, 主担当 (指導, 協働)
ひょうご北摂タナゴ研究会, 主担当 (指導, 協働)

成果発表

ひょうご北摂タナゴ研究会, 2025.2, 「続々・・三田で生き残った絶滅危惧種ニッポンバラタナゴ~二枚貝に卵をうむ魚~」, 第 20 回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市上野台中学校 1 名, 狹間中学校 1 名. (計 2 名)

卒論生等

2023.4, 太古数馬 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程 1 年), 兵庫県内のタナゴ類の保全.
2021.4-2025.3, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年), 兵庫県産シリヒレタビラ及びイチモンジタナゴにおける

外来ミトコンドリア DNA の分布と遺伝子新党の現況について.

2022.4, 谷本卓弥 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程 2 年) 兵庫県三田市のため池におけるニッポンバラタナゴの生活史および食性.

2024.4-2025.3, 木村亮太 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科研究員) 武庫川における外来ドジョウの分布.

■展示

2025.7-9, ミニ企画展「魚の標本展」, 博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

相談・指導助言

来訪者 10 件, 20 名. 電話・FAX 20 件. メール 20 件.

京極 大助 KYOGOKU, Daisuke

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和 62 年県東京都生。京都大学大学院理学研究科博士
後期課程修了。理学博士。日本生態学会、個体群生態
学会、ヨーロッパ進化生物学会、日本植物生理学会所
属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 次世代タスクフォース

タスクフォースリーダーとして、ひとはくの次世代
育成事業に関する情報収集とそのとりまとめを
主導した。

2. 共生のひろば

分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. シロイヌナズナ属植物の花粉・めしへ相互作用
2. カンサイタンポポの繁殖生態
3. 植食性昆虫の宿主利用に関する局所適応のメタ
解析
4. 制御環境と野外を統合したイネのトランスクリ
プトーム解析
5. 種分化プロセスにおける系統の存続性

■論文・著書

Hashida, Y., Kyogoku, D., Tanaka, S.E., Mori, N.,
Tanabata, T., Watanabe, H., Nagano, A.J.
(2024) Field-crop transcriptome models are
enhanced by measurements in systematically
controlled
environments. *bioRxiv*, DOI:10.1101/2024.09.21.61
4268

Noriyuki, S., Kyogoku, D. (2025) Reproductive
interference, Encyclopedia of Animal Behavior,
DOI:10.1016/B978-0-443-29068-8.00126-4

■その他著作

京極大助 (2025) 意外な環境破壊 ネコが生態系
の脅威に。ひとはく研究員だより, 神戸新聞
三田版 (1月8日朝刊)

京極大助 (2025) ヘンな植物 タンポポ。三田市
議会だより, 182号。

■研究発表

Kyogoku, D. and Imada, Y. (2024) Reverse magic effect:
pleiotropic stabilization of ecological coexistence by
reproductive trait divergence. *Evolution 2024*,
Montreal, Canada.

Kyogoku, D. (2024) Evolution of realised niche breadth
diversity driven by community dynamics.

International Congress of Entomology, Kyoto,
Kyoto.

Kyogoku, D. (2024) Experimental evolution of sexual
selection on *Callosobruchus chinensis*. Australasian
Evolution Society Meeting, Perth, Australia.

Kyogoku, D. and Imada, Y. (2025) Reverse magic effect:
pleiotropic stabilization of ecological coexistence by
reproductive trait divergence. Gordon Research
Conference Speciation, Ventura, USA.

Kyogoku, D. and Imada, Y. (2025) Reverse magic effect:
pleiotropic stabilization of ecological coexistence by
reproductive trait divergence. 日本生態学会大会,
札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

個体群生態学会, 理事
日本生態学会, 大会企画委員

Evolutionary Ecology 誌, Associate Editor
Society for the Study of Evolution, Lewontin Early
Award 審査委員

■助成を受けた研究

花の寿命をめぐる花粉とめしへの相互作用. 日本
学術振興会科学研究費補助金基盤研究 (B ·
一般), 研究代表者 (2024 年度 266.5 万円／総
額 1690 万円)

貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および
側所的種分化の機構解明. 日本学術振興会科
学研究費補助金基盤研究 (B · 一般), 研究分
担者 (2023 年度 8 万円／総額 1703 万円)

花寿命をめぐる花粉とめしへの敵対的な相互作用
とその進化. 日本科学技術振興機構さきが
け, 研究代表者 (2024 年度 468 万円／総額
4030 万円)

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

哺乳類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

京極大助, 2024.4, 特注セミナー「生物と数学」,
神戸女学院, 博物館. (77名)

京極大助, 2024.5, オープンセミナー「Let's
compare males and females (English)」, 博物館.
(3名)

京極大助, 2024.5, オープンセミナー「オスとメス
をくらべてみよう」, 博物館. (23名)

京極大助, 2023.7, オープンセミナー「Let's
compare males and females (English)」, 博物館.
(5名)

京極大助, 2024.7, オープンセミナー「オスとメスをくらべてみよう」, 博物館. (15名)

京極大助, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル①」, 博物館. (2名)

京極大助, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル②」, 博物館. (2名)

京極大助, 2024.8, 一般セミナー「研究活動支援セミナー～研究テーマの選びかた～」, 博物館. (4名)

京極大助, 2024.8, 一般セミナー「Rで学ぶデータ解析」, 博物館. (9名)

京極大助, 2024.8, 特注セミナー「研究発表のまとめ方」, 香川県立三本松高校, 博物館 (31名).

京極大助, 2024.9, オープンセミナー「昆虫が見つけにくいのナンデナン?」, 博物館. (23名)

京極大助, 2024.10, 特注セミナー「生物と数学」, 兵庫県高等学校教育研究会生物部会淡路支部, 博物館. (4名)

京極大助, 2024.11, オープンセミナー「DNAを取り出せるのナンデナン?」, 博物館. (9名)

京極大助, 2024.12, 特注セミナー「研究テーマの選び方」, 兵庫県立津名高校, 博物館 (47名).

京極大助, 2025.2, 一般セミナー「Rで学ぶデータ解析」, 博物館. (19名)

京極大助, 2025.3, 一般セミナー「ヒトの進化と現代人のルーツ」, 博物館. (11名)

京極大助, 2025.3, 一般セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル①」, 博物館. (6名)

京極大助, 2025.3, 一般セミナー「エクセルで学ぶ進化モデル②」, 博物館. (6名)

外部依頼講演

京極大助, 2025.2, 「高校生・大学生等を対象とした『人と自然の博物館』の活動—現状・課題・未来—」, 令和6年度兵庫県博物館協会第2回研修会, 尼崎市立歴史博物館. (43名)

兵庫県立大学・大学院教育

Nature and Life (分担)

非常勤講師

2024.11-2025.1, 「進化学」, 龍谷大学.

■連携事業

協力事業

2024.7, さがしてみよう！すいたの四季, 吹田市立博物館, 吹田市, 主担当 (資料貸出).
2025.1, 丹波の自然, 伊丹市昆虫館, 伊丹市, 主担当 (資料貸出).

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

アピス同好会, 副担当

溝田浩美, 副担当

宮迫怜央, 副担当

里見太輔, 主担当

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立上野台中学校 1名, 狹間が丘中学校 1名. (計2名)

学校団体対応

2024.4, 神戸女学院

2024.8, 香川県立三本松高校

2024.12, 兵庫県立津名高校

講師派遣

2024.7, 「データの解析法」, 兵庫県立宝塚北高等学校 GSI 探求基礎講座, 兵庫県立宝塚北高等学校. (40名)

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計2件)

2020.4, 科学技術専門家ネットワーク, 専門調査委員, 文部科学省.

2024.4, SSH 運営指導委員, 兵庫県立宝塚北高等学校.

相談・指導助言

来訪者 3件, 4名. 電話・FAX 1件. メール 3件.

太田 菜央 OTA, Nao

自然・環境マネジメント研究部

生態研究グループ

研究員

平成元年三重県生。北海道大学大学院生命科学院生命システム科学コース博士後期課程修了。生命科学博士。日本鳥学会、日本動物行動学会、日本動物心理学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室

貸出・寄贈手続き副担当、学習キット開発

2. 生涯学習推進室

展示担当

3. 共生のひろば

代表

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 鳴禽類セイキチョウの求愛コミュニケーションに関する行動学研究
2. アホウドリの双方向的求愛ダンスに関する行動学研究

■論文・著書

- Soma, M., Nakatani, M. and Ota, N. (2025). Choice of props for courtship dancing in estrildid finches. *Scientific Reports*, 15(1), 219. DOI: 10.1038/s41598-024-81419-6

■その他著作

- Sauciuc GA, Schneider JN, Burchardt LS, Greenfield M, Höbel G, and Ota N. (2025) Chapter 3: The functional and structural diversity of rhythmic communication across species. OSF. DOI: 10.17605/OSF.IO/7H2XC

太田菜央 (2025) 絶海の孤島で繁殖行動調査。ひとはく研究員だより、神戸新聞三田版 (1月20日朝刊)

■研究発表

- Ota, N. (2024) A comparison of nest-site characteristics for two sympatric Estrildid finches in Tanzania. ISBE2024, Melbourne, Australia

太田菜央 (2024) 求愛コミュニケーション時の第三者との相互作用: 小鳥から大型海鳥まで。日本動物行動学会第43回大会。帝京科学大学・東京西キャンパス

Ota, N. (2025) アホウドリにおける雌雄間求愛コミュニケーション中の他個体との社会的相互作用。日本生態学会大会、札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

日本生態学会 企画委員会運営部会

日本鳥学会 英文誌編集委員会

査読: Zoological Science, Ostrich, 人と自然

■助成を受けた研究

コミュニケーション行動のリズム同調に関する探索的研究: 海鳥の求愛ダンスをモデルに。日本学術振興会科学研究費補助金・若手研究。研究代表者 (286万円/総額468万円)
消失進化から再考する鳥類音声コミュニケーションの多様性。日本学術振興会科学研究費補助金 (C)。研究分担者 (5万円/総額442万円)

■賞勵

2024.11, 日本動物行動学会振興奨励賞

2. 資料収集・整理

■整理同定担当資料

鳥類

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

太田菜央, 2024.4, 一般セミナー「南極隊員と鳥博士によるペンギントーク」, 博物館. (29名)

太田菜央, 2024.5, オープンセミナー「Bird collections at Hitohaku (in English)」, 博物館. (3名)

太田菜央, 2024.5, オープンセミナー「ひとはくの鳥類コレクション」, 博物館. (11名)

太田菜央, 2024.6, オープンセミナー「Natural History of Hyogo (English)」, 博物館. (4名)

太田菜央, フロアスタッフ, 2024.6, オープンセミナー「いきものの音を見てみよう」, 博物館. (25名)

橋本佳延, 高野温子, 生野賢司, 京極大助, 太田菜央, 2024.6, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの? 研究員に根据り葉掘り聞いてみよう!」, 博物館. (9名)

高橋鉄美, 京極大助, 太田菜央, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「生物進化という考え方」, 博物館. (7名)

太田菜央, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「動物行動学入門」, 博物館. (12名)

太田菜央, 2024.7, 一般セミナー「生き物の行動ってどうやって測るの? : 動物行動学入門」, 博物館. (19名)

太田菜央, 2024.7, 特注セミナー「コミュニケーションって何だろう? 動物の行動から考える」, 県立川西緑台高校, 博物館. (19名)

太田菜央, 2024.8, オープンセミナー「Bird collections at Hitohaku (in English)」, 博物館. (17名)

太田菜央, 2024.8, オープンセミナー「ひとはくの

鳥類コレクション」，博物館. (5名)
太田菜央, 2024.8, 特注セミナー「鳥たちの多彩なコミュニケーション・収蔵庫ツアーア」，はばたきの会, 博物館. (16名)
太田菜央, 2024.9, 一般セミナー「鳥たちの多彩なコミュニケーション」，博物館. (9名)
太田菜央, 2024.10, 特注セミナー「博物館研究員のしごと：展示から研究まで」，明石市大観小学校, 博物館. (53名)
太田菜央, 2024.10, 一般セミナー「生き物の多様なコミュニケーション」，龍野高校. (30名)
太田菜央, 2024.10, 一般セミナー「アウシュビッツ強制収容所を訪ねて：優生思想と科学」，オンライン. (84名)
太田 菜央, 高橋 鉄美, 久保田 克博, 2024.12, 特注セミナー「収蔵庫見学」，ROOT プログラム, 博物館. (34名)
高橋鉄美, 京極大助, 太田菜央, 2025.2, 一般セミナー「生物進化という考え方」，博物館. (14名)
太田菜央, 2025.2, 一般セミナー「動物行動学者の博物館資料活用法（収蔵庫ツアーフォーク）」，博物館. (19名)
太田菜央, フロアスタッフ, 2025.3, オープンセミナー「はかせと一緒に自分だけの博物館をつくろう！」，博物館. (25名)

外部依頼講演

太田菜央, 2024.5, 「鳥類の多様なコミュニケーション行動：その機能と進化」，人と自然の会，博物館. (40名)
太田菜央, 2024.5, 「カラスの生態や習性を知ろう」，尼崎市役所農政課，尼崎市立花南生涯学習プラザ. (25名)
太田菜央, 2024.12, 「鳥類のコミュニケーション行動の複雑性およびその機能」，NIBB 行動学研究会，基礎生物学研究所. (100名)
太田菜央, 2024.12, 「動物行動学と博物館」，ROOT プログラム, 博物館. (34名)
太田菜央, 2025.3, 「博物館での仕事と研究」，北海道大学理学部行動神経生物学講座，北海道大学大学院理学研究院. (11名)

兵庫県立大学・大学院教育

共生博物学（分担）
Nature and Life（分担）

非常勤講師

2024.12, 「科学と社会『博物館と動物行動学』」，関西学院大学.

■連携事業

共催事業

2024.4, 動物と考古学—愛でる、使う、食べる—，兵庫県立考古博物館，加古郡.

協力事業

2024.11, 鳥～ゲノム解析で解き明かす新しい鳥類

の系統～，国立科学博物館，台東区，主担当（資料貸出）.

2025.2, 丹波の自然，伊丹市昆虫館，伊丹市，副担当（資料貸出）.

2025.3, 鳥～ゲノム解析で解き明かす新しい鳥類の系統～（名古屋展），名古屋市科学館，名古屋市，主担当（資料貸出）.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

溝田浩美，主担当（指導）
脇坂英弥，主担当（指導）
楠瀬雄三，主担当（指導）
宮迫怜央，主担当（指導）

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立上野台中学校1名，狭間が丘中学校1名. (計2名)

学校団体対応

2024.7, 兵庫県立川西緑台高校

2024.9, 兵庫県立有馬高校

2024.10, 明石市大観小学校

2. シンクタンク事業

■行政等支援

相談・指導助言

来訪者8件，10名. 電話・FAX20件. メール8件.

観察対応

2024.10, 岐阜県博物館，1名.

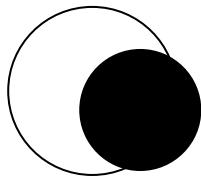
2025.2, 茨城県自然博物館，2名.

■学会開催等支援

2024.12, NIBB 行動学研究会，シンポジウム実行委員.

三橋 弘宗 MITSUHASHI, Hiromune

自然・環境マネジメント研究部
生態研究グループ／生涯学習推進室
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門
講師.
昭和45年京都府生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。修士（理学）。日本生態学会、応用生態工学会、日本陸水学会、アメリカベントス学会、日本展示学会、国際保全生物学会等所属。



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境マネジメント研究部 環境計画研究グループ

赤澤 宏樹 AKAZAWA, Hiroki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

研究系次長・研究部長・研究グループ長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究

部門 所長・部門長・教授

兵庫県立淡路景観園芸学校 主任景観園芸専門員.

昭和 45 年大阪府生. 大阪府立大学大学院農学研究科
修士課程修了. 農学博士. 専門社会調査士. 認定都市
プランナー (公園緑地計画). 学芸員.

日本造園学会, 日本都市計画学会, 環境情報科学
センター, 日本緑化工学会, 農村計画学会, World
Urban Parks (WUP) ジャパン等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. プロジェクト

- 赤穂海浜公園の魅力アップ支援, 代表者
- 兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を
目的とした行政支援. 分担者
- 尼崎 21 世紀の森構想の推進支援, 分担者
- 有馬富士公園 人材育成. 分担者
- 有馬富士公園利活用促進. 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究 (個人研究)

- 1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する研究
- 2. 公園緑地の管理運営に関する研究

■論文・著書

森田哲夫・木下剛・赤澤宏樹・塙田伸也 (編著)
(2025) 多様な主体の参画と協働 (15 章),
『図説わかる公園緑地計画』, 学芸出版社,
178-186.

■その他著作

赤澤宏樹 (2024) 米国の都市戦略と都市緑化. 都
市緑化技術, 129, 6-9.
加我宏之, 赤澤宏樹 (2024) 学会での新たなコミュ
ニケーションのあり方. ランドスケープ研
究, 88 (3), 262-263.
川口将武, 福井亘, 赤澤宏樹 (2024) 街路樹整備・
管理の適正化の課題と今後, ランドスケープ
研究, 88 (3), 208-211.

赤澤宏樹 (2024) コミュニティづくりは趣味、労
働、夢のバランスを, 神戸新聞NEXT, 神戸
新聞社

赤澤宏樹 (2024) コミュニティづくりは趣味、労
働、夢のバランスを, 神戸新聞 (4月 22 日
版), 神戸新聞社

赤澤宏樹 (2025) 街路樹被害 もう限界, 河北新報
(3月 16 日版), 河北新報社

■研究発表

ボルジギン ブレンバヤル・高田知紀・赤澤宏樹
(2024) 砥峰高原における半自然草原の所
有・管理・利活用の変遷と実態, 日本造園學
会全国大会, 名城大学

■学会役員等

日本造園学会, 学術タスクフォース, 副委員
長.

日本造園学会, パークマネジメント研究推進委
員会, 幹事.

日本造園学会, 街路樹研究推進委員会, 委員.
日本造園学会関西支部, 支部運営委員.

日本造園学会関西支部, ランドスケープ遺産研
究会世話人 (兵庫県担当).

日本造園学会関西支部, パークマネジメント研
究会, 代表.

日本造園学会, 校閲委員.

日本都市計画学会, 校閲委員.

環境情報科学センター, 校閲委員.

日本緑化工学会, 校閲委員.

韓国伝統造景学会, 校閲委員.

World Urban Parks (WUP) ジャパン, 理事.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 国内のパーク・マネジメントに
関する資料収集, 兵庫県・大阪府・東京都.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹, 2024.4, オープンセミナー, 「泥だんご
をつくろう！」. (115名)

赤澤宏樹, 2024.5, 特注セミナー, 「逆さカメラを
つくろう①②」. (76名)

赤澤宏樹, 2024.7, オープンセミナー, 「泥だんご
をつくろう！」. (136名)

赤澤宏樹, 2023.7, 教職員・指導者セミナー, 「ピ
カピカ泥だんごの作り方」. (34名).

赤澤宏樹, 2023.8, 一般セミナー, 「ピカピカ泥だん
ごをつくろう！」. (36名).

赤澤宏樹, 2024.10, 特注セミナー, ピカピカ泥だんごをつくろう」, (50名)

赤澤宏樹, 2024.11, オープンセミナー, 「泥だんごをつくろう！」, (156名)

赤澤宏樹, 2024.11, 特注セミナー, 「逆さカメラをつくろう」, 44名)

赤澤宏樹, 2024.12, 特注セミナー, ガイダンス「自然・環境系博物館における研究活動」, (42名)

館外講演

赤澤宏樹, 2024.5, 「PPP（官民協働）による公園整備・管理」, 国土交通大学専門課程公園・緑化研修, 国土交通大学, (50名)

赤澤宏樹, 2024.7, 「自然・環境科学研究所の機能と活動」, 兵庫県立大学附属高等学校 (14名)

赤澤宏樹, 2024.9, 「人と自然の共生」, こうべ生涯学習カレッジ (40名)

赤澤宏樹, 2024.10, 「公園管理運営の現状と課題」, 公園管理運営士更新登録講習, オンライン, (45名)

赤澤宏樹, 2025.3, 「公園と街路樹によるまちづくり」, まちづくり講演会, まちづくり技術センター, (10名)

兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ計画特論（主任）

特別ゼミナール（前期・後期）I（主任）

特別ゼミナール（前期・後期）II（主任）

特別研究（前期・後期）（主任）

卒論生等

2022.10-, 大学院環境人間学研究科 博士後期課程
学生1名（守宏美）の研究指導（指導教員）

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

片山千明, 主担当

山田由紀美, 副担当

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」,
博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等（計52件）

2015.3-, 環境審議会みどり環境部会, 委員, 伊丹市.

2017.10-, 都市計画審議会, 委員, 兵庫県.

2017.11-, 環境審議会, 副会長, 尼崎市.

2018.1-, 公園緑地審議会 活用・運営部会, 委員, 神戸市.

2018.1-, 公園緑地審議会 計画・緑化部会, 委員, 神戸市.

2019.5-, 景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.

2021.3-, 長期ビジョン審議会, 座長代理, 兵庫県.

2021.3-, みどりのまちづくり審議会, 会長代行, 大阪市.

2021.4-, 都市計画審議会, 専門委員, 兵庫県.

2022.2-, 都市計画審議会住環境分科会, 分科会長, 尼崎市.

2023.2-, 都市計画審議会公園緑地分科会, 委員, 尼崎市.

2022.4-, 都市計画審議会, 委員、三田市.

2023.3-, 公園緑地審議会, 会長, 神戸市.

2023.4-, 都市計画審議会, 会長代理, 加西市.

2023.4-, 都市計画審議会, 委員, 吹田市.

2023.5-2025.4, 景観・屋外広告物審議会都市景観形成基本計画改定検討専門部会, 部会長, 姫路市.

2023.11-, 県民生活審議会, 委員, 兵庫県.

2023.11-, 県民生活審議会県民躍動部会, 部会長, 兵庫県.

2024.2-, パークマネジメント等審議会, 会長, 宝塚市.

2024.5-, みどりのまちづくり審議会 作業検討部会部会長代行, 大阪市.

2024.6-, パークマネジメント等審議会部会, 部会長, 宝塚市.

2010.7-, 景観形成推進員, 三田市.

2013.7-, まちづくり基本条例協働委員会, 副委員長, 三田市.

2013.10-, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.

2016.5-, 一般財団法人 公園財団 研究顧問

2017.7-, 県立都市公園指定管理者候補者選定委員会, 副委員長, 兵庫県.

2018.1-, 鵜殿ヨシ原の環境保全検討に関するモニタリングWG, 委員, NEXCO 西日本.

2018.2-, 兵庫県立有馬富士公園運営協議会, 会長, 兵庫県.

2018.3-, 丹波の森公苑運営委員会, 委員, 公益財団法人兵庫丹波の森協会.

2020.3-, 兵庫県立赤穂海浜公園管理運営協議会, 会長, 兵庫県.

2021.5-, 行政評価委員会, 委員長, 三田市.

2022.2-, 社会課題対応型都市公園機能向上促進事業に係る有識者委員会, 委員, 国土交通省.

2022.2-, さんだ里山スマートシティ官民共創プラ

ットフォーム子ども未来部会、部会長、三田市.

2022.5-, 大阪湾ベイエリア活性化推進協議会企画委員会、委員、兵庫県.

2023.4-, 事業評価監視委員会 常任委員、西日本高速道路株式会社.

2023.5-, 都市公園指定管理者評価委員会 副委員長、大阪府.

2023.7-2024.3、総合公園指定管理者選定・評価委員会 副委員長、芦屋市.

2023.7-2024.3、宝塚市立文化芸術センター及び宝塚文化芸術センター庭園指定管理者選定委員会 副委員長、宝塚市.

2023.7-2024.3、県立丹波年輪の里 指定管理者候補者選定委員会 委員長、兵庫県.

2023.7-2023.8、区域区分見直しに係る調査検討業務委託事業者選考委員会 委員長、加西市.

2023.8-, 次世代空モビリティひょうご会議 座長、兵庫県.

2023.10-2024.8、駅周辺再整備基本計画策定等事業者選考委員会 副委員長、加古川市.

2023.10-2025.3、赤穂海浜公園指定管理者選定委員会 委員長、兵庫県.

2024.1-, 加古川駅周辺まちづくり検討会 ウオーカブル・景観部会 部会長代行、加古川市.

2024.1-2024.7、淡路地区海岸ゾーン第2期官民連携事業検討委員会 委員長、国土交通省.

2024.4-2024.7、「大阪・関西万博期間中における花飾り業務委託」公募型プロポーザル方式受託者選定会議 委員長、大阪市.

2024.4-2024.9、舞子東海浜緑地（アジュール舞子）西側利便施設事業者選定委員会 委員長、神戸市.

2024.5-2024.12、聖苑指定管理者選定委員会 委員長、三田市.

2024.6-2024.9、「なるかわ園地トイレ新築実施業務（6・安全対策）業務」における事業者選定委員会 委員長、大阪府.

2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会 会長代理、兵庫県.

2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会 にぎわいづくり部会 部会長、兵庫県.

2025.2-, 兵庫県立都市公園の整備・管理運営基本計画改定委員会 委員長、兵庫県.

相談・指導助言

来訪者 30 件、60 名。電話・FAX30 件、メール 30 件。

藤本 真里 FUJIMOTO, Mari

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ
研究部長
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 教授。
昭和36年兵庫県生。大阪大学大学院工学研究科博士後期課程修了。博士(工学)。日本造園学会、日本ミュージアム・マネジメント学会、都市計画学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 事業推進部

共生博物学セミナー実行委員会事務局長、ゆめはくネットワーク事務局長

3. プロジェクト

ミツカンよかわビオトープ俱楽部支援。代表者
有馬富士公園 人材育成 分担者
尼崎21世紀の森構想の推進支援。代表者
「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み 分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 住民参画型の公共施設運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

■その他著書

藤本真里(2024) ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究、株式会社Mizkan受託研究報告書

■学会役員等

日本造園学会・校閲委員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3、景観写真、三木市・宝塚市・三田市・明石市・丹波市・丹波篠山市・太子町・姫路市

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員
NPO法人 人と自然の会 副担当

■学校教育支援

学校団体対応
2024.4、兵庫県立有馬高等学校

2. シンクタンク事業

■受託研究

ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発

掘・活用する手法に関する研究、株式会社Mizkan、代表者(75万円)

■行政等支援

委員会等(計16件)

- 2006.4-, 県立有馬富士公園運営協議会、委員、兵庫県。
2008.6-, 姫路市提案型協働事業審査会、委員、姫路市。
2009.6-, 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会議、委員長、姫路市。
2013.5-, 尼崎21世紀の森づくり協議会、委員、兵庫県阪神南県民センター。
2016.4-, (公財)しそう森林王国観光協会、理事、(公財)しそう森林王国協会。
2017.4-, 姫路市地域コミュニティ活性化アドバイザー、アドバイザー、姫路市。
2017.7-, しみん基金・こうべ助成事業、審査員、NPO法人しみん基金・こうべ。
2019.2-, 丹波OB大学運営委員会、委員、丹波の森公苑。
2019.5-, 宝塚市教育環境審議会、委員、宝塚市。
2019.6-, 川西市参画と協働のまちづくり推進会議、委員、川西市。
2020.4-, 大阪市市民活動推進審議会、会長代理、大阪市。
2021.7-, 兵庫県立有馬高等学校学校評議会、兵庫県立有馬高校。
2022.12-, こうみん未来塾アドバイザリー会議、委員、三田市。
2023.4-, 丹波の森研究所、主任研究員、(公財)兵庫丹波の森協会。
2023.9-, 姫路市市民活動・協働推進事業計画検討懇話会、委員長、姫路市。
2024.2-, 猪名川町総合計画審議会、委員、猪名川町。

高田 知紀 TAKADA, Tomoki

自然・環境マネジメント研究部

環境計画研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 准教授。

昭和55年兵庫県生。東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。土木学会、日本感性工学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

室長

事業計画の立案と取りまとめ、館内業務の調整など

2. プロジェクト

明石公園みんなのみらいミーティングの運営および
コーディネート。代表者

平谷川市民研究所。代表者

神戸市・高塚山における市民活動の支援。代表者

宮崎海岸浸食対策事業における市民・行政・専門家の
間の合意形成マネジメント。代表者

神戸市・塩屋地区のまちづくり。代表者

明石市立図書館における妖怪と安全の研究室。代表
者

JR 篠山口駅周辺まちづくりビジョン策定支援。代表
者

加古川市西山地区田園まちづくり計画策定支援。代
表者

れいんぼうキッズの活動のサポート。代表者

神戸市立大沢中学校における防災教育の支援活動。
代表者

ESD 推進ネットひょうご神戸のマネジメント。代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 社会の合意形成の理論と技術に関する研究
2. 市民プロジェクトのマネジメント手法に関する
研究
3. 風土性に根ざした地域計画に関する研究

■論文・著書

高田知紀・白田妃那・小塙みすず（2024）和歌に
みる雨と自己との相互浸透的構造に関する一
考察。感性哲学, No. 13, 37–53.

高田知紀（2024）「ため池の履歴」が提示するこ
と：兵庫のため池をめぐるフィールドワーク
から。湿地研究, No. 14, 1–5.

高田知紀（2024）ため池の妖怪にみる資源とリス
クのマネジメント。湿地研究, No. 14, 19–
23.

■研究発表

高田知紀（2024）「ことだま」の現代的意義～分断
と対立を克服する神社での取り組み～。ESD
実践研究集会, 神戸大学。

高田知紀・福本優・橋本佳延・黒田有寿茂
(2025) 博物館における地域性種苗を用いた
雨庭整備。グリーンインフラ産業展 2025. 東
京ビッグサイト。

■学会役員等

日本感性工学会、合意形成研究部会部会長

日本湿地学会、ため池研究部会部会長

土木学会、土木計画学研究委員会「政策と実践」

運営小委員会委員

■助成を受けた研究

防災教育資源としての「物語性テキスト」のエコ
クリティシズム的分析とその活用。日本学術
振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究
代表者（2024 年度 130 万円／総額 377 万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2020.4–2024.3, 神社の由緒に関する資料。兵庫
県・和歌山県・奈良県。

2020.4–2024.3, 上方古典落語に関する資料。兵庫
県・大阪府・京都府。

2021.4–2024.3, 雨の文化に関する資料。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

高田知紀, 2024.4, 一般セミナー「神社のみかた・
歩きかた『蛭子神が漂着した和田岬』」, 博神
戸市兵庫区。(9名)

高田知紀・竹久マサオ, 2024.6, オープンセミナー
「スマホ写真撮影セミナー」, 博物館。(4名)

高田知紀, 2024.7, 一般セミナー「合意形成のしか
た」, 博物館。(5名)

高田知紀・(株)リバービレッジ, 2024.8-10, 一般
セミナー「小水力発電のススメ（全3回）」,
博物館および神戸市北区。(13名)

高田知紀・フロアスタッフ, 2024.8, オープンセミ
ナーひとはく探検隊「ひとはくの妖怪さが
し」, 博物館。(28名)

高田知紀, 2024.8, 特注セミナー「妖怪あんぜんワ
ークショップ」, 博物館。(23名)

高田知紀・フロアスタッフ, 2024.12, オープンセ
ミナーはかせと学ぼう！「花札をつくって遊
ぼう」, 博物館。(21名)

高田知紀, 2025.3, 特注セミナー「妖怪の共生博
物学」, 博物館。(35名)

外部依頼講演

高田知紀, 2024.4, 「妖怪と防災」, 阪神シニアカレ
ッジ, 阪神シニアカレッジ。(137名)

高田知紀, 2024.4, 「住んでいるまちを面白くする

市民プロジェクト」, 芦屋ハイランド自治会, 奥池集会所. (30名)

高田知紀, 2024.5, 「無病息災マップで健康・安全に暮らそう」, 淡路市, 淡路市役所. (71名)

高田知紀, 2024.7, 「社会的合意形成のススメ～理論と技術と感性と～」, 政策コンテンツ交流フォーラム KOBE, 神戸市立中央区文化センター. (46名)

高田知紀, 2024.7, 「これから公園のあり方～つかいながらつくる～」, 西明石活性化推進協議会, 明石市立鳥羽小学校. (26名)

高田知紀, 2024.8, 「神と妖怪の防災学」, 兵庫県神社庁, 三田ホテル. (27名)

高田知紀, 2024.8, 「妖怪の研究室」, 明石市立図書館, 明石市立西部図書館. (10名)

高田知紀, 2024.8, 「フラワータウンで冬虫夏草を探したい！」, やってみたいスクール三田, 北摂三田高校. (18名)

高田知紀, 2024.9, 「合意形成マネジメントの理論と技術」, 明石市, 明石市役所. (60名)

高田知紀, 2024.9, 「合意形成論」, 神戸市社会福祉協議会, こうべ市民福祉交流センター. (20名)

高田知紀, 2024.9, 「都市の緑と合意形成」, 中野・生活者ネットワーク, 中野・生活者ネットワーク事務所. (8名)

高田知紀, 2024.9, 「神社を地域防災の拠点として活用する」, 埼玉県神社庁, 清水園. (50名)

高田知紀, 2024.10, 「地域防災と妖怪」, 北海道開発技術センター, 北海道開発技術センター. (20名)

高田知紀, 2024.10, 「地域マネジメントで妖怪を語ること」, 新潟大学 ELSI センター, 異人池図書館. (40名)

高田知紀, 2024.10, 「地域防災拠点としての神社の可能性」, 福井県神社庁, 福井県県民ホール. (100名)

高田知紀, 2024.11, 「神社空間を核としたコミュニティ形成の実践」, 社叢学会, 松尾大社. (8名)

高田知紀, 2024.12, 「雨庭のススメ」, 阪神シニアカレッジ, 阪神シニアカレッジ. (50名)

高田知紀, 2024.12, 「防災を軸とした神社コミュニティの可能性」, 大阪府神社庁, 大阪府神社庁会館. (30名)

高田知紀, 2024.12, 「合意形成マネジメントの技術」, オンライン, 東京科学大学社会人セミナー. (15名)

高田知紀, 2024.12, 「合意形成マネジメントの戦略」, オンライン, 東京科学大学社会人セミナー. (15名)

高田知紀, 2025.2, 「小さな塩屋谷川を『おもしろがる』」, 福田川クリーンクラブ, 神戸市立水

産会館. (51名)

高田知紀, 2025.2, 「小さく、楽しく、持続的に暮らす地域を考える」, 吹土地改良区, 丹波篠山市立丹南健康福祉センター. (80名)

高田知紀, 2025.3, 「妖怪のランドスケープ」, 日本学術会議, 京都里山 SDGs ラボ「ことす」. (85名)

兵庫県立大学・大学院教育

国土空間学特論 (主任)

人と自然の共生 (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2024.12, 神と妖怪の防災学について, 小さな努力で大きな防災 杉本・大田の防災教室, FMみつきい.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.9, ひとはく Kids キャラバン, 東栗栖保育園, たつの市, 分担者.

2024.10, ひとはくふるさとキャラバン, 砥峰高原, 神河町, 主担当.

2024.12, ひとはくキャラバン, 丹波の森公園, 丹波市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

淡路島ちどり隊, 主担当 (協働)

いきものずかん, 主担当 (協働)

平谷川市民研究所, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2024.9, 「まちの川みんなの川平谷川」, 三田市立ゆりのき台小学校 3年生. (187名)

2024.11, 「大沢地区の防災」, 神戸市立大沢中学校 2年生. (20名)

2025.2, 「妖怪から学ぶ自然災害へのそなえ」, 西宮市立深津中学校 2年生. (135名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2025.2-3, ミニ企画展「小説のなかの阪神・淡路大震災～三十年が過ぎて、エコクリティシズムの視点から～」, 博物館, 責任者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等 (計 6 件)

2020.4-, 宮崎海岸浸食対策事業, 市民連携コーディネーター, 国土交通省宮崎河川国道事務所.

2022.6-, JR 篠山口駅周辺まちづくり会議, ワーキンググループ・コーディネーター, 丹波篠山市.

2023.11-, 県道奥山精道線交通安全対策協議会, 座長, 兵庫県・芦屋市.

2024.4-, 明石公園みんなのみらいミーティング,
コーディネーター, 兵庫県.

2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会, 委
員, 兵庫県.

2024.7-, 県庁舎のあり方等に関する検討会 にぎわ
いづくり部会, 委員, 兵庫県.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 40 名. 電話・FAX 10 件. メール 10
件.

■学会開催等支援

2024.12, ESD 実践研究集会, 実行委員.

大平 和弘 OHIRA, Kazuhiro

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ/Kids タスクフォース
主任研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 准教授。
昭和 60 年兵庫県生。大阪府立大学大学院生命環境科学研究科博士後期課程修了。博士（緑地環境科学）。日本造園学会、環境情報科学センター、農村計画学会、日本遺跡学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

室長、各種調整マネジメント担当。

2. Kids タスクフォース

ひょうごエコロコプロジェクトリーダー、県立公園等施設・大学との連携事業推進等担当。

3. プロジェクト

ひょうごエコロコプロジェクトの推進。代表者
鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた検討支援。代表者

うずしお科学館運営支援。代表者

古写真を中心とした環境系資料活用による地域支援。代表者

近畿・中国・四国のランドスケープ遺産取りまとめ。代表者

但馬牛博物館運営支援。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

三田市地域計画策定支援。分担者

尼崎 21 世紀の森構想の推進支援。分担者

博物館の資源を活用したフロータウン再生。分担者

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再生への取り組み。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域資源を活かしたまちづくりに関する研究
2. 文化遺産の継承に向けた景観計画に関する研究

■論文・著書

大平和弘、井原縁、浦崎真一、平澤毅、亀山章、深町加津枝（2024）「花鳥風月」から考える名勝の価値—風景と時間—。ランドスケープ研究、No. 86(3), 16-19.

大平和弘（2025）「鳴門百景」受賞写真にみる名勝鳴門に見出された移ろいの風景の変遷と觀賞形式。ランドスケープ研究、No. 88(5), 373-378.

■その他著作

大平和弘（2024）「高慢」の象徴 天狗像、時代と

共に変化。ひとはく研究員だより、神戸新聞（8月 29 日朝刊）。

■研究発表

大平和弘（2024）近代の絵葉書にみる名勝鳴門の視点場の存続状況と構成要素の変容に関する研究。2024 年度日本造園学会全国大会、名城大学天白キャンパス。

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会（第 50 回研究大会）、北海道開拓の村 ビジターセンター。

■学会役員等

日本造園学会、ランドスケープ遺産インベントリー委員会、幹事

日本造園学会、関西支部ランドスケープ遺産研究部会、事務局

日本造園学会、査読委員

環境情報科学センター、校閲委員

■助成を受けた研究

地域再生に資する「祭祀の場」と「公的な場」との統合的マネジメント手法に関する研究。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究（C），研究分担者（2024 年度 35 万円）

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 鳴門海峡の絵葉書。南あわじ市・徳島県。

2024.4-2025.3, 景観写真。南あわじ市・徳島県。

2024.4-2025.3, 古写真。佐用町・南あわじ市。

■整理同定担当資料

古写真（佐用町）

絵葉書（南あわじ市、徳島県）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・大平和弘、2024.5.5、オープントピック「そとはく」、博物館。（48 名）

大平和弘、2024.5.12、一般セミナー「文化遺産学入門 作庭記に学ぶ自然のデザイン」、博物館。（4 名）

福本優・大平和弘、2024.6.2、オープントピック「そとはく」、博物館。（215 名）

大平和弘、2024.6.6、特注セミナー「妖怪って何だろう」、博物館。（89 名）

大平和弘・フロアスタッフ、2023.8.4、オープントピック「はかせと学ぼう！「妖怪盆おどり」、博物館。（55 名）

大平和弘、2024.9.28、地域連携セミナー「ウミホ

タルをつかまえよう」、阿万海水浴場（南あわじ市）。（18名）

福本優・大平和弘、2024.10.6、オープンセミナー「そとはく」、博物館。（160名）

大平和弘、2024.10.14、一般セミナー「大人のリースづくり～木の実ごろごろ～」、博物館。（4名）

八木剛・大平和弘・河田麻美、2024.10.17、特注セミナー「ひとはくとエコロコプロジェクトの紹介」、博物館。（51名）

大平和弘・河田麻美、2024.10.17、特注セミナー「どんぐりたいけん」、深田公園。（69名）

大平和弘、2024.11.10、「研究員による研究ばなし～ひとはくが目指す研究の最前線～ 風景の価値を探る～世界遺産登録を目指す現場から～」、オンライン。（10名）

福本優・大平和弘、2024.12.1、オープンセミナー「そとはく」、博物館。（90名）

大平和弘、2024.12.8、一般セミナー「大人のリースづくり～プリザーブドグリーン～」、博物館。（7名）

大平和弘、2025.3.1、一般セミナー「大人のリースづくり～ハーフミモザ～」、博物館。（6名）

外部依頼講演

大平和弘、2024.5.16、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、川西中央保育所。（10名）

大平和弘、2024.5.19、「ひょうごエコロコプロジェクトの推進」、公益財団法人日本博物館協会、ICOM 日本委員会、国立民俗学博物館。（70名）

大平和弘、2024.5.23、「海のいきものたいけん」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、幼保連携型認定こども園すみよしこども園。（56名）

大平和弘、2024.6.14、「幼児期からのミュージアムエデュケーション」、兵庫県博物館協会、兵庫県立歴史博物館・オンライン。（60名）

大平和弘、2024.6.16、「日本造園学会全国大会ミニフォーラム「花鳥風月」から考える名勝の価値－風景と時間－」、公益社団法人日本造園学会、名城大学天白キャンパス・オンライン。（60名）

大平和弘、2024.6.21、「しぜんとなかよし 園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、芦屋市立緑保育所。（35名）

大平和弘、2024.6.21、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、芦屋市立緑保育所。（5名）

大平和弘、2024.6.29、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、社会福祉法人桜谷福祉会西北セリジエ保育園。（5名）

大平和弘、2024.7.9、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、神戸市立長田東保育所。（15名）

大平和弘、2024.9.5、「海のいきものたいけん」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、洲本市立由良保育所。（38名）

大平和弘、2024.10.22、「自然の中で子どもが輝く園庭づくり」、ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会、芦屋市立緑保育所。（10名）

大平和弘、2024.11.20、「八重山における御嶽と都市公園の統合的な利用・管理の実態」、「祭祀の場」と「公的な場」の統合的な活用のあり方に関する研究会、オンライン。（10名）

大平和弘、2024.12.14、「ユース eco フォーラム将来につなぐ兵庫の自然の恵み～私たちができること～」ファシリテーター、兵庫県環境部環境政策課、兵庫県立工業技術センター。（80名）

大平和弘、2024.12.18、「ミュージアムエデュケーションから考える人づくり・まちづくり」、企業の森会議、尼崎中央緑地パークセンター。（30名）

兵庫県立大学・大学院教育

ランドスケープ保全特論（主任）

共生地域創成論（主任）

共生博物学（分担）

非常勤講師

2024.9.11、「文化遺産保全学」、武庫川女子大学景观建築学科。

■連携事業

協力事業

2024.6.30、「三河古写真展」、三河地域づくり協議会、主担当（展示制作）。

2024.12.14、「ユース eco フォーラム将来につなぐ兵庫の自然の恵み～私たちができること～」、兵庫県環境部環境政策課、主担当（ファシリテーター）。

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山田由紀美、主担当（指導）

■学校教育支援

学校団体対応

2024.4.7、兵庫県立淡路景観園芸学校。

2024.4-2025.3、兵庫県立大学附属中学校。

2024.6.6、姫路市立豊富小中学校。

講師派遣

2024.4-2025.3、「地域の妖怪の発掘と再生」、兵庫県立大学附属中学校3年生。（7名）

■展示

2024.2.11-4.14、ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024 博物館の研究員が研究をはじめるきっかけとなった標本や書籍などの資料」、博物館、分担者。

2024.4.1–2025.3.31, 未来へつなぐ南あわじのエコと
自然「ごみ?たからもの?みんなでひろった
漂着物」展, うずしお科学館, 分担者.

2024.6.30, 「三河古写真展」, 三河地域づくり協議
会, 主担当.

2025.2.11–4.13, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025
研究員のひみつ道具」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「鳴門海峡の渦潮世界遺産登録に向けた海峡の地
形成立過程および景観に関する調査研究」, 兵
庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協
議会, 代表者. (50万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 1回, 8名.

環境系収蔵庫の案内, 1回, 8名.

■行政等支援

委員会等（計 22 件）

2013.10–, 三田市景観形成推進員, 三田市.

2017.4–, AWAJI 未来探検隊企画委員会, 企画委
員, 国立淡路青少年交流の家.

2017.7–, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2017.7–, 鳴門海峡の渦潮世界遺産学術調査検討委
員会コア会議, 委員, 兵庫県淡路県民局.

2018.7–, うずしお科学館運営委員会, 委員, 南あ
わじ市.

2018.7–, うずしお科学館運営委員会ワーキング部
会, 委員, 南あわじ市.

2019.2–, エコスタディフェス実行委員会, 委員,
兵庫県農政環境部環境創造局環境政策課.

2019.4–, 三田市景観審議会, 委員, 三田市.

2019.4–, 三田市景観審議会審査部会, 委員, 三田
市.

2019.7–, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員
会, 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局環境
政策課.

2019.8–, うずしおエコミュージアム推進委員会,
委員, 南あわじ市.

2020.12–, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会, 委
員, 西宮市.

2020.12–, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
部会, 委員, 西宮市.

2020.12–, 西宮市都市景観・屋外広告物審議会景観
アドバイザーパート会, 委員, 西宮市.

2021.4–, 加古川流域懇談会, 委員, 近畿地方整備
局.

2022.7–, 宝塚市景観審議会, 副会長, 宝塚市.

2022.7–, 宝塚市景観審議会デザイン協議部会, 副
部会長, 宝塚市.

2023.4–, 文化庁非常勤調査員（名勝部門）, 非常勤
調査員, 文化庁文化財第2課.

2023.7–, ひょうご豊かな海づくり県民会議, 構成

員, 兵庫県環境部水大気課.

2023.10–, 西宮市景観デザイン相談員, 相談員, 西
宮市.

2023.11–, 尼崎市都市美分科会, 委員, 尼崎市.

2024.8–, 令和6年度「体験活動等を通じた青少年
自立支援プロジェクト」に係る調査検討委員
会, 委員, 文部科学省.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX20 件. メール 20
件.

■学会開催等支援

2024.6.16, 2024 年度日本造園学会全国大会ミニフ
ォーラム, 企画・運営.

福本 優 FUKUMOTO, Yu

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ／都市計画・建築計画学
研究員
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 客員研究員。
昭和 58 年大阪府生。関西大学大学院理工学研究科博士
後期課程修了。博士（工学）。日本都市計画学会、日本
建築学会、都市住宅学会、日本造園学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 新ビジョン実現タスクフォース

副リーダー

将来ビジョン 2032 の実現に向けた博物館事業の取組
推進。

2. D&I タスクフォース

館内研修、特別支援学校連携事業、ケアルーム整備
等、ソーシャルインクルージョン対応の企画、
実施。

3. プロジェクト

「そとはく」による、持続性のあるニュータウン再
生への取り組み。代表者
「地域で支える母子ハウス」運営支援。代表者
有馬富士公園 人材育成。代表者
有馬富士公園利活用促進。分担者
博物館の資源を活用したフラワータウン再生。分担
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 地域の住環境価値を醸成する集住環境の再編手
法に関する研究
2. 地域の住環境価値に寄与する公共空間デザイン
及びマネジメントに関する研究

■論文・著書

- 福本優 (2024) ベトナム・ハノイの市場化した団
地内ストリートの利用実態に関する研究。都
市計画論文集 59 (3). pp. 1157-1564
梶野 円香, 松本 邦彦, 澤木 昌典, 福本 優
(2024) 交通不便地域における地域住民の互
助による輸送サービスの導入と運営に関する
研究。都市計画論文集 59 (2). pp.312-319

■その他著作

- 松本邦彦, 野村はな, 福本優, 阿久井康平, 松尾
薰, 白石将生, 蕭耕偉郎, 田中椋, 吉野和
泰, 竹岡寛文, 石原凌河 (2024) まちづくり
ゲーム「紡ぐ・ビジョン・MATCH-まちの未
来をソウゾウする-」によるライフスタイルベ
ースドプランニングの可能性 一活用事例から
みるゲームの特徴・可能性。都市計画報告集
23(2). pp.312-319
福本優, 橋本佳延, 廣瀬孝太郎, 藤井俊夫

(2025) 特別支援学校との協働によるケアル
ームの設置—誰もが親しみやすい博物館の環
境づくりー。全国科学博物館協議会研究発表
大会 32. pp.99-106

■研究発表

Yu Fukumoto, Tomoki Takada (2024) The actual usage
and intentions of citizens towards the renovation of
the station square in a suburban new town. : A case
study of a social experiment to create a pedestrian
space in front of Flower Town Station, Sanda City,
Hyogo Prefecture., Asian-Pacific Planning
Societies 2024 (Seoul), 延世大学

福本優 (2024) ベトナム・ハノイの市場化した団
地内ストリートの利用実態に関する研究。日
本都市計画学会全国大会（第 59 回論文発表
会），北九州国際会議場

石原凌河, 松本邦彦, 野村はな, 福本優, 阿久井
康平, 松尾薰, 白石将生, 蕭耕偉郎, 田中
椋, 吉野和泰, 竹岡寛文 (2024) ゲームから
考えるまちの将来ビジョン。日本都市計画学
会全国大会。北九州国際会議場

福本優, 橋本佳延, 廣瀬孝太郎, 藤井俊夫 (2025)
特別支援学校との協働によるケアルームの設
置—誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり
ー。全国科学博物館協議会 第 32 回研究発表
大会。兵庫県立人と自然の博物館

■学会役員等

日本都市計画学会, 学術委員会 委員
日本都市計画学会関西支部, エリアビジョン検討
のためのまちづくりゲーム「紡ぐ・ビジョ
ン・MATCH-まちの未来をソウゾウする-」
の展開可能性に関する研究会 委員
日本建築学会, 近畿支部都市計画研究部会 委員
都市住宅学会, 関西支部 常議員
都市住宅学会, 3 公連携委員会 委員
日本造園学会, パークマネジメント研究委員会
委員

■助成を受けた研究

地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジ
メント導入によるニュータウン再生研究。日
本学術振興会科学研究費補助金若手研究, 研
究代表者 (2024 年度 50 万円／総額 468 万円)
連担するニュータウンの個別性を考慮した郊外地
域再生の全体最適化に関する研究。一般財團
法人 民間都市開発推進機構 都市再生研究助
成事業. 研究代表者 (2024 年度 95 万円／総額
195 万円)

グリーン・ジェントリフィケーションによる緑地
資源の公平性および住民の行動への影響：東
南アジア大都市に着目して。公益財團法人ト
ヨタ財团 2024 研究助成プログラム. 分担者

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4—フラワータウン建設に関わる資料，三田市
■整理同定担当資料

ニュータウン再生及びフラワータウン開発に関する資料

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

福本優・大平和弘, 2024.5.5, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (48名)

福本優・大平和弘, 2024.6.2, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (215名)

福本優・生野賢司, 2024.6.8, 一般セミナー「アーモナイトと音楽の会～ナイトミュージアムでコンサート～」，博物館. (46名)

福本優・フロアスタッフ, 2024.8.11, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「けんちくかの日」」，博物館. (26名)

福本優・大平和弘, 2024.10.6, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (160名)

福本優, 2024.11.16, 一般セミナー「地域再生の現場！～有馬富士公園での里山の風景再生の取組み事例～」，有馬富士公園. (1名)

福本優, 2024.12.1, オープンセミナー「地面が液状になるのってナンデナン？」，博物館. (21名)

福本優・大平和弘, 2024.12.1, オープンセミナー「そとはく」，博物館. (90名)

福本優・フロアスタッフ, 2024.12.1, オープンセミナー「ひとはく探検隊「ひとはくってなあに？」」，博物館. (12名)

福本優, 2025.3.22, 一般セミナー「絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まちあるき【神戸三宮】」，三宮周辺. (10名)

外部依頼講演

福本優, 2024.5.29, 都市計画分野の研究の進め方，関西学院大学都市計画研究室，関西学院大学. (11名)

福本優, 2024.6.17, 近年の都市公園を取り巻く環境～有馬富士公園を中心～，大阪大学共生都市計画学領域 - 紀伊研究室 - , 大阪大学. (8名)

福本優, 2024.9.18, 公共のインハウスプランナーとしてみた、まちづくりの現場，一般社団法人地方公会計研究センター，一般社団法人地方公会計研究センター・オンライン. (63名)

福本優, 2024.12.10, 環境と共生する都市を考える，兵庫県生きがい創造協会，兵庫県いなみの学園. (50名)

福本優, 2025.1.24, 環境と共生する都市を考える2，兵庫県生きがい創造協会，兵庫県いなみの学園. (50名)

テレビ・ラジオ等出演

2024.4, ぐるっと関西おひるまえ, NHK

2025.3, ニュースランナー (兵頭大樹の今昔さんぽ), 関西テレビ.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.5, ひとはくキャラバン, (公財) 兵庫県公園・園芸協会, 三田市, 有馬富士公園, 主担当.

2024.9, 一般キャラバン, (一社) 神戸青年会議所子どもの未来創造特別委員会, 神戸市, 東遊園地, 副担当.

2024.10, ひとはくキャラバン, (公財) 兵庫県公園・園芸協会, 三田市, 有馬富士公園, 主担当.

2024.11, 一般キャラバン, (一財) 姫路市まちづくり推奨機構, 姫路市, 姫路城大手前公園, 副担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

山崎敏昭, 主担当

片山千明, 副担当

■学校教育支援

学校団体対応

2024.4, 兵庫県立有馬高等学校

2. シンクタンク事業

■受託研究

フラワータウン再生アクションプラン推進支援業務, 三田市, 代表者. (49万円)

コーディネーターの育成業務, 兵庫県園芸・公園協会, 代表者. (100万円)

ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究, 株式会社Mizkan, 分担者 (75万円)

■行政等支援

委員会等 (計4件)

2019.9-, 県立有馬富士公園運営協議会, 委員, 兵庫県.

2022.6-, たんばサポートチーム, メンバー, 兵庫県丹波県民局

2022.7-, 三田市フラワータウンセンター地区活性化推進実行委員会, 委員, 三田市.

2023.10-, 休眠預金事業「地域で支える母子ハウス」事業評価委員, 委員, NPO 法人宝塚NPOセンター.

相談・指導助言

来訪者 12 件, 30 名. 電話・FAX20 件.

■学会開催等支援

2024.12, 日本建築学会近畿支部・UD 甲子園公開審査会, 委員.

衛藤 彰史 ETO, Akifumi

自然・環境マネジメント研究部
環境計画研究グループ／農業・農村計画学
研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究
部門 客員研究員。
昭和62年東京都生。京都大学大学院農学研究科博士前期課程修了。農学修士。農村計画学会、農業農村工学会、地域農林経済学会、社会情報学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

援地域連携業務等。

2. 研究シンクタンク推進室

研究員セミナー、分野横断研究の推進等

3. 次世代タスクフォース

次世代育成にかかる情報収集、方針とりまとめ等。

3. プロジェクト

地域主体交通の立ち上げ、運営支援。代表者

養父市における中山間農業特区事業の効果検証。代表者

6次化を通じた在来種保全。代表者

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手
法の解明。代表者

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニ
ズムに関する日中比較。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 持続的な地域資源のマネジメントに関する研究

2. 農村部での持続可能なモビリティに関する研究

■論文・著書

Nakahama, N., Hamano, T., Fujimoto, M., & Eto, A. (2024). Utilization of abandoned land as cattle grazing restores butterfly and flowering plant diversities in Japan. Ecological Research, 39(5), 730–743.

■その他著作

衛藤彬史 (2024) 但馬牛飼育システム：GIAHS認定の意義と将来展望, 農村計画学会誌 43(1), 18-21.

衛藤彬史 (2024) 企画展 價値の手直し展～アッ
プサイクルから見つめるモノと人の豊かな関
係, ひとはく通信ハーモニー, No. 127, 1-3.

衛藤彬史 (2024) 「和紙」国産原料減少、絶滅の危
機に, ひとはく研究員だより, 神戸新聞 (12
月 16 日朝刊).

■研究発表

Koji Yasuda, Tomoko Kinugasa, Akifumi Eto(2024),
Empirical Analysis about Farm Intention on
Agricultural Scale in Hilly and Mountainous Areas:
A Case Study of Yabu City, Japan, 地域農経国際

ワークショップ, 愛知学院大学

衛藤彬史 (2024) 企画展 價値の手直し展～アッ
プサイクルから見つめるモノと人の豊かな関
係, ひとはく通信ハーモニー, No. 127, 1-3.

安田公治・衣笠智子・衛藤彬史 (2024) 中山間地
域における農業の事業継承に関する計量的研
究 - 兵庫県養父市の農林業センサス個票デー
タを用いて -, 第 74 回地域農林経済学会大
会, 立命館大学衣笠キャンパス

■助成を受けた研究

人口減少期における遊休農地の創造的粗放管理へ
の転換に向けたガバナンスの再構築, 基盤研
究 (C), 研究代表者 (2024 年度 182 万円／総
額 455 万円)

伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカ
ニズムに関する日中比較分析, 国際共同研究
強化 (B), 研究分担者 (2024 年度 78 万円／
総額 1,742 万円)

アップサイクルかるた, 2024 年度全国科学館連携
協議会展示物制作助成, 40 万円

■海外調査

2024.8, 中国・雲南省

2024.9, イタリア・ウンブリア州ほか

■賞罰

2025.2, 日本生態学会論文賞 2024 Ecological
Research Paper Award (25th, from Volume39)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 国内のアップサイクルに関する資料
収集, 兵庫県ほか

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.4, 一般セミナー「五感
で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (9 名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.4, オープンセミナー
「五感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (12
名)

衛藤彬史, 2024.7, 一般セミナー「捨てられるもの
を宝に変える～「もったいない」から生まれ
る新たな価値」, 博物館. (5 名)

衛藤彬史, 2024.7, 一般セミナー「持続可能な農業
への転換一求められる技術と体制について
一」, 博物館. (4 名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.10, 一般セミナー「五
感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (11 名)

衛藤彬史・三橋弘宗, 2024.10, オープンセミナー
「五感で楽しむコーヒー焙煎」, 博物館. (6
名)

衛藤彬史, 2024.11, 一般セミナー「未来に残した
い農業や農村の持つ魅力」, 博物館. (39 名)

衛藤彬史, 2024.11, 特注セミナー「捨てられるはずだったものを活かすには, 博物館. (18名)

衛藤彬史, 2025.1, オープンセミナー「企画展を一緒につくろう！」, 博物館. (41名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「オープニングイベント「播州織産地にみる持続可能な“衣”の可能性」」, 博物館. (23名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「木組みの家具を組み立ててみよう！」, 博物館. (26名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2025.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (25名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2025.2, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (27名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「展示解説ツアー「価値の手直し」とは？」, 博物館. (1名)

衛藤彬史, 2025.2, 特注セミナー「捨てられるはずだったものを活かすには, 博物館. (112名)

衛藤彬史・中濱直之, 2025.2, 一般セミナー「増えすぎたシカとどう向き合う？～里山のいまとこれからについて～」, 博物館. (23名)

衛藤彬史, 2025.2, オープンセミナー「播州織のアートパネルをつくろう！」, 博物館. (23名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「はかせとつくり！「着れなくなったお気に入りのTシャツからバッグをつくろう！」」, 博物館. (16名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「あまりものアート！」, 博物館. (84名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2023.6, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (29名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「展示解説ツアー「価値の手直し」とは？」, 博物館. (25名)

衛藤彬史・フロアスタッフ, 2025.3, オープンセミナー「はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」」, 博物館. (35名)

衛藤彬史, 2025.3, オープンセミナー「あまりものアート！」, 博物館. (106名)

外部依頼講演

衛藤彬史, 2024.5, SS 探究II：アップサイクルに関する課題研究について, 三田祥雲館高等学校, 兵庫県立三田祥雲館高等学校. (33名)

衛藤彬史, 2024.7, ひょうごの宝探しプロジェクト：価値の手直し展～アップサイクルから見つめるモノと人の豊かな関係～について, 博物館, 県企画部万博推進局万博推進課. (10名)

衛藤彬史, 2024.10, 大豆のひみつ, 小野小学校, 小野市立小野小学校体育館. (93名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.4, 一般キャラバン, 兵庫楽農生活センター, 神戸市, 兵庫楽農生活センター, 副担当.

2024.11, 一般キャラバン, (一財)姫路市まちづくり推奨機構, 姫路市, 姫路城大手前公園, 主担当.

■担い手成長支援事業

成果発表

兵庫県立三田祥雲館高等学校, 2025.2, 「アップサイクルクレヨン」, 第16回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

学校団体対応

2021.9-, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

2022.9-, 兵庫県立有馬高等学校

■研修生等の受入

博物館実習

2024.7, 関西学院大学1名, 北海道大学1名, 琉球大学2名. (計4名)

■展示

2024.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」, 博物館, 分担者.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」, 博物館, 分担者.

2025.2-5, 企画展「価値の手直し展～アップサイクルから見つめるモノと人の豊かな関係～(Re:value EXPO)」, 博物館, 代表者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

農業特区・養父市における持続可能な農業・農村のための価値創造に関する研究, 2024年度養父市共同研究, 代表者. (70万円)

■収蔵庫・ジーンファームの公開

環境系収蔵庫等の案内, 2回, 20名.

■行政等支援

委員会等 (計3件)

2019.4-, 兵庫県地域再生アドバイザー, 兵庫県企画県民部地域創生局.

2023.1-, 持続可能なコミュニティ・プロジェクト委員, 兵庫県丹波県民局.

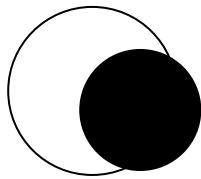
2024.4-, 県立三田祥雲館高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員, 県立三田祥雲館高等学校.

相談・指導助言

来訪者30件, 45名. 電話・FAX50件. メール60件.

■学会開催等支援

2025.1, 遺産化する農業システムの動態理解と保全, GIAHS研究会.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 生物資源研究グループ

石田 弘明 ISHIDA, Hiroaki

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
副館長・研究部長・研究グループ長
兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究
部門 教授。
昭和46年兵庫県生。神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了。博士(農学)。植生学会、日本生態学会、日本緑化工学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 恐竜タスクフォース

各種事業の企画立案への協力

2. プロジェクト

北摂里山博物館構想の支援。代表者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。代表者

兵庫県における未確認植物群落の実態把握。代表者たつの市鶴籠山の照葉樹林の保全。代表者

三田市皿池湿原の保全。代表者

兵庫の植生ガイドの作成。分担者

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開。
分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

都市公園活用プロジェクト。分担者

キッピー山プロジェクト(三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業)。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 森林・草原の生物多様性とその保全・復元・再生に関する研究

2. 絶滅危惧植物の生態と保全に関する研究

■論文・著書

田村和也・佐野香織・石田弘明(2024)地域性種苗を用いて緑化した都市緑地における生物多様性創出の評価。日本緑化工学会誌, 50, 43-48.

■その他著作

石田弘明(2024)「ひとはく研究員だより」ニホンジカの食害: 野生植物、生息域外でも保全を。ひとはく研究員だより, 神戸新聞(2024年5月6日朝刊)。

橋本佳延・片平深雪・石田弘明(2024)令和5年兵庫県博物館協会 第2回研修会～ミュージアム・インクルージョン～記録集。兵庫県博物館協会・兵庫県立人と自然の博物館。

■研究発表

田村和也・佐野香織・石田弘明(2024)地域性種苗を用いて緑化した都市緑地における生物多様性創出の評価。日本緑化工学会第55回大会, 東京農業大学。

楠房子・石田弘明・稻垣成哲(2024)科学系博物館における展示パネルの色彩調査のためのアプリの提案。日本科学教育学会第48回年会, 函館工業高等専門学校。

■学会役員等

植生学会, 副会長

植生学会, 運営委員

日本生態学会近畿地区会, 委員

■助成を受けた研究

科学系博物館におけるニューロダイバシティーの実現: 展示手法と実践モデルの提案。日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(A), 研究分担者(2024年度30万円/総額4225万円)

大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改变のリスク評価: 奄美群島のアカギを例に。日本学術振興会科学研究費助成事業 基盤研究(C), 研究分担者(2024年度32.5万円/総額364万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 植物・植生・景観等の写真, 三田市・香美町・新温泉町・養父市・福島県・東京都・福井県・茨城県・大分県・沖縄県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2024.4, 特注セミナー「私と研究」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館。(78名)

石田弘明, 2024.4, 特注セミナー「里山の生きもの」, 兵庫県立大学附属中学校1年生, 博物館. (14名)

石田弘明, 2024.5, 一般セミナー「木を切って、森を育てる: 里山林の特徴・現状・保全」, 博物館. (9名)

石田弘明, 2024.5, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修(初級)」, 株式会社竹中工務店, 川西氏. (24名)

石田弘明, 2024.6, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 高槻市立北日吉台小学校5年生, 博物館. (92名)

石田弘明, 2024.7, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 関西国際学園初等部2年生, 博物館. (45名)

石田弘明(分担), 2024.7, オープンセミナー「さわってみよう! みてみよう! 生きもの・自然の標本」, 博物館. (92名)

石田弘明, 2024.7, 教職員・指導者セミナー「木小学校の授業で使える植物の話—身近な植物を中心にして」, 博物館. (21名)

石田弘明, 2024.7, 一般セミナー「誰かに話したくなる身近な植物の話」, 博物館. (6名)

石田弘明, 2024.9, 一般セミナー「里山林の植物を観察しよう」, 博物館. (7名)

石田弘明, 2024.10, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (48名)

石田弘明, 2024.10, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修(中級)」, 株式会社竹中工務店, 川西氏. (24名)

石田弘明, 2024.11, オープンセミナー「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (46名)

石田弘明, 2024.11, 一般セミナー「森林生態学講座(基礎編)」, 博物館. (5名)

石田弘明, 2024.11, オープンセミナー(ドリームスタジオフェスタ)「風に乗って飛ぶタネの模型をつくろう」, 博物館. (57名)

石田弘明, 2025.1, 特注セミナー「身近な植物の不思議」, 神戸市立有野台小学校3年生, 博物館. (59名)

外部依頼講演

石田弘明, 2024.4, 「森林のしくみ①日本の森林の特徴」, 日本森林ボランティア協会, 大阪市. (15名)

石田弘明, 2024.5, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市里山保全課, 三田市. (22名)

石田弘明, 2024.6, 「里山の生きもの」, 小野市立下東条小学校, 小野市. (23名)

石田弘明, 2024.6, 「皿池湿原守り人養成講座」, 三田市里山保全課, 三田市. (9名)

石田弘明, 2024.7, 「誰かに話したくなる身近な植

物の話」, 宝塚市公益施設さらら仁川, 宝塚市. (15名)

石田弘明, 2024.8, 「皿池湿原を訪ねるエコバスツアー: 皿池湿原の特徴と魅力」, 武庫川流域環境保全協議会, 三田市. (16名)

石田弘明, 2024.8, 「皿池湿原見学会(午前の部): 皿池湿原の特徴と魅力」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (33名)

石田弘明, 2024.8, 「皿池湿原見学会(午後の部): 皿池湿原の特徴と魅力」, 三田市役所里山のまちづくり課, 三田市. (29名)

石田弘明, 2024.10, 「令和6度地域課題解決に取り組む高校生サミット 第3回地域課題ワークショップ」, 兵庫県立尼崎小田高等学校, 博物館. (20名)

石田弘明, 2023.12, 「皿池湿原の管理方法について」, 三田市里山保全課, 三田市. (10名)

石田弘明, 2024.12, 「生物多様性について考えてみよう」, 兵庫県立御影高等学校, 博物館. (21名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.5 大学院セミナー(分担)

2024.8 学部集中講義「共生博物学」(分担)

2024.11-12 大学院集中講義「植生学特別演習」

2024.4-2025.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(田村和也)の研究指導(指導教員)

2024.4-2025.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(濱野友)の研究指導(指導教員)

2024.4-2025.3 大学院環境人間学研究科博士後期課程学生1名(守宏美)の研究指導(副指導教員)

2024.6-9 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科教員資格認定(更新審査)審査部会委員

2024.11-2025.1 兵庫県立大学環境人間学研究科博士後期課程指導補助教員資格審査委員会副委員長

2024.2 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程入試(令和7年4月入学)口述試験委員

2024.2 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士前期課程入試(令和7年4月入学)口述試験委員

非常勤講師

2024.4-9, 「生物入門」(全15回), 神戸女学院大学.

テレビ・ラジオ等出演

2025.3, 野生のサクラ, 谷五郎の笑って暮らそう, ラジオ関西.

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.8, キャラバン, 宝塚市立文化芸術センター, 宝塚市, 分担者.

- 2024.9, Kids キャラバン, 福崎町立八千種幼稚園,
福崎町, 分担者.
- 2024.10, Kids キャラバン, おさかおのこども園,
豊岡市, 分担者.
- 2024.10, Kids キャラバン, たいようこども園, 養
父市, 分担者.

■連携事業

協力事業

- 2024.8, 皿池湿原見学会, 三田市里山保全課, 三
田市, 主担当.
- 2024.8, 皿池湿原を訪ねるエコバスツアー, 武庫
川流域環境保全協議会, 三田市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

- 山東の自然に親しむ会, 主担当 (協働)
- 菊炭友の会, 主担当 (協働)
- いきものずかん, 副担当 (協働)
- 藤原千鶴, 主担当 (協働)
- 鐵 慎太朗, 主担当 (協働)
- 川野智美, 主担当 (協働)
- 江間 薫, 主担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

- 2024.6, 三田市立藍中学校 2名、丹波篠山市立丹南
中学校 2名. (計4名)

学校団体対応

- 2024.4, 兵庫県立大学附属中学校
- 2024.6, 小野市立下東条小学校
- 2024.6, 高槻市立北日吉台小学校
- 2024.6, 小野市立下東条小学校
- 2024.7, 関西国際学園初等部
- 2024.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校
- 2024.12, 兵庫県立御影高等学校
- 2025.1, 神戸市立有野台小学校

■展示

- 2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

- 「シカに関する植物調査」, 兵庫県森林動物研究セ
ンター, 代表者. (25万円)
- 「2024年度 Daigas グループ等における生物多様性
対応関連業務」, 大阪ガス株式会社, 分担者.
(110万円)
- 「令和6年度 株式会社竹中工務店における生物
多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店,
分担者. (148.5万円)
- 「ブイブイの森(南公園)里山保全・育成プロジ
ェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担
者. (60万円)
- 「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運
営業務」, 三田市, 分担者. (2244.165万円)
- 「エスペック 50年の森」の生物多様性調査」, エ

スペック株式会社, 代表者. (232万円)
「山桜の苗づくり事業業務」, 三田市, 代表者.
(57万円)

■行政等支援

委員会等 (計13件)

- 2024.4-2025.3 生物多様性アドバイザー, 兵庫県.
- 2024.4-2025.3 希少野生動植物種保存推進員, 環境
省自然環境局.
- 2024.4-2025.3 環境情報センター客員研究員, 国崎
クリーンセンター啓発施設環境楽習館ゆめほ
たる.
- 2024.4-2025.3 三田市文化財保護審議会委員, 三田
市.
- 2024.4-2025.3 有馬富士公園運営協議会委員, 公益
財団法人兵庫県園芸・公園協会.
- 2024.4-2024.8 三田市環境審議会副会長, 三田市.
- 2024.9-2025.3 三田市環境審議会会长, 三田市.
- 2024.4-2025.3 兵庫県立大学天文科学センター運営
協議会委員, 兵庫県公立大学法人.
- 2024.4-2025.3 丹波篠山市史編さん自然環境編執筆
協力員, 丹波篠山市.
- 2024.4-2025.3 加古川市環境審議会委員, 加古川
市.
- 2024.4-2025.3 朝来市環境審議会会长, 朝来市.
- 2024.4-2025.3 関西広域環境保全計画に関する有識
者会議委員, 関西広域連合.
- 2024.8-2025.3 明石公園管理運営協議会委員, 公益
財団法人兵庫県園芸・公園協会.

藤井 俊夫 FUJII, Toshio

自然・環境再生研究部
生物資源研究グループ
主任研究員
昭和39年香川県生。大阪市立大学大学院理学研究科
修士課程修了。理学修士。日本生態学会、日本植物分
類学会、日本熱帶生態学会、植生史学会、造園学会、
関西自然保護機構、兵庫県生物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究シンクタンク推進室

【紀要編集委員会】

2. D&Iタスクフォース

【館内バリアフリー化への取り組み】

3. プロジェクト

都市公園と里山林の植物相の保全と活用。代表者
丹波地域の貴重種の探索と保全活動。代表者
乾燥種子標本の収集・活用。分担者
植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活
用。分担者
三田市南公園まちなか里山保全プロジェクトの支
援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 野生木本植物の個体群生態学的研究
2. 貴重種の保全生態学的研究
3. ヤマラッキョウ属の生態学的研究

■その他著作

- 藤井俊夫（2024）2023年度観察会記録：(1) 第
420回4月観察会：姫路的形海岸。兵庫植物同
好会々報。40:9-13。
藤井俊夫（2024）第721回例会記事③「2023年に
近畿地方で見られた植物」。近畿植物同好会々
報。139. 13-14. 大阪。
藤井俊夫（2024）絶滅危惧種：誤解から分布情報
に誤りも。神戸新聞<三田阪神版>（7月8日
朝刊）。

■研究発表

- 藤井俊夫（2025）丹波篠山地域の植物。兵庫県植
物誌研究会：総会。研究発表大会。明石。口
頭発表。
橋本佳延・山田量崇・福本優・藤井俊夫（2024）
博物館のダイバーシティ&インクルージョン
の充実化に向けて～兵庫県立人と自然の博物
館の事例～。全国科学博物館協議会第31回研
究発表大会。滋賀県立琵琶湖博物館。
藤井俊夫（2025）海岸生ヤマラッキョウ（タマム
ラサキ）と草原生ヤマラッキョウの識別点。
関西自然保護機構。地域自然史と保全研究大
会2025。大阪市立自然史博物館。ポスター発

表。

■学会役員等

近畿植物同好会、顧問。多紀連山のクリンソウを
守る会、顧問。名張緑と生き物の会、顧問。
篠山自然の会、顧問。丹波篠山市史編纂自然
環境編専門部会協力員、丹波篠山市。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3、植物・種子標本および植物景観写
真等の収集、滋賀県、京都府、大阪府、奈良
県、和歌山県、兵庫県、佐賀県、長崎県

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

- 藤井俊夫、2024.4、一般セミナー「植物観察会（春
の雑木林：有馬富士公園」、三田市。（7名）
藤井俊夫、2024.5、一般セミナー「植物観察会：春
の海岸植物」、姫路市。（3名）
藤井俊夫、2024.6、一般セミナー「植物観察会：初
夏の武田尾渓谷」、姫路市。（9名）
藤井俊夫、2024.7、一般セミナー「植物観察会：た
め池の植物」、加西市。（5名）
藤井俊夫、2024.8、一般セミナー「植物観察会：箕
面公園」、箕面市。（12名）
藤井俊夫、2024.9、一般セミナー「植物観察会：大
住寺湿原のサギゾウ」、たつの市。（6名）
藤井俊夫、2024.10、一般セミナー「植物観察会：
ため池の植物（鴨池）」、小野市。（8名）
藤井俊夫、2024.11、一般セミナー「植物観察会：
赤穂御崎のノジギク」、赤穂市。（6名）
藤井俊夫、2024.12、一般セミナー「カヤツリグサ
科勉強会」、博物館。（8名）

外部依頼講演

藤井俊夫、2024.06、京都深泥池と社叢林の植物観
察。大阪シニア自然大学：ツチノコ探検隊。
(15名)

藤井俊夫、2024.10、高校連携セミナー「種子散布
の生態学」兵庫県立有馬高校2年生。（37名）
京都深泥池と社叢林の植物観察。大阪シニア
自然大学：ツチノコ探検隊。（15名）

藤井俊夫、2024.08、特注セミナー「コレクショナ
リウム見学」、大阪シニア自然大学：ツチノコ
探検隊。（14名）

藤井俊夫、2025.03、「奈良公園観察会」、大阪シニ
ア自然大学：ツチノコ探検隊。（14名）

■連携事業

共催事業

2024.11-12、冬休み特別企画・写真展「植物シモバ
シラが魅せる氷の世界—氷のできる仕組み・
土と植物」、人と自然の博物館、主担当（展示

制作).

■**担い手成長支援事業**

連携活動グループ・地域研究員

地域研究員：武田一夫，主担当（指導）

■**学校教育支援**

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立藍中学校2名, 丹波篠山市立丹南
中学校2名. (計4名)

学校団体対応

2024.4, 兵庫県立大学附属中学校

2024.6, 三田市立ひまわり特別支援学校中等部

2024.10, 兵庫県立有馬高校

2024.11, 三田市立ひまわり特別支援学校

講師派遣

2024.4, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.5, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.6, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.9, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.10, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.11, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2024.12, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2025.1, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2025.1, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

2025.2, 「プロジェクト学習（植物生態学入門）」,
兵庫県立大学附属中学校3年生. (7名)

■**展示**

2024.6, 新着論文展, 博物館, 分担者

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2024.11-12, 冬休み特別企画・写真展「植物シモバ
シラが魅せる氷の世界—氷のできる仕組み・

土と植物」, 人と自然の博物館, 主担当（展示
制作）.

2. シンクタンク事業

相談・指導助言

来訪者20件, 36名. 電話・FAX30件. メール62
件.

橋本佳延 HASHIMOTO, Yoshinobu

自然・環境再生研究部
植生創出研究グループ／研究・シンクタンク推進室
主任研究員
昭和51年愛知県生。神戸大学大学院総合人間科学研究科修士課程修了。学術博士。日本生態学会、植生学会、環境教育学会、造園学会等所属

<研究部以外の配属室と仕事>

1. D&I タスクフォース

リーダー

2. プロジェクト

生物多様性保全に資するジーンバンク事業の展開、
代表者

植生資料データベースの構築・公開、代表者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用、代表者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援、代表者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援、代表者

生物多様性協働フォーラムの枠組みを活用した生物多様性の普及・啓発、研究開発、代表者

兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援、代表者

関西広域連合広域環境保全計画実践への支援、分担者

北摂里山博物館構想の支援、分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
2. 里山の生物多様性保全に関する研究
3. 外来植物の侵入・定着に関する研究
4. 六甲山地における森林遷移に関する研究
5. コロナ禍の博物館活動への影響に関する研究
6. 植物生体の3Dデジタル化に適した撮影技術に関する研究

■論文・著書

橋本佳延 (2025) 6・2 生態系の現状：減少する生物多様性と生態系サービス。未来を生きるすべての人の教養の生態学、未来を生きるすべての人の教養の生態学、東京化学同人、150-159。

橋本佳延 (2025) 6・3 生態系管理。未来を生きるすべての人の教養の生態学、未来を生きるすべての人の教養の生態学、東京化学同人、159-169。

橋本佳延 (2024) トピックス 自然史標本の3Dデータ化の可能性。自然史博物館の資料と保存、自然史博物館の資料と保存、朝倉書店、135。

橋本佳延 (2024) 8.4 植生資料データベース-物理的に収蔵できない自然の姿を後世に伝える観察資料。自然史博物館の資料と保存、自然史博物館の資料と保存、朝倉書店、145-147。

橋本佳延・三橋弘宗 (2024) 6.2 シンクタンク、レッドデータブック編集。自然史博物館の資料と保存、自然史博物館の資料と保存、朝倉書店、98-110。

■その他著作

■研究発表

橋本佳延 (2024) 公開型植生調査資料データベースの充実化と利用の現状。植生学会第29回大会、筑波大学

高田 知紀、福本優、橋本佳延、黒田有寿茂 (2025) 博物館における地域性種苗を用いた雨庭整備。グリーンインフラ産業展 2025 グリーンインフラ・ネットワーク・ジャパン ポスターセッション、東京ビッグサイト。

福本優、橋本佳延、廣瀬孝太郎、藤井俊夫 (2025) 特別支援学校との協働によるケアルームの設置－誰もが愉しみやすい博物館の環境づくり－。全国科学博物館協議会第32回研究発表大会、兵庫県立人と自然の博物館。

橋本佳延、高野温子 (2025) 植物生体3Dモデル作製法の開発～未来の3Dデジタル植物図鑑作成に向けて。日本植物分類学会第24回大会(高知)、高知県立牧野植物園。

橋本佳延、澤田佳宏、松村俊和 (2025) 西日本のイネ科草本の優占する草原を主たる生育環境とする草原生植物リストの試案。第72回日本生態学会大会札幌大会、札幌コンベンションセンター。

■学会役員等

日本生態学会、近畿地区会 委員

植生学会、編集委員

日本学術会議 史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会、特任連携会員

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集 (川西市、三田市、神戸市、芦屋市)。

■整理同定担当資料

植生映像資料、植生調査資料。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

橋本佳延・フロアスタッフ、2024.4、オープンセミナー「ひとはく探検隊『さとやま』の中をあるこう」ブイブイの森。(13名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.5, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（初級 A 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (24 名)

高野温子, 橋本佳延、李忠建, 2024.5、一般セミナー「ちいさな押し花標本をつくってみよう！（春編）」, 博物館. (7 名)

橋本佳延・石田弘明, 2024.5, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（初級 B 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (24 名)

橋本佳延, 2024.6.15, オープンセミナー「つるつる・ざらざら・ふわふわの葉っぱをさわってみよう」, 博物館. (131 名)

橋本佳延, 2024.6.19, 一般セミナー「地域性種苗による緑化のススメ」, 博物館. (4 名)

橋本佳延, 高野温子, 生野賢司, 京極大助, 太田菜央 2024.6.30, 一般セミナー「大学でどんなふうに自然について学べるの？研究員に根据り葉掘り聞いてみよう！」オンライン. (9 名)

橋本佳延, 2024.9, 特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」, 兵庫県加西市役所 環境課, 博物館. (37 名)

橋本佳延, 2024.9, 特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」, 明石市立明石小学校 3 年生, 博物館. (80 名)

橋本佳延, 2024.9, 「まちなか里山セミナー 第 1 回 里山基礎講座」, 博物館. (7 名)

橋本佳延, 2024.9.21, オープンセミナー「つるつる・ざらざら・ふわふわの葉っぱをさわってみよう」, 博物館. (89 名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.10, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（中級 A 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (25 名)

橋本佳延, 2024.10, 「まちなか里山セミナー 第 2 回 植物観察+植生調査実習」, ブイブイの森. (6 名)

橋本佳延, 石田弘明, 2024.10, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（中級 B 日程）, 竹中工務店竹中研修所. (24 名)

橋本佳延, 2024.10, 「まちなか里山セミナー 第 3 回 安全講習」, 博物館およびブイブイの森. (5 名)

橋本佳延・石田弘明, 2024.10, 特注セミナー「兵庫の里山とその保全（ブイブイの森）①②」, 兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠, ブイブイの森. (50 名)

橋本佳延, 2024.11.2, オープンセミナー「くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」, 博物館. (35 名)

橋本佳延, 2024.11.2, オープンセミナー【ドリームスタジオフェスタ 2024】触ってみよう！植物の葉っぱ、動物の毛皮」, 博物館. (191 名)

橋本佳延, 2024.11, 「まちなか里山セミナー 第 4 回 伐採実習」, ブイブイの森. (5 名)

橋本佳延, 2024.11, 竹中工務店「清和台の森づくり」研修（上級）, 竹中工務店竹中研修所. (19 名)

橋本佳延, 2024.11, 特注セミナー「里山学習」, 兵庫県立三田祥雲館高校, 博物館. (35 名)

橋本佳延, 2024.11, 「まちなか里山セミナー 第 5 回 活動の総括」, 博物館. (6 名)

橋本佳延, 2024.11.19, 特注セミナー「クイズで学ぶ！身近な自然の植物のこと！」, 三木市立三樹小学校 3 年生, 博物館. (52 名)

橋本佳延, 2024.11.30, オープンセミナー「くるくる回って落ちる種子を観察しよう！」, 博物館. (15 名)

館外講演

橋本佳延, 2024.5.25, 特定外来生物（オオキンケイギク）駆除体験・学習会, 三田市環境政策課, 三田市総合福祉健康センター (30 名)

橋本佳延, 2024.6, ブイブイの森クラブ学習会, ブイブイの森クラブ, ブイブイの森. (20 名)

橋本佳延, 2024.12, 植物生体フォトグラメトリ～ゆっくり形がかわっていく、薄くて細い被写体～. シンポジウム「博物館や地域における 3D データの現在・未来」, 京都大学総合博物館 (16 名)

橋本佳延, 2025.2, 大阪ガス姫路製造所の生物多様性へのこれまでの貢献と今後の可能性, 大阪ガス, 大阪ガス姫路製造所. (40 名)

非常勤講師

2024.4-2025.3 「里山実習（分担）」関西学院大学.

■キャラバン・主催アウトドア事業

2024.9, ひょうごまちなみガーデンショー, 兵庫県立明石公園, 明石市、主担当（諸調整, 展示, 観察会実施）

2024.11, ひとはく Kids キャラバン, 川西北こども園, 川西市, 分担.

■連携事業

共催事業

2024.6, わお！わお！生物多様性プロジェクト「第 9 回わお！な生きものフォトコンテスト」写真展, わお！わお！生物多様性プロジェクト（ソニーグループ株式会社、日本自然保護協会), 主担当（展示）.

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立藍中学校 2 名, 丹波篠山市立丹南中学校 2 名. (計 4 名)

学校団体対応

2024.10, 兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠

2024.11, 兵庫県立三田祥雲館高校

2024.9, 明石市立明石小学校 3 年生

2024.11, 三木市立三樹小学校 3 年生

講師派遣

2024.11, 2025.1 三木市立自由が丘東小学校 3 年生

■研修生等の受入

博物館実習

2024.8, 神戸女子大学 1 名, 甲南大学 1 名, 神戸学院大学 1 名, 信州大学 1 名. (計 4 名)

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」,
博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「2024 年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス (株), 代表者.
(110 万円)

「ブイブイの森 (南公園) 里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 代表者. (60 万円)

「令和 6 年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 代表者. (148.5 万円)

「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査, エスペック株式会社, 分担者. (200 万円)

「再度山永久植生保存地調査業務(第 11 回)」, 神戸市建設局, 代表者 (199.914 万円)

■行政等支援

委員会等 (計 5 件)

2012.7-2027.6, 希少野生動植物保存推進委員、委員, 環境省.

2017.5-, 公益信託コーポこうべ環境基金. 運営委員長. 公益信託コーポこうべ環境基金.

2019.4-, 関西の活かしたい自然エリアの保全・活用にかかる次期事業検討会, 座長, 関西広域連合.

2020.4, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会助成事業審査委員会, 副委員長, 公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会.

2023.5-, 公益財団法人宇治市野外活動センター, 評議員, 公益財団法人宇治市野外活動センター.

相談・指導助言

来訪者 3 件, 3 名. 電話・FAX 5 件. メール 2 件.

視察対応

黒田 有寿茂 KURODA, Asumo

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ／企画・調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授。

昭和 53 年愛知県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。博士（理学）。植生学会、日本生態学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 企画・調整室

プロジェクト一覧のとりまとめ、新ビジョン実現タスクフォースとの連絡・調整

2. 新ビジョン実現タスクフォース

リーダー、将来ビジョン 2032 の実現に向けた活動の推進、展示更新プランの検討

3. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援。代表者
山陰海岸および播磨灘沿岸における海岸植生の保全推進、代表者

兵庫県における重要植物群落の現状把握と保全推進.. 代表者

ジーンバンク事業の推進。分担者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多様性評価、分担者

北摂里山博物館構想の支援。分担者

たつの市鶏籠山の照葉樹林の保全。分担者

乾燥種子標本の収集・活用。分担者

棚倉町里山再生・活用プロジェクト。分担者

「エスペック 50 年の森」の生物多様性調査。分担者
兵庫県下市町の生物多様性地域戦略の策定・推進を目的とした行政支援。分担者

植生資料データベースの構築・公開。分担者

植物・植生映像資料データベースの充実化と有効活用。分担者

ひとはく生物多様性の森を活用した市民活動・環境学習支援。分担者

三田市南公園 まちなか里山保全プロジェクトの支援。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 海岸植物・海岸植生の生態学的研究
2. 里山林の植生学的研究
3. 絶滅危惧植物の保全生態学的研究
4. 兵庫県の重要な植物群落に関する研究
5. 台湾の植物・植生に関する研究

■その他著作

- 黒田有寿茂 (2024) 移りゆく里山 紅葉から常緑へ過渡期か。ひとはく研究員だより、神戸新聞

(11月 18 日朝刊)

黒田有寿茂 (2024) 台湾島北西部の干潟における大型草本スパルティナ・アルテルニフロラ *Spartina alterniflora* 生育地の観察記録。植生学会誌, 41, 77–82.

黒田有寿茂 (2025) ミニ図鑑 海辺の植物。兵庫県立人と自然の博物館, 16p.

■研究発表

江田悠河・Choi Hyeok-Jae・阪口翔太・長澤耕樹・増田和俊・黒田有寿茂・永野 悅・陶山佳久・廣田 峻・高橋大樹・瀬戸口浩彰 (2024) 塩生植物ハマサジの第四紀における集団動態と分布域形成の歴史。日本植物学会第 88 回大会, 宇都宮大学。

黒田有寿茂・加藤茂弘 (2024) 台湾島西部の河口域における海浜－塩性湿地植生の成帶構造。植生学会第 29 回大会, 筑波大学。

高田知紀・黒田有寿茂・福本 優・橋本佳延 (2025) 博物館における地域性種苗を用いた雨庭整備。グリーンインフラ産業展 2025, 東京ビッグサイト。

黒田有寿茂 (2025) 近畿地方における海岸植物群落の多様性と現状。関西自然保護機構 2025 年度大会, 大阪市立自然史博物館。

■学会役員等

植生学会, 運営委員

植生学会, 幹事長

植生学会, 第 29 回大会 大会支援副委員長

ヒコビア会, 編集委員

論文査読, Forests

論文査読, 人と自然

論文査読, Journal of Ecology

■助成を受けた研究

大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改变のリスク評価：奄美群島のアカギを例に。科学研究費助成事業, 基盤研究 (C), 研究代表者 (2024 年度 169 万円／総額 364 万円)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4–2025.3, 植物および植生の映像資料収集, 美方郡香美町・神戸市・南あわじ市・三田市・養父市・川西市・姫路市・茨城県・山口県。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2024.4, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (23 名)

黒田有寿茂, 2024.4, 一般セミナー「里山の木々に親しむ～深田公園 春の樹木ウォッティング～」, 博物館・深田公園. (5 名)

池田忠広・生野賢司・田中公教・高田知紀・黒田有寿茂, 2024.5, 一般セミナー「ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬」, 尼崎市立美方高原自然の家 とちのき村. (32名)

黒田有寿茂, 2024.5, オープンセミナー「さがそう春の花」, 博物館. (9名)

黒田有寿茂, 2024.5, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (28名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.5, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (初級), 竹中工務店竹中研修所. (24名)

黒田有寿茂・生野賢司, 2024.5, 地域連携セミナー「身近な地域の自然と歴史①吹上浜で植物と岩石を観察しよう～足もとから探る地域の自然と大地の歴史～」, 吹上浜 (南あわじ市). (14名)

黒田有寿茂, 2024.6, オープンセミナー「楽しい草あそび」, 博物館. (16名)

黒田有寿茂, 2024.6, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (18名)

黒田有寿茂, 2024.6, 特注セミナー「葉っぱのフロッタージュ」, 兵庫県立特別支援学校, 博物館. (23名)

黒田有寿茂, 2024.7, 一般セミナー「日本の海岸植物・海岸植生を探る」, 博物館. (3名)

黒田有寿茂, 2024.7, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (38名)

黒田有寿茂, 2024.8, 一般セミナー「台湾の海岸植物・海岸植生を巡る」, 博物館. (7名)

黒田有寿茂, 2024.8, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (47名)

黒田有寿茂, 2024.9, 特注セミナー「楽しい草あそび」, 神戸市立道場幼稚園, 博物館. (10名)

橋本佳延, 黒田有寿茂, 2024.10, 特注セミナー「竹中工務店「清和台の森づくり」研修 (中級)」, 竹中工務店竹中研修所. (25名)

黒田有寿茂, 2024.10, 一般セミナー「里山の木々に親しむ～深田公園 秋の樹木ウォッチング～」, 博物館. (2名)

黒田有寿茂, 2024.10, オープンセミナー「花ぬりえ」, 博物館. (25名)

黒田有寿茂, 2024.11, オープンセミナー「葉っぱの香りを楽しもうー匂うのナンデナン？」, 博物館. (21名)

黒田有寿茂, 2024.11, 特注セミナー「身近な草・木・森の観察」, 尼崎市立浜小学校, 博物館. (75名)

黒田有寿茂, 2024.12, オープンセミナー「木の身体測定をしようー大きくなるのナンデナン？」, 博物館. (16名)

黒田有寿茂, 2024.12, 特注セミナー「楽しい草あそび」, 尼崎市立築地保育所, 博物館. (25名)

黒田有寿茂, 2024.12, 一般セミナー「里山の自然を守るとはどういうことか」, 博物館. (7名)

黒田有寿茂, 2025.1, オープンセミナー「冬の枝を観察しようー葉っぱ落とすのナンデナン？」, 博物館. (24名)

外部依頼講演

黒田有寿茂, 2024.10, 「研究のまとめ方について」, 第15回加東市ノーベル大賞セレモニー, 滝野複合施設. (30名)

黒田有寿茂, 2024.10, 「植生調査支援」, 令和6年度持続可能な北摂里山林育成事業にかかる効果調査, 川西市. (7名)

黒田有寿茂, 2025.2, 「里山とは」, 里山ふれあい塾, 金ヶ崎公園. (8名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.8, 共生博物学 (兵庫県立大学, 分担)

2024.11, 植物生態学特論 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科)

2024.4-2024.9, 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科博士後期課程学生 (田村和也) の研究指導 (副指導教員)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.8, ひとはくキャラバン (こどもフェスティバル neo2024への出展), 相生市文化会館, 相生市, 分担者.

2024.8, ひとはくキャラバン (第40回たからの市への出展), 宝塚市立文化芸術センター, 宝塚市, 主担当.

2024.9, ひとはくキャラバン (2024ひょうごまちなみガーデンショーin 明石への出展), 県立明石公園, 明石市, 分担者.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

菊炭友の会, 副担当 (協働)

鐵 慎太朗, 副担当 (協働)

川野智美, 副担当 (協働)

江間 薫, 副担当 (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.6, 三田市立藍中学校2名, 丹波篠山市立但南中学校2名

講師派遣

2024.5, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

2024.6, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

2024.7, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校 (オンライン). (7名)

2024.9, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

2024.10, 「プロジェクト学習 (神社とお寺の植物と歴史)」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)

- 2024.11, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)
- 2024.12, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）」, 兵庫県立大学附属中学校（オンライン）. (7名)
- 2025.2, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)
- 2025.2, 「プロジェクト学習（神社とお寺の植物と歴史）, 発表会」, 兵庫県立大学附属中学校. (7名)
- 2025.2, 「ハマウツボ引継ぎ会」, 赤穂市立高雄小学校. (36名)

2. シンクタンク事業

■受託研究

- 「2024年度 Daigas グループ等における生物多様性対応関連業務」, 大阪ガス株式会社, 分担者. (110万円)
- 「ブイブイの森（南公園）里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務」, 三田市, 分担者. (60万円)
- 「令和6年度 株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務」, 株式会社竹中工務店, 分担者. (148.5万円)
- 「再度山永久植生保存地調査業務（第11回）」, 神戸市建設局, 分担者. (199.9万円)

■行政等支援

委員会等（計3件）

- 2014.4, 生物多様性アドバイザー, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.
- 2014.6-, 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員, 加東市.
- 2018.7-, 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

相談・指導助言

電話3件. メール3件.

中濱 直之 NAKAHAMA, Naoyuki

自然・環境再生研究部

生物資源研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 准教授。

平成元年大阪府生。京都大学大学院農学研究科博士後期課程修了。博士(農学)。日本生態学会、種生物学会、日本植物分類学会、日本昆虫学会、日本森林学会、関西自然保护機構等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 研究・シンクタンク推進室

研究員展 2025 主担当

2. 次世代タスクフォース

3. プロジェクト

加東市との連携と環境学習事業への支援。分担者

ジーンバンク事業の推進。代表者

自然史標本の汎用化と収蔵技法の標準化と体系構築。分

担者

絶滅危惧植物の遺伝資源サンプル収集。代表者

放棄地での生物多様性保全に資する集畜連携放牧手法
の解明 分担者

オンラインセミナー「研究員による研究ばなし～ひと
はくが目指す研究の最前線～」の実施 代表者

国内希少野生動植物種の保護増殖事業支援及びゲノム
情報の把握 代表者

里地里山に生息する在来種における遺伝的搅乱の現状
把握 代表者

ジーンファームにおける生育域外保全植物の遺伝的多
様性評価。代表者

絶滅危惧種の植物や昆虫における遺伝情報の蓄積。代表
者

兵庫県における特定外来生物対策の実践型研究と政策
提言および人材育成の推進。分担者

博物館標本から低コストな遺伝解析手法の開発 代表
者

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究(個人研究)

1. 半自然生態系に生息する絶滅危惧種の減少要因の
解明

2. 集団遺伝学的・系統地理学的アプローチによる生
物の保全単位の設定

3. 絶滅危惧種の遺伝構造に配慮した個体数、遺伝的
多様性の回復手法の開発

4. 国内希少野生動植物種の保全ゲノミクス

5. ニホンジカ增加による生態系変化とその対策によ
る回復効果の解明

6. 標本DNAからの遺伝情報の復元手法の開発

■論文・著書

中濱直之 (2024) 絶滅危惧種の保全に役立つゲノム
研究. 地球環境 29: 151–156.

中濱直之・井鷺裕司 (2024) 保全遺伝学に基づいた
絶滅危惧種の生息域外保全及び野生復帰に関する
推奨事項. 保全生態学研究 29: 25–35.

Sakata, Y., Hirota, K. S., Matsuo, A., Kobayashi, K.,
Nakahama, N., and Suyama, Y. (2024) Contrasting
patterns of genetic structure and population demography
in two Dicraeus species feeding on bamboo flowers in
Japan. *Biological Journal of the Linnean Society*, 143:
blad171.

Nakahama, N., Hamano, T., Fujimoto, M., and Eto, A.
(2024) Utilization of abandoned land as cattle grazing
restores butterfly and flowering plant diversities in Japan.
Ecological Research, 39: 730–743.

Hamano, T., Ohba, S., Kojima, W., and Nakahama, N.
(2024) Discovery of genetic disturbance in Japanese
rhinoceros beetles (Scarabaeidae, Coleoptera) in the Goto
Islands, Japan. *Japanese Journal of Environmental
Entomology and Zoology*, 35: 57–62.

Nakahama, N., Konagaya, T., Ueda, S., Hirai, N., Yago, M.,
Yaida, A. Y., Ushimaru, A., and Isagi, Y. (2024) Road to
extinction: archival samples unveiled the process of
inbreeding depression during artificial breeding in an
almost extinct butterfly species. *Biological Conservation*,
296: 110686.

Kryukov, K., Nakahama, N., and Kuraku, S. (2024)
Genome assembly catalog for species in the Japanese Red
List: unlocking endangered biodiversity through genomic
inventory. *F1000Research*, 13: 583.

Kurata, S., Mano, S., Nakahama, N., Hirota, S., Suyama, Y.,
and Ito, M. (2024) Development of mitochondrial DNA
cytochrome c oxidase subunit I primer sets to construct
DNA barcoding library using next-generation sequencing.
Biodiversity Data Journal, 12: e117014.

Ueda, S., Nakasugi, C., Nakahama, N., Hirai, N., and Ishii,
M. (2024) Development of microsatellite markers for the
endangered butterfly Luehdorfia japonica Leech, 1889
(Lepidoptera: Papilionidae). *Entomological Science*, 27:
e12572.

中濱直之 (2024) 標本DNAをよりよく保存する方法。
高野温子・三橋弘宗(編) 自然史博物館の資料と保
存。朝倉書店, 45-46.

中濱直之 (2024) 標本のDNA情報からひもとく絶滅
危惧チョウ類の栄枯盛衰と保全。中濱直之・中臺亮
介・岩崎貴也・大西亘(責任編集) 標本のDNA情
報からひもとく絶滅危惧チョウ類の栄枯盛衰と保
全。文一総合出版, 13-31.

中濱直之 (2024) 標本DNAにおけるマイクロサテ
ライト解析の手法。中濱直之・中臺亮介・岩崎貴
也・大西亘(責任編集) 標本のDNA情報からひも
とく絶滅危惧チョウ類の栄枯盛衰と保全。文一総合
出版, 143-148.

中濱直之 (2024) DNA を長期保存する昆虫標本の作製手法. 中濱直之・中臺亮介・岩崎貴也・大西亘 (責任編集) 標本のDNA情報からひもとく絶滅危惧チョウ類の栄枯盛衰と保全. 文一総合出版, 187-190.

■研究発表

速水将人・大脇淳・中濱直之・新田紀敏・濱野友・榎原正宗 (2025) 北海道根釧地域の格子状防風林の管理と絶滅危惧種・生物多様性保全の両立. 第136回日本森林学会大会, 札幌.
中濱直之 (2025) やっぱり実物が大事 —ミュゼオミクスが拓く博物館標本の可能性—. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

佐久間大輔・中濱直之 (2025) 自由集会「博物館の生態学16 これから自然史コレクション、保存と活用をどう進めるか」企画者. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

中濱直之 (2025) シカが生物群集と生態系機能に与える影響: 防鹿柵の内外比較アプローチで分かったこと (コメントーター). 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

榎原正宗・速水将人・大脇淳・中濱直之 (2025) 北海道東部防風林における絶滅危惧種ゴマシジミの集団遺伝構造. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

濱野友・陶山佳久・松尾歩・伴光哲・渡部晃平・山崎健史・山田量崇・中濱直之 (2025) カブトムシの遺伝的多様性に関する生息地周辺の景観要素は何か?. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

Kirill Kryukov・中濱直之・工楽樹洋 (2025) 日本の絶滅危惧種のゲノム情報の集積状況 一いま手を打るべきなのはどの種か?—. 日本生態学会第72回全国大会, 札幌.

中濱直之 (2025) 遺伝情報からひもとく草原性絶滅危惧昆虫の歴史と保全. 関西自然保護機構2025年大会, 大阪.

中濱直之・小長谷達郎・上田昇平・平井規央・矢後勝也・矢井田友暉・丑丸敦史・井鷺裕司 (2024) 国内希少野生動植物種オガサワラシジミが繁殖途絶に至った集団遺伝学的背景. 第56回種生物学シンポジウム, 総社.

小川直記・中濱直之・岡野良祐・西本雄一郎・中谷祐輔・野一色麻人 (2024) 本州から見つかったキタキイロネクイハムシ: 生態と系統的位置・発見秘話. 日本甲虫学会第14回大会, 八王子.

中濱直之 (2024) 博物館標本の遺伝情報から過去を知り、未来の生物多様性保全につなげる. 日本動物学会第95回長崎大会, 長崎.

中濱直之 (2024) 博物館標本に含まれる遺伝情報を利用する. 日本蜘蛛学会第56回大会, 三田.

Nakahama, N., Ueda, S., Sato, P. M., Matsuo, A., Hirai, N., Tanaka, Y., Lee, S., Yamasako, J., and Suyama, Y. (2024) Conservation genomics of two semi-natural grassland endangered insects in Japan. XXVII International

Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

Ueda, S., Nakasugi, C., Nakahama, N., Takeuchi, T., Hirai, N., and Ishii, M. (2024) Detection of recent temporal change in genetic diversity and structure for a population of endangered butterfly, *Luehdorfia japonica*. XXVII International Congress of Entomology, Kyoto, Japan.
Hamano, T., Suyama, Y., Matsuo, A., Ban, T., Watanabe, K., Yamasaki, T., Yamada, K., and Nakahama, N. (2024) The risk assessment of genetic disturbance in Japanese rhinoceros beetle (*Trypoxylus dichotomus*) by a phylogeographic approach. XXVII International Congress of Entomology, Kyoto, Japan.

■その他著作

加藤雅也・中濱直之 (2024) 遺伝情報に基づくヤシヤゲンゴロウの保全. 昆虫と自然 No.59, 30-34.

■学会役員等

関西自然保護機構, 編集委員

日本生態学会, 保全生態学研究編集委員

種生物学会, 近畿地区幹事

種生物学会, 和文誌編集委員

関西自然保護機構, 運営委員

日本昆虫学会, 代議員

日本昆虫学会, 男女共同参画委員

種生物学会, 男女共同参画担当

Limnology (査読1回)

日本応用動物昆虫学会誌 (査読1回)

Journal of Insect Conservation (査読1回)

地球環境 (査読2回)

Mammal Study (査読1回)

Current Zoology (査読2回)

Journal of Natural History (査読1回)

Ecological Research (査読2回)

■助成を受けた研究

保全ゲノミクスによる保護増殖事業対象種の存続可能性評価. 環境研究総合推進費 環境問題対応型研究, 研究分担者 (2024年度 418.6万円／総額 5822.7万円)

ペットや園芸として人気の高い昆虫および植物における遺伝的擾乱の実態解明 日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究, 研究代表者 (2024年度 156万円／総額 455万円)

複数の草原性チョウ類の遺伝解析に基づく保全単位の地理構造と保全意義の提示. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (2024年度 58.5万円／総額 1638万円)

樹液の脈わいはなぜ消えた?—雑木林のキーストーン・エンジニア仮説の広域検証. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(2024年度 39万円／総額 455万円)

半自然草原の植物相の多様性・固有性に基づく保全価値評価: 自然草原との比較. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者 (2024年度 91万円／総額 1612万円)

シカ過採食に伴う植生の喪失と回復が生物多様性と生態系機能に及ぼす影響の解明。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2024年度39万円／総額1859万円)
持続的な送粉サービスに向けたツツハナバチ類の多様性評価と保全管理手法の構築。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B), 研究分担者(2024年度91万円／総額936万円)

■賞罰

2024.10, 日本昆虫学会 若手奨励賞
2025.1, 松下幸之助記念財団 松下幸之助記念奨励賞
2025.3, 日本生態学会ポスター優秀賞 (指導学生榎原正宗氏の共同受賞)

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.5-9, 昆虫類, 宝塚市・三田市・川西市。
2024.8, 植物類, 宝塚市・川西市。

■整理同定担当資料

維管束植物 (ジーンファーム栽培株及び種子)

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

中濱直之, 2024.6, B09 ジーンファーム見学会「ジーン（遺伝子）と生物多様性のお話」, 一般セミナー, 博物館. (6名)
中濱直之, 2024.6, 特注セミナー「博物館標本の魅力と意義」, 博物館. (35名)
中濱直之, 2024.6, オープンセミナー「DNAと生きもののお話」, 博物館. (1名)
中濱直之・フロアスタッフ, 2024.7, オープンセミナー「ひとはく探検隊『はかせとムシがし』」, 博物館. (21名)
中濱直之, 2024.11, F11 研究活動支援セミナー「科学論文の書き方入門講座」, 一般セミナー, 博物館. (7名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (15名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (11名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (15名)

中濱直之, 2024.11, F16 研究員による研究ばなし「ひとはくが目指す研究の最前線」, 一般セミナー, 博物館. (3名)

外部依頼講演

中濱直之, 2024.6, 「昆虫博士といっしょに山へ行こう!パートⅡ」, 但東野遊びクラブいつなつと, 豊岡市 (29名)

中濱直之, 2024.7, 「一庫公園夏の昆虫観察会」県立一庫公園, 県立一庫公園. (30名)
中濱直之, 2024.9, 「保全生態学若手の会 夏の学校」保全生態学若手の会, 広島県安芸太田町. (30名)
中濱直之, 2025.2, 「故きを温ねて新しきを知る一 博物館標本を活用した生き物の保全研究一」松下幸之助記念志財団, リーガロイヤルホテル大阪. (250名)

中濱直之, 2025.3, 「一庫公園春の昆虫観察会」県立一庫公園, 県立一庫公園. (30名)

兵庫県立大学・大学院教育

2024.4-2025.3, 榊原正宗 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程1年), 北海道東部防風林における希少チョウ類の保全遺伝学的研究。

2024.4-2025.3, 池端伸悟 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程2年), DNA解析で判明した兵庫県における国内外来タビラの導入。

2024.4-2025.3, 三木巴月 (兵庫県立大学大学院環境人間学研究科修士課程1年), (兵庫県産キクイムシ類 (昆虫綱: 甲虫目: ゾウムシ科) の種多様性に関する研究。

共生博物学 (分担)

テレビ・ラジオ等出演

2024.7, オガワララジジミの研究成果について, 「おはよう日本」, NHK.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

但東 野遊びくらぶ いつなつと, 主担当 (協働)
成果発表

但東 野遊びくらぶ いつなつと, 2025.2, 「いつなつとの自然観察会～体験を通して自然と文化を学ぶ～」, 第20回共生のひろば, 博物館. (協働)

■学校教育支援

トライやるウィーク

2024.5, 三田市立藍中学校2名, 丹波篠山市立丹南中学校2名. (計2名)

学校団体対応

2024.6, 兵庫県立三田祥雲館高等学校

講師派遣

2024.4, 「論文の書き方講座」宝塚北高等学校, 宝塚北高等学校. (32名)

2024.7, 「論文の読み方講座」宝塚北高等学校, 宝塚北高等学校. (32名)

2024.8, 「西宮今津高校フィールド科学実習」西宮今津高等学校, 京都府立丹後海と星の見える丘公園. (17名)

博物館実習

2024.8, 甲南大学1名, 神戸学院大学1名, 奈良女子大学1名. (計3名)

卒論生等

2024.4-2025.3, 矢井田友暉 (神戸大学大学院人間
発達環境学研究科博士後期課程3年),
Grassland Vegetation on Ski Slopes: The Legacy of
Historical Pasture and Short-term Forest Use
Shaping Diversity. 博士論文副査

■展示

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」,
博物館, 責任者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 1回, 5名.

■行政等支援

委員会等(計2件)

2024.4, 中国山地草原性希少昆虫保護増殖事業検
討会委員

2024.4, 令和6年度ライチョウ遺伝子解析ワーキ
ンググループ委員

相談・指導助言

来訪者5件, 8名. 電話・FAX15件. メール50
件.

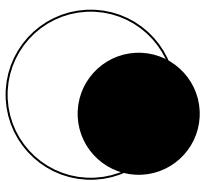
視察対応

2024.9, コウノトリの郷公園, 5名.

■学会開催等支援

2024.8, "Grassland insects in East Asia: life history,
population, phylogeography, and conservation"
XXVII International Congress of Entomology,
Kyoto, Japan. 企画者.

2025.3, 「博物館の生態学16 これからの自然史コ
レクション、保存と活用をどう進めるか」第
72回日本生態学会大会, 企画者.



個人別成果報告に関する資料

●自然・環境再生研究部 コミュニケーション・デザイン研究グループ

八木 剛 YAGI, Tsuyoshi

自然・環境再生研究部
コミュニケーション・デザイン研究グループ
主任研究員・研究グループリーダー
昭和43年大阪府生。神戸大学大学院農学研究科修士課程修了。日本昆虫学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. コレクション管理・活用室
室長。室の統括。
2. Kids タスクフォース
ひとはく Kids キャラバン、エコロコしぜんたいけんなどの実施。
3. プロジェクト
キッピー山プロジェクト（三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営事業）。代表者
但馬牛博物館連携プロジェクト。代表者
佐用町昆虫館との連携。代表者
幼児期の環境学習ネットワーク推進事業への支援
プロジェクト。分担者
キッズサンデープロジェクト。分担者
棚倉町里山プロジェクト。分担者

<研究開発>

1. 調査研究

- 特別課題研究（個人研究）
1. 博物館における学びのデザインに関する研究
 2. 昆虫の分布に関する研究
- その他著作
- 八木 剛・小館誓治・鈴木 武（2024）ニシキキンカメムシ 生きた宝石、県内で再発見。神戸新聞 ひとはく研究員だより。
八木 剛（2025）コラム 公園は最後の砦。グリーンインフラによるまちづくり基本方針～公園みどりの新たな展開に向けて～。豊中市 環境部 公園みどり推進課。

■研究発表

小館誓治・八木剛・大平和弘・辰村絢・河田麻美・半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会 第50回研

究大会、北海道開拓の村ビジターセンタ一。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2023.4-12, 昆虫類、加東市・新温泉町・佐用町。

■整理同定担当資料

昆虫（双翅目、蛾類、トンボ類、直翅類）

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

八木 剛, 2024.4-12,一般セミナー「C01 ニース昆虫研究室 Advanced（全6回）」, 丹波並木道中央公園・博物館, (72名)

八木 剛, 2023.10,一般セミナー「C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部（全7回）」, 佐用町昆虫館・博物館, (124名)

八木 剛, 2024.4,オープンセミナー「おはなぶかぶか」, 博物館, (30名)

八木 剛, 2024.5,オープンセミナー「おはなぶかぶか」, 博物館, (60名)

八木 �剛, 2024.11,オープンセミナー「【ドリームスタジオフェスタ 2024】昆虫ズームアップショー」, 博物館, (177名)

八木 剛, 2025.1,オープンセミナー「「ようこそ但馬牛博物館」動画鑑賞と神戸ビーフの食べ比べ」, 博物館, (45名)

八木 剛, 2024.6,特注セミナー「むしとりペナントレース」, 淡路市立一宮認定こども園, (57名)

八木 �剛, 2024.6,特注セミナー「兵庫のホタル」, 神戸市立藤原台小学校2年生, (114名)

八木 剛, 2024.6,特注セミナー「むしのはなし「おおきくしよう！」」, 芦屋市立岩園小学校3年生, (140名)

八木 剛, 2024.8,特注セミナー「兵庫のホタル」, 太山寺児童館, (143名)

八木 �剛, 2024.9,特注セミナー「しぜんみつけ！」, 尼崎市立塚口保育所, (47名)

八木 剛, 2024.9,特注セミナー「しぜんみつけ！」, 学が丘保育園, (44名)

八木 剛, 2024.9,特注セミナー「むしとりペナ

ントレース」，稻美町立天満東小学校 3 年生，(66 名)

八木 剛, 2024.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース」，芦屋市立朝日ヶ丘 3 年生，(52 名)

八木 剛, 2024.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース 1」，稻美町立天満小学校 3 年生，(100 名)

八木 剛, 2024.9, 特注セミナー「むしとりペナントレース 2」，稻美町立天満南小学校 3 年生，(16 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「トンボとりペナントレース」，稻美町立加古小学校 3 年生，(23 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「エコロコ体験事業」，湊川短期大学，(51 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「野外での昆虫調査方法」，県立尼崎小田高校 1 年生，(40 名)

八木 剛, 2024.10, 特注セミナー「トンボ（バッタ）とりペナントレース」，三田市立狭間小学校 3 年生，(39 名)

八木 �剛, 2024.11, 特注セミナー「トンボ（バッタ）とりペナントレース」，神戸市立西山小学校 特別支援学級，(14 名)

八木 剛, 2024.11, 特注セミナー「校区の虫、鑑定します」，伊丹市立摂陽小学校 3 年生，(77 名)

八木 剛, 2025.3, 特注セミナー「チビクワをゲットしよう！」，川西市立清和台南小学校 3 年生，(25 名)

館外講演

八木 剛, 2024.5, 「さとやま むしむしかんさつかい（幼稚園・全 2 回）」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(71 名)

八木 剛, 2024.7, 「昼と夜のホタル観察会」，西播磨青少年本部，佐用町昆虫館，(42 名)

八木 剛, 2024.7, 「さとやま むし大捜査線」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(22 名)

八木 剛, 2024.7, 「さとやま いどうこんちゅうかん」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(28 名)

八木 剛, 2024.7, 「さとやま 秋の水生生物観察会」，福島県棚倉町産業振興課，ルネサンス棚倉，(28 名)

八木 剛, 2024.9, 「昆虫大捜査線」，青森県立三沢航空科学館，青森県立三沢航空科

学館，(160 名)

八木 剛, 2024.9, 「昆虫大捜査線」，岩手県立児童館いわて子どもの森，岩手県立児童館いわて子どもの森，(157 名)

八木 剛, 2025.3, 「古代研究フォーラム 2024 ミュージアムとアウトリーチ-館外での活動のススメ-」，兵庫県立考古博物館，オンライン，(40 名)

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024.4, エコロコおやこ, おはなぶかぶか, 三田市, 主担当.

2024.5, エコロコおやこ, おはなぶかぶか, 三田市, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん・先行, 武庫川女子大学附属幼稚園, 西宮市, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 上月保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 佐用保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 利神保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 南光保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 佐用マリア幼稚園, 佐用町, 主担当.

2024.5, しぜんたいけん, 三日月保育園, 佐用町, 主担当.

2024.5, Kids キャラバン, 明石市立魚住幼稚園, 明石市, 主担当.

2024.5, Kids キャラバン, 宝塚 COCORO 保育園, 宝塚市, 副担当.

2024.5, 実践研修, 神戸市立高倉台保育所, 神戸市須磨区, 主担当.

2024.5, 実践研修, 神戸市立瀬戸保育所, 神戸市東灘区, 主担当.

2024.6, 実践研修, 丹波篠山, 丹波篠山市, 主担当.

2024.6, Kids キャラバン, 姫路市立飾磨幼稚園, 姫路市, 主担当.

2024.6, しぜんたいけん, 松蔭おかもと保育園, 神戸市東灘区, 主担当.

2024.6, えんそく, 一宮認定こども園, 淡路市, 主担当.

2024.6, Kids キャラバン, 小倉台ひまわり保育園, 神戸市北区, 主担当.

2024.6, 県庁前駅展示, 共存する小さな渡来者たち, 神戸市中央区, 主担当.

2024.6, しぜんたいけん, 明石市立明南保育所, 明石市, 主担当.

2024.6, 「いどうこんちゅうかん」, 佐用町昆虫

館, さよう文化情報センター, 主担当.
2024.8, 実践研修, 神戸大学付属幼稚園, 明石市, 主担当.
2024.9, えんそく, 尼崎市立塚口保育所, 尼崎市, 主担当.
2024.9, えんそく, 学びが丘保育園, 神戸市垂水区, 主担当.
2024.9, 実践研修, 市川町立いちかわ東こども園, 市川町, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, やまよし Kidsgarden, 西宮市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 赤穂市立赤穂幼稚園, 赤穂市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 高砂市立曾根こども園, 高砂市, 主担当.
2024.10, 実践研修, 明泉寺保育所, 神戸市長田区, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 姫路市立広畑第二幼稚園, 姫路市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 加古川市立鳩里保育園, 加古川市, 主担当.
2024.10, しぜんたいけん, 養父市立養父こども園, 養父市, 主担当.
2024.10, 実践研修, 神戸市立星稜台保育所, 神戸市垂水区, 主担当.
2024.11, Kids キャラバン, 甲子園口幼稚園, 西宮市, 副担当.
2024.11, Kids キャラバン, つまこども園, 西脇市, 副担当.
2025.1, Kids キャラバン, 幼保連携型認定こども園恵泉保育園, 淡路市, 主担当.
2025.1, Kids キャラバン, 赤穂あけぼの幼稚園, 赤穂市, 主担当.
2025.1, Kids キャラバン, 赤穂市立有年幼稚園・有年保育所・原幼稚園合同, 赤穂市, 主担当.
2025.2, エコロコおやこ, ふゆムシ, あいな里山公園, 主担当.

■連携事業

共催事業

2024.4-5, 「GW 企画展「あすたむ昆虫展」」徳島県立あすたむらんど 子ども科学館. 徳島県板野町, 副担当.
2024.5, 「昆虫大検査線 in 丹波の森公苑」丹波の森公苑, 主担当.
2024.10, 「昆虫大検査線 in すもと～ひとはく昆虫博士八木剛先生からの挑戦状～」, 三熊山, 洲本市教育委員会, 洲本市, 主担当.
2024.10 「昆虫大検査線 in はりちゅう(播磨中央公園)」, 県立播磨中央公園四季の庭, 公

益財団法人兵庫県園芸・公園協会播磨中央公園管理事務所, 加東市, 主担当.

2024.10-2025.1, ミニ企画展「但馬牛博物館×ひとはくコラボ展「歴代の但馬牛の種雄牛&牛飼いにまつわる言い伝え」, 人と自然の博物館, 但馬牛博物館, 主担当.

協力事業

2024.7-9, 「令和6年度夏期企画展「THE 蜂」」, 島根県立三瓶自然館 主担当.

■扱い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

NPO 法人人と自然の会, 主担当 (協働)
地域研究員: 吉田浩史, 主担当 (協働)

■学校教育支援

講師派遣

2025.5-2025.2, 「プロジェクト学習」, 兵庫県立大学附属中学校3年生.

■展示

2024.4-5, 企画展「共存する小さな渡来者たちーシロツメクサもダンゴムシも海外からやつてきた」, 博物館, 主担当.

2025.2-4, ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■受託研究

「三田市有馬富士自然学習センタープログラム運営業務」, 三田市, 代表者. (2,244万円)

■行政等支援

委員会等 (計9件)

2018- ひょうごエコロコプロジェクト 推進委員会, 委員. 兵庫県環境政策課.

2021- 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環境局.

2021- 生物多様性アドバイザー, 兵庫県自然環境課.

2021- 有馬富士公園運営計画協議会, 委員, 兵庫県立有馬富士公園

2021- 貴重な野生生物等専門委員会, 委員. 兵庫県自然環境課.

2022- 鳴く虫がつなぐ桂川流域生態系ネットワーク協議会, 委員. 国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所.

2022- ひょうご SDGs スクールアワード審査委員会, 委員. 兵庫県教育委員会義務教育課.

2022- 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理運営協議会 環境保全部会, 委員. (公財) 兵庫県園芸・公園協会 淡路島公園・あわじ石の寝屋緑地管理事務所.

2024.4.9. 宝塚市立宝塚自然の家指定管理者
選定委員会, 委員. 宝塚市教育委員会.

小館 誓治 KODATE, Seiji

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ 研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師。

昭和 37 年福岡県生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。全日本博物館学会所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. Kids タスクフォース

サブリーダー。「エコロコしぜん たいけん」、「エコロコ実践研修」などを担当。

2. プロジェクト

Kids サンデープロジェクト。代表者。

「深田公園植物情報」展示等による演示プログラムの試行プロジェクト。代表者。

年配者と地域の子どもをつなぐプロジェクト。代表者。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 森林群落における植生と土壤に関する研究
2. 博物館教育に関する研究

■その他著作

小館誓治、八木剛、大平和弘、辰村絢、河田麻美、半田久美子（2024）小さい子どもたちに環境に関わる体験を届ける「ふるさと兵庫こども環境体験推進事業」の「しぜん たいけん」について。全科協 News, 全国科学博物館協議会。54 (4) 8-9.

■ブログへの情報提供

42 件

■研究発表

小館誓治、八木剛、大平和弘、辰村絢、河田麻美、半田久美子（2024）自然系博物館における未就学児への環境学習の支援～「ひょうごエコロコプロジェクト」におけるプログラム実施園の保護者に対するアンケート調査結果。全日本博物館学会 第 50 回研究大会、北海道開拓の村 ビジターセンター（オンライン）。

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3, 植物・植生・景観の写真。神戸市・芦屋市・三田市。

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

小館誓治, 2024.4, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくってとぼそく！』」, 博物館 (96 名).

小館誓治, 2024.4, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（4月）」, 博物館 (3 名).

小館誓治, 2024.4, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立武庫南保育所（尼崎市）(12名).

小館誓治, 2024.5, オープンセミナー「エコロコおやこ『こいのぼりカードをつくる』」, 博物館 (309 名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 加古川市立平岡幼稚園（加古川市）(3名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 尼崎市立今北保育所（尼崎市）(9名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, わくわく保育園（尼崎市）(3名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, みどり野保育園（尼崎市）(5名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, いるか保育園（西宮市）, 三田市(3名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立御着保育所（姫路市）(5名).

小館誓治, 2024.5, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸市立魚崎幼稚園ほか 3 園 (12 名).

小館誓治, 2024.6, オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！』」, 博物館 (189 名).

小館誓治, 2024.6, 一般セミナー「太山寺周辺の樹林で多様性を知る」, 神戸市 (5名).

小館誓治, 2024.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 日岡保育園（加古川市）(2名).

小館誓治, 2024.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹おうち保育園（伊丹市）(2名).

小館誓治, 2024.6, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, キングダーキッズ インターナショナル スクール 神戸

- シーサイド校ほか（神戸市須磨区）（15名）.
- 小館誓治, 2024. 7, オープンセミナー「エコロコおやこ『はねる生きもののおもちゃをつくろう！』」, 博物館（257名）.
- 小館誓治, 2024. 7, 一般セミナー「森と土の観察会（再度山 編）」, 神戸市（5名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, くわのき+アネックスこども園（明石市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 宝塚仏光保育園（宝塚市）（3名）.
- 小館誓治, 2024. 7, 教職員・指導者セミナー「小さな子どもの指導者向け 身近な植物の観察の仕方」, 博物館・深田公園（13名）.
- 小館誓治, 2024. 7, 教職員・指導者セミナー「森の土の基礎を学ぶ」, 博物館・深田公園（7名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 市川町立いちかわ東こども園（神崎郡市川町）（12名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 伊丹市立さらさらこども園（伊丹市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 7, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 高取台幼稚園（神戸市長田区）（10名）.
- 小館誓治・博物館実習生, 2024. 8, オープンセミナー「タネの模型をつくって飛ばそう！」, 博物館（89名）.
- 小館誓治・博物館実習生, 2024. 8, オープンセミナー「タネの模型をつくって飛ばそう！」, 博物館（199名）.
- 小館誓治, 2024. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, たつの市立西栗栖こども園（たつの市）（4名）.
- 小館誓治, 2024. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 神戸さくら保育園ほか私立保育園1園（神戸市灘区）（6名）.
- 小館誓治, 2024. 8, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, YMCA保育園ほか私立保育園10園（伊丹市）（14名）.
- 小館誓治, 2024. 9, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくって飛ばそう！』」, 博物館（233名）.
- 小館誓治, 2024. 9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（11月）」, 芦屋市（8名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, エミールこども園（加古川市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 姫路市立船津こども園（姫路市）（3名）.
- 小館誓治, 2024. 9, 一般セミナー「芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る（9月）」, 芦屋市（3名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 夕川おうち保育園（西宮市）（10名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 川西市立多田保育所（川西市）（10名）.
- 小館誓治, 2024. 9, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 高浜コスモスこども園（姫路市）（11名）.
- 小館誓治, 2024. 10, オープンセミナー「エコロコおやこ『ひつつきむしでかおをつくろう！』」, 博物館（139名）.
- 小館誓治・辰村絢, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」, 青垣生きものふれあいの里（丹波市）（6名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身な植物の観察の仕方、遊び方」, オリンピア神戸北保育園（神戸市北区）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」梅ノ木くじら保育園（伊丹市）（6名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」うわがいけ保育園（明石市）（4名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」神戸市立長田東保育所（神戸市長田区）（5名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」高浜コスモスこども園（姫路市）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」高羽COCORO（神戸市灘区）（2名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」認定こども園かすが森の子園ほか丹波市の他のこども園3園（丹波市）（5名）.
- 小館誓治, 2024. 10, エコロコ実践研修「身近

な植物の観察の仕方、遊び方」、神戸市立立羽根保育所ほか兵庫区、長田区、北区の保育所 15 園（神戸市兵庫区）(29 名)。
小館誓治, 2024. 11, オープンセミナー「エコロコおやこ『葉っぱぐるぐるをつくってあそぼう！』」, 博物館 (223 名)。
小館誓治, 2024. 11, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」明石市立中尾保育所（明石市）(2 名)。
小館誓治, 2024. 12, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくってとばそう！』」, 博物館 (104 名)。
小館誓治, 2024. 12, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」播磨町立播磨西こども園ほか町立園 5 園（加古郡播磨町）(27 名)。
小館誓治, 2025. 1, オープンセミナー「エコロコおやこ『まつぼっくりでけん玉をつくろう！』」, 博物館 (137 名)。
小館誓治, 2025. 2, エコロコ実践研修「身近な植物の観察の仕方、遊び方」いるか幼稚園（西宮市）(7 名)。
小館誓治, 2025. 3, オープンセミナー「エコロコおやこ『タネの模型をつくって飛ばそう！』」, 博物館 (173 名)。

館外講演

小館誓治, 2024. 4, 「六甲山の自然観察入門講座『第1回 六甲山の植物観察とその手法を学ぶ』」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 神戸市. (56 名)。
小館誓治, 2024. 6, 「地域の自然を学ぶ I」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30 名)。
小館誓治, 2024. 6, 「地域の自然を学ぶ II」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (30 名)。
小館誓治, 2024. 10, 「聖心の丘であそぼう 第13回『草あそび葉っぱあそびをしよう』」, 小林聖心女子学院, 講師, 宝塚市. (39 名)。
小館誓治, 2024. 10, 「再度公園の秋の植物観察」, 青垣いきものふれあいの里, 講師, 神戸市. (13 名)。
小館誓治, 2024. 11, 「地域の自然を学ぶ V」, 阪神シニアカレッジ, 講師, 宝塚市. (28 名)。
小館誓治, 2024. 11, 「太山寺周辺の樹林で植物観察」, フレミラしぜんクラブ, 講師, 神戸市. (6 名)。
小館誓治, 2024. 12, 「しょくぶつ探検～植物あ

そび体験と葉っぱのミニ図鑑づくり～」, 兵庫県立図書館・明石公園, 講師, 明石市. (20 名)。

非常勤講師

2024. 4-2025. 3, 「森林土壤学」, 兵庫県立森林大学校

テレビ・ラジオ等出演

2024. 5, 「企画展『小さな渡来者たち』」, サンテレビニュース, サンテレビ。

■キャラバン・主催アウトリーチ事業

2024. 5, エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立武庫南保育所. 尼崎市. 主担当.

2024. 5, エコロコしぜんたいけん, 加古川市立平岡園幼稚園. 加古川市. 副担当.

2024. 5, エコロコしぜんたいけん, 尼崎市立今北保育所. 尼崎市. 主担当.

2024. 5, エコロコしぜんたいけん, わくわく保育園. 尼崎市. 主担当.

2024. 5, エコロコしぜんたいけん, みどり野保育園. 尼崎市. 主担当.

2024. 5, エコロコしぜんえんそく, いるか保育園（西宮市）. 三田市. 主担当.

2024. 5, エコロコしぜんえんそく, ちびっこランド保育園（三田市）. 三田市. 主担当.

2024. 6, エコロコしぜんえんそく, 阪急幼稚園（西宮市）. 三田市. 主担当.

2024. 6, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立御着保育所. 姫路市. 主担当.

2024. 6, エコロコしぜんたいけん, 日岡保育園. 加古川市. 主担当.

2024. 7, エコロコしぜんたいけん, 伊丹おうち保育園. 伊丹市. 主担当.

2024. 7, エコロコしぜんたいけん, くわのき+アネックスこども園. 明石市. 主担当.

2024. 7, エコロコしぜんたいけん, 宝塚仏光保育園. 宝塚市. 主担当.

2024. 8, エコロコしぜんたいけん, たつの市立西栗栖こども園. たつの市. 主担当.

2024. 9, エコロコしぜんたいけん, エミール保育園. 加古川市. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 姫路市立船津こども園. 姫路市. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, オリンピア神戸北. 神戸市北区. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 梅ノ木くじら保育園. 伊丹市. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, うわがいけ保育園. 明石市. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 神戸市立長田東保育所. 神戸市長田区. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 高浜コスマスこども園. 姫路市. 主担当.

2024. 10, エコロコしぜんたいけん, 高羽COCORO. 神戸市灘区. 主担当.

2024. 11, エコロコしぜんえんそく, 西宮市立朝日児育館(西宮市). 三田市. 主担当.

2024. 11, エコロコしぜんえんそく, 西宮市立建石保育所(西宮市). 三田市. 主担当.

2024. 11, エコロコしぜんたいけん, 明石市立中尾保育所. 明石市. 主担当.

2024. 12, エコロコしぜんえんそく, 尼崎市立武庫南保育所(尼崎市). 三田市. 主担当.

2024. 12, エコロコしぜんえんそく, 東条こども園(加東市). 三田市. 主担当.

2025. 3, エコロコしぜんたいけん, いるか幼稚園(5歳児). 西宮市. 主担当.

2025. 3, エコロコしぜんたいけん, いるか幼稚園(4歳児). 西宮市. 主担当.

2024. 4-2025. 3, ひとはく Kids キャラバン in ふらっと, 三田市多世代交流館, 三田市. 責任者.

■連携事業

共催事業

2024. 4-2025. 3, 「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市. 主担当.

協力事業

2024. 12, 子供向け講座「しょくぶつ探検～植物あそび体験と葉っぱのミニ図鑑づくり～」, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

北播磨自然観察サポーターチーム「おおばこの会」, 主担当(協働)

フレミラしぜんクラブ, 主担当(協働)

岸本清明(地域研究員), 主担当(協働)

■学校教育支援

トライやるウイーク

2024. 5, 三田市立長坂中学校 2名, 三田市立富士中学校 2名. (計 4 名)

学校団体対応

2024. 10, 兵庫県立尼崎小田高等学校(3年生および他校の生徒と先生) グループ 1.

2024. 10, 兵庫県立尼崎小田高等学校(3年生および他校の生徒と先生) グループ 2.

講師派遣

2024. 6, 「ふるさと探検隊『コシアカツバメについて』」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(101名).

2024. 9, 「逆瀬川河川敷の植物の観察の方」, 講師, 小林聖心女子学院小学校(3年生), 宝塚市(35名).

2024. 11, 「秋の自然観察(2組)」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(33名).

2024. 11, 「校庭の樹木の観察(2組)」, 講師, 尼崎市立成徳小学校(3年生), 尼崎市(22名).

2024. 11, 「校庭の樹木の観察(1組)」, 講師, 尼崎市立成徳小学校(3年生), 尼崎市(22名).

2024. 11, 「秋の自然観察(3組)」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(32名).

2024. 11, 「秋の自然観察(1組)」, 講師, 小野市立小野東小学校(3年生), 小野市(33名).

2025. 1, 「開墾園の樹木の観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校(3年2組), 加東市(34名).

2025. 1, 「開墾園の樹木の観察」, 講師, 加東市立東条学園小中学校(3年1組), 加東市(36名).

■研修生等の受入

博物館実習

2024. 7-8, 京都芸術大学(4年生) 1名, 甲南大学(4年生) 1名. (計 2 名)

■展示・イベント

2024. 4, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2024」, 博物館, 分担者.

2024. 4-5, 企画展「共存する小さな渡来者たち -シロツメクサもダンゴムシも海外からやってきた」, 博物館, 分担者.

2024. 4-2025. 3, 展示「深田公園植物情報」, 博物館, 責任者.

2025. 2-3, ミニ企画展「ひとはく研究員展 2025」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■行政等支援

委員会等(計 1 件)

2018-, ひょうごエコロコプロジェクト推進委員会, 委員. 兵庫県環境部環境政策課.

相談・指導助言

電話・FAX・メール等の相談 50 件.

鈴木 武 SUZUKI, Takeshi

自然・環境再生研究部

コミュニケーション・デザイン研究グループ/地域連携生推進室 研究員/副室長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 講師.

昭和37年千葉県生。東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学。理学博士。日本植物学会、日本植物分類学会、日本土壤動物学会等所属。

<研究部以外の配属室と仕事>

1. 地域連携推進室

副室長、アウトリーチ担当。

<研究開発>

1. 調査研究

■特別課題研究（個人研究）

1. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究
2. 兵庫県を中心としたシダ植物の研究

■論文・著書

Mouri H, Tatsumi M, Nishino, Suzuki T, Morita T, Ito M & Takaya Iwasaki T (2024) The complete chloroplast genome of *Taraxacum albidum* (Asteraceae), a Japanese endemic dandelion. Mitochondrial DNA Part B Resources 9(8): 1015–10190.

■その他著作

鈴木武(2024) 牧野富太郎がアリマウマノスズクサを発見したのは1936年6月21日である やまとぐさ 4:33-38.

■研究発表

毛利陽香, 龍見瑞季, 西野貴子, 鈴木武, 田中啓介, Jae-Hong Pak, 伊藤元巳, 岩崎貴也(2024) ゲノムスキミングとMiCAPs 解析による東アジア産タンポポ属植物の分子系統解析. 日本植物学会第88回大会 宇都宮大学.

鈴木武・森和男 (2025) 2024年に見つかった牧野富太郎の写真 日本植物分類学会第24回大会 高知大学.

毛利陽香・龍見瑞季・西野貴子・鈴木武・西田龍太郎・森田竜義・Joe-Hong Pak・伊藤元巳・岩崎貴也 (2025) 葉緑体ゲノムと核低コピー遺伝子から紐解く東アジア産タンポポ属植物の進化史 日本植物分類学会第24回大会 高知大学.

■学会役員など

日本植物分類学会、野外研修会担当。

兵庫植物誌研究会、理事.

2. 資料収集・整理

■資料収集

2024.4-2025.3 兵庫県内外のシダ植物の収集.
神戸市、丹波篠山市、高知県など.

2024.4-2025.3 兵庫県内外のタンポポ類の収集. 豊岡市、福岡県など.

■整理同定担当資料

シダ植物.

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■セミナー

館主催セミナー

鈴木武,2024.5, 一般セミナー「H01 兵庫県のいろいろな生き物～タンポポ・ダンゴムシなど～」博物館 (45名)

鈴木武,2024.7, 一般セミナー「D08 ダンゴムシを育てよう」博物館 (9名)

鈴木武,2023.9, 一般セミナー「B23 神戸市森林植物園のシダを見る」谷上駅～神戸市立森林植物園 (15名)

鈴木武,2023.9, 一般セミナー「B24 シダの標本づくり (全2回)」博物館および丹波篠山市 (2名)

館外講演

鈴木武, 2024.4, 「タンポポ教室」, 龍見瑞季
環境こども村, 龍見瑞季環境こども村.
(26名)

鈴木武, 2024.4, 「綾部のタンポポ観察会」, 綾
部市天文館など, 綾部市天文館. (34名)

鈴木武, 2024.4, 「青垣 春の植物観察」, 丹波市
立青垣生きものふれあいの郷, 丹波市立青
垣生きものふれあいの郷. (12名)

鈴木武, 2024.5, 「牧野富太郎博士と兵庫県」,
神戸市中央区文化センター, 森林インスト
ラクター兵庫. (28名)

鈴木武, 2024.8, 「植物標本づくりにちょうど
ん！」, 六甲高山植物園, 六甲高山植物園.
(8名)

鈴木武, 2024.8, 「タンゴムシと迷路/ダンゴムシ
のすきな食べ物」, たつの市児童科学技術
館, たつの市児童科学技術館. (53名)

鈴木武・恩地実, 2024.8, 「六甲山のいきもの
に出会おう」, 神戸市立森林植物園, 神戸
市立森林植物園. (24名)

鈴木武, 2023.9, 「兵庫県の生き物」, アスピア
明石北館, あかねカレッジ. (42名)

鈴木武, 2024. 10, 「シダ植物観察会」, 丹波市
市島町白毫寺, 丹波市立青垣生きものふれ
あいの郷. (10 名)
鈴木武, 2024. 10, 「六甲山のシダ植物とさまざま
ないきもの」, 再度公園, 丹六甲山自然
案内人の会. (56 名)
鈴木武, 2024.2, 「篠山の気になる生きもの」,
みたけ会館, 多紀連山のクリンソウを守る
会. (30 名)
鈴木武, 2024.2, 「篠山の外来植物」, 丹波篠山
市立ささやま市民センター, ささやま山草
会. (32 名)
兵庫県立大学・大学院教育
人と自然の共生 (分担)
■キャラバン・主催アウトリーチ事業
2024.4, 楽農生活フェア春, 兵庫楽農生活セン
ター, 神戸市西区, 主担当.
2024.4, あまがさきグリーンフェスタ 2024, 尼
崎市都市緑化植物園, 尼崎市, 主担当.
2024.5, むこうじまフェスタ, 高砂市向島公園,
高砂市, 主担当.
2024.5, 小学校キャラバン, 丹波篠山市立西紀
小学校, 丹波篠山市, 主担当.
2024.8, ひとはくがきた いちにちはくぶつか
ん, 兵庫県立図書館, 明石市, 主担当.
2023.8, 見て学ぼう!いろいろな虫, イオンモー^ル
神戸北, 神戸市北区, 主担当.
2024.8, 図書館夏祭, 兵庫県立図書館, 明石市,
主担当. 2024.8, まちのね浜甲子園 UR 都市
機構, UR 浜甲子園団地第 2 集会所 西宮市,
主担当.
2024.8, 博物館がやってくる in 東公民館, 宝塚
市東公民館, 主担当.
2024.9, KOBE 子ども未来フェス 神戸青年会議
所, 東遊園地, 神戸市中央区, 主担当.
2024.9, 小学校キャラバン, 神戸市立櫨谷小学
校, 神戸市西区, 主担当.
2024.11, 小学校キャラバン, 神戸市立夢野の丘
小学校, 神戸市兵庫区, 主担当.
2024.11, 小学校キャラバン, 宝塚市立長尾小学
校, 宝塚市, 主担当.
2024.11, 小学校キャラバン, 伊丹市立花里小学
校, 伊丹市, 主担当.
2024.11, ポートアイランドサイエンスフェステ
ィバル, 神戸市立青少年科学館, 神戸市,
主担当.
2024.12, ゆめはく号がやってくる, 丹波の森公
苑, 丹波市, 主担当.
2025.3, HANAYAMA パーティーin はなやま合衆
国, UR 花山東団地, 神戸市北区, 主担当.

■担い手成長支援事業

連携活動グループ・地域研究員

希少山野草研究会, 主担当 (指導)
川東丈純, 担当 (指導)

■学校教育支援

学校団体対応

なし

講師派遣

鈴木武, 2024.7, 「広陵のダンゴムシ」, 神戸市
立広陵小学校 神戸市立広陵小学校 2 年.
(84 名)

鈴木武, 2025.1, 「探求クリエーションⅡ」, 京
都府立亀岡高等学校 京都府立亀岡高等学
校文理探究科 2 年. (41 名)

鈴木武, 2025.1, 「探求クリエーションⅠ」, 京
都府立亀岡高等学校 京都府立亀岡高等学
校文理探究科 1 年. (43 名)

鈴木武, 2025.1, 「ダンゴムシの観察」, 尼崎市
立名和小学校 尼崎市立名和小学校 3 年.
(69 名)

鈴木武, 2025.1, 「いろいろな虫」, 宝塚市立山
手台小学校 3 年, 宝塚市立山手台小学校.
(128 名)

■展示

2023.3-2024.5, 企画展「共存する小さな渡来者
たち」, 博物館, 分担者.

2. シンクタンク事業

■収蔵庫・ジーンファームの公開

なし.

■行政等支援

委員会等 (計 4 件)

2011.7- 神戸市立六甲アイランド高等学校 ス
パー・サイエンススクール運営指導委員会,
委員.

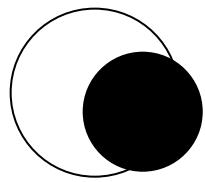
2011.10- 神戸市生き物調査検討委員会, 委員.

2012.4- ささやまの森公園運営協議会, 委員.

2020.4- 京都府立亀岡高等学校, 探究文理科学
術アドバイザー.

相談・指導助言

来訪者 20 件, 30 名. 電話・FAX 相談 30 件,
メール相談 20 件.



博物館事業報告に関する資料

セミナーライ

実施日			講座名	講師	定員	参加者数
2024	4	7	A01 化石発掘セミナー 10:30	恐竜技師チーム, 池田	16	15
2024	4	7	A02 化石発掘セミナー 14:00	恐竜技師チーム, 池田	16	8
2024	4	13	B01 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(4月)	小館	20	3
2024	4	13	E01 神社のみかた・歩きかた「蛭子神が漂着した和田岬」	高田	15	9
2024	4	14	A03 恐竜化石発掘記 ~モンゴル・ウズベキスタン編~	久保田	50	25
2024	4	14	B02 里山の木々に親しむ ~深田公園 春の樹木ウォッチング~	黒田	20	5
2024	4	14	E02 五感で楽しむコーヒー焙煎 ①春の部	衛藤	5	9
2024	4	14	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (1回目)	高野	10	9
2024	4	20	【中止】F02 研究活動支援セミナー～科学論文の読み方入門講座～	中濱	50	0
2024	4	20	C01 ユース昆虫研究室 Advanced(全6回)(1回目)	八木	15	13
2024	4	21	【中止】B03 春の六甲山ハイキング	橋本	20	0
2024	4	21	【中止】J01 加古川のチャートはどこから来たか	石ころクラブ	15	0
2024	4	21	A04 新たな地質時代区分「人新世」からみる人類の足跡	廣瀬	20	5
2024	4	21	A05 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム, 池田	16	12
2024	4	21	A06 化石発掘体験セミナー 14:00	恐竜技師チーム, 池田	16	4
2024	4	21	B04 植物観察会(春の雑木林:有馬富士公園)	藤井	20	7
2024	4	27	D01 南極隊員と鳥博士によるペンギントーク	太田 菜央	60	29
2024	5	3	A07 ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬 (1日目)	池田, 黒田, 生野, 高田, 田中	40	32
2024	5	4	A07 ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬 (2日目)	池田, 黒田, 生野, 高田, 田中	40	32
2024	5	5	A07 ひとはくアカデミック・ステイ in 但馬 (3日目)	池田, 黒田, 生野, 高田, 田中	40	32
2024	5	5	A08 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム, 池田	16	6
2024	5	5	A09 化石発掘体験セミナー 14:00	恐竜技師チーム, 池田	16	8
2024	5	6	B05 ちいさな押し花標本をつくるみよう!(春編)	高野, 橋本, 李	20	7
2024	5	6	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (1回目)	八木	15	21
2024	5	8	J02 コケ植物観察会	秋山弘之(地域研究員)	10	14
2024	5	10	H01 兵庫県のいろいろな生き物～タンポポ・ダンゴムシなど～	鈴木	10	34
2024	5	11	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (2回目)	李	10	9
2024	5	11	J03 家族で蜂蜜しぶり	アピス同好会	20	33
2024	5	12	E03 文化遺産学入門 作庭記に学ぶ自然のデザイン	大平	20	4
2024	5	16	J04 タネから育てる山野草「タネのまき方・育て方」	希少植物研究会	15	9

2024	5	18	【中止】B06 再度公園周辺の樹林で多様性を知る(春)	小館	20	0
2024	5	18	A10 エチオピアの大地で人類進化の謎を探る1	加藤	20	11
2024	5	18	J05 ハチ北高原コケ観察会(1泊2日) (1回目)	一般社団法人 ハチ北高原自然協会	20	6
2024	5	18	J06 ボランティア活動体験教室(音の鳴る工作つくり)(全2回) (1回目)	NPO 法人 人と自然の会	6	1
2024	5	19	A11 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム、池田	16	11
2024	5	19	A12 化石発掘体験セミナー 14:00	恐竜技師チーム、池田	16	14
2024	5	19	B07 植物観察会(春の海岸植物)	藤井	20	3
2024	5	19	D02 大沢町で希少淡水魚の観察	高橋	20	10
2024	5	19	J05 ハチ北高原コケ観察会(1泊2日) (2回目)	一般社団法人 ハチ北高原自然協会	20	6
2024	5	19	J06 ボランティア活動体験教室(音の鳴る工作つくり)(全2回) (2回目)	NPO 法人 人と自然の会	6	1
2024	5	25	【中止】D03 アルゼンチンアリの対策に関する実習(垂水区編)	三橋	15	0
2024	5	25	A13 葉の化石を調べよう(全10回) (1回目)	半田	10	6
2024	5	25	C01 ユース昆虫研究室 Advanced (全6回) (2回目)	八木	15	12
2024	5	25	J07 デジタルカメラで100倍のクローズアップ撮影を体験	NPO 法人 フィールド	15	6
2024	5	26	A13 葉の化石を調べよう(全10回) (2回目)	半田	10	4
2024	5	26	B08 木を切って、森を育てる:里山林の特徴・現状・保全	石田	50	9
2024	5	26	D04 アルゼンチンアリの対策に関する実習(灘区編)	三橋	15	5
2024	5	31	H02 生物の「種」について	太田 英利	10	39
2024	6	1	B09 ジーンファーム見学会: ジーン(遺伝子)と生物多様性のお話	中濱	20	6
2024	6	1	C03 クモ学入門	山崎	5	5
2024	6	1	D05 水辺の生き物を観察しよう ~KOBE 川の音ベース編~	三橋	20	5
2024	6	2	A31 篠山層群の地層観察会	田中	15	9
2024	6	2	B10 植物観察会(初夏の武田尾渓谷)	藤井	20	9
2024	6	5	【中止】B11 神戸市まちなかのシダを見る～牧野富太郎の史跡をめぐって～	鈴木	15	0
2024	6	6	A13 葉の化石を調べよう(全10回) (3回目)	半田	10	3
2024	6	7	A13 葉の化石を調べよう(全10回) (4回目)	半田	10	2
2024	6	8	A13 葉の化石を調べよう(全10回) (5回目)	半田	10	5
2024	6	8	E04 アンモナイトと音楽の会～ナイトミュージアムでコンサート～	福本、生野	50	46
2024	6	8	J08 家族で蜂蜜しばり	アピス同好会	20	26
2024	6	9	A13 葉の化石を調べよう(全10回) (6回目)	半田	10	3
2024	6	9	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (2回目)	八木	15	18
2024	6	15	A14 化石を調べよう講座(全2回) (1回目)	池田	15	4
2024	6	15	A14 化石を調べよう講座(全2回) (2回目)	池田	15	4
2024	6	15	A15 化石の見分け方講座	池田	15	0
2024	6	15	A16 化石を見つけよう!講座	池田	15	0
2024	6	15	B12 太山寺周辺の樹林で多様性を知る	小館	20	5

2024	6	15	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (3回目)	李	10	7
2024	6	16	J09 篠山城のお堀でいきもの観察	ひょうご北摂タナゴ研究会	20	13
2024	6	16	J10 城の石垣・石材から見えること	石ころクラブ	30	31
2024	6	19	B13 生物多様性に配慮した地域性種苗による緑化のススメ	橋本	40	4
2024	6	20	A13 葉の化石を調べよう(全 10 回) (7 回目)	半田	10	4
2024	6	21	A13 葉の化石を調べよう(全 10 回) (8 回目)	半田	10	1
2024	6	21	H03 タンガニイカ湖での調査	高橋	10	35
2024	6	22	A13 葉の化石を調べよう(全 10 回) (9 回目)	半田	10	4
2024	6	23	【中止】C04 昆虫標本を作ろう(全3回) (1回目)	山田	10	0
2024	6	23	A13 葉の化石を調べよう(全 10 回) (10 回目)	半田	10	5
2024	6	23	A17 生きている恐竜の世界 ~化石でたどる鳥類の進化~	田中	30	3
2024	6	23	B14 新米研究員が海外調査で見た面白植物の写真をベテラン研究員と見る会	李	20	3
2024	6	29	C01 ユース昆虫研究室 Advanced (全6回) (3回目)	八木	15	13
2024	6	30	F03 大学でどんなふうに自然について学べるの?研究員に根据り葉掘り聞いてみよう!	橋本, 高野, 生野, 京極, 太田奈央	20	9
2024	7	6	D06 両生類の体を見てみよう	太田 英利	20	2
2024	7	6	J11 夏のキノコ観察会	秋山弘之(地域研究員)	15	9
2024	7	13	B15 森と土の観察会(再度山編)	小館	20	5
2024	7	13	C08 夜の虫探し	山田	20	20
2024	7	13	D07 爬虫類の体を見てみよう	太田 英利	20	3
2024	7	13	E05 地域の魅力再発見カフェ夜の部 お話と味で感じる「ひょうごのブルワリーとチーズ」	藤本	15	7
2024	7	13	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (4回目)	秋山, 高野, 太田 英利, 山崎, 山田, 李	10	7
2024	7	14	C04 昆虫標本を作ろう(全3回) (2回目)	山田	10	6
2024	7	15	A18 アンモナイトの断面標本を作ろう	生野	12	12
2024	7	18	J12 山野草のコケダマ作り	希少植物研究会	15	8
2024	7	20	【中止】B17 知れば知るほど変な植物:ユリ科の大解体とユリの謎の宝庫・日本	李	60	0
2024	7	20	B16 日本の海岸植物・海岸植生を探る	黒田	20	3
2024	7	20	D08 ダンゴムシを育てよう	鈴木	10	9
2024	7	21	A19 化石発掘体験セミナー 10:30	恐竜技師チーム, 池田	16	16
2024	7	21	D09 メダカの透明標本作製(全3回) (1回目)	高橋	5	4
2024	7	21	D10 川の水生昆虫観察会(住吉川編)	三橋	30	33
2024	7	23	G01 初めての生物統計学(全2回) (1回目)	高橋	20	13
2024	7	23	G01 初めての生物統計学(全2回) (2回目)	高橋	20	13
2024	7	23	G02 エクセルで学ぶ進化モデル①	京極	20	2
2024	7	23	G03 ひょうごの化石と地層	半田	20	15
2024	7	23	G04 エクセルで学ぶ進化モデル②	京極	20	2

2024	7	23	G05 小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小館	20	13
2024	7	24	【中止】G08 SDGs を使って子どもたちと社会を見つめる一身近な公園に出かけよう一	福本, 橋本, 高田, 指導主事	20	0
2024	7	24	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (3回目)	八木	15	18
2024	7	24	G06 生物進化という考え方	高橋	20	7
2024	7	24	G07 捨てられるものを宝に変える～「もったいない」から生まれる新たな価値	衛藤	20	5
2024	7	24	G09 水中の小さな世界を知る	NPO 法人 野生生物を調査研究する会	20	10
2024	7	24	G10 小学校の授業で使える植物の話 一身近な植物を中心に一	石田	20	21
2024	7	24	G11 岩石の種類を調べよう	NPO 法人 野生生物を調査研究する会	20	7
2024	7	25	G12 ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤	40	34
2024	7	25	G13 生物多様性はなぜ大事なのか	黒田	20	5
2024	7	25	G14 植物の秘密を探る	NPO 法人 野生生物を調査研究する会	30	8
2024	7	25	G15 小学校の授業に役立つ星の話	NPO 法人 人と自然の会	15	19
2024	7	25	G16 動物行動学入門	太田 菜央	20	12
2024	7	25	G17 森の土の基礎を学ぶ	小館	10	7
2024	7	26	G18 持続可能な農業への転換 一求められる技術と体制について 一	衛藤	20	4
2024	7	26	G19 動物進化の物語 ～進化を扱う授業の工夫～	松島 修 (地域研究員)	20	12
2024	7	26	G20 収蔵庫で触れる 教科書の先の深淵:「花のつくり」と「植物の分類」	李	5	5
2024	7	26	G21 合意形成のしかた	高田	15	5
2024	7	26	G22 外来種問題の現状と対策	太田 英利	20	12
2024	7	26	G23 博物館展示と授業の架け橋を目指して	松島 修 (地域研究員)	20	4
2024	7	27	【中止】J13 藍の生葉染め	NPO 法人 人と自然の会	20	0
2024	7	27	A20 初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～(全3回) (1回目)	廣瀬	5	3
2024	7	27	A21 ひょうごの恐竜	久保田	50	11
2024	7	27	B18 誰かに話したくなる身近な植物の話	石田	20	6
2024	7	27	D09 メダカの透明標本作製(全3回) (2回目)	高橋	5	4
2024	7	28	A22 石ころの見分け方入門	生野	30	22
2024	7	28	B19 植物観察会(ため池の植物)	藤井	20	5
2024	7	28	D09 メダカの透明標本作製(全3回) (3回目)	高橋	5	4
2024	7	28	D11 生き物の行動ってどうやって測るの？:動物行動学入門	太田 菜央	20	19
2024	7	28	F04 ピカピカ泥だんごをつくろう！	赤澤	40	36
2024	8	3	A20 初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る 100 万年前の瀬戸内海～(全3回) (2回目)	廣瀬	5	3
2024	8	3	C05 あなたの知らないセミの話	山田	30	16

2024	8	3	F05 小水力発電のススメ(全3回) (1回目)	高田	15	11
2024	8	4	A23 丹波竜を作ろう！	池田	20	8
2024	8	4	C06 セミのぬけがら調べ	山田	10	13
2024	8	6	C01 ユース昆虫研究室 Advanced (全6回) (4回目)	八木	15	10
2024	8	11	F06 研究活動支援セミナー～研究テーマの選びかた～	京極	20	4
2024	8	12	A24 絶滅生物 アンモナイトの話	生野	20	9
2024	8	17	B20 台湾の海岸植物・海岸植生を巡る	黒田	20	7
2024	8	17	J14 天体望遠鏡つくり	NPO 法人 人と自然の会	15	21
2024	8	18	C04 昆虫標本を作ろう(全3回) (3回目)	山田	10	6
2024	8	18	J15 ところ変われば石ころも変わる	石ころクラブ	20	13
2024	8	19	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (4回目)	八木	15	13
2024	8	20	F07 Rで学ぶデータ解析(全3回) (1回目)	京極	20	9
2024	8	21	F07 Rで学ぶデータ解析(全3回) (2回目)	京極	20	9
2024	8	22	F07 Rで学ぶデータ解析(全3回) (3回目)	京極	20	8
2024	8	24	A20 初めての古環境解析～ケイソウ微化石から探る100万年前の瀬戸内海～(全3回) (3回目)	廣瀬	5	3
2024	8	24	F08 骨について学ぼう	池田	20	1
2024	8	25	A25 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	16	10
2024	8	25	B21 植物観察会(箕面公園)	藤井	20	12
2024	8	25	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (5回目)	太田 英利	10	7
2024	9	7	F05 小水力発電のススメ(全3回) (2回目)	高田	15	10
2024	9	7	J16 ミツバチのうんちく	アピス同好会	20	10
2024	9	7	J17 デジタルカメラで100倍のクローズアップ撮影を体験	NPO 法人 フィールド	15	5
2024	9	8	B22 植物観察会(大住寺湿原のサギソウ)	藤井	20	6
2024	9	12	B23 神戸市森林植物園のシダを見る	鈴木	20	15
2024	9	15	A26 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	16	13
2024	9	19	J18 ひとはく近くの「山野草の庭」めぐり	希少植物研究会	15	3
2024	9	20	H04 鳥たちの多彩なコミュニケーション	太田 菜央	10	43
2024	9	21	B24 シダの標本づくり(全2回) (1回目)	鈴木	3	2
2024	9	21	B25 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(9月)	小館	20	3
2024	9	21	B26 砥峰高原 秋の植物ハイキング	高野	20	10
2024	9	22	B24 シダの標本づくり(全2回) (2回目)	鈴木	3	2
2024	9	23	B28 ちいさな押し花標本をつくってみよう！(秋編)	李	10	5
2024	9	28	B29 里山林の植物を観察しよう	石田	15	7
2024	9	28	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (6回目)	山崎	10	6
2024	9	29	A27 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	16	12
2024	9	29	A28 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	16	13
2024	9	29	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (5回目)	八木	15	15

2024	9	29	F01 生物を見分ける 一分類学の基礎と同定の実践ー(全7回) (7回目)	山田	10	6
2024	9	29	F09 プラスティック封入標本をつくろう	三橋	20	16
2024	10	2	J19 ハチ北秋のキノコ・木の実ツアー(1泊2日) (1回目)	一般社団法人 ハチ北高原自然協会	20	7
2024	10	3	J19 ハチ北秋のキノコ・木の実ツアー(1泊2日) (2回目)	一般社団法人 ハチ北高原自然協会	20	7
2024	10	4	H05 種子散布の生態学	藤井	10	35
2024	10	5	C07 摩訶不思議なクモの世界	山崎	30	29
2024	10	5	J20 ミツバチのうんちく	アピス同好会	20	17
2024	10	12	B30 里山の木々に親しむ～深田公園 秋の樹木ウォッチング～	黒田	20	2
2024	10	12	F05 小水力発電のススメ(全3回) (3回目)	高田	15	13
2024	10	13	A29 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	16	9
2024	10	13	A30 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	16	14
2024	10	13	E06 五感で楽しむコーヒー焙煎 ②秋の部	衛藤	5	11
2024	10	13	E07 大人のリースづくり ~木の実ごろごろ~	大平	6	4
2024	10	19	【中止】A32 地質ハイキング～六甲山から見る大阪平野～	廣瀬	6	0
2024	10	19	C01 ユース昆虫研究室 Advanced (全6回) (5回目)	八木	15	12
2024	10	20	F10 アウシュビツツ強制収容所を訪ねて: 優生思想と科学	太田 菜央	60	84
2024	10	27	B31 植物観察会(ため池の植物:鴨池)	藤井	20	8
2024	10	27	J21 多田銀山とまわりの地層	石ころクラブ	20	16
2024	11	1	H06 未来に残したい農業や農村の持つ魅力	衛藤	10	34
2024	11	2	【中止】J22 秋のキノコ観察	秋山弘之(地域研究員)	15	0
2024	11	2	F11 研究活動支援セミナー～科学論文の書き方入門講座～	中濱	50	7
2024	11	3	A33 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	16	14
2024	11	3	A34 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	16	10
2024	11	3	F16 研究員による研究ばなし ~ひとはくが目指す研究の最前線～	中濱	20	15
2024	11	9	【中止】E08 地域の魅力再発見カフェ夜の部 お話を味で感じる「ひょうごのブルワリーと丹波黒」	藤本	15	0
2024	11	9	A35 獣脚類恐竜の歯を分類しよう！	久保田	5	6
2024	11	10	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (6回目)	八木	15	20
2024	11	10	F16 研究員による研究ばなし ~ひとはくが目指す研究の最前線～	中濱	20	11
2024	11	16	B32 芦屋市奥山地域の樹林で多様性を知る(11月)	小館	20	8
2024	11	16	B33 森林生態学講座(基礎編)	石田	50	5
2024	11	16	E09 地域再生の現場！ ~有馬富士公園での里山の風景再生の取組み事例～	福本	15	1
2024	11	17	F16 研究員による研究ばなし ~ひとはくが目指す研究の最前線～	中濱	20	15
2024	11	17	J23 兵庫県周辺の活断層と近未来の内陸大地震	石ころクラブ	20	10

2024	11	22	H07 人との関わりからみた三田盆地周辺の地形と地質	加藤	10	40
2024	11	23	A36 エチオピアの大地で人類進化の謎を探る2	加藤	20	10
2024	11	24	A37 ワニとトリの話 ～かつて地上を支配した巨大生物たち～	田中	30	8
2024	11	24	B34 植物観察会(赤穂御崎のノジギク)	藤井	20	6
2024	11	24	F16 研究員による研究ばなし ～ひとはくが目指す研究の最前線～	中濱	20	3
2024	11	24	J24 ふれる！笑う！身近な牡蠣の古生物講座	兵庫古生物研究会	30	14
2024	12	1	A38 はじめての恐竜	久保田	20	9
2024	12	7	B35 里山の自然を守るとはどういうことか	黒田	20	7
2024	12	7	B36 カヤツリグサ科勉強会	藤井	10	8
2024	12	8	C02 佐用町昆虫館 昆虫学園 中等部(全7回) (7回目)	八木	15	19
2024	12	8	E10 大人のリースづくり ～プリザーブドグリーン～	大平	6	7
2024	12	15	A39 恐竜の掘り方 ～化石研究の土台をつくる技術の発展～	田中	30	8
2024	12	22	C01 ユース昆虫研究室 Advanced (全6回) (6回目)	八木	15	12
2025	1	17	H08 三田周辺の地層と化石－植物化石の仲間分けにチャレンジ	半田	10	39
2025	1	25	D12 生物進化という考え方	高橋, 京極, 太田奈央	20	14
2025	2	15	F12 新種を見つける一分類学者の研究－	山崎	15	4
2025	2	16	D13 動物行動学者の博物館資料活用法(収蔵庫ツアー付き)	太田 菜央	10	19
2025	2	18	F13 Rで学ぶデータ解析(全3回) (1回目)	京極	20	18
2025	2	19	F13 Rで学ぶデータ解析(全3回) (2回目)	京極	20	19
2025	2	20	F13 Rで学ぶデータ解析(全3回) (3回目)	京極	20	19
2025	2	22	B37 知れば知るほど変な植物:驚きのツユクサ科いろいろ	李	50	18
2025	2	22	E11 増えすぎたシカとどう向き合う?～里山のいまとこれからについて～ 午後の部	衛藤	15	10
2025	2	22	E11 増えすぎたシカとどう向き合う?～里山のいまとこれからについて～ 午前の部	衛藤	15	13
2025	3	1	E12 大人のリースづくり ～ハーフミモザ～	大平	6	6
2025	3	9	D14 ヒトの進化と現代人のルーツ	京極	20	11
2025	3	22	E13 絵図や古地図を片手にぶらり。今昔まちあるき【神戸三宮】	福本	10	10
2025	3	23	A40 化石発掘体験セミナー 10:30	池田	16	16
2025	3	23	A41 化石発掘体験セミナー 14:00	池田	16	15
2025	3	23	A43 地学ハイキング～仁川から甲山～	加藤, 生野, 廣瀬	20	10
2025	3	23	F14 エクセルで学ぶ進化モデル①	京極	20	6
2025	3	23	F15 エクセルで学ぶ進化モデル②	京極	20	6

セミナー参加人数合計 2,550

企画展等一覧（令和6年度）

下記の特別企画（企画展）、臨時展示、ミニ企画展などを2階企画展示室・3階オープンギャラリー・4階ひとはくサロン・コレクショナリウムなどで開催しました。

【特別企画（企画展）】

期間	タイトル	展示場所	担当者（責任者）
2024.3.20～2024.5.26	企画展 「共存する小さな渡来者たち～シロツメクサもダンゴムシも海 外からやってきた～」	2階企画展示室	八木 剛・小館誓治・鈴木 武
2023.7.2～2025.1.13	企画展 「クモ展－多様な8本脚たちの世界－」	2階企画展示室	山崎健史
2025.2.15～2025.5.31	企画展 「価値の手直し展～アップサイクルから見つめるモノと人の豊かな関係～」	2階企画展示室	衛藤彬史・三橋弘宗

【ミニ企画展（臨時に企画される小規模な展示）等】

期間	タイトル	展示場所	担当者
2024.2.11～2024.4.16	ミニ企画展「ひとはく研究員展2024」	4階ひとはくサロン	藤井俊夫
2024.3.1～2024.9.1	臨時展示「和田式エアースクライブ 化石クリーニングにおける到達困難な空間への挑戦」	3階兵庫の化石	田中公教・池田忠弘
2024.6.1～2024.6.23	ミニ企画展「大雨にそなえよう！ 総合治水ミニ企画展「知ろう！学ぼう！総合治水展」	4階ひとはくサロン	三橋弘宗
2024.6.8～2024.7.7	ミニ企画展「わお！わお！生物多様性プロジェクト「第9回わお！な生きものフォトコンテスト写真展」	3階オープンギャラリー	橋本佳延
2024.7.6～2024.9.1	ミニ企画展「魚の剥製展」	4階ひとはくサロン	高橋鉄美
2024.7.20～2025.1.13	臨時展示「西日本のリアル化石図鑑～岸本眞五氏化石コレクション～」	2階化石工房	生野賢司
2024.7.27～2025.1.13	臨時展示「丹波篠山市産の恐竜化石を新属新種『ヒプノヴェナトル・マツバラエトオエオルム』と命名」	3階兵庫の化石	久保田克博
2024.8.3～2024.9.24	ミニ企画展「SSHポスター展示」	3階オープンギャラリー	生涯学習課
2024.9.4～2024.11.10	臨時展示「ササヤマグノームス ササヤマの地下に隠された財宝を守る小人」	3階兵庫の化石コーナー	田中公教
2024.9.24～2024.10.11	ミニ企画展「三田市小中学校理科作品展」	3階オープンギャラリー他	生涯学習課
2024.11.6～2025.1.13	但馬牛博物館×ひとはくコラボ展「兵庫県一の但馬牛は私よ！いいやいやオレ様だ！日本で最も歴史のある牛のコンテスト優勝牛を紹介」	4階ひとはくサロン	八木 剛
2024.11.26～2024.12.27	冬休み特別企画・写真展「植物シモバシラが魅せる氷の世界～氷のできる仕組み・土と植物～」	3階オープンギャラリー	藤井俊夫
2025.2.11～2025.3.30	ミニ企画展「小説のなかの阪神・淡路大震災～三十年が過ぎて、エコクリティシズムの視点から～」	コレクショナリウム ワークルーム	高田知紀
2025.2.11～2025.4.13	ミニ企画展「ひとはく研究員展2025」	4階ひとはくサロン	中濱直之

生徒・学生等の受け入れ状況

【トライやる・ウィーク】

期間	学校名	人数	担当研究部課室名
5月28日(火)～ 5月31日(金)	三田市立長坂中学校	2	自然・環境再生研究部 (コミュニケーション・デザイン研究グループ)
	三田市立富士中学校	2	フロアスタッフ自然・環境評価研究部 (系統分類研究グループ)
	三田市立八景中学校	2	
	三田市立ゆりのき台中学校	2	
6月4日(火)～ 6月7日(金)	三田市立上野台中学校	1	自然・環境マネジメント研究部 (生態研究グループ)
	三田市立狭間中学校	1	(環境計画グループ)
	三田市立けやき台中学校	2	自然・環境再生研究部
	三田市立藍中学校	2	(生物資源研究グループ)
	丹波篠山市立丹南中学校	2	
6月11日(火)～ 6月14日(金)	神戸市立唐櫃中学校	2	自然・環境評価研究部 (地球科学研究グループ)

【職業体験】

期間	施設名	人数	担当研究部課室名
8月13日(火)	神戸真生塾（福祉施設）	1	自然・環境評価研究部 (地球科学研究グループ)

【県庁インターンシップ】

期間	学校名	人数	担当研究部課室名
8月27日(火)～ 8月30日(金) ※27日と30日 台風のため中止	兵庫県立尼崎稻園高等学校	2	自然・環境評価研究部 (系統分類研究グループ)
	兵庫県立加古川西高等学校	1	自然・環境マネジメント研究部 (生態研究グループ)
	兵庫県立農業高等学校	1	生涯学習課

【博物館実習】

期間	大学名	人数
7月20日(土)～8月7日(水)のうち 10日間 ※体調不良等により、一部期間外に実施)	北海道大学	1
	信州大学	1
	京都芸術大学	1
	奈良女子大学	1
	関西学院大学	1
	神戸女子大学	1
	神戸学院大学	2
	甲南大学	3
	琉球大学	2

学校教育支援プログラム

【教職員・指導者セミナー】

23 講座の内 22 講座を実施し、のべ 222 名が参加した。

実施日	講 座 名	講 師	参加者数
7月 23 日	初めての生物統計学(全2回)	高橋 鉄美	13
	エクセルで学ぶ進化モデル①(進化のしくみ)	京極 大助	2
	ひょうごの化石と地層	半田 久美子	15
	エクセルで学ぶ進化モデル②(進化のしくみ)	京極 大助	2
	小さな子どもの指導者向け 身近な植物観察の仕方	小館 誓治	13
7月 24 日	生物進化という考え方	高橋鉄美、京極大助、太田菜央	7
	捨てられるものを宝に変える～「もったいない」から生まれ変わる新たな価値	衛藤 彰史	5
	SDGsを使って子どもたちと社会を見つめる一身近な公園に岡かけよう	福本 優、高田 知紀、橋本佳延、指導主事	中止
	水中の小さな世界を知る	NPO法人 野生生物を調査研究する会	10
	小学校の授業で使える植物の話ー身近な植物を中心にー	石田 弘明	21
	岩石の種類を調べよう	NPO法人 野生生物を調査研究する会	7
7月 25 日	ピカピカ泥だんごの作り方	赤澤 宏樹	34
	生物多様性はなぜ大事なのか	黒田 有寿茂	5
	植物の秘密を探る	NPO法人 野生生物を調査研究する会	8
	小学校の授業に役立つ星の話	人と自然の会星の会 田中慎悟	19
	動物行動学入門	太田 菜央	12
	森の土の基礎を学ぶ	小館 誓治	7
7月 26 日	持続可能な農業への転換一求められる技術と体制についてー	衛藤 彰史	4
	動物進化の物語～進化を扱う授業の工夫～	地域研究員 松島修	12
	収蔵庫で触れる教科書の先の深淵:「花のつくり」と「植物の分類」	李 忠建	5
	合意形成のしかた	高田 知紀	5
	外来種問題の現状と対策	太田 英利	12
	博物館展示と授業の架け橋を目指して	地域研究員 松島修	4

来館一般団体一覧

県内からの来館： 221 団体

県外からの来館： 46 団体

合計 : 267 団体

【県内】

団体名	所在市町
シニア自然大学校 鉱物クラブ	芦屋市
芦屋市カレッジ 31期卒業生同好会	芦屋市
芦屋市子ども会連絡協議会	芦屋市
児童デイサービス のぞみ芦屋	芦屋市
放課後等デイサービス キッズ sports Lab 柔 ~YAWARA~	西宮市
放課後等デイサービス キッズサポート 西宮	西宮市
Nature House Koyoen	西宮市
ネイチャーハウス甲陽園	西宮市
ボイスカウト西宮21団	西宮市
久保町自治会	西宮市
甲子園浜留守家庭児童育成センター	西宮市
甲陽園西宮浜レイズ	西宮市
社会福祉法人 東宏会 六甲園	西宮市
夙川留守家庭児童育成センター	西宮市
神戸女学院大学人間科学部	西宮市
特定非営利活動法人 ひとのわ あいはぶ	西宮市
放課後デイサービス等事業所 ういんぐきっず	西宮市
放課後等デイサービス キャンディランド	西宮市
マックスポート武庫川	尼崎市
児童デイサービス みかん	尼崎市
放課後等デイサービス たんぽぽ	尼崎市
ボイスカウト尼崎第14団ピーバー	尼崎市
ボイスカウト尼崎第20団	尼崎市
ボイスカウト尼崎第26団	尼崎市
ボイスカウト尼崎第3団	尼崎市
金光教 兵東教会連合会信徒会	尼崎市
児童デイサービス こども kakeru	尼崎市
児童デイサービスみかん	尼崎市
放課後等デイサービス ウキウキぱぶり 武庫之荘教室	尼崎市
放課後等デイサービス ぴすかぴすか 次屋店	尼崎市
放課後等児童デイサービス アンフィニ グラン	尼崎市
ころころ児童デイサービス	伊丹市
社会福祉法人 いたみ杉の子 シーズゆう	伊丹市
エントランス えぶりい	伊丹市

でんでんむし	伊丹市
ボイスカウト伊丹第2団	伊丹市
ボイスカウト伊丹第3団	伊丹市
伊丹アスリートクラブ	伊丹市
伊丹防火安全協会	伊丹市
協同の苑くすのき	伊丹市
個別児童デイサービス ドリームプラス	伊丹市
個別児童デイサービス ドリームプラス昆陽	伊丹市
個別児童デイサービス リニアル	伊丹市
児童発達支援・放課後等デイサービス とれいん	伊丹市
放課後等デイサービス あんずキッズ伊丹教室	伊丹市
放課後等デイサービス ウィズ・ユー伊丹寺本	伊丹市
放課後等デイサービス うるの木	伊丹市
放課後等デイサービス すまいる	伊丹市
放課後等デイサービス つむぎ	伊丹市
放課後等デイサービスすまいる	伊丹市
チャイルドサポートたからづか	宝塚市
放課後等デイサービス どれみ	宝塚市
Sun はーと	宝塚市
ぐりーと音楽教室	宝塚市
ボイスカウト宝塚第2団	宝塚市
ボイスカウト宝塚第5団	宝塚市
教育支援センター Pal たからづか	宝塚市
阪神北地域の魅力再発見ツアー	宝塚市
武庫川流域環境保全協議会	宝塚市
放課後等デイサービス COCO 育	宝塚市
放課後等デイサービス YDKids クラブ	宝塚市
放課後等デイサービス あんずキッズ 山本教室	宝塚市
放課後等デイサービス サンサンプレイスおばやし	宝塚市
放課後等デイサービス ぼの りこ	宝塚市
児童デイサービス ぴのっきお	川西市
自然の学びの会	川西市
放課後等デイサービス Team きずな	川西市
放課後等デイサービス くるみ	川西市
放課後等デイサービス すまいる・きっず	川西市
里山スクール 風	川西市
光の子どもクリスマスクール	川辺郡猪名川町
清風会香良病院デイケア	丹波市
認定こども園 ミライズそら	丹波市
青垣町自然探訪クラブ	丹波市青垣町

県立学校事務職員協会丹有支部	丹波篠山市	放課後等デイサービス ビリーブ	神戸市須磨区
丹波篠山市立丹南児童館	丹波篠山市	放課後等デイサービス いるかくらぶ神戸	神戸市垂水区
社会福祉法人 信愛会 manabiya	三田市	放課後等デイサービス ひらそる	神戸市垂水区
YSE インターナショナルスクール	三田市	MJ クラブ	神戸市垂水区
さんだ生涯学習カレッジ(三田市高齢者支援課)	三田市	イオンチアーズクラブ垂水	神戸市垂水区
シクラメン	三田市	クレールハウス	神戸市垂水区
シニア自然大学校 野鳥クラブはばたき	三田市	こどもプラス名谷教室	神戸市垂水区
たんぽぽ	三田市	児童発達支援 ラビット☆キッズ	神戸市垂水区
ひだまり保育園	三田市	放課後等デイサービス アップキッズ	神戸市垂水区
ボイスカウト三田第1団 カブ隊	三田市	放課後等デイサービス アムジャス	神戸市垂水区
ミルクひまわり園	三田市	放課後等デイサービス パステル	神戸市垂水区
ワンダーフレンズ神戸三田	三田市	放課後等デイサービス ポピー	神戸市垂水区
三井不動産ファシリティーズ・ウエスト デイハイク同	三田市	放課後等デイサービス ポピー伊川谷	神戸市垂水区
三田こぶしの園	三田市	放課後等デイサービス ポピー学が丘	神戸市垂水区
三田市 高平児童クラブ	三田市	NPO 法人 パレット	神戸市西区
三田市教育研究グループ 理科部会	三田市	かがやき神戸	神戸市西区
大阪経済大学 大樟会 丹有支部	三田市	ユウキ自動車	神戸市西区
特別養護老人ホーム 三田樂寿荘	三田市	学童保育 楓野台コーナー	神戸市西区
放課後等デイサービス ここいろ	神戸市	児童デイサービス ひより	神戸市西区
3丁目アイランド	神戸市	神戸市立太山寺児童館	神戸市西区
NPO 法人 音楽堂	神戸市	美賀多台ベースボールクラブ	神戸市西区
NPO法人みちしるべ神戸	神戸市	放課後等デイサービス シリウス神戸	神戸市西区
vivi	神戸市	放課後等デイサービス ステップ	神戸市西区
こっこ会	神戸市	放課後等デイサービス ともしび	神戸市西区
ハロー会	神戸市	放課後等デイサービス ぱたぱた	神戸市西区
ボイスカウト神戸4団10団	神戸市	放課後等児童デイサービス 音楽堂 伊川谷	神戸市西区
マリアーノ六甲道	神戸市	神戸 YMCA ファミリーウエルネスセンター	神戸市中央区
児童デイサービスひより	神戸市	長田区母子福祉たちはな会	神戸市長田区
児童デイサービス紅葉 御崎公園スタジオ	神戸市	放課後等デイサービス すくはぐ長田	神戸市長田区
児童発達支援 放課後等デイサービス くれせんと	神戸市	ちぬっこスカイ West	神戸市東灘区
松愛会 兵庫西支部 歩こう会	神戸市	放課後デイサービス あおば	神戸市東灘区
神戸ツキワ登山会	神戸市	放課後等デイサービス あいランドクラブ	神戸市東灘区
長田児童デイサービス わだち	神戸市	放課後等デイサービス ウィズ・ユー 魚崎南	神戸市東灘区
放課後デイサービス・ハモ・らふ～夢～	神戸市	放課後等デイサービス ウィズ・ユー御影	神戸市東灘区
放課後等デイサービス IPPO	神戸市	放課後等デイサービス さぽーる	神戸市東灘区
放課後等デイサービス ウィズ神戸	神戸市	放課後等デイサービス すくはぐ東灘	神戸市東灘区
放課後等デイサービス ハイ・にこ・ポン	神戸市	グローバルサイエンスキャンパス ROOT プログラム	神戸市灘区
放課後等デイサービス みらい	神戸市	アメニティホーム夢野	神戸市兵庫区
放課後等デイサービスハイにこポン Part2	神戸市	NPO 法人 北ベジファーム	神戸市北区
放課後等デイサービス ピタゴラ未来塾須磨	神戸市須磨区	サカフル神戸北店	神戸市北区

プロッサムジュニア 北神戸教室	神戸市北区
ボーイスカウト神戸第60団 ビーバー隊	神戸市北区
楽しい写真教室	神戸市北区
看護小規模多機能ホーム なるこ	神戸市北区
桜とさくら。神戸すずらん台	神戸市北区
社会福祉法人 天王谷学園	神戸市北区
社会福祉法人 陽気会	神戸市北区
社会福祉法人白百合学園 しらゆりフレンドリークラブ	神戸市北区
社会福祉法人緑水会 放課後等デイサービス にろうえん	神戸市北区
就労継続支援B型事業所ソラ	神戸市北区
神戸市シルバーカレッジ	神戸市北区
特定非営利活動法人ポプリ	神戸市北区
放課後デイサービス いっぽいっぽ山の街	神戸市北区
放課後等デイサービス ウィズ・ユー神戸谷上	神戸市北区
放課後等デイサービス ウィズ・ユー鈴蘭台 2nd	神戸市北区
イオンチアーズクラブ明石	明石市
児童デイサービス みゅーず	明石市
放課後等デイサービス Noah	明石市
放課後等デイサービス さくっこ	明石市
放課後等デイサービス UMIE いなみ	加古郡稻美町
あづまの学園 OB 会	加古川市
いなみ野学園 同窓研修会 加古川南支部	加古川市
ゆめクラブ黒深	加古川市
宮前老人クラブ	加古川市
児童通所こころ神吉	加古川市
神野地区自治会長会	加古川市
西神吉いきいきサロン	加古川市
若宮自治会	高砂市
鐘華会ハイキング同好会	高砂市
ライフらんど加西	加西市
加西市役所 生活環境部環境課	加西市
放課後等デイサービス がじゅまるの森	加西市
放課後等デイサービス りんどう	加西市
イオン社チアーズクラブ	加東市
一般社団法人 つばめ会 鰐竜舎	加東市
一般社団法人 虹彩	加東市
生活介護事業所 Misola	加東市
放課後等デイサービス ふらつぶ	加東市
放課後等デイサービス まなびのや	西脇市
一般社団法人 S-CUBE	多可町

多可町中児童館	多可町中区
放課後等デイサービス フォーリーフノース	小野市
放課後等デイサービス フォーリーフ	小野市
イオン三木青山店チアーズクラブ	三木市
栄町 栄寿会	三木市
滑原町老人会	三木市
三木共働作業所	三木市
子どもプラス三木	三木市
放課後等デイサービス ウィズ・ユー 上の丸	三木市
放課後等デイサービス おーじやん三木加佐	三木市
金光教 福崎少年少女会	神崎郡福崎町
青少年補導委員会 福崎支部	神崎郡福崎町
長野老人クラブ	神崎郡福崎町
赤穂地区福祉推進連絡会	たつの市
ひまわり会	揖保郡太子町
夢門塾ゆうゆう太子	揖保郡太子町
イオン姫路リバーシティー店チアーズクラブ	姫路市
ジャコウアゲハが飛び交う街姫路連絡協議会	姫路市
自立生活企画ユニオン	姫路市
南大津公民館	姫路市
夢門塾ゆうゆう御立西	姫路市
兵庫県立森林大学校	宍粟市
イオンチアーズクラブ山崎	宍粟市
朝来市役所	朝来市
神美コミュニティ	豊岡市
兵庫県高等学校教育研究会 生物部会 淡路支部	淡路市
いざなぎ学園 大学	南あわじ市

【県外】

国立研究開発法人 国立環境研究所	茨城県
環境パートナーシップ・CLUB(EPOC) 自然共生分科会	愛知県
広瀬子供会	大阪府羽曳野市
阪南理科教育研究会	大阪府岸和田市
NPO 法人障害児童見守りの場わかば	大阪府吹田市
マックスポート緑地公園	大阪府吹田市
阿武野地区老人クラブ連合会	大阪府高槻市
NPO 法人 ぱんの木	大阪府大阪市
ウキウキまんてん都島毛馬教室	大阪府大阪市
NPO 法人サンフェイス	大阪府大阪市
シニア自然大学校 専科 自然活動コース	大阪府大阪市

シニア自然大学校 専科 自然観察コース	大阪府大阪市
ナビオコンピュータ株式会社	大阪府大阪市
ヨリドコ観光	大阪府大阪市
我孫子東振興町会 子ども会	大阪府大阪市
神津ことぶき大学	大阪府大阪市
大阪科学機器協会	大阪府大阪市
大阪信用金庫	大阪府大阪市
大阪府高齢者大学校 同窓会東部	大阪府大阪市
大阪民医連 共済会	大阪府大阪市
朝日親と子の自然環境教室	大阪府大阪市
読売新聞 わいわい俱楽部 三田・篠山交流会	大阪府大阪市
南加賀屋北町会	大阪府大阪市
放課後等デイサービス チャレンジ best	大阪府大阪市
放課後等デイサービス るる	大阪府池田市
コマツ大阪社友会	大阪府豊中市
とよなか杵遊会	大阪府豊中市
ピープル ウォーク	大阪府豊中市
大阪シニア自然カレッジ	大阪府和泉市
河南町身体障がい者福祉協会	大阪府南河内郡
東ときわ台地区 福祉委員会	大阪府豊能郡
能勢町教育支援センター	大阪府豊能郡
ハミングバードアカデミー	京都府
久御山町 文化スポーツ事業団	京都府
福知山市母子寡婦福祉会	京都府
放課後等デイサービス まあぶる	京都府
里町老人クラブ	京都府
京都市青少年科学センター	京都府京都市
京都手をつなぐ育成会 左京支部	京都府京都市
放課後等デイサービス ぐっとすまいる桃山	京都府京都市
クニヒロ	奈良県
吉野郡教育委員会協議会	奈良県
岡崎地区連合自治会	和歌山県
広川町交通指導員連絡協議会	和歌山県
春野地区民生委員児童委員協議会	香川県
日本キリスト教保育所同盟	不明

来館学校団体一覧

■県内

保育園・幼稚園等 96 件

芦屋市立岩園保育所	保育園	芦屋市
心音つばさ保育園	保育園	伊丹市
正覚坊こども園	保育園	加東市
正蓮寺こども園	保育園	高砂市
キッズポート保育園	保育園	三田市
光の子保育園	保育園	三田市
三田こばと保育園	保育園	三田市
社会福祉法人 信愛会 あさひ若草ナースリー	保育園	三田市
若草幼稚舎	保育園	三田市
保育所ちびっこランド さんだ南が丘	保育園	三田市
認定こども園宝地院保育園	保育園	神戸市
認定こども園 学が丘保育園	保育園	神戸市垂水区
認定こども園 松蔭おかもと保育園	保育園	神戸市東灘区
ricco 六甲保育園	保育園	神戸市灘区
かたつむりランド 道場南口園	保育園	神戸市北区
なかよしキッズ	保育園	神戸市北区
夙川プリスクール	保育園	西宮市
西宮さんしょ保育園	保育園	西宮市
西宮市立瓦木北保育所／今津文協保育所	保育園	西宮市
西宮市立建石保育所	保育園	西宮市
西宮市立小松朝日保育所	保育園	西宮市
西宮市立朝日愛児館	保育園	西宮市
西宮市立北夙川保育所	保育園	西宮市
かたつむりランド 川西能勢口駅前園	保育園	川西市
アマーレ・サン保育園	保育園	尼崎市
園田愛児園	保育園	尼崎市
七松保育園	保育園	尼崎市
杉の子会 太陽の子保育園	保育園	尼崎市
尼崎市立水堂保育所	保育園	尼崎市
尼崎市立築地保育所	保育園	尼崎市
尼崎市立塚口保育所	保育園	尼崎市
尼崎市立武庫南保育所	保育園	尼崎市
立花ひよこ保育園	保育園	尼崎市
ちびっこランド姫路南園	保育園	姫路市
丸橋保育園	保育園	宝塚市
晋栄福祉会 川面ちどり保育園	保育園	宝塚市

仁川ウエル保育園	保育園	宝塚市
川面ちどり保育園 放課後児童クラブ	保育園	宝塚市
宝塚ひよこ保育園	保育園	宝塚市
ゆめのもり保育園	保育園	明石市
第2なすみ保育所	保育園	明石市
伊丹市立神津こども園	幼稚園	伊丹市
播磨町立蓮池幼稚園	幼稚園	加古郡播磨町
西神吉認定こども園	幼稚園	加古川市
社会福祉法人 加茂福祉会 加茂こども園	幼稚園	加東市
東古瀬こども園	幼稚園	加東市
東条こども園	幼稚園	加東市
さんだのもり保育園	幼稚園	三田市
やよい幼稚園	幼稚園	三田市
三田あさひ幼稚園	幼稚園	三田市
三田さち幼稚園	幼稚園	三田市
三田虹の子保育園	幼稚園	三田市
認定こども園 みづば幼稚園	幼稚園	三田市
認定こども園ふじ幼稚園	幼稚園	三田市
北摂学園幼稚園	幼稚園	三田市
北摂第一幼稚園	幼稚園	三田市
北摂中央幼稚園	幼稚園	三田市
白水会よかわ認定こども園	幼稚園	三木市
おとぎ認定こども園	幼稚園	神戸市
花音つばさこども園	幼稚園	神戸市
神戸市立港島幼稚園	幼稚園	神戸市
認定子ども園神戸鹿の子幼稚園	幼稚園	神戸市
摩耶学童保育所	幼稚園	神戸市
名谷みどりこども園	幼稚園	神戸市須磨区
園田学園女子大学附属 学が丘幼稚園	幼稚園	神戸市垂水区
神戸市立小束山幼稚園	幼稚園	神戸市垂水区
認定こども園 花の森	幼稚園	神戸市垂水区
小さき花の園幼稚園	幼稚園	神戸市中央区
神戸インターナショナルスクール	幼稚園	神戸市東灘区
おおいしこども園	幼稚園	神戸市灘区
神戸市立やまびこ幼稚園	幼稚園	神戸市北区
神戸市立道場幼稚園	幼稚園	神戸市北区
認定こども園 みどりこども園	幼稚園	神戸市北区
認定こども園 太陽の子保育園	幼稚園	神戸市北区
学校法人覚前学園 東山幼稚園	幼稚園	西宮市
こばと幼稚園	幼稚園	西宮市

関西学院幼稚園	幼稚園	西宮市
阪急幼稚園	幼稚園	西宮市
認定こども園 いるか幼稚園	幼稚園	西宮市
認定こども園 むこがわ幼稚園	幼稚園	西宮市
武庫川女子大学附属幼稚園	幼稚園	西宮市
平野幼稚園	幼稚園	川西市
丹波篠山市立かやのみ幼稚園	幼稚園	丹波篠山市
丹波篠山市立八上幼稚園	幼稚園	丹波篠山市
一宮認定こども園	幼稚園	淡路市
園田学園女子大学附属 園田学園幼稚園	幼稚園	尼崎市
開明かしの木こども園	幼稚園	尼崎市
西武庫みのり保育園	幼稚園	尼崎市
認定こども園 七松幼稚園	幼稚園	尼崎市
認定こども園 萩学園	幼稚園	姫路市
仁川学院 マリアの園幼稚園	幼稚園	宝塚市
宝塚 COCORO 保育園	幼稚園	宝塚市
宝塚市立宝塚幼稚園	幼稚園	宝塚市
宝塚南口幼稚園	幼稚園	宝塚市
神戸大学附属幼稚園	幼稚園	明石市
明石市立二見こども園	幼稚園	明石市

小学校 85 件

芦屋市立岩園小学校	小学校	芦屋市
芦屋市立宮川小学校	小学校	芦屋市
芦屋市立精道小学校	小学校	芦屋市
芦屋市立朝日ヶ丘小学校	小学校	芦屋市
芦屋市立潮見小学校	小学校	芦屋市
伊丹市立伊丹小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立稻野小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立瑞穂小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立摂陽小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立池尻小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立南小学校	小学校	伊丹市
伊丹市立鈴原小学校	小学校	伊丹市
稻美町立加古小学校	小学校	加古郡稻美町
稻美町立天満小学校	小学校	加古郡稻美町
稻美町立天満東小学校	小学校	加古郡稻美町
稻美町立天満南小学校	小学校	加古郡稻美町
播磨町立播磨南小学校	小学校	加古郡播磨町
播磨町立蓮池小学校	小学校	加古郡播磨町

加古川市立川西小学校	小学校	加古川市
高砂市立伊保小学校	小学校	高砂市
三田市立三田小学校	小学校	三田市
三田市狭間小学校	小学校	三田市
三田市立てやき台小学校	小学校	三田市
三田市立すずかけ台小学校	小学校	三田市
三田市立ゆりのき台小学校	小学校	三田市
三田市立学園小学校	小学校	三田市
三田市立狭間小学校	小学校	三田市
三田市立広野小学校	小学校	三田市
三田市立高平小学校	小学校	三田市
三田市立藍小学校	小学校	三田市
三木市立広野小学校	小学校	三木市
三木市立三樹小学校	小学校	三木市
三木市立志染小学校	小学校	三木市
三木市立平田小学校	小学校	三木市
三木市立緑が丘東小学校	小学校	三木市
小野市立小野小学校	小学校	小野市
神戸市立西山小学校	小学校	神戸市
関西国際学園初等部	小学校	神戸市
神戸市立春日台小学校	小学校	神戸市
神戸市立藤原台小学校	小学校	神戸市
神戸市立箕谷小学校	小学校	神戸市
神戸市立有馬小学校	小学校	神戸市
マリスト国際学校	小学校	神戸市須磨区
神戸市立舞多聞小学校	小学校	神戸市垂水区
神戸市立長坂小学校	小学校	神戸市西区
神戸市立平野小学校	小学校	神戸市西区
神戸市立渕が森小学校	小学校	神戸市東灘区
神戸市立稗田小学校	小学校	神戸市灘区
神戸市立花山小学校	小学校	神戸市北区
神戸市立義務教育学校八多学園	小学校	神戸市北区
神戸市立広陵小学校	小学校	神戸市北区
神河町立長谷小学校	小学校	神崎郡神河町
西宮市立夙川小学校	小学校	西宮市
西宮市立上ヶ原南小学校	小学校	西宮市
西宮市立北六甲台小学校	小学校	西宮市
西宮市立名塩小学校	小学校	西宮市
西脇市立桜丘小学校	小学校	西脇市
西脇市立重春小学校	小学校	西脇市

川西市立清和台南小学校	小学校	川西市
川西市立明峰小学校	小学校	川西市
猪名川町立松尾台小学校	小学校	川辺郡猪名川町
猪名川町立大島小学校	小学校	川辺郡猪名川町
猪名川町立白金小学校	小学校	川辺郡猪名川町
多可町立八千代小学校	小学校	多可町
丹波市立崇広小学校	小学校	丹波市
丹波市立氷上町連合小学校	小学校	丹波市
丹波篠山市立西紀連合小学校	小学校	丹波篠山市
尼崎市立武庫南小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立園田南小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立浜小学校	小学校	尼崎市
尼崎市立武庫東小学校	小学校	尼崎市
姫路市立豊富小中学校	小学校	姫路市
宝塚市立すみれが丘小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立逆瀬台小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立小浜小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立仁川小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立西山小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立中山台小学校	小学校	宝塚市
宝塚市立宝塚第一小学校	小学校	宝塚市
明石市立松が丘小学校	小学校	明石市
明石市立大観小学校	小学校	明石市
明石市立大久保南小学校	小学校	明石市
明石市立鳥羽小学校	小学校	明石市
明石市立明石小学校	小学校	明石市
太子町立太田小学校	小学校	揖保郡太子町

中学校 26 件

播磨高原広域事務組合立 播磨高原東中学校	中学校	たつの市
加古川市立平岡南中学校	中学校	加古川市
加古川市立別府中学校	中学校	加古川市
三田学園中学校	中学校	三田市
神戸市立神戸生田中学校	中学校	神戸市
神戸市立東落合中学校	中学校	神戸市
須磨学園中学校	中学校	神戸市
武庫川女子大学附属中学校	中学校	西宮市
兵庫県大附属中プロジェクト学習ガイダンスキャンプ	中学校	赤穂郡上郡町
赤穂市立赤穂中学校	中学校	赤穂市
丹波市立春日中学校	中学校	丹波市春日町

朝来市立朝来中学校	中学校	朝来市
朝来市立梁瀬中学校	中学校	朝来市
朝来市立和田山中学校	中学校	朝来市
香美町立香住第一中学校	中学校	美方郡香美町
香美町立小代中学校	中学校	美方郡香美町
姫路市立山陽中学校	中学校	姫路市
姫路市立香寺中学校	中学校	姫路市
雲雀丘学園中高科学部	中学校	宝塚市
雲雀丘学園中学校	中学校	宝塚市
豊岡市立豊岡南中学校	中学校	豊岡市
豊岡市立竹野中学校	中学校	豊岡市
養父市立関宮学園	中学校	養父市
養父市立大屋中学校	中学校	養父市
養父市立八鹿青渓中学校	中学校	養父市
養父市立養父中学校	中学校	養父市

高等学校 10 件

兵庫県立加古川東高等学校	高校	加古川市
兵庫県立北条高等学校	高校	加西市
兵庫県立三田祥雲館高等学校	高校	三田市
クラーク記念国際高等学校 三田校	高校	三田市
兵庫県立舞子高等学校	高校	神戸市垂水区
兵庫県立西脇高等学校	高校	西脇市
兵庫県立川西緑台高等学校	高校	川西市
兵庫県立津名高等学校	高校	淡路市
兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 重点枠	高校	尼崎市
兵庫県立尼崎小田高等学校 サイエンスリサーチ科	高校	尼崎市

大学 11 件

兵庫教育大学	大学	加東市
関西学院大学	大学	三田市
関西学院大学 神戸三田キャンパス 教職教育センター	大学	三田市
湊川短期大学	大学	三田市
甲南大学	大学	神戸市
神戸女子大学	大学	神戸市
兵庫県立大学国際商経学部	大学	神戸市
神戸大学 大学院	大学	神戸市灘区
武庫川女子大学 薬学部	大学	西宮市
兵庫県立大学 理学部・工学部	大学	赤穂郡上郡町
兵庫県立淡路景観芸術学校	大学	淡路市

その他 学校 8 件

兵庫県立芦屋特別支援学校	養護高校	芦屋市
兵庫県立こやの里特別支援学校	養護高校	伊丹市
三田市立ひまわり特別支援学校	養護小学校	三田市
兵庫県立上野ヶ原特別支援学校 さくら訪問学級	養護中学校	三田市
兵庫県立神戸特別支援学校	養護高校	神戸市
兵庫県立阪神特別支援学校	養護高校	西宮市
川西市立川西養護学校	養護高校	川西市
兵庫県立氷上特別支援学校	養護高校	丹波市

■県外

保育園・幼稚園等 8件

音色つばさ保育園	保育園	大阪府大阪市
学校法人森上学園 中央保育園	保育園	大阪府池田市
認定こども園 聖ヶ丘保育園こども未来学舎	幼稚園	大阪府高槻市
金岡二葉幼稚園	幼稚園	大阪府堺市
認定こども園 二葉幼稚園	幼稚園	大阪府大阪市
キンダーキッズ インターナショナルスクール 豊中校	幼稚園	大阪府豊中市
さくらづか保育園	幼稚園	大阪府豊中市
学校法人あけぼの学園 あけぼの幼稚園	幼稚園	大阪府豊中市

小学校 25件

大津市立逢坂小学校	小学校	滋賀県
大津市立瀬田東小学校	小学校	滋賀県
大津市立瀬田北小学校	小学校	滋賀県
大津市立中央小学校	小学校	滋賀県
舞鶴市立新舞鶴小学校	小学校	京都府
茨木市立葦原小学校	小学校	大阪府茨木市
茨木市立西小学校	小学校	大阪府茨木市
交野市立私市小学校	小学校	大阪府交野市
交野市立倉治小学校	小学校	大阪府交野市
交野市立妙見坂小学校	小学校	大阪府交野市
高槻市立奥坂小学校	小学校	大阪府高槻市
高槻市立五百住小学校	小学校	大阪府高槻市
高槻市立北清水小学校	小学校	大阪府高槻市
高槻市立北日吉台小学校	小学校	大阪府高槻市
大阪府高槻市立大冠小学校	小学校	大阪府高槻市
守口市立梶小学校	小学校	大阪府守口市
寝屋川市立木屋小学校	小学校	大阪府寝屋川市
大阪府吹田市立佐竹台小学校	小学校	大阪府吹田市
追手門学院小学校	小学校	大阪府大阪市
東大阪市立加納小学校	小学校	大阪府東大阪市
豊中市立東豊中小学校	小学校	大阪府豊中市
豊能町立光風台小学校	小学校	大阪府豊能郡
大阪府箕面市立止々呂美小学校	小学校	大阪府箕面市
箕面市立中小学校	小学校	大阪府箕面市
きのくに子どもの村小学校	小学校	和歌山県

中学校 4件

吹田市立青山台中学校	中学校	大阪府吹田市
------------	-----	--------

開明中学校	中学校	大阪府大阪市
大阪桐蔭中学校	中学校	大阪府大東市
大阪府豊中市立第十四中学校	中学校	大阪府豊中市

高等学校 7件

滋賀県立膳所高等学校	高校	滋賀県
京都府立亀岡高等学校	高校	京都府
京都府立桃山高等学校	高校	京都府京都市
大阪府立生野高等学校	高校	大阪府松原市
大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎	高校	大阪府大阪市
香川県立観音寺第一高等学校	高校	香川県
香川県立三本松高等学校	高校	香川県

大学 3件

酪農学園大学	大学	北海道
愛知大学 総合演習西本ゼミ	大学	愛知県
京都大学	大学	京都府京都市

連携事業等

1. 主催アウトリーチ事業

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	楽農生活フェア	兵庫楽農生活センター	神戸市西区	2024/4/21	200
2	あまがさきグリーンフェスタ2024	尼崎市都市緑化植物園	尼崎市	2024/4/29	300
3	ひとはくキャラバン in 小代	香美町小代地域局	香美町	2024/5/6	248
4	ジオの教室	沼島地区公民館ほか	南あわじ市	2024/5/11	32
5	ジオの教室	沼島地区公民館ほか	南あわじ市	2024/5/12	27
6	第9回むこうじまフェスタ	高砂市向島公園	高砂市	2024/5/18	39
7	地域連携セミナー	吹上浜(阿万吹上町)	南あわじ市	2024/5/25	14
8	ジオの教室	丹波市立氷上回廊水分れ フィールドミュージアム	丹波市	2024/6/1	68
9	地域連携セミナー	吹上浜(阿万吹上町)	南あわじ市	2024/6/8	11
10	県庁前駅展示	県庁前駅ショーウィンドウ	神戸市中央区	2024/6/17 ～2024/6/28	25,882
11	ジオの教室	篠山チルドレンズミュージアム	丹波篠山市	2024/6/29	91
12	ジオの教室	丹波篠山市民センター	丹波篠山市	2024/7/21	60
13	ひとはくがきたいいちにちはくぶつかん	神戸市立北神図書館	神戸市北区	2024/8/1 ～2024/8/21	2,800
14	見て!撮って!学ぼういろいろな虫	イオンモール神戸北1Fすずらんコート	神戸市北区	2024/8/1 ～2024/8/4	4,400
15	こどもフェスティバルneo2024	相生市文化会館	相生市	2024/8/4	261
16	ゆめはく夏休み展示イベント2024	淡路ハイエイオアシス	淡路市	2024/8/10 ～2024/8/31	84,680
17	兵庫県立人と自然の博物館—移動博物館車—「ゆめはく」	宝塚市立芸術文化センター おおやね広場	宝塚市	2024/8/10	200
18	ジオの教室	青垣いきものふれあいの里	丹波市	2024/8/17	53
19	図書館夏祭り	兵庫県立図書館	明石市	2024/8/17	300
20	なつやすみこどもイベント	浜甲子園団地UR第2集会所	西宮市	2024/8/20	200
21	博物館がやってくる	宝塚東公民館	宝塚市	2024/8/24	300
22	あつまれ!リフパーまつり～ころころOWALIVE～	リフレッシュパーク市川	市川町	2024/9/8	100
23	KOBE 子ども未来フェス	神戸市東遊園地	神戸市中央区	2024/9/15 ～2024/9/16	2,800
24	2024ひょうごまちなみガーデンショーin明石	兵庫県立明石公園	明石市	2024/9/23	200
25	地域連携セミナー	阿万海水浴場(阿万吹上町)	南あわじ市	2024/9/28	18
26	ふるさとひょうごKidsキャラバン	とのみね自然交流館	神河町	2024/10/19	50
27	サステナブルマルシェ2024	橋の科学館	神戸市垂水区	2024/10/27	100
28	ひょうご教育の日2024阪神地区フェスティバル	ソリオホール	宝塚市	2024/11/2	240
29	ポートアイランドフェスティバル	神戸市立青少年科学館	神戸市中央区	2024/11/3	300
30	地域連携セミナー	吹上浜	南あわじ市	2024/11/10	20
31	ジオの教室	元気村かみくげ周辺	丹波市	2024/11/17	54
32	ひめじ花と緑のガーデンフェア	姫路城大手前公園	姫路市	2024/11/17	200
33	ゆめはく号がやってくる	丹波の森公苑	丹波市	2024/12/1	407
34	丹波竜フェスタ	丹波市山南住民センター	丹波市	2024/12/1	108
35	ジオの教室	淡路島国営明石海峡公園	淡路市	2024/12/22	218
36	ジオの教室	兵庫県立丹波並木道中央公園	丹波篠山市	2025/3/9	91
37	HANAYAMAパーティー	UR花山東団地	神戸市北区	2025/3/22	150
38	ジオの教室	南あわじ市立図書館	南あわじ市	2025/3/22	280

125,502

2. キッズキャラバン

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立西神吉幼稚園	加古川市	2024/4/18	3
2	エコロコ(デビュー)	洲本幼稚園	洲本市	2024/4/18	25
3	エコロコ(デビュー)	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2024/4/23	47
4	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/4/23	26
5	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/4/24	25
6	エコロコ(デビュー)	いまふくゆうゆうこども園	尼崎市	2024/4/25	67
7	エコロコ(デビュー)	猪名の森保育園	尼崎市	2024/4/25	82
8	エコロコ(デビュー)	宝塚COCORO保育園	宝塚市	2024/4/26	33

9	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/4/26	11	
10	エコロコ(実践研修)	魚崎幼稚園	神戸市東灘区	2024/5/1	10	
11	エコロコ(デビュー)	山崎聖旨保育園	宍粟市	2024/5/1	28	
12	エコロコ(デビュー)	道場保育園	神戸市北区	2024/5/1	21	
13	エコロコ(デビュー)	芦屋市立精道こども園	芦屋市	2024/5/8	98	
14	エコロコ(デビュー)	加古川市立平岡東幼稚園	加古川市	2024/5/8	22	
15	エコロコ(しそんたいけん)	尼崎市立武庫南保育所	尼崎市	2024/5/8	64	
16	エコロコ(デビュー)	カレナ認定こども園	太子町	2024/5/9	61	
17	エコロコ(しそんたいけん)	武庫川女子大学附属幼稚園	西宮市	2024/5/9	29	
18	エコロコ(しそんたいけん)	神戸市立魚崎幼稚園	神戸市東灘区	2024/5/9	38	
19	エコロコ(デビュー)	いつくしみこども園	神戸市北区	2024/5/9	58	
20	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立平岡幼稚園	加古川市	2024/5/10	18	
21	エコロコ(しそんたいけん)	わくわく保育園	尼崎市	2024/5/13	19	
22	エコロコ(しそんたいけん)	ゆめのもり保育園	明石市	2024/5/14	38	
23	エコロコ(しそんたいけん)	上月保育園	佐用町	2024/5/14	39	
24	エコロコ(しそんたいけん)	佐用保育園	佐用町	2024/5/14	81	
25	エコロコ(しそんたいけん)	さんだのもり保育園	三田市	2024/5/14	14	
26	エコロコ(しそんたいけん)	三田虹の子保育園	三田市	2024/5/14	15	
27	エコロコ(しそんたいけん)	三田市立三輪幼稚園	三田市	2024/5/14	39	
28	エコロコ(えんそく)	泉台幼稚園	神戸市北区	2024/5/14	62	
29	エコロコ(デビュー)	伊丹くじら保育園	伊丹市	2024/5/15	36	
30	エコロコ(しそんたいけん)	利神保育園	佐用町	2024/5/15	5	
31	エコロコ(デビュー)	高砂市立阿弥陀こども園	高砂市	2024/5/15	130	
32	エコロコ(しそんたいけん)	南光保育園	佐用町	2024/5/15	29	
33	エコロコ(しそんたいけん)	尼崎市立今北保育所	尼崎市	2024/5/15	69	
34	エコロコ(実践研修)	川西中央保育所	川西市	2024/5/16	10	
35	エコロコ(しそんたいけん)	佐用マリア幼稚園	佐用町	2024/5/16	15	
36	エコロコ(しそんたいけん)	三日月保育園	佐用町	2024/5/16	31	
37	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2024/5/16	47	
38	エコロコ(しそんたいけん)	みどり野保育園	尼崎市	2024/5/16	69	
39	エコロコ(デビュー)	幼保連携型認定こども園八多保育園	神戸市北区	2024/5/16	25	
40	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/5/17	11	
41	Kidsキャラバン	明石市立魚住幼稚園	明石市	2024/5/22	72	
42	エコロコ(デビュー)	芦屋市立西藏こども園	芦屋市	2024/5/22	46	
43	エコロコ(デビュー)	西宮市立鳴尾北保育所	西宮市	2024/5/22	37	
44	エコロコ(しそんたいけん)	すみよしこども園	明石市	2024/5/23	48	
45	エコロコ(しそんたいけん)	幼保連携型認定こども園恵泉保育園	淡路市	2024/5/23	101	
46	エコロコ(デビュー)	神戸市立	神戸市灘区	2024/5/23	31	
47	Kidsキャラバン	やはた桜保育所鶴甲分室	宝塚COCORO保育園	宝塚市	2024/5/23	153
48	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/5/24	11	
49	エコロコ(デビュー)	勝原保育園	姫路市	2024/5/28	129	
50	エコロコ(デビュー)	はたつかこども園	神戸市中央区	2024/5/29	32	
51	エコロコ(しそんたいけん)	リツツ企業主導型保育園	西宮市	2024/5/29	25	
52	エコロコ(実践研修)	神戸市立高倉台保育所	神戸市須磨区	2024/5/30	13	
53	エコロコ(デビュー)	瑠璃よこはまこども園	姫路市	2024/5/30	50	
54	エコロコ(デビュー)	桑ノ木幼稚園	神戸市西区	2024/5/30	86	
55	エコロコ(デビュー)	尼崎市立水堂保育所	尼崎市	2024/5/30	54	
56	Kidsキャラバン	高砂市立荒井こども園・荒井幼稚園	高砂市	2024/5/31	100	
57	エコロコ(デビュー)	名塩保育園	西宮市	2024/5/31	20	
58	エコロコ(実践研修)	神戸市立瀬戸保育所	神戸市東灘区	2024/5/31	27	
59	エコロコ(デビュー)	明石市立高丘東幼稚園	明石市	2024/6/4	46	
60	Kidsキャラバン	立花南愛児園	尼崎市	2024/6/4	130	
61	エコロコ(実践研修)	丹波篠山市	丹波篠山市	2024/6/4	13	
62	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園いくさと	丹波市	2024/6/4	66	
63	エコロコ(デビュー)	ゆたかこども園	明石市	2024/6/5	60	
64	Kidsキャラバン	姫路市立飾磨幼稚園	姫路市	2024/6/5	60	
65	エコロコ(しそんたいけん)	御着保育所	姫路市	2024/6/5	31	

66	エコロコ(デビュー)	伊丹市立北保育所	伊丹市	2024/6/6	32	
67	エコロコ(しじんたいけん)	松蔭おかもと保育園	神戸市東灘区	2024/6/6	15	
68	エコロコ(しじんたいけん)	三田さち幼稚園	三田市	2024/6/7	100	
69	エコロコ(デビュー)	野上幼稚園	宝塚市	2024/6/7	47	
70	エコロコ(しじんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/6/7	11	
71	エコロコ(かふえ)	高砂市立阿弥陀こども園	高砂市	2024/6/8	49	
72	エコロコ(デビュー)	三田市立高平幼稚園	三田市	2024/6/11	11	
73	エコロコ(デビュー)	高砂市立中筋こども園	高砂市	2024/6/11	34	
74	エコロコ(デビュー)	宝山保育園	宝塚市	2024/6/11	33	
75	Kidsキャラバン	りんでん認定こども園	三木市	2024/6/11	156	
76	エコロコ(デビュー)	三木市立志染保育所	三木市	2024/6/11	51	
77	エコロコ(しじんたいけん)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/6/11	26	
78	エコロコ(デビュー)	加古川市立浜の宮幼稚園	加古川市	2024/6/12	12	
79	エコロコ(しじんたいけん)	三田保育所	三田市	2024/6/12	63	
80	エコロコ(デビュー)	さくらひがし第2保育園	姫路市	2024/6/12	9	
81	エコロコ(デビュー)	さくらひがし第3保育園	姫路市	2024/6/12	24	
82	エコロコ(デビュー)	さくらひがし保育園(本園)	姫路市	2024/6/12	26	
83	エコロコ(デビュー)	猪名川町立六瀬幼稚園	猪名川町	2024/6/12	18	
84	Kidsキャラバン	小倉台ひまわり保育園	神戸市北区	2024/6/12	70	
85	Kidsキャラバン	西宮市立大社保育所	西宮市	2024/6/13	100	
86	エコロコ(しじんたいけん)	古市幼稚園	丹波篠山市	2024/6/13	16	
87	エコロコ(デビュー)	ほしのさと保育園	三田市	2024/6/14	86	
88	エコロコ(デビュー)	姫路市立若草保育所	姫路市	2024/6/14	28	
89	エコロコ(デビュー)	尼崎たんぽぽ保育園	尼崎市	2024/6/18	48	
90	エコロコ(しじんたいけん)	芦屋市立岩園保育所	芦屋市	2024/6/19	34	
91	エコロコ(デビュー)	いまふくゆうゆうこども園	尼崎市	2024/6/19	50	
92	エコロコ(しじんたいけん)	日岡保育園	加古川市	2024/6/19	35	
93	エコロコ(しじんたいけん)	ちどり保育園	西宮市	2024/6/19	52	
94	エコロコ(実践研修)	キンダーキッズインターナショナルスクール神戸シーサイド校	神戸市須磨区	2024/6/19	15	
95	エコロコ(しじんたいけん)	八上幼稚園	丹波篠山市	2024/6/20	19	
96	エコロコ(デビュー)	公私連携幼保連携型認定 福良こども園	南あわじ市	2024/6/20	66	
97	エコロコ(実践研修)	芦屋市立緑保育所	芦屋市	2024/6/21	30	
98	エコロコ(しじんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/6/21	11	
99	エコロコ(デビュー)	光の子認定こども園	神戸市東灘区	2024/6/25	49	
100	エコロコ(デビュー)	神戸市立渦森台保育所	神戸市東灘区	2024/6/25	23	
101	エコロコ(しじんたいけん)	認定こども園いくさと	丹波市	2024/6/25	81	
102	エコロコ(デビュー)	学校法人松泉館	神戸市北区	2024/6/25	49	
103	エコロコ(しじんたいけん)	認定こども園北六甲幼稚園	明石市立明南保育所	明石市	2024/6/26	55
104	エコロコ(デビュー)	宝塚市立わかくさ保育所	宝塚市	2024/6/26	41	
105	エコロコ(デビュー)	アップの保育園こども館ア クタ西宮	西宮市	2024/6/26	29	
106	エコロコ(デビュー)	神戸市立須磨保育所	神戸市須磨区	2024/6/26	101	
107	エコロコ(デビュー)	神戸市立魚崎保育所	神戸市東灘区	2024/6/27	22	
108	エコロコ(しじんたいけん)	鳳凰福祉会キッズランドか 多可町	多可町	2024/6/27	48	
109	エコロコ(デビュー)	加古川市立野口保育園	加古川市	2024/6/28	32	
110	エコロコ(実践研修)	西北セリジエ保育園	西宮市	2024/6/29	4	
111	エコロコ(しじんたいけん)	伊丹おうち保育園	伊丹市	2024/7/2	23	
112	エコロコ(デビュー)	親和保育園	神戸市東灘区	2024/7/2	60	
113	エコロコ(デビュー)	しおさいこども園	芦屋市	2024/7/3	105	
114	エコロコ(デビュー)	滝野愛児園	加東市	2024/7/3	24	
115	エコロコ(しじんたいけん)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/7/4	8	
116	エコロコ(デビュー)	西宮市立用海保育所	西宮市	2024/7/4	57	
117	エコロコ(デビュー)	夙川おうち保育園	西宮市	2024/7/5	28	
118	エコロコ(しじんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/7/5	11	
119	エコロコ(デビュー)	さくらインターナショナルス クール 明石校	明石市	2024/7/9	53	
120	エコロコ(デビュー)	キンダーキッズ インターナショナルスクール 西宮北口校	西宮市	2024/7/9	106	

121	エコロコ(デビュー)	神戸市立高倉台保育所	神戸市須磨区	2024/7/9	45
122	エコロコ(デビュー)	芦屋市立緑保育所	芦屋市	2024/7/10	32
123	エコロコ(デビュー)	芦屋市立潮見幼稚園	芦屋市	2024/7/10	25
124	エコロコ(しぜんたいけん)	高取台幼稚園	神戸市長田区	2024/7/10	61
125	エコロコ(デビュー)	認定こども園 六甲道COCORO	神戸市灘区	2024/7/10	24
126	エコロコ(実践研修)	市川町立いちかわ東こども園	市川町	2024/7/11	8
127	エコロコ(デビュー)	モルセラ保育園	尼崎市	2024/7/12	80
128	エコロコ(しぜんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/7/12	11
129	エコロコ(えんそく)	洲本幼稚園	洲本市	2024/7/16	18
130	エコロコ(しぜんたいけん)	くわのき+アネックスこども園	明石市	2024/7/17	48
131	エコロコ(デビュー)	とまつゆうゆう保育園	尼崎市	2024/7/17	50
132	エコロコ(デビュー)	播磨町立蓮池幼稚園	播磨町	2024/7/17	107
133	エコロコ(デビュー)	梅花東幼稚園	尼崎市	2024/7/18	79
134	エコロコ(しぜんたいけん)	宝塚仏光保育園	宝塚市	2024/7/19	26
135	エコロコ(えんそく)	八幡幼稚園	神戸市灘区	2024/7/19	59
136	エコロコ(か・ふ・え)	尼崎の森中央緑地パークセンター	尼崎市	2024/7/20	22
137	エコロコ(デビュー)	マリア幼稚園	姫路市	2024/7/23	35
138	エコロコ(しぜんたいけん)	香美町立小代認定こども園	香美町	2024/7/24	34
139	エコロコ(実践研修)	神戸市立長田東保育所	神戸市長田区	2024/7/26	16
140	エコロコ(実践研修)	高取台幼稚園	神戸市長田区	2024/7/26	11
141	エコロコ(おやこ)	丹波の森公苑	丹波市	2024/7/27	109
142	エコロコ(おやこ)	丹波の森公苑	丹波市	2024/7/28	141
143	エコロコ(おやこ)	丹波の森公苑	丹波市	2024/7/30	12
144	エコロコ(デビュー)	うめはなキッズYPC保育園 苦楽園	西宮市	2024/7/30	6
145	エコロコ(デビュー)	明石さくらんぼこども園	明石市	2024/7/31	26
146	エコロコ(おやこ)	丹波の森公苑	丹波市	2024/7/31	6
147	エコロコ(おやこ)	丹波の森公苑	丹波市	2024/8/1	11
148	エコロコ(デビュー)	おおくぼCOCORO保育園	明石市	2024/8/2	25
149	エコロコ(デビュー)	高浜保育所	姫路市	2024/8/7	33
150	エコロコ(デビュー)	アートチャイルドケア伊丹	伊丹市	2024/8/8	39
151	エコロコ(実践研修)	神戸さぐら保育園	神戸市灘区	2024/8/17	6
152	エコロコ(デビュー)	明石市立八木保育所	明石市	2024/8/20	23
153	エコロコ(実践研修)	神戸大学付属幼稚園	明石市	2024/8/20	4
154	Kidsキャラバン	亀鶴こども園	小野市	2024/8/21	140
155	エコロコ(しぜんたいけん)	神崎保育園	尼崎市	2024/8/27	71
156	Kidsキャラバン	日光認定こども園	養父市	2024/8/28	130
157	エコロコ(デビュー)	第二自然保育園	伊丹市	2024/9/3	21
158	エコロコ(デビュー)	別府町幼稚園	加古川市	2024/9/3	32
159	Kidsキャラバン	東栗栖保育園	たつの市	2024/9/3	55
160	エコロコ(デビュー)	宝塚市立長尾幼稚園	宝塚市	2024/9/3	75
161	エコロコ(デビュー)	福崎町立福崎幼稚園	神崎郡福崎町	2024/9/4	32
162	エコロコ(デビュー)	正覚坊こども園	加東市	2024/9/4	34
163	エコロコ(デビュー)	いづみ幼稚園	伊丹市	2024/9/5	140
164	エコロコ(しぜんたいけん)	洲本市立由良保育所	洲本市	2024/9/5	30
165	エコロコ(デビュー)	幼保連携型認定こども園 持子保育園	神戸市西区	2024/9/5	63
166	エコロコ(しぜんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/9/6	11
167	Kidsキャラバン	三田市立認定こども園みつば幼稚園	三田市	2024/9/6	60
168	エコロコ(しぜんたいけん)	たつの市立西栗栖こども園	たつの市	2024/9/6	14
169	エコロコ(デビュー)	オリンピア都こども園	神戸市灘区	2024/9/6	82
170	エコロコ(しぜんたいけん)	エミールこども園	加古川市	2024/9/10	47
171	Kidsキャラバン	加西市立加西こども園	加西市	2024/9/10	111
172	エコロコ(デビュー)	あいぐらん保育園尼崎	尼崎市	2024/9/10	4
173	エコロコ(デビュー)	尼崎市立立花幼稚園	尼崎市	2024/9/10	50
174	エコロコ(デビュー)	太陽の子保育園	神戸市北区	2024/9/10	82
175	エコロコ(デビュー)	たつの市立新宮こども園	たつの市	2024/9/11	49

176	エコロコ(デビュー)	幼保連携型認定こども園 明舞幼稚園	神戸市垂水区	2024/9/11	119
177	Kidsキャラバン	福崎町立八千種幼稚園	神崎郡福崎町	2024/9/11	60
178	エコロコ(しそんたいけん)	ゆめのもり保育園	明石市	2024/9/12	38
179	エコロコ(デビュー)	あいさいこども園	芦屋市	2024/9/12	46
180	エコロコ(デビュー)	高砂市立北浜こども園	高砂市	2024/9/13	102
181	エコロコ(実践研修)	夙川おうち保育園	西宮市	2024/9/14	10
182	エコロコ(デビュー)	須磨浦幼稚園	神戸市須磨区	2024/9/18	35
183	エコロコ(しそんたいけん)	神戸市立奥ノ池保育所	神戸市垂水区	2024/9/18	37
184	エコロコ(おやこ)	尼崎の森中央緑地パーク センター	尼崎市	2024/9/21	62
185	エコロコ(実践研修)	市川町立いちかわ東こども 園	市川町	2024/9/25	12
186	エコロコ(実践研修)	川西市立多田保育所	川西市	2024/9/25	10
187	エコロコ(デビュー)	ひとまる保育園	神戸市垂水区	2024/9/25	64
188	エコロコ(デビュー)	姫路市立曾左幼稚園	姫路市	2024/9/25	20
189	エコロコ(しそんたいけん)	高砂市荒井幼稚園	高砂市	2024/9/26	17
190	エコロコ(デビュー)	西宮さんしょ保育園	西宮市	2024/9/26	51
191	エコロコ(実践研修)	高浜コスマスこども園	姫路市	2024/9/26	11
192	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2024/9/26	47
193	エコロコ(デビュー)	北おうじ虹こども園	明石市	2024/9/27	16
194	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/9/27	11
195	エコロコ(デビュー)	三田市立三輪幼稚園	三田市	2024/10/1	20
196	エコロコ(しそんたいけん)	やまよしKidsgarden	西宮市	2024/10/1	72
197	エコロコ(しそんたいけん)	神戸市立櫛谷幼稚園	神戸市西区	2024/10/1	9
198	エコロコ(デビュー)	川西立牧の台みどりこども 園	川西市	2024/10/2	80
199	エコロコ(しそんたいけん)	丹波篠山市立かやのみ幼 稚園	丹波篠山市	2024/10/3	23
200	エコロコ(えんそく)	認定こども園ふたば	丹波市	2024/10/3	51
201	エコロコ(しそんたいけん)	赤穂市立赤穂幼稚園	赤穂市	2024/10/4	48
202	エコロコ(デビュー)	八幡ポッポ保育園	神戸市灘区	2024/10/4	48
203	エコロコ(しそんたいけん)	姫路市立船津こども園	姫路市	2024/10/4	33
204	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/10/4	11
205	エコロコ(実践研修)	青垣いきものふれあいの里	丹波市	2024/10/8	5
206	Kidsキャラバン	林神社保育園	明石市	2024/10/8	130
207	エコロコ(デビュー)	伊丹ひかりの木保育園昆 陽	伊丹市	2024/10/8	25
208	エコロコ(えんそく)	認定こども園かすが森の子 園	丹波市	2024/10/8	44
209	エコロコ(デビュー)	三田市立高平幼稚園	三田市	2024/10/8	11
210	Kidsキャラバン	相生市立中央幼稚園	相生市	2024/10/9	38
211	エコロコ(しそんたいけん)	高砂市立曾根こども園	高砂市	2024/10/9	143
212	エコロコ(しそんたいけん)	丹波篠山市立西紀みなみ 幼稚園	丹波篠山市	2024/10/9	37
213	エコロコ(デビュー)	神戸市立灘すずかけ幼稚 園	神戸市灘区	2024/10/9	48
214	エコロコ(実践研修)	明泉寺保育所	神戸市長田区	2024/10/10	15
215	エコロコ(しそんたいけん)	なごみ保育園	神戸市西区	2024/10/10	34
216	エコロコ(デビュー)	洲本市立都志保育園	洲本市	2024/10/11	25
217	エコロコ(えんそく)	認定こども園照福こども園	朝来市	2024/10/11	37
218	エコロコ(えんそく)	認定こども園みつみ	丹波市	2024/10/11	68
219	エコロコ(おやこ)	パンドー神戸青少年科学 館	神戸市中央区	2024/10/13	51
220	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園さちよ	丹波市	2024/10/15	18
221	エコロコ(デビュー)	伊丹市立さくらだいこども園	伊丹市	2024/10/16	168
222	エコロコ(えんそく)	認定こども園わだ	丹波市	2024/10/16	24
223	エコロコ(しそんたいけん)	オリンピア神戸北保育園	神戸市北区	2024/10/16	70
224	エコロコ(えんそく)	柏原子育て学習センター	丹波市	2024/10/17	30
225	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園神戸親和大学 附属親和幼稚園	三田市	2024/10/17	25
226	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園さちよ	丹波市	2024/10/17	19
227	エコロコ(しそんたいけん)	梅ノ木ぐじら保育園	伊丹市	2024/10/18	29
228	エコロコ(えんそく)	認定こども園かすが森の子 園	丹波市	2024/10/18	38

229	エコロコ(しそんたいけん)	姫路市立広畠第二幼稚園	姫路市	2024/10/18	29
230	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/10/18	11
231	エコロコ(おやこ)	考古博物館	播磨町	2024/10/19	47
232	エコロコ(えんそく)	高取台幼稚園	神戸市長田区	2024/10/22	36
233	エコロコ(しそんたいけん)	神戸市立長田東保育所	神戸市長田区	2024/10/22	44
234	エコロコ(デビュー)	姫路市立花田幼稚園	姫路市	2024/10/22	54
235	エコロコ(実践研修)	芦屋市立緑保育所	芦屋市	2024/10/22	9
236	エコロコ(しそんたいけん)	宝塚市立めふ保育所	宝塚市	2024/10/22	27
237	エコロコ(しそんたいけん)	うわがいけ保育園	明石市	2024/10/23	75
238	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立鳩里保育園	加古川市	2024/10/23	42
239	エコロコ(デビュー)	船場御坊幼稚園	姫路市	2024/10/23	53
240	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/10/23	20
241	エコロコ(デビュー)	学校法人くるみの丘 くるみ幼稚園	西宮市	2024/10/24	71
242	エコロコ(デビュー)	関西学院内保育施設ぽぶら保育園	西宮市	2024/10/24	18
243	エコロコ(えんそく)	認定こども園ぬぬぎ	丹波市	2024/10/24	15
244	エコロコ(しそんたいけん)	高浜コスモスこども園	姫路市	2024/10/24	14
245	エコロコ(しそんたいけん)	丹波篠山市立古市幼稚園	丹波篠山市	2024/10/25	11
246	エコロコ(デビュー)	どんぐりっこすみよし	神戸市東灘区	2024/10/25	55
247	エコロコ(実践研修)	立羽坂保育所	神戸市兵庫区	2024/10/25	29
248	エコロコ(おやこ)	考古博物館	播磨町	2024/10/26	73
249	エコロコ(えんそく)	にじの彩保育園	尼崎市	2024/10/28	22
250	エコロコ(しそんたいけん)	さんだのもり保育園	三田市	2024/10/29	14
251	エコロコ(しそんたいけん)	三田虹の子保育園	三田市	2024/10/29	15
252	エコロコ(しそんたいけん)	三田市立三輪幼稚園	三田市	2024/10/29	39
253	エコロコ(しそんたいけん)	高羽COCORO	神戸市灘区	2024/10/29	21
254	エコロコ(デビュー)	神戸市立御影保育所	神戸市東灘区	2024/10/29	60
255	エコロコ(しそんたいけん)	養父市立養父こども園	養父市	2024/10/29	15
256	Kidsキャラバン	おさかおのこども園	豊岡市	2024/10/30	130
257	エコロコ(デビュー)	伊丹市立ひかり保育園	伊丹市	2024/10/30	28
258	エコロコ(デビュー)	第一仏光こども園	たつの市	2024/10/30	31
259	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立西神吉幼稚園	加古川市	2024/10/30	3
260	エコロコ(しそんたいけん)	加古川市立東神吉こども園	加古川市	2024/10/30	19
261	エコロコ(デビュー)	学校法人和弘学園 めいまいピーノこども園	明石市	2024/10/31	79
262	エコロコ(えんそく)	洲本幼稚園	洲本市	2024/10/31	18
263	エコロコ(実践研修)	神戸市立星稜台保育所	神戸市垂水区	2024/10/31	16
264	Kidsキャラバン	たいようこども園	養父市	2024/10/31	110
265	エコロコ(えんそく)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/11/1	50
266	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/11/1	11
267	エコロコ(デビュー)	社会福祉法人ときわぎ会 四恩こども園	多可郡多可町	2024/11/6	29
268	エコロコ(デビュー)	神戸さくら保育園	神戸市灘区	2024/11/6	26
269	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/11/7	11
270	エコロコ(デビュー)	加茂こども園	加東市	2024/11/7	58
271	エコロコ(デビュー)	猪名川保育園	猪名川町	2024/11/7	87
272	エコロコ(デビュー)	神戸市立東灘本庄保育所	神戸市東灘区	2024/11/8	43
273	エコロコ(デビュー)	武庫コリス保育園	尼崎市	2024/11/8	44
274	エコロコ(しそんたいけん)	明石市立中尾保育所	明石市	2024/11/12	49
275	エコロコ(デビュー)	川西市立多田保育所	川西市	2024/11/12	58
276	エコロコ(デビュー)	高砂市立阿弥陀こども園	高砂市	2024/11/12	130
277	エコロコ(デビュー)	出石愛育園	豊岡市	2024/11/13	52
278	エコロコ(デビュー)	川西市立川西南保育所	川西市	2024/11/13	71
279	エコロコ(えんそく)	氷上子育て学習センター	丹波市	2024/11/13	7
280	エコロコ(えんそく)	認定こども園あおがき	丹波市	2024/11/13	23
281	エコロコ(デビュー)	甲子園東幼稚園	西宮市	2024/11/14	74
282	Kidsキャラバン	甲子園口幼稚園	西宮市	2024/11/14	218
283	エコロコ(えんそく)	リトルナーサリー	丹波市	2024/11/15	6
284	エコロコ(えんそく)	ふじ幼稚園	三田市	2024/11/15	113
285	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/11/15	11

286	Kidsキャラバン	市川町立いちかわ東こども園	市川町	2024/11/16	120
287	エコロコ(デビュー)	丹波篠山市立岡野幼稚園	丹波篠山市	2024/11/19	19
288	エコロコ(デビュー)	三木市立三樹幼稚園	三木市	2024/11/19	9
289	エコロコ(デビュー)	明石市立大久保南幼稚園	明石市	2024/11/20	190
290	エコロコ(デビュー)	姫路市立豊富保育所	姫路市	2024/11/20	18
291	エコロコ(しそんたいけん)	西宮市立学文殿保育所	西宮市	2024/11/21	49
292	エコロコ(しそんたいけん)	若草幼稚舎	三田市	2024/11/22	90
293	エコロコ(デビュー)	多聞こども園	加西市	2024/11/22	36
294	Kidsキャラバン	川西市立川西北こども園	川西市	2024/11/26	140
295	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園ほそだ	神戸市長田区	2024/11/26	28
296	エコロコ(実践研修)	考古博物館	播磨町	2024/11/27	26
297	エコロコ(デビュー)	芦屋こばと保育園	芦屋市	2024/11/27	10
298	エコロコ(デビュー)	ハートランドCampus	神戸市垂水区	2024/11/28	66
299	Kidsキャラバン	つまこども園	西脇市	2024/11/28	96
300	エコロコ(デビュー)	洲本市立なのはなこども園	洲本市	2024/11/28	107
301	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/11/29	11
302	エコロコ(しそんたいけん)	幼保連携型認定こども園 同朋保育園	神戸市灘区	2024/12/4	20
303	エコロコ(デビュー)	川西中央保育所	川西市	2024/12/5	74
304	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2024/12/6	11
305	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2025/1/17	11
306	Kidsキャラバン	浜風あすのこども園	芦屋市	2025/1/22	119
307	Kidsキャラバン	幼保連携型認定こども園 泉保育園	淡路市	2025/1/23	95
308	Kidsキャラバン	赤穂あけばの幼稚園	赤穂市	2025/1/28	66
309	Kidsキャラバン	赤穂市立有年幼稚園	赤穂市	2025/1/29	6
310	Kidsキャラバン	赤穂市立有年保育所	赤穂市	2025/1/29	6
311	Kidsキャラバン	赤穂市立原幼稚園	赤穂市	2025/1/29	9
312	エコロコ(デビュー)	三田けやき台保育園	三田市	2025/1/30	18
313	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2025/1/31	11
314	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2025/2/7	11
315	エコロコ(デビュー)	尼崎市立武庫南保育所	尼崎市	2025/2/12	67
316	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2025/2/14	11
317	エコロコ(おやこ)	あいな里山公園	神戸市北区	2025/2/15	45
318	エコロコ(デビュー)	三田けやき台保育園	三田市	2025/2/19	24
319	エコロコ(デビュー)	千草こどもの園	洲本市	2025/2/19	64
320	エコロコ(デビュー)	尼崎市立水堂保育所	尼崎市	2025/2/26	54
321	エコロコ(デビュー)	加古川市立尾上幼稚園	加古川市	2025/2/27	54
322	エコロコ(しそんたいけん)	認定こども園いるか幼稚園	西宮市	2025/3/7	123
323	エコロコ(しそんたいけん)	神戸鹿の子幼稚園	神戸市北区	2025/3/7	11
324	エコロコ(デビュー)	三木市立三樹幼稚園	三木市	2025/3/11	9
325	エコロコ(デビュー)	宝塚市安倉中保育所	宝塚市	2025/3/18	37
326	エコロコ(デビュー)	きらり保育園	神戸市東灘区	2025/3/19	70
327	エコロコ(デビュー)	尼崎市立次屋保育所	尼崎市	2025/3/19	38

14,840

3. 学校キャラバン

No.	事業名	実施場所	所在地	開催期間	ビジター数
1	小学校キャラバン	丹波篠山市立西紀小学校	丹波篠山市	2024/5/21	130
2	小学校キャラバン	神戸市立櫛谷小学校	神戸市西区	2024/9/26	102
3	小学校キャラバン	神戸市立夢野の丘小学校	神戸市兵庫区	2024/11/7	573
4	わだやマーケット	県立和田山高等学校	朝来市	2024/11/16	200
5	小学校キャラバン	南あわじ市立湊小学校	南あわじ市	2024/11/19	90
6	小学校キャラバン	宝塚市立長尾小学校	宝塚市	2024/11/20	300
7	小学校キャラバン	伊丹市立花里小学校	伊丹市	2024/11/21	180
8	小学校キャラバン	姫路市立家島小学校	姫路市	2025/1/17	58

1633

【共催・協力・後援事業等】

実施主体	事業名	内容	実施場所	実施日・期間	参加者数	連携形態	
1 兵庫県立考古博物館	六甲高山植物園特別企画「牧野の足あと～博士と関西の仲間たち～」	牧野富太郎に関する展示	六甲高山植物園	令.6.3.16.-令.6.8.15	29860	協力	
2 神戸市	兵庫県立考古博物館令和6年春特別展「動物と考古学～愛でる、使う、食べる～」	動物標本の展示	兵庫県立考古博物館 特別展示室	令.6.4.20.-令.6.6.30.	11201	共催	
3 神戸市	神戸市埋蔵文化財センター令和6年度春季企画展示「遺跡食堂」	遺跡発掘遺物の展示	神戸市埋蔵文化財センター企画展示室（住所：神戸市西区糸谷台6丁目1）	令.6.4.20.-令.6.6.23.	6306	共催	
4 公益財団法人兵庫丹波の森協会	昆虫大捜査線 in 丹波の森公苑	昆虫採集と観察会	兵庫県立丹波の森公苑	令.6.5.3.	229	共催	
5 ソニーグループ株式会社 サステナビリティ推進部 環境グループ	わお！わお！生物多様性プロジェクト「第9回わお！な生きものフォトコンテスト」写真展	生物写真の展示	兵庫県立人と自然の博物館 3F展示ギャラリー	令.6.6.8.-令.6.7.7.	13861	共催	
6 徳島県立あすたむらんど子ども科学館	GW企画展「あすたむ昆虫展」	昆虫標本の展示	あすたむらんど徳島子ども科学館特別展示室	令.6.4.27.-令.6.5.6.	11891	共催	
7 NPO法人 北播磨市民活動支援センター	自然観察サポートチーム活動への支援事業	自然観察会の監督指導	小野市など	令.6.4.-令.7.3.	155	共催	
8 (公財) 兵庫丹波の森協会	丹波の森 KIDSプログラム	子供向け行事の支援	丹波の森公苑	令.6.5.3.-令.6.12.1.	1640	共催	
9 京都府立植物園	恐竜時代の植物展	植物化石の展示	京都府立植物園	令.6.7.19.-令.6.8.25. 令.6.6.1.-令.6.6.23.	12602	協力	
10 兵庫県土木部総合治水課	知ろう！学ぼう！総合治水展	治水、防災県連の展示	ひとはくサロン・コレクションナリウム北側駐車場		12868	共催	
11 弥生が丘 自治会	弥生ふるさとまつり	深田公園の夏祭り	弥生小学校グラウンド	令.6.8.17.	3000	協力	
12 島根県立三瓶自然館	令和6年度夏期企画展「THE 蜂」	蜂の標本展示	島根県立三瓶自然館	令.6.7.13.-令.6.9.29.	33861	協力	
13 徳島県立博物館	トクシマ恐竜展2024	恐竜化石の展示	徳島県立博物館	令.6.7.16.-令.9.19.	45597	協力	
14 兵庫県丹波市立教育委員会	丹波竜化石工房 2024年度夏期特別展「BIGs～丹波竜と竜脚類の進化～」	恐竜化石の展示	丹波市立丹波竜化石工房	令.6.7.20.-令.9.23.	19851	協力	
15 国立科学博物館	特別展「鳥～ゲノム解析で解き明かす新しい鳥類の系統～」	鳥標本の展示	国立科学博物館 特別展示室	令.6.11.2.-令.7.2.24.	297027	協力	
16 明石海峡公園管理センター	2024「サマーフェスタ」	公園植栽植物の展覧会	国営明石海峡公園	令.6.7.13.-令.6.9.1.	95556	協力	
17 吹田市立博物館	市民による夏季展示「めぐる・かわる・つなぐ・さがしてみよう！すいたの四季」	吹田の生き物の展示	吹田市立博物館 特別展示室	令.6.7.20.-令.8.25.	1287	協力	
18 洲本市立淡路文化史料館	夏休みこどもミュージアムデー	博物標本の展示	洲本市立淡路文化史料館	令.6.8.11.	288	協力	
19 武庫川流域環境保全協議会	皿池湿原を訪ねるエコバスツアー	湿地の生き物の観察会	大セミナー室	令.6.8.17.	16	協力	
20 淡路市教育委員会事務局	野島断層 夏の親子体験教室	地質関係の勉強会	北淡震災記念公園 野島断層保存館およびセミナーハウス	令.6.8.3.	35	共催	
21 兵庫県教育委員会事務局 高校教育課	SSH高校生ポスター展示	高校生の自由研究発表会	ひとはく3階ギャラリー	令.6.8.3.-令.6.9.23.	39421	協力	
22 ディラノサウルスレース in 丹波竜の里実行委員会	ディラノサウルスレース in 丹波竜の里 2024	恐竜の着ぐるみを使った行事	兵庫県立丹波年輪の里	令.6.10.19.	中止	協力	
23 播磨中央公園管理事務所	昆虫大捜査線 in はりちゅう（播磨中央公園）	昆虫採集と観察会	県立播磨中央公園 芝生広場	令.6.10.6.	220	共催	
24 三田市里山保全課	皿池湿原 見学会	湿地の生き物の観察会	ひとはく中セミナー室・皿池湿原	令.6.8.24.	30	協力	
25 兵庫県教育委員会阪神教育事務所	令和6年度阪神地区「ひょうご教育の日」制定記念事業	教育関係の行事	宝塚市立文化施設 ソリオホール	令.6.11.2.	240	共催	
26 全国科学博物館協議会	全国科学博物館協議会 令和6年度理事会・総会、第32回研究発表大会	博物館関連の研究発表会	人と自然の博物館	令.7.2.12.-令.7.12.14.	473	共催	
27 兵庫県・神戸市公園協会グループ共同体 明石海峡公園管理センター	あわジオフェスティバル2024	恐竜化石関連の展示	国営明石海峡公園 (淡路地区)	令.6.12.7.-令.7.1.13.	33626	協力	
28 氷上回廊水分れフィールド ミュージアム	丹波市立氷上回廊水分れフィールド ミュージアム 冬季特別展「檜皮葺き家屋関係の展示皮葺展」	氷上回廊水分れ フィールドミュージアム	氷上回廊水分れ フィールドミュージアム	令.6.12.18.-令.7.2.16.	2657	協力	
29 兵庫県立図書館	子ども向け講座「しづくぶつ探検～植物あそび体験と葉っぱのミニ図鑑づくり～」	植物に関する採集と観察会	兵庫県立図書館研修室および明石公園	令.6.12.8.	23	協力	
30 淡路市教育委員会事務局	野島断層普及講演会 2025	地震に関する展示	北淡震災記念公園 セミナーハウス	令.7.1.25.	123	協力	
31 兵庫県丹波市教育委員会	丹波竜フェスタ 2024	恐竜化石の展示	山南住民センター 他		2024/12/1	381	協力
32 南あわじ市教育委員会	南あわじ市図書れきしまつり	化石関連の展示	南あわじ市立図書館	令.7.3.22.	280	協力	
33 ボランティア団体ユニー・アイ・アソシエーション	兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）犠牲者のつどい 第30回あなたの思いを灯してください～失った命の数をカウントの灯火に込め～ 第30回開催テーマ「観応知来～あの日の思い 明日への奇跡～」	震災追悼集会	昆陽池公園 南広場	令.7.1.16.-令.7.1.17.	不明*	協力	

フロアサービス実績一覧（711回 のべ31,133人）

デジタル紙芝居（285回 のべ13,072人）

イベント名	回数	参加者数
デジタル紙芝居「アリマキのドロップ」	5	183
デジタル紙芝居「アンモナイト物語」	10	577
デジタル紙芝居「オランとウーたんのジャングル探検記」	30	1,393
デジタル紙芝居「くるりんひらりん空の旅」	8	369
デジタル紙芝居「コウちゃんの60日間」	16	620
デジタル紙芝居「ころころだんちゃん」	21	962
デジタル紙芝居「ススキ草原のオーケストラ」	7	357
デジタル紙芝居「スマスネズミと100年の森」	18	796
デジタル紙芝居「タヨウ星人メリメリの冒険」	15	741
デジタル紙芝居「たんぽぽレストラン」	8	301
デジタル紙芝居「ちいさなバッタゴロー」	15	715
デジタル紙芝居「はくぶつかんのいちにち」	10	462
デジタル紙芝居「ぶくぶくあわわ～森から川へのおりもの～」	15	742
デジタル紙芝居「ぽこぽこぽこ～森をつなぐ～」	4	173
デジタル紙芝居「ヤマモモの長い旅」	14	671
デジタル紙芝居「ゆめのつづき」	10	482
デジタル紙芝居「水はともだち」	10	447
デジタル紙芝居「丹波の恐竜たんたんのひとはくナイトミュージアム」	22	1,011
デジタル紙芝居「丹波の恐竜タンタンものがたり」	24	1,097
デジタル紙芝居「六甲のうりんぼ」	23	973
合計	285	13,072

展示室ツアー（263回 のべ4,048人）

イベント名	回数	参加者数
展示解説「3階展示室ダイジェストツアー」	26	236
展示解説「クモってドンナン？ツアー」	21	216
展示解説「ひょうごのどうぶつツアーハウス」	90	1,394
展示解説「ひょうごの恐竜かせきツアー」	17	406
展示解説「ひょうごの自然じまんツアー」	6	15
展示解説「ボルネオジャングル探検ツアー」	33	817
展示解説「海の仲間たちツアー～大きな骨は何の骨？～」	70	964
計	263	4,048

フロアスタッフとあそぼう（78回 のべ5,944人）

イベント名	回数	参加者数
フロアスタッフとあそぼう「おひなさまのタペストリーをつくろう！」	1	27
フロアスタッフとあそぼう「お花のモビール」	2	45
フロアスタッフとあそぼう「カタツムリのペーパークイリング」	1	30
フロアスタッフとあそぼう「きのこのペーパーバッグ！」	1	31
フロアスタッフとあそぼう「きょうりゅう骨パズル」	1	27
フロアスタッフとあそぼう「クマのぼうしをつくろう！」	2	54
フロアスタッフとあそぼう「クリスマスマグネットをつくろう！」	1	22
フロアスタッフとあそぼう「くるくるとぶタネ」	2	47
フロアスタッフとあそぼう「コウノトリになりきろう！」	2	54
フロアスタッフとあそぼう「どうぶつソーマトロープ」	2	47
フロアスタッフとあそぼう「どうぶつビンゴ」	2	53
フロアスタッフとあそぼう「ハロウィン★クモのモールづくり！」	2	45
フロアスタッフとあそぼう「ひとはく〇×クイズ大会」	2	85
フロアスタッフとあそぼう「ひとはく宝さがしラリー」	4	105
フロアスタッフとあそぼう「ひとはく万華鏡をつくろう！」	2	54
フロアスタッフとあそぼう「ミニおさかな釣りセットをつくろう」	1	23
フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」	13	288
フロアスタッフとあそぼう「画はくの日スペシャル～雨水をためるおうちを描いてみよう～」	1	14
フロアスタッフとあそぼう「海のガーランド」	2	47
フロアスタッフとあそぼう「恐竜のオーナメントをつくろう！」	1	26
フロアスタッフとあそぼう「恐竜プラバンづくり」	2	47
フロアスタッフとあそぼう「川でさかなつり」	4	104
フロアスタッフとあそぼう「大きなクモをみんなでつくろう」	1	27
フロアスタッフとあそぼう「落ち葉でカードをつくってみよう！」	2	45
フロアスタッフとあそぼう「新春！ひとはくおみくじ」	8	1,481
フロアスタッフとあそぼうGW特別企画「チョウがいっぱい」	9	1,345
フロアスタッフとあそぼう夏休み特別企画「クモがいっぱい」	7	1,771
計	78	5,944

ワークショップ（25回 のべ6,643人）

イベント名	回数	参加者数
とっても簡単！化石のレプリカづくり	14	3,631
ひとはくストラップづくり	2	581
ひとはく缶バッジづくり	9	2,431
計	25	6,643

ひとはく探検隊（18回 のべ481人）

イベント名	回数	参加者数
ひとはく探検隊「『さとやま』の中をあるこう」	1	13
ひとはく探検隊「いきものの音を見てみよう」	1	25
ひとはく探検隊「キノコGETだぜ！」	1	23
ひとはく探検隊「ダンゴムシをさがそう」	1	24
ひとはく探検隊「ちいさい秋を顕微鏡でさがそう」	2	33
ひとはく探検隊「どんぐりをさがそう！」	1	28
ひとはく探検隊「はかせとムシさがし」	1	21
ひとはく探検隊「ひとはくってなあに？」	1	12
ひとはく探検隊「ひとはくの妖怪さがし」	1	28
ひとはく探検隊「ひとはく研究員と一緒に、恐竜時代の岩石から化石をさがそう！」	4	175
ひとはく探検隊「秋の昆虫かんさつ」	1	22
ひとはく探検隊「春の昆虫かんさつ」	1	19
ひとはく探検隊「水辺のいきものを捕ろう」	1	33
ひとはく探検隊「石や化石をさがそう」	1	25
合計	18	481

はかせと学ぼう・はかせとつくろう（42回 のべ945人）

イベント名	回数	参加者数
はかせとつくろう！「着れなくなったお気に入りのTシャツからバッグをつくろう！」	3	16
はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」	4	87
はかせと学ぼう！「けんちくかの日」	1	26
はかせと学ぼう！「ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！～クリスマスバージョン～」	3	28
はかせと学ぼう！「ちいさな、ちいさな、化石をさがそう！」	6	71
はかせと学ぼう！「はかせと一緒に自分だけの博物館をつくろう！」	1	25
はかせと学ぼう！「ろ過実験コンテスト」	1	17
はかせと学ぼう！「化石を掘り出そう！」	9	238
はかせと学ぼう！「花札をつくってあそぼう！」	1	21
はかせと学ぼう！「骨をみてみよう！」	1	24
はかせと学ぼう！「植物標本をつくってみよう！」	2	44
はかせと学ぼう！「石こうで化石のレプリカをつくろう！」	6	152
はかせと学ぼう！「妖怪盆おどり」	1	55
はかせと学ぼう！「立体魚拓にチャレンジ！」	2	48
はかせと学ぼう！形であてる化石クイズ「さわってアンモ」	1	93
計	42	945

特注セミナー（205回 のべ 10,309人）

外部資金導入状況

◆科研費等助成金

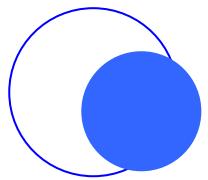
助成課題名	助成者	種別	代表者名（所属）	分担者名（館員）	助成金額（万円）
1 後期完新世の気候変動・人為的環境改変に対する水圈生態系の応答とメカニズム	日本学術振興会	基盤研究 (C)	廣瀬孝太郎		85
2 骨断面形状から探る白亜紀鳥類の水生適応とその進化的意義	日本学術振興会	若手研究	田中公教		150
3 AI牧野富太郎をつくる 高精度な植物種自動判定システムの構築	日本学術振興会	基盤研究 (C)	高野温子	橋本佳延	155
4 雜種化・単為生殖化-“見えない”多様性喪失への繁殖干渉関与の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	西田佐知子（名古屋大学総合博物館・准教授）	高野温子	5
5 热帶の植物多様性の総点検：生物学的種概念に基づいてタイ産單子葉植物の種を捉え直す	日本学術振興会	国際共同研究強化(B)	田村 実（京都大学・教授）	李忠建	1.3
6 フジツボ類における蛍光タンパク質の多様性と機能の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	頼末武史		150
7 貝殻を利用する矮小シクリッドの平行進化および側所的種分化の機構解明	日本学術振興会	基盤研究 (B)	高橋鉄美	京極大助	231
8 花の寿命をめぐる花粉とめしべの相互作用	日本学術振興会	基盤研究 (B)	京極大助	高橋鉄美	364
9 コミュニケーション行動のリズム同調に関する探索的研究：海鳥の求愛ダンスをモデルに	日本学術振興会	若手研究	太田菜央		286
10 消失進化から再考する鳥類音声コミュニケーションの多様性	日本学術振興会	基盤研究 (C)	相馬雅代（北海道大学・教授）	太田菜央	6.5
11 小規模公園群の一括管理を通じた規範的パークマネジメント手法	日本学術振興会	基盤研究 (C)	赤澤宏樹		60
12 防災教育資源としての「物語性テキスト」のエコクリティシズム的分析とその活用	日本学術振興会	基盤研究 (C)	高田知紀		100
13 地域再生に資する「祭祀の場」と「公的な場」との統合的マネジメント手法に関する研究	日本学術振興会	基盤研究 (C)	上甫木昭春（大阪公立大学・客員研究員）	大平和弘	15
14 地方住宅供給公社を活用した公益型タウンマネジメント導入によるニュータウン再生研究	日本学術振興会	若手研究	福本 優		65
15 人口減少期における遊休農地の創造的粗放管理への転換に向けたガバナンスの再構築	日本学術振興会	基盤研究 (C)	衛藤彬史		182
16 伝統的農業システムの動的保全に向けた進化メカニズムに関する日中比較分析	日本学術振興会	国際共同研究強化(B)	高田晋史（神戸大学・准教）	衛藤彬史	91
17 科学系博物館におけるニューロダイバシティーの実現：展示手法と実践モデルの提案	日本学術振興会	基盤研究 (A)	稻垣成哲（立教大学・教授）	石田弘明	30
18 大陸島における移入樹木の分布拡大・生態系改変のリスク評価：奄美群島のアカギを例に	日本学術振興会	基盤研究 (C)	黒田有寿茂	石田弘明	91

19	ペットや園芸として人気の高い昆虫および植物における遺伝的搅乱の実態解明	日本学術振興会	若手研究	中濱直之	156
20	複数の草原性チョウ類の遺伝解析に基づく保全単位の地理構造と保全意義の提示	日本学術振興会	基盤研究 (B)	大脇 淳（山梨県立富士山科学研究所・研究員） 中濱直之	50
21	半自然草原の植物相の多様性・固有性に基づく保全価値評価：自然草原との比較	日本学術振興会	基盤研究 (B)	丑丸 敦史（神戸大学教授） 中濱直之	75
22	持続的な送粉サービスに向けたツツハナバチ類の多様性評価と保全管理手法の構築	日本学術振興会	基盤研究 (B)	横井智之（筑波大学助教） 中濱直之	70
23	樹液の賑わいはなぜ消えた？—雑木林のキーストーン・エンジニア仮説の広域検証	日本学術振興会	基盤研究 (C)	宮下 直（東京大学教授） 中濱直之	30
24	シカ過彩食に伴う植生の消失と回復が生物多様性と生態系に及ぼす影響の解明	日本学術振興会	基盤研究 (C)	松岡 俊将（京都大学講師） 中濱直之	30
25	堆積物を用いた長期の沿岸環境変化とその駆動要因の解明	瀬戸内海研究会議事務局		廣瀬孝太郎	122
26	触って学ぶ鳥類のからだと生態：体験型学習キット	財) 全国科学博物館振興財団		田中 公教	40
27	河岸水際の微環境に光を当てる：間隙性昆虫類の種多様性の評価と遺伝的重要性の検証	公益財団法人中辻創智社		山田 量崇	95
28	日台共同 新種発見プロジェクト	兵庫県立大学特別研究プロジェクト推進事業		山崎 健史	100
29	連坦するニュータウンの個別性を考慮した郊外地域再生の全体最適化に関する研究	(一財) 民間都市開発推進機構 都市再生研究助成金		福本 優	99
30	アップサイクルかるた	全国科学館連絡協議会 展示物制作助成		衛藤彬史	40
31	保全ゲノミクスによる保護増殖事業対象種の存続可能性評価	環境研究総合推進費		井鶩裕司（京都大学・教授） 中濱直之	316
					合計 3,291

◆受託研究等

件名	委託元	受託者	分担者名(館員)	金額(万円)
1 丹波竜化石工房拡充工事にかかる展示作成業務	株式会社日展	田中公教	池田忠広	350
2 篠山層群試掘調査実施業務	丹波市	田中公教	池田忠広・生野賢司	17
3 野島断層の保存・活用に関する研究業務	淡路市	生野賢司	加藤茂弘	30
4 夢舞台公苑温室展示改修に伴う展示資料作成業務	県立淡路夢舞台公苑 温室「あわじグリーン館」	生野賢司	田中公教・池田忠広	99
5 花寿命をめぐる花粉とめしべの敵対的な相互作用とその進化	国立研究開発法人 科学技術振興機構	京極 大助		468

6	ミツカンよかわビオトープの自然環境資源を発掘・活用する手法に関する研究	株式会社Mizkan Partners	藤本真里	75
7	鳴門海峡の渦潮	兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録 推進協議会	大平和弘	廣瀬孝太郎・生野賢司・加藤茂弘
8	フラワータウン再生アクションプラン推進支援業務	三田市	福本 優	高田知紀
9	コーディネーターの育成業務	(公財) 兵庫県園芸・公園協会	福本 優	100
10	「農業特区」養父市における持続可能な農業・農村の発展に関する共同研究	養父市	衛藤彬史	藤本真里
11	山桜の苗づくり事業業務	三田市	石田弘明	57
12	「エスペック50年の森」の生物多様性調査	エスペック 株式会社	石田弘明	橋本佳延・黒田有寿茂・山田量崇・山崎健史
13	2024年度Daigasグループ等における生物多様性対応関連業務	大阪ガス 株式会社 総務部	橋本佳延	石田弘明・黒田有寿茂
14	令和6年度株式会社竹中工務店における生物多様性対応関連業務	株式会社 竹中工務店	橋本佳延	110
15	第11回 再度山永久植生保存地調査委託業務	神戸市	橋本佳延	黒田有寿茂
16	ブイブイの森（南公園）里山保全・育成プロジェクト里山担い手養成業務	三田市	橋本佳延	石田弘明・黒田有寿茂
17	三田市有馬富士自然学習センター プログラム運営業務	三田市	八木 剛	石田弘明・小鎧誓治
				合計 4,361



利用案内

■開館時間

10時～17時（入館は16時30分まで）

■休館日

月曜日（祝日・休日の場合はその翌日）

年末年始・メンテナンスによる休館期間有

*ゴールデンウィーク期間中は休まず開館します。

■観覧料（令和6年5月1日現在）

一般

区分	個人	団体（20人以上）
大人	200円	150円
大学生	150円	100円
70歳以上	100円	50円
高校生以下	無料	無料

障がい者割引

区分	個人	団体（20人以上）
大人	50円	30円
大学生	30円	20円

*障がい者1名につきその介護者1名は無料

■ホロンピアホール

文化活動、学習等の催しに利用できます。（客席数500）

使用料（令和6年5月1日現在）

時間帯	9時～12時	13時～17時	9時～17時
（土日祝）	5,800円	7,300円	13,100円
（平日）	4,600円	5,900円	10,500円

附属設備の料金については別に定めます。

■交通

電車：神戸電鉄フラワータウン駅下車すぐ

バス：神姫バスフラワータウンセンターより下車すぐ

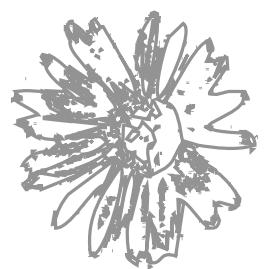
車：中国自動車道神戸三田インターより10分

■駐車場

バス 無料（要予約）

普通車は近隣の駐車場をご利用ください。





ANNUAL REPORT
of
Museum of Nature and Human Activities, Hyogo
For the Fiscal Year of 2023
Yayoigaoka 6, Sanda, Hyogo 669-1546, Japan